



のと看做し得るのであって、未精査故に確言は避けるものの、當稿に於ては、「青守司」による「獨租期青島所藏書籍」の青島からの發送とその札幌到着に就ては、これを1922<sub>[大正11]</sub>年度の第1四半期から第2四半期にかけての期間の如く暫定しておく。

「獨租期青島所藏書籍」の青島離港、當該被贈地への到着、竝にその受入登録年月日

- ◇東京帝國大學<sub>[簡稱「東京帝大」]</sub>宛寄贈「ウエルヘルム・コーン叢書」所載“福岡丸”の青島離港日付：  
1922<sub>[大正11]</sub>年5月1日
- ◇第四高等學校<sub>[簡稱「四高」]</sub>宛寄贈“函獲書籍目錄訂正表<sub>(書寫目錄及取文目錄)</sub>”<sub>[簡稱「函書目訂表1920<sub>III</sub>」]</sub>所添  
「青守司」發文書の日付：  
1922<sub>[大正11]</sub>年8月1日
- ◇「獨租期青島所藏書籍」の東北帝國大學<sub>[簡稱「東北帝大」]</sub>に於る受領月：  
1922<sub>[大正11]</sub>年9月
- ◇-1.「北海帝大」附屬圖書館に於る受入登録日付：  
1922<sub>[大正11]</sub>年10月5日
- ◇-2.「東北帝大」附屬圖書館に於る受入登録日付：  
1922<sub>[大正11]</sub>年12月25日

「青守司」が箇々の寄贈機關宛に「獨租期青島所藏書籍」を送付・寄贈する際には、原則として如下書目4種類①-④、⑤と訂正表④とを同添・後送した模様で、このうちの①“BVdKB 1920.”及び②“函書・圖目 1920<sub>II</sub>.”の送付に際しては、寄贈機關名竝に全機關宛書籍名を明示した“函本”と、その明示を缺く“図本”とが一括配布されたものと覺しく、③“函書追目 1920<sub>III</sub>.”に就ては、今のところ“函本”の遺存を識るのみである。又、後送書目の送付に就ても、既見事例に據る限り、それは長くて數箇月以内のことに屬す。

「青守司」接收・寄贈書目

- ①“BVdKB 1920.”<sub>[函本・図本]</sub>
- ②“函書・圖目 1920<sub>II</sub>.”<sub>[函本・図本]</sub>
- ③“函書追目 1920<sub>III</sub>.”<sub>[函本]</sub>
- ④“函書目訂表 1920<sub>III</sub>.”
- ⑤“膠圖藏目補 1922.”

「北大」附圖現藏「獨租期青島所藏書籍」關聯資料

- ①“BVdKB 1920.”<sub>[①函本・①図本]</sub>
- ②“函書・圖目 1920<sub>II</sub>.”<sub>[②函本・②図本]</sub>
- ③“函書追目 1920<sub>III</sub>.”<sub>[③函本]</sub>
- ④“「北海帝大」附圖受入簿<sub>[洋]</sub>1922-23.”
- ⑤“「北海帝大」附圖受入簿<sub>[和漢]</sub>1922-23.”
- ⑥“「北海帝大」附圖圖書カード”
- ⑦“「北大」青島資産一覽”

「青守司」が如何なる機關に如何なる書籍を寄贈したのかということに就き、その全貌を一覽し得るが如き類の資料を現状に於ては未搜到故、當面は、如下の痕蹟を唯一の手懸として、その具體的寄贈先を捜す他無い。即ち、①“BVdKB 1920.”<sub>[函本]</sub>、②“函書・圖目 1920<sub>II</sub>.”<sub>[函本]</sub>、及び③“函書追目 1920<sub>III</sub>.”<sub>[函本]</sub>の當該書籍の項に、例えば藍黒洋筆で記された $\forall$ 印<sub>(函本・図本)</sub>、赤鉛筆で付された傍線<sub>(函書・圖目 1920<sub>II</sub>、及び函書追目 1920<sub>III</sub>、中の「官有書籍」・「德華高等學堂藏書」乃至下線(全「膠州圖書館藏書」)、及び⑤膠圖藏目補 1922.)</sub>に於て既に付印された寄贈先機關名などが、その痕蹟である。斯く、「青守司」が如何なる機關に如何なる書籍を寄贈したのかということは、當該寄贈先機關の後繼機關に於て前掲①“BVdKB 1920.”<sub>[函本]</sub>、②“函書・圖目 1920<sub>II</sub>.”<sub>[函本]</sub>、及び③“函書追目 1920<sub>III</sub>.”<sub>[函本]</sub>の3書目が遺存している場合にのみ判ることであって、この場合には、當該機關宛の寄贈書冊数が、②“函書・圖目 1920<sub>II</sub>.”<sub>[函本]</sub>の表紙に、「官有書籍(洋書)・全(漢書)・德華高等學堂藏書(洋書)・全(漢書)・膠州圖書館藏書」に就ての小計のかたちで明記されている。<sup>10</sup> だが、孰れにしても、「獨租期青島所藏書籍」の具體的寄贈情況が判るのは、希有な事例に屬す。

この希有な事例のひとつに該當するのが、「北海帝大」宛寄贈書籍である。即ち、「北海帝大」附屬圖書館を引繼いだ「北大」附屬圖書館には、前掲4書目及び訂正表のうちの④「函書目訂表 1920<sub>III</sub>.”及び⑤「膠圖藏目補 1922.”を除く如上3種5類の書目(①-③)が現藏されていて、このうちの②“函書・圖目 1920<sub>II</sub>.”<sub>[函本]</sub>の表紙

<sup>10</sup> 「青守司」の所謂「官有書籍」・「德華高等學堂藏書」・「膠州圖書館藏書」とその藏書機關との對應に就ては、「青島守備軍側分類・整理區分とその“接收書目”への收載狀況」(持井・古市・Scherrmann 2010., 13頁)を請参照。又、*Minerva* xxii. 1913-1914. 所載獨逸租借期青島在設主要藏書機關並に高等學術機關の概況に就ては、補錄②<sub>[後掲142-4頁]</sub>を請併照。

には、各々“官有書籍(洋書)”49冊・“徳華高等學堂(洋書)”245冊・“膠州圖書館藏書”52冊の如き冊数が明示されており、<sup>11</sup>これを合算すると都合346冊となる。

念のため、筆者(持井)がその積算の基礎、即ち“青守司”が箇々の書目(①-③, ⑤)上に遺した痕蹟を辿りつつ、日本への將來後に合本されたものは“青守司”計數時の冊數に戻したうえで檢算してみたところ、<sup>12</sup>各々“官有書籍(洋書)”49冊<sup>[47點]</sup>・“徳華高等學堂(洋書)”245冊<sup>[135點]</sup>・“膠州圖書館藏書”51冊<sup>[43點]</sup>の都合51冊

- ◆1.“官有書籍(洋書)”寄贈數; “青守司”/筆者(持井): 49冊/49冊[47點]
- ◆2.“徳華高等學堂(洋書)”寄贈數; “青守司”/筆者(持井): 245冊/245冊[135點]
- ◆3.“膠州圖書館藏書”寄贈數; “青守司”/筆者(持井): 52冊/51冊[43點]

<sup>[43點]</sup>の都合345冊<sup>[337點]</sup>であった。<sup>13</sup>但、このうちの“膠州圖書館藏書”に就ては、“青守司”が未記録の儘で“北海帝大”宛に寄贈した1冊が遺存しており、<sup>14</sup>これを加えるならば、52冊<sup>[43點]</sup>となる。又、“徳華高等學堂(洋書)”に就ても、“青守司”が未記録の儘で“北海帝大”宛に寄贈した1冊が遺存しており、<sup>15</sup>これを加え

<sup>11</sup>「北大」附屬圖書館現藏“鹵書・圖目1920.11.”田本表紙(補録①-4、<sup>[後掲142頁]</sup>)を請参照。

<sup>12</sup>例えば、“二〇一八<sup>4-7</sup>”、“二〇一八<sup>8-13</sup>” (鹵書目1920.III, 51頁)など。

<sup>13</sup>官有書籍(洋書)に就ては、下記の訂正記事に従い、當該書籍(傍線(下線)赤鉛筆、訂記・消線(洋筆))を3冊と算えた。

◆“~~二七〇六~~<sup>29-30</sup> 伯林體育給組合 獨逸體操唱歌集 □ □” (鹵書目1920.II, 1335頁)

又、徳華高等學堂(洋書)に就ては、下記の訂正記事に従い、“青守司”は當該“~~二〇二七~~” (傍線(下線)赤鉛筆、訂記・消線)を算入しなかったものと看做し、“~~一〇六九~~” (傍線(下線)赤鉛筆、訂記・消線(赤色洋筆))に就ては、“北海帝大”の檢品時には缺けていたものの、“青守司”はこれをその“北海帝大”宛寄贈書籍として算入したものと看做した。

◆“~~二〇二七~~ ラム 内外馬匹名産地 一九〇一 □” (鹵書目1920.III, 52頁)

◆“~~ナシ~~ ~~一〇六九~~ ~~一~~ 裏高架索の農業 一九〇五 □” (鹵書目1920.II, 150頁)

因に、例えば下記の如き書籍に就ては、各々1點5冊[六六七(1-5)]、1點2冊[~~二~~ ~~三~~ (3-4)]の如く算えた。

◆“六六七(1-5) 獨逸農事協會 獨逸農事協會雜誌 皇曆三十二 二九〇六 五[冊]” (鹵書目1920.II, 144頁)

◆“~~二~~ (3-4) コンラデイ // 牧畜法 一九〇六 同二[冊]” (鹵書目1920.II, 147頁)

<sup>14</sup>“青守司”は、下記の“88015”に就き、例えば“<sup>a-b</sup>88015”の如く、これが1點2冊であることを明示してい

◆“88015 Schmitthener, Weinbau u. Weinbereitung.” BVdKB 1920-, S.184.

ないので、“青守司”の痕蹟に據って算えるならば1點1冊とす可きながら、如下の兩冊が、“北海帝大”側に於て“青守司”からの寄贈本としての受入手續を経て“北大”に現存してしていることに據れば、“青守司”から“北海帝大”宛寄贈が1點2冊であったことは明白である。

○“Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen 332. Bändchen / Weinbau und Weinbereitung Von Dr. F. Schmitthener in Geifenheim a. Rh. Mit 34 Abbildungen im Text Druck und Verlag von B. G. Teubner in Leipzig 1910”

K.B. {XVII, 88015} (背表紙天夾) \* {KB | Abt. XVII. Gr. □ Ord. Nr. 88015} (見返利紙地帳) \* «K.B \* T. \* | XVII, 88015» (監印; 題扉夾下小口) \* «K.B \* T. \* | □» (監印; S.17地角, S.45地角, S.61地角, S.95地角)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上夾) \* «北海帝大 ☆(45058) <OCT> <5> (22) ☆附圖» (題扉ウラ下夾)

○“Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen 332. Bändchen / Weinbau und Weinbereitung Von Dr. F. Schmitthener in Geifenheim a. Rh. Mit 34 Abbildungen im Text Druck und Verlag von B. G. Teubner in Leipzig 1910”

K.B. {□...015□} (背表紙天夾) \* {KB | Abt. XVII. Gr. □ Ord. Nr. 88015<sup>b</sup>} (見返利紙地帳) \* «K.B \* T. \* | XVII, 88015<sup>b</sup>» (監印; 題扉略夾小口) \* «K.B \* T. \* | □» (監印; S.43略夾小口, S.53略夾小口, S.113略夾小口)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上夾) \* «北海帝大 ☆(45057) <OCT> <5> (22) ☆附圖» (題扉ウラ下夾)

因に、膠州圖書館側の“88015”及び“88015<sup>b</sup>”の如き整理記号を填記した印影に據ると、“88015<sup>b</sup>”冊の膠州圖書館に於る受入手續は、1910年暮にその編纂作業を了えたBVdKB 1911.が、その翌年8月に於る刊行を控えた1911年5月以降の時期である(持井・古市・Scherrmann 2009., 10-11, 97-102頁)。

<sup>15</sup>「北海帝大」の圖書受入簿(“<sup>a</sup>北海帝大附屬圖書館受入簿[1922.X.5.]”(5頁))には、下記書目を“青守司”からの寄贈書籍として記載

◆“~~登錄~~ 冊數[451] 23 部 冊數[634] 番 號[1D48] 冊 數 □ 冊 名 Beiträge z. Pflanzenzucht. Heft 4. 出版地及 出版年 1914. 圖版 24il. 1pl. 頁 數 8+162. 大. 號 訂 □ 所 屬 [本館] 備 考 [寄贈] <sup>b</sup>北海帝大附屬圖書館受入簿[1922.X.5.] 5頁

るならば、246冊<sup>[136点]</sup>となる。その結果、筆者が確認し得た「青守司」の「北海帝大」宛寄贈書冊数は、“官有書籍(洋書)”49冊<sup>[47点]</sup>“徳華高等學堂(洋書)”246冊<sup>[136点]</sup>“膠州圖書館藏書”52冊<sup>[43点]</sup>の都合347冊<sup>[226点]</sup>ということになる。

他方、「北海帝大」側の当該書籍に対する圖書受入簿(㊦「北海帝大」附圖受入簿<sup>[洋]1922-23</sup>及び㊧「空」附圖受入簿<sup>[和漢]1922-23</sup>)も遺っているので、「北海帝大」側の受入書冊数を調べてみた。当該圖書受入簿は、洋書用・和漢書用孰れの場合も1書冊1登録番號となっており、㊦「北海帝大」附圖受入簿<sup>[洋]1922-23</sup>に於ては、第45027-第45330號<sup>[全304冊]</sup>がこれに相當し、<sup>16</sup> ㊧「空」附圖受入簿<sup>[和漢]1922-23</sup>に於ては、第36941號<sup>[全1冊]</sup>がこれに相當する。<sup>17</sup> その結果、「北海帝大」側の受入書冊数は都合305冊ということになり、これは「青守司」側寄贈書冊数より42冊少ないが、既に1冊本として合冊されていたものを「青守司」が8冊として算えたものや、日本への將來後に「北海帝大」側が合本して受入登録されたものがあり、これを「青守司」所算時の冊数に戻して算え直すと、その差は26冊ということになる。この寄贈冊数と受入冊数との相違に就ては、筆者としてもその原因を識りたいところだが、これを物語って呉れそうな資料に就ては、その存否すら現時點に於ては把握し得ずにいる。因に、「北海帝大」側の“官有書籍(洋書)”、“徳華高等學堂(洋書)”、及び“膠州圖書館藏書”に対する具體的受入書籍数は、下左(※1-※3)の如し(後掲付表㊦a・㊦b・㊦cを請併照)。

※1.“官有書籍(洋書)”受入数: 29冊 [20点]	※1.“官有書籍(洋書)”現藏册数: 28冊 [20点]
※2.“徳華高等學堂(洋書)”受入数: 241冊 [135点]	※2.“徳華高等學堂(洋書)”現藏册数: 237冊 [133点]
※3.“膠州圖書館藏書”受入数: 51冊 [42点]	※3.“膠州圖書館藏書”現藏册数: 50冊 [42点]

付表㊦a「北海帝大」宛寄贈“官有書籍”<sup>M.農業・林業・牧畜・漁業、O.雜書</sup>の受入及びその現藏狀況<sup>[青守司]考題時の算入方に倣う</sup>

		官有洋書 <sup>(北海 20点 29冊, 北大 現藏)</sup>		12点 26冊, 北大 現藏		20点 28冊	
		M.農業 <sup>(北海 19点 26冊, 北大 現藏)</sup>		11点 23冊, 北大 現藏		19点 25冊	
二〇五九	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇六〇	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇六一 a	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇六一 b	<sup>北海 北大 現藏</sup>
二〇六二	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇六三	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇六四(I)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇六四(II)	<sup>北海 北大 現藏</sup>
二〇六四(III)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇六四(IV)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇六七(I)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇六七(II)	<sup>北海 北大 現藏</sup>
二〇六七(III)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇六八	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇六九	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七〇	<sup>北海 北大 現藏</sup>
二〇七一	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七二 a	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七二 b	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七三	<sup>北海 北大 現藏</sup>
二〇七四(I)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七四(II)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七四(III)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七四(IV)	<sup>北海 北大 現藏</sup>
二〇七四(V)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七四(VI)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七五(I-VIII)	<sup>北海 北大 現藏</sup>		
二〇七六(I)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七六(II)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七六(III)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七六(IV)	<sup>北海 北大 現藏</sup>
二〇七六(V)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇七九	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇八〇(I)	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇八〇(II)	<sup>北海 北大 現藏</sup>
二〇八一	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇八五	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇八八	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二〇八九	<sup>北海 北大 現藏</sup>
		O.雜書 <sup>(北海 1点 3冊, 北大 現藏)</sup>		1点 3冊, 北大 現藏		1点 3冊	
二七〇六 28	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二七〇六 29	<sup>北海 北大 現藏</sup>	二七〇六 30	<sup>北海 北大 現藏</sup>		

している。当該書冊は、下記の書冊(實際には、第1巻<sup>[1911]</sup>、第2巻<sup>[1912]</sup>、及び第3巻<sup>[1913]</sup>の3號分を合冊<sup>[日本への將來前]</sup>したもの)の續編で、函書・圖目1920.iiの體裁に倣うと、“六五〇(4) 獨逸農作獎勵會 農作講習録 第四巻 一九一四 〇”とでも表示す可きものながら、「青守司」所製接收・寄贈書目中には未収録である。

<sup>16</sup> 北海帝大附圖受入簿<sup>[洋:45001-50000]</sup>、2-14頁。尚、第45062號、及び第45314-第45319號はその箇々の具體的項目欄を空欄としているもので、この7號に相當する書冊は現存していて、孰れもその前號書冊と書名乃至誌名を同じくするもので、その青島舊藏本であることも確認済み故、この7號に就ては、他の書冊の場合には明記されている“//”印が忘記されたものと看做した。

<sup>17</sup> 北海帝大附圖受入簿<sup>[和漢]1922-23</sup>、79頁。

學堂洋書(北海帝大) 135點 241冊; (北大) 131點 234冊; (北大) 133點 237冊

H. 自然科学(三) 動物・植物・礦物(北海帝大) 2點 3冊; (北大) 2點 3冊; (北大) 2點 3冊

四二八 (北海帝大) (北大) (北大)

五七三(1) (北海帝大) (北大) (北大)

五七三(2) (北海帝大) (北大) (北大)

L. 農業(北海帝大) 115點 208冊(含“\*”) ; (北大) 111點 201冊; (北大) 113點 204冊

四七二 (北海帝大) (北大) (北大);  
 三八四 (北海帝大) (北大) (北大);  
 六六八 (北海帝大) (北大) (北大);  
 四九二 (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三六 (北海帝大) (北大) (北大);  
 五三七 (北海帝大) (北大) (未);  
 五四二 (北海帝大) (北大) (北大);  
 五四六 (北海帝大) (北大) (北大);  
 六六七(4) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三〇三(3) (北海帝大) (北大) (北大);  
 卅(2) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(4) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(8) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(12) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(16) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(20) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(24) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(28) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(32) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(36) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(40) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(44) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(48) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(52) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(56) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(60) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(64) (北海帝大) (北大) (北大);  
 1(2) (北海帝大) (北大) (北大);  
 1(6) (北海帝大) (北大) (北大);  
 1(10) (北海帝大) (北大) (北大);  
 四〇一 (北海帝大) (北大) (北大);  
 一〇七四(1) (北海帝大) (北大) (北大);  
 一〇七五(1) (北海帝大) (北大) (北大);  
 一〇八五 (北海帝大) (北大) (北大);  
 卅(2) (北海帝大) (北大) (北大);  
 卅(6) (北海帝大) (北大) (北大);

六五〇 (北海帝大) (北大) (北大);  
 五五八 (北海帝大) (北大) (北大);  
 四六八七 (北海帝大) (北大) (北大);  
 二九八 (北海帝大) (北大) (北大);  
 三九(1) (北海帝大) (北大) (北大);  
 五四四 (北海帝大) (北大) (北大);  
 五三八 (北海帝大) (北大) (北大);  
 六六七(1) (北海帝大) (北大) (北大);  
 六六七(5) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三〇三(4) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(1) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(5) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(9) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(13) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(17) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(21) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(25) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(29) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(33) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(37) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(41) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(45) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(49) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(53) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(57) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(61) (北海帝大) (北大) (北大);  
 一〇七七 (北海帝大) (北大) (北大);  
 1(3) (北海帝大) (北大) (北大);  
 1(7) (北海帝大) (北大) (北大);  
 1(11) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三九七 (北海帝大) (北大) (北大);  
 一〇七四(2) (北海帝大) (北大) (北大);  
 一〇七五(2) (北海帝大) (北大) (未);  
 七一〇(7) (北海帝大) (北大) (北大);  
 卅(3) (北海帝大) (北大) (北大);  
 卅(7) (北海帝大) (北大) (北大);

□六五〇 (北海帝大) (北大) (未);  
 五五七 (北海帝大) (北大) (北大);  
 四三〇 (北海帝大) (北大) (北大);  
 二八〇(1) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三九(2) (北海帝大) (北大) (北大);  
 五四〇 (北海帝大) (北大) (北大);  
 五五二 (北海帝大) (北大) (北大);  
 六六七(2) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三〇三(1) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三〇三(5) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(2) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(6) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(10) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(14) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(18) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(22) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(26) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(30) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(34) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(38) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(42) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(46) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(50) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(54) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(58) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(62) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(65) (北海帝大) (北大) (北大);  
 1(4) (北海帝大) (北大) (北大);  
 1(8) (北海帝大) (北大) (北大);  
 二〇〇 (北海帝大) (北大) (北大);  
 七一〇(1) (北海帝大) (北大) (北大);  
 七一〇(3) (北海帝大) (北大) (北大);  
 七一〇(5) (北海帝大) (北大) (北大);  
 卅(8) (北海帝大) (北大) (北大);  
 卅(4) (北海帝大) (北大) (北大);  
 卅(8) (北海帝大) (北大) (北大);

五六九 (北海帝大) (北大) (北大);  
 一五九 (北海帝大) (北大) (北大);  
 四三四 (北海帝大) (北大) (北大);  
 二八〇(2) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三九(3) (北海帝大) (北大) (北大);  
 五四三 (北海帝大) (北大) (北大);  
 五五三 (北海帝大) (北大) (北大);  
 六六七(3) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三〇三(2) (北海帝大) (北大) (北大);  
 六五一(1) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(3) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(7) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(11) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(15) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(19) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(23) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(27) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(31) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(35) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(39) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(43) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(47) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(51) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(55) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(59) (北海帝大) (北大) (北大);  
 三三(63) (北海帝大) (北大) (北大);  
 1(1) (北海帝大) (北大) (北大);  
 1(5) (北海帝大) (北大) (北大);  
 1(9) (北海帝大) (北大) (北大);  
 六九二 (北海帝大) (北大) (北大);  
 卅(2) (北海帝大) (北大) (北大);  
 七一〇(4) (北海帝大) (北大) (北大);  
 卅(6) (北海帝大) (北大) (北大);  
 七一〇(1) (北海帝大) (北大) (北大);  
 卅(5) (北海帝大) (北大) (未);  
 卅(9) (北海帝大) (北大) (北大);

Ⅱ(10)	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	Ⅱ(11)	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	Ⅱ(12)	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七一二(1)	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
Ⅱ(2)	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	Ⅱ(4)	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	Ⅱ(5)	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	Ⅱ(6)	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
七一三	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七一四	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七一五	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七一六	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
七一七	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七一八	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七二一	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七二二	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
七二三	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七二四	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七二五	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七二六	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
七二八	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七二九	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七三〇	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七三一	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
七三二	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七三三	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七三四	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七三五	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
七三七	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇六四	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇六五	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇六六	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
一〇六七	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	一〇六八	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	ナシ一〇六九					一〇七〇	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
一〇七二	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	一〇七二	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	一〇七六	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	一〇七八	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
二〇七九	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	一〇八四	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇八六	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇八七	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
七三九	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七四〇	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七四一	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七四三	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
七四四	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七四五	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七四六	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七四七	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
七四八	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七四九	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七五〇	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七五一	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
七五二	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七五三	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七五四	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七五五	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
七五六	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七五七	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七五八	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	七五九	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
三九六	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;															

追目 學堂洋書 L. 農業《青守司》<sup>20</sup> 點 36 冊(不含誤); <sup>18</sup> 點 30 冊(《青守司》的算法); <sup>18</sup> 點 30 冊(Ⅱ); <sup>18</sup> 點 30 冊(Ⅱ)

二〇〇六 1	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	全 2	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇〇七	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇〇八	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
二〇一〇	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇一一	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇一二	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇一四	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
二〇一五	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇一六	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇一七	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇一八 1	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
二〇一八 2	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇一八 3	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇一八 4-7	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	14冊	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
二〇一八 8-13	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	16冊	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	合本 1冊	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇一九 1	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
二〇二二	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇二二	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇二三	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇二四	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
二〇二五	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	二〇二六	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	誤り二〇 <sup>2</sup> 七									

付表①《北海帝大》宛寄贈“膠州圖書館藏書” XVII. Land-, Forst und Hauswirtschaft, Vieh- und Pferdezucht 農業・林業・家政・畜産・養馬 I の受入及びその現藏狀況(付表①a)

√88001	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88002	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88003	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88004a	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
√88004b	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88005a	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88005b	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88006a	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
√88006b	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88007	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88008	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88009	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
√88010	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88011	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88012	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	88013	■	■	■	未 精査
√88014	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88015	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	□(88015b)	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88016	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
√88017	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88101	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88102	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88103	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
√88104	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88105	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88201	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88202	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;
√88203	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88301	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	√88302	北海 帶大	北天 寶藏	北天 現藏	;	88304	■	■	■	未 精査

18 “√88016 □”(BvdkB 1920., S.184), “分配農大 新 88016 7567 著譯者 書名 Dr. Wagner, Die Organisation der land- und forstwirtschaftlichen Abteilung der Deutsch-Chinesischen Hochschule.”(膠圖藏目補 1922., 57頁)  
 19 “√88017 □”(BvdkB 1920., S.184), “分配 農大 新 88017 7568 著譯者 書名 Schanz, M., Die Baumwolle in Ostasien.”(膠圖藏目補 1922., 57頁)

- √88305a 北海帝大 現蔵; 88307<sup>a</sup> 北海帝大 現蔵; 88309 未; 88404 北海帝大 現蔵; 88408a 北海帝大 現蔵; 88410 北海帝大 現蔵; 88431 北海帝大 現蔵;
- √88305b 北海帝大 現蔵; 88307<sup>b</sup> 北海帝大 現蔵; 88401 北海帝大 現蔵; 88405 北海帝大 現蔵; 88408b 北海帝大 現蔵; 88411 北海帝大 現蔵;
- √88306a 北海帝大 現蔵; 88309 未; 88402 北海帝大 現蔵; 88406 北海帝大 現蔵; 88409 北海帝大 現蔵; 88412 北海帝大 現蔵;
- √88306b 北海帝大 現蔵; 88309 未; 88403 北海帝大 現蔵; 88407<sup>v</sup> 北海帝大 現蔵; 88430 北海帝大 現蔵;

又、その後 80 有餘年を経て、慌遽の間に行なわざるを得なかった國立大學の獨立行政法人化に伴う「北大」資産登録時に於る現蔵確認書冊数<sup>[2007年3月時点]</sup>は、洋書が 293 冊で、これに和漢書の 1 冊が加わる。これを「青守司」所用の算え方に倣って分示すると、「官有書籍(洋書)」が 26 冊<sup>[12点]</sup>、「徳華高等學堂(洋書)」が 234 冊<sup>[131点]</sup>、及び「膠州圖書館藏書」が 50 冊<sup>[42点]</sup>の都合 310 冊<sup>[185点]</sup>ということになる。又、筆者による現蔵確認書籍数<sup>[2010年9月中旬時点]</sup>は全 299 冊で、これも「青守司」所用の算え方に倣ってその舊藏書籍群ごとに分示するならば、「官有書籍(洋書)」が 28 冊<sup>[20点]</sup>、「徳華高等學堂(洋書)」が 237 冊<sup>[133点]</sup>、及び「膠州圖書館藏書」が 50 冊<sup>[42点]</sup>の都合 315 冊<sup>[195点]</sup>ということになる(上掲<sup>1-3</sup>; 前掲付表<sup>①a・①b・①c</sup>を請併照)。「北海帝大」受入書冊 305 冊のうち、現状に於て未搜到のものは如下 6 冊ながら、書庫内簡査時の印象では、今後その現蔵確認書籍数は増加する餘地が遺っていると希望を懐いている。

- 未搜到本 1. 登録番号 45045 部 636 番 門 D86 巻 冊 著者 Dünkelberg, F. W. 書名 Das Englische Vollblutpferd. u. Seine Zucht-wol[ea]hl. 出版地及 出版人 Braunschweig, Friedrich Vieweg. 出版年 1902. 圖版 5tab. 頁 數 12+258. 大 10. 釘 裝 cl. 所 屬 備 考 1 寄 贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.] 2頁 (◆“88408 Dünkelberg, Das englische Vollblutpferd und sein Zuchtwahl. b.” BVaKb1920.-, S.184.)
- 未搜到本 2. 登録番号 45077 部 門 63:33 番 號 [H71] 巻 冊 著者 [Holdefliess, P.] 書名 [Betriebslehre] [f. den kleinen Landwirt]. 出版地及 出版人 [Stutt.] [Ulmer]. 出版年 [1903] 圖版 冊 頁 數 [177] 大 [JS] 釘 裝 [1/2cl.] 所 屬 [本館] 備 考 [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.] 4頁 (◆“一〇七五(2) ホルデフライス” [多期農閑夜話] 第二十五編 小農經營法 一九〇三 同二[冊]” 圖書目録 1920.II., は 46頁)
- 未搜到本 3. 登録番号 45092 部 門 63:33 番 號 R74 巻 冊 著者 Roth, R. 書名 Landwirtschaftliche Betriebslehre. 8 ed. 出版地及 出版人 [Ber.] [Parey]. 出版年 1909 圖版 冊 頁 數 11+132 大 [D] 釘 裝 [cl.] 所 屬 [本館] 備 考 [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.] 4頁 (◆“ [七—] (6) ロート” [農業教科書] 農業經營法 一九〇九 同二[冊]” 圖書目録 1920.II., は 47頁)
- 未搜到本 4. 登録番号 45109 部 門 63(9) 番 號 [B64] 巻 冊 著者 Borchardt, A. 書名 Aus dem Kaukasus. 出版地及 出版人 [Berlin] [Paul Parey] 出版年 1906. 圖版 冊 頁 數 57+57. 大 Q. 釘 裝 [1/2cl.] 所 屬 [本館] 備 考 [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.] 5頁 (◆“五三七 ポルヒヤルド 高加索より: 第一編 北「カウガズ」の農業 一九〇六 □” 圖書目録 1920.II., は 43頁)
- 未搜到本 5. 登録番号 45123 部 門 634 番 號 [D48] 巻 冊 著者 書名 Beiträge z. Pflanzenzucht. Heft 4. 出版地及 出版人 [Berlin.] [P. Parey.] 出版年 1914. 圖版 24il. 頁 數 8+162. 大 Q. 釘 裝 冊 所 屬 [本館] 備 考 [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.] 5頁 (◆“六五〇(4) 獨逸 農作獎勵會 農作講習録 第四卷 一九一四 □” 圖書目録 1920.II., は 40頁)
- 未搜到本 6. 登録番号 45188 部 門 634 番 號 p94 巻 冊 著者 書名 Nachrichten ü. das Königlich preussische pomologische Institut zu Proskau. 出版地及 出版人 Proskau, in Oppeln, Joseph Wolff 出版年 1903 圖版 冊 頁 數 62. 大 10. 釘 裝 冊 所 屬 [本館] 備 考 [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.] 8頁 (◆“二〇七〇 □ プロスカウ果實學校報 一九〇三 □” 圖書目録 1920.II., は 273頁)

ところで、筆者の現蔵確認作業は、まず「北海帝大」附屬圖書館受入簿に記された分類(整理・配架)番号に基づいて行なった。この分類(整理・配架)番号が「北大」附屬圖書館に於ても基本的には踏襲されているからである。この過程で未搜到の書籍に對しては、その關聯語彙(冊名、編・著者名など)を電網頁「北大OPAC」に入力して検索し、現用分類(整理・配架)番号を確認したうえで再び捜査を行なった。この電網頁「北大OPAC」を使用した検索・捜査作業に際しては、その「青守司」寄贈本であるか否かに關りなく、關聯「北大」現蔵本の全てに就き、簡査ながらも翻页した。又、斯る兩作業に際しては、當該書冊に隣接配架された數冊に就き、その分類(整理・配架)番号の如何に關らず翻页・簡査したこと、云うまでもない。然し、書庫内の全冊を翻页・精査した譯ではなく、例えば圖書返却の際などにその分類(整理・配架)番号とは異なる位置に誤って配架された書冊を一再ならず遇見し、これを然る可き場所に配架し直したことも幾度か有ったので、例えば今回の簡査に於て未搜到だった書冊のなかには、今後に於る書庫の監査時などに再發見の餘地は遺っているもの

と考える。又、「北海帝大」附屬圖書館受入簿に未記載の書籍に就ては、未だ精査に及んではない。

扱、「北海帝大」宛寄贈書籍に見られる最大の特徴は、その寄贈先名を「北海道農科大學校宛」としてることから明瞭な如く、「青守司」所算による全345冊中の339冊が、「官有洋書」中の「M.農業・林業・牧畜・漁業」(函書・圖目1920.II, い 271-275頁)、「徳華高等學堂洋書」中の「L.農業」(函書・圖目1920.II, は40-55頁, 函書追目1920.III, 50-2頁), 及び「膠州圖書館藏書」中の「XVII. Land, Forst und Hauswirtschaft, Vieh- und Pferdezucht.」[農業・林業・家政・畜産・養馬: BVdKB 1920., S. 184-5, 函書追目1920.III, 60頁, 膠圖藏目補1922., 57頁]などの範疇に屬す書籍だということである。この範疇外に分類され

◆“二七〇六<sup>1-72 28-30</sup> 伯林體育給組合 獨逸體操唱歌集 □ □” 函書・圖目1920.II, い 335頁。

ながらも「北海帝大」宛寄贈書籍中に含まれた書冊は、「官有洋書」中の上記1點3冊と、「徳華高等學堂洋書」の「H.自然科學(三)動物・植物・礦物」に分類された下記2點3冊の都合3點6冊のみであって、「膠州圖書館藏

◆“四二八 クラツ[ウ]ス 動物學 一八八七 □ □” 函書・圖目1920.II, は26頁。

◆“五七三(1-2) ウエヒタア 動物學教授法<sup>第一編 畜植動物 二九〇二</sup> <sup>第二編 無畜植動物</sup> 二冊” 函書・圖目1920.II, は26頁。

書”に至っては、「青守司」接收「XVII. Land, Forst und Hauswirtschaft, Vieh- und Pferdezucht.」[農業・林業・家政・畜産・養馬]の全書冊が、「北海帝大」宛の寄贈となっている(後掲14-5頁, 付表②cを請参照)。

而も、日語譯書名に據れば、その分類範疇を異にする“四二八 クラウス 動物學 一八八七”及び“五七三(1-2) ウエヒタア 動物學教授法<sup>第一編 畜植動物 二九〇二</sup> <sup>第二編 無畜植動物</sup>”の場合も、その内容は畜産・養馬の基礎と看る可く、とすれば、當該兩書に就ても、これを「北海帝大」宛寄贈書籍の太宗を做す他の書籍と略々同類のものとして看做し得るのではあるまいか。又、“二七〇六<sup>1-72 28-30</sup> 伯林體育給組合 獨逸體操唱歌集”の3冊の場合は、日本全國の教育關聯機關宛に可成り一律に寄贈されているので、<sup>18</sup>「北海帝大」宛寄贈書籍中に當該3冊を含む理由に就ては、その専門分野に因る選書とは異なる視點に基くものと理解す可きである。

但、“官有書籍”の「M.農業・林業・牧畜・漁業」、及び「徳華高等學堂洋書」中の「L.農業」として分類された書籍の場合は、必ずしもその全てが「北海帝大」宛の寄贈という譯ではない。その書籍名と寄贈先(含寄贈豫定先)、及びその現藏機關を略示すれば、各々付表②a「官有書籍“M.農業・林業・牧畜・漁業”の寄贈先及び現藏機關」(書頁9頁)、及び付表②b「徳華高等學堂洋書“L.農業”の寄贈先及び現藏機關」(後掲10-4頁)の如くなる。

付表②a「官有書籍“M.農業・林業・牧畜・漁業”の寄贈先及び現藏機關」

“二〇五三 ミルアジ 獨逸農作物栽培 一九一〇 □” (函書・圖目1920.II, い271頁)	函書 III 青島帝大 函書 III
“二〇五四 <sup>ab</sup> チムマママン 獨逸殖民地に於ける綿花栽培法 一九一〇 □”(n, n)	函書 III 青島帝大 函書 III
“二〇五五 ヘツス 耕地改良法の進歩 一九九二 □”(n, n)	函書 III 青島帝大 函書 III
“二〇五六 アイスバイン 耕地機械耕作に對する蒸氣の應用 □ □”(n, n)	函書 III 青島帝大 函書 III
“二〇五七 キルヒナア 穀類の敵 一九〇三 □”(n, n)	函書 III 青島帝大 函書 III
“二〇五八 ヒルトナア 莢豆種子の發育狀態と有機作用に依る其の影響 一九〇二 □”(n, n)	函書 III 青島帝大 函書 III
“三〇五九 リンダア譯 スタニスラウス・ヂユリアン譯桑樹栽培と養蠶 一八四四 □”(n, n)	日七函 函書 日七函 函書
“二〇六〇 フランケ譯註 漢堡殖民學機[機校]論說 第十一卷 耕織圖(支那の農耕と織染) 一九一三 □”(n, n)	日七函 函書 日七函 函書
“二〇六一 <sup>ab</sup> スパン 農藝代[代化]學入門 第一 無機篇 一九一三 □”(n, い272頁)	日七函 a 函書 a 日七函 b 函書 b
“二〇六二 シュライヤア 農家文書範例 一九〇一 □”(n, n)	日七函 函書 日七函 函書
“二〇六三 エルザスロートリ エルザス ロートリンゲン 第二期 農畜論 農業經營論 一九〇九 □”(n, n)	日七函 函書 日七函 函書
“二〇六四(I-IV) 殖民省 獨逸殖民地肥培試驗 自第一號至第四號 一九一三 □”(n, n)	日七函 I- 函書 I- 日七函 IV 函書 IV
“二〇六五 □ 熱帶農業「栽培者」雜誌 第四年第一號 一九〇八 □”(n, n)	函書 III 青島帝大
“二〇六六(I-IV) コルブルグマン 熱帶農業雜誌「栽培者」內容目錄 第七年 一九〇三 I	

<sup>18</sup> 既搜到の寄贈事例としては、下記の如し。

東京帝國大學(3冊)	京都帝國大學(6冊)	東北帝國大學(3冊)	九州帝國大學(3冊)	第二高等學校(3冊)
第三高等學校(3冊)	第四高等學校(3冊)	山形高等學校(3冊)	新潟高等學校(3冊)	松本高等學校(3冊)
佐賀高等學校(3冊)	東京外國語學校(3冊)			



- 全 第十八 - 第廿五號 一九〇五 II  
 全 第十年第十一號 一九〇六 III  
 全 第十四年第三號 一九一〇 IV”(n, n) □
- “二〇六七(I-III) □ 獨逸農業協會年報 第二七卷第一刊 一九一二 □  
 全 第二七卷第三刊 // □  
 全 第廿八卷 一九一三 □”(n, n)
- “二〇六八 □ 伯林高等農業學校年報 一九一三 □”(n, 1273頁)
- “二〇六九 □ 農科大學學術報告 第五卷第二號 明治<sup>2</sup>五年(英獨文)”(n, n)
- “二〇七〇 □ プロスカウ果實學校報 一九〇三 □”(n, n)
- “二〇七二 ウォルトマン ガイセンハイム葡萄果樹栽培學校一九〇九年度報告 一九一〇 □”(n, n)
- “二〇七二-ab 獨逸高等學堂 農學科報告 第二册 試驗作業(一九一一 - 一二年度試驗) 一九一三 (支文)”(n, n) □
- “二〇七三 ワーグナー 德華高等學堂農林科報告 第三 高粱の肥料攝取と要求 一九一三 □”(n, n) □
- “二〇七四(I-VI) 獨逸東亞弗利加農林事業報告 第一卷第一號 一九〇二 I  
 第二號 // II  
 第三號 一九〇三 III  
 第四號 // IV  
 第六號 // V  
 第七號 // VI”(n, n)
- “二〇七五(I-VIII) 全 全 第二卷自第一號至[第]八號 一九〇四 - 一九〇五 I-VIII”(n, 1274頁)
- “二〇七六(I-V) 全 全 第三卷自第一號至第五號 一九〇七 □”(n, n)
- “二〇七七( バイラア 植林に對する人工施肥 一九〇七 □”(n, n)
- “二〇七八 シルリング 高低森林に於ける經營收益法 一九〇八 □”(n, n)
- “二〇七九 シトエツツア 森林價格計算法附山林靜力學 一九〇八 □”(n, n)
- “二〇八〇(I-II) サージャント 新シク知られたる北米の樹木 第三・第四 一九〇一 (英文)”(n, n)
- “二〇八一 ヘルマン 普魯西林學圖 一八九八 □”(n, n)
- “二〇八二 ノイダイムマア 林務官讀本 一八九九 □”(n, n)
- “二〇八三 ワグナー 牧牛法講義 □ □”(n, n)
- “二〇八四 □ 飼秣論 □ □”(n, n)
- “二〇八五 テンネツカア 乘馬愛馬家飼馬法 一七九九 □”(n, n)
- “二〇八六 オストホフ 屠獸場と牛市場 一九〇三 □”(n, n)
- “二〇八七 シュワルツ 官公業屠獸場及牧場建築設置經營法 一九〇三 □”(n, 1275頁)
- “二〇八八 ランペ 養蜂 一八九九 □”(n, n)
- “二〇八九 サヨ 吾等が密[密蜜]蜂 □ □”(n, n)
- “二〇九〇 タウルケ 養魚と貯魚 一九〇八 □”(n, n) □

今、このうちの「官有書籍“M.農業・林業・牧畜・漁業”の寄贈先及び現藏機關」(前掲付表②a)に就き、その重複冊の有無に就ては問わぬこととし、「青守司」が付した登録番號の別を1點として算えるならば、その第二〇五三號から第二〇九〇號に至る書籍總數は63點<sub>166冊</sub>で、このうちには寄贈先不詳(□)の書籍1點<sup>1點<sub>1冊</sub></sup>/<sub>63點<sub>166冊</sub></sub>を含むものの、既知の寄贈先(合寄贈豫定先)は、孰れも「陸軍糧秣本廠」(<sup>14點<sub>15冊</sub></sup>/<sub>63點<sub>166冊</sub></sub>)、「陸軍經理建築」(<sup>4點<sub>14冊</sub></sup>/<sub>63點<sub>166冊</sub></sub>)、及び「北海帝大」(<sup>44點<sub>146冊</sub></sup>/<sub>63點<sub>166冊</sub></sub>)の3機關であつて、「北海帝大」宛の寄贈はその大半(3/5強)を占めている。

又、「德華高等學堂洋書“L.農業”の寄贈先及び現藏機關」(次頁以降所掲付表②b)の場合、このうちの“二〇一九1□4 獨逸農業協會 獨逸農業協會年報 自第二十六卷第一編 一九一三 缺一二七卷、<sup>計十五冊</sup>(後掲14頁)”に就ては聊かの躊躇を覚えるものの、其處に記された“計五冊”なる數値に暫據して算えたところ、その“四七二”から“二〇二六”に至る書籍總數は199點<sub>314冊</sub>となり、これに「青守司」未収録の“□<sub>六五〇</sub> 獨逸農作獎勵會 農作講習録 第四卷 一九一四 □”の1點<sub>1冊</sub>を加えた結果は、都合199點<sub>315冊</sub>ということになる。このうちには寄贈先不詳(□)の書籍25點<sub>25/199點</sub>を含むものの、既知の寄贈先(合寄贈豫定先)は、「陸軍糧秣本廠」(28/199點)

「陸軍經理建築」(3/199點)、「[陸軍]教育總監」(4/199點)、「陸軍經理校」(5/199點)、「陸軍醫務醫事」(1/199點)、及び「北海帝大」(135/199點)の5機関である。寄贈先不詳の書籍(25/199點)の行方に就ては氣になるものの、この「徳華高等學堂洋書“L.農業”(2b)の場合も、その6割以上は「北海帝大」宛の寄贈が占める。

斯る兩書籍群(2a・2b)の場合、「北海帝大」以外の寄贈先は、既知事例に基づく限り、それは孰れも陸軍關聯の機関であった。この陸軍關聯機関宛寄贈書籍の日語譯名を觀てみると、「[陸軍]教育總監」(4/199點)及び「陸軍經理校」(5/199點)宛の書籍中には寄贈先とその所贈書籍日本語譯名との間の有意性を即解し難いものを含むもの、他の「陸軍糧秣本廠」(28/199點)、「陸軍經理建築」(3/199點)、及び「陸軍醫務醫事」(1/199點)宛の場合は一目瞭然、その有意性を認め得る。總じて、當該書籍の寄贈先決定に際しては陸軍關聯諸機關への配慮が優先されたものと看做す可く、確證は無いものの、「[陸軍]教育總監」及び「陸軍經理校」宛寄贈書籍の場合も、恐らくは當該機關からの例えば要請などが有ったのではなからうか。

付表2b「徳華高等學堂洋書“L.農業”の寄贈先及び現藏機関」

“ <u>四七二</u> ストレツカア 耕作法 一九一〇 □” <small>(圖書・圖目1920.11. は40頁)</small>	日海 帝大	北天 現藏
“ <u>六五〇</u> 獨逸農作獎勵會 農作講習録 第一卷 一九一一 □”(n, n)	日海 帝大	北天 現藏
“ <u>六五〇*</u> 獨逸農作獎勵會 農作講習録 第四卷 一九一四 □”(n, n)	日海 帝大	未 探明
“ <u>三九四</u> アーレンス 農事應用化學 一九〇五 □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“ <u>三九三</u> シェルレンベルガア 農事自然科學 一九〇六 □”(n, は41頁)	[陸軍] 教育總監	□
“ <u>五八〇</u> リツヒヤアト 地下水 一九一一 □”(n, n)	陸軍 經理建築	□
“ <u>三六(1-3)</u> マツモツ 農業著述に関する研究 <small>自第一卷補遺 至第三卷補遺 二八九七 三[冊]</small> ”(n, n)	[陸軍] 教育總監	□
“ <u>三六四(1)</u> スタインブリユツク 農業全書 第二卷 耕作總論 一九一一 □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“〃 (2) 〃 〃 第二卷 耕作各論 一九〇八 □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“〃 (3) 〃 〃 第四卷 牧畜 一九一一 □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“〃 (4) 〃 〃 追補第二卷 農事建築及植林 □ □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“〃 (5) 〃 〃 追補第三卷 牧畜 第二編 騾馬・犬・家兔・飼草 □ □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“〃 (6) 〃 〃 〃 第四卷 經營法 第二編 <small>農業に関する法律及組合労働者問題及湖地</small> □ □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“〃 (7) [n <sup>2</sup> ] 〃 〃 農事工藝副業 一九〇九 □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“〃 (8) フアルケ 〃 第十九卷 牧場 一九〇八 □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“ <u>一五三(1-2)</u> プロマイヤ 農業利用植物の栽培 卷一・卷二 二八九九 二[冊]”(n, は42頁)	陸軍 糧秣本廠	□
“ <u>四八六</u> ボエツトナア 實用野菜栽培法 一九一一 □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“ <u>一三七</u> ゴーレン 植物栽培原理 一八七七 □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“ <u>五六九</u> ゴエテ 木虱 一九〇九 □”(n, n)	日海 帝大	北天 現藏
“ <u>三八四</u> ワイツ 肥料としての智利硝石 一九〇五 □”(n, n)	日海 帝大	北天 現藏
“ <u>五五八</u> シユナイデウキント 窒素原料及窒素肥料の使用 一九〇八 □”(n, n)	北海 帝大	北天 現藏
“ <u>五五七</u> 〃 優良地に於ける加里施肥 一九〇五 □”(n, n)	北海 帝大	北天 現藏
“ <u>一五九</u> ゼツテガスト 農業及其經營 一八八五 □”(n, n)	北海 帝大	北天 現藏
“ <u>六六八</u> クレーマア 農業研究録 一九〇二 □”(n, n)	北海 帝大	北天 現藏
“ <u>四六八七</u> ストラウス 農業學講義法 一九〇四 □”(n, n)	日海 帝大	北天 現藏
“ <u>四三〇</u> ヒルマン 獨逸農業の植物改良 一九一一 佛”(n, n)	日海 帝大	北天 現藏
“ <u>四三四</u> ハルツ 農事種子論 第一卷 一八八五 □”(n, n)	日海 帝大	北天 現藏
“ <u>四九二</u> アル[=ン]シユタツ 模範農夫「フランツ・ノツ[ツヴア]ク」 一九〇九 □”(n, は43頁)	日海 帝大	北天 現藏
“ <u>五四八</u> ローハウス 沼澤荒蕪地に於ける新耕作及牧羊牛 一九〇七 □”(n, n)	陸軍 糧秣本廠	□
“ <u>一九八</u> ドローブ 近代農業に於ける荒蕪地 一九〇一 □”(n, n)	北海 帝大	北天 現藏
“ <u>一八〇(1-2)</u> ハンゼン デイユ[=ユコ]プスホーフ農事試驗場 第一報告・第二報告 二九〇八 二[冊]”(n, n)	北海 帝大	北天 現藏
“ <u>三三六</u> フェスカ 日本農業一斑[斑斑] 第二卷 一八九三 □”(n, n)	日海 帝大	北天 現藏
“ <u>三九(1-3)</u> マミツミツミツ 瑞西アルプ産業 卷一・卷二・卷三 一八九九 三[冊]”(n, n)	北海 帝大	北天 現藏
“ <u>五三七</u> ボルヒヤルド 高加索より 第一編 北「カウガズ」の農業 一九〇六 □”(n, n)	北海 帝大	未 探明

- “五四四 アウハーゲン 外「カスピア」の農業 一九〇五 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “五四〇 ボルヒヤルド 南部及中部露西亞の小麥作及其收益 一九〇二 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “五四三 // 西南部及中部露西亞農事情 一九〇二 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “五四二 // ヴォルガの東部流域より 一九〇四 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “五四五 アウハーゲン 西伯利亞移住に就て 一九〇二 □”(n, n) 陸  
軍  
省  
農務  
課  
蔵
- “五三八 シエツク 加奈太の森林 一九〇四六 □”(n, は44頁) 北海  
道大  
学蔵
- “五五二 ブルーチュケ 北米合衆國の農事機械 一九〇四 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “五五三 アウハーゲン 「シリキア」の地質及農業 一九〇七 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “五四六 ホフマン 丁抹・英國・愛蘭に於ける牧草及「クローバア」種子の栽培及取引 一九〇九 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “六五四七 // 丁抹の牧草及「クローバア」種子業 □ □”(n, n) 陸  
軍  
省  
農務  
課  
蔵
- “六六七(1-5) 獨逸農事協會 獨逸農事協會雜誌皇<sup>皇</sup>卷三十二 二九〇六 五[冊]”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “三〇三(1-5) // // 年報皇<sup>皇</sup>卷三十五 二九〇六 五[冊]”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “六五一(1) // 獨逸農事協會事業 第二百二十八卷 牧畜に關する新經驗 一九〇七 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “// (2) // 全 第百十一卷 フアルケ 乾草 一九〇五 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “三三(1-64) <sup>ツェルテア</sup> 農業研究處農事試驗場 自卷一至卷七六 二八五九 □  
但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “二〇七七 <sup>ツェルテア</sup> 農業研究處農事試驗場 第七十八卷 一九一〇 □”(n, は45頁) 北海  
道大  
学蔵
- “三三(65) // 全 第二十一卷 - 第五〇卷目錄 一八九八 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “1[1-11](1-11) <sup>俾林</sup> 殖民經濟會機關雜誌 熱帶農業雜誌 第二卷一・[1-?]第十五卷  
自一八九八 至一九一〇 十一[冊]”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “七七(1-3) ワルブルグ 熱帶農業雜誌附録卷二 - 卷三 自一九〇一 至一九〇三 三[冊]”(n, n) 陸  
軍  
省  
農務  
課  
蔵
- “// (4) ウォルトマン 「サモア」に於ける栽培及移住 熱帶農業雜誌附録卷五 一九〇四 □”(n, n) 陸  
軍  
省  
農務  
課  
蔵
- “// (5) ワルブルグ 熱帶農業雜誌附録卷六 一九〇五 □”(n, は45頁) 陸  
軍  
省  
農務  
課  
蔵
- “// (6) シヤンツ 北米合衆國に於ける綿花 熱帶農業雜誌附録卷九 一九〇八 □”(n, n) 陸  
軍  
省  
農務  
課  
蔵
- “// (7-8) ワルブルグ 熱帶農業雜誌附録卷十・卷十一 二九〇九 二[冊]”(n, n) 陸  
軍  
省  
農務  
課  
蔵
- “// (9) // 「カメルン」の太古林 熱帶農業雜誌附録卷十二 一九一一 □”(n, n) 陸  
軍  
省  
農務  
課  
蔵
- “// (10) プロイス 熱帶農業雜誌卷十一附録「サモア」に於ける「カカオ」其他の栽培 一九〇七 □”(n, n) 陸  
軍  
省  
農務  
課  
蔵
- “三〇〇 ミュルラア 一九〇三年度栽培及牧畜年報 第一年 一九〇四 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “六九二 テイル 農學年報 第三八卷 増刊第五號 一九〇九 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “四〇一 ストラウス 農事教授の理論と實際 一九〇三 □”(n, は46頁) 北海  
道大  
学蔵
- “三九七 マイヤーボーデ 冬期農學校讀本 一九〇七 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “七一〇(1) ルカス 冬期農閑夜話 第二編 果樹栽培に就て 一九〇二 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “// (2) // // 第七編 野菜栽培に就て 一九一〇 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “一〇七三 ツェーブ // 第八編 牧草栽培[に就て] 一九一〇 □”(n, n) (陸  
軍  
省  
農務  
課  
蔵)
- “二〇七四(1-2) ノイマン // 第十六編 獨逸農業組合制度 一九〇一 同二[冊]”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “七一〇(3) ホツプフ // 第十九編 鳥と農業 一九〇二 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “七一〇(4) ツェーブ // 第二十編 園藝に就て 一九〇〇 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “二〇七五(1-2) ホルデフライス // 第二十五編 小農經營法 一九〇三 同二[冊]”(n, n) 北海  
道大  
学蔵 (1)  
(2)
- “七一〇(5) ホツプフ // 第二十六編 動物養護 一九〇六 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “// (6) シュミツド // 第二十七編 絹柳栽培法 一八九八 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “二〇八五 チツペリユス // 第二十八編 農家馬匹飼養法 一九一〇 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “七一〇(7) コ[≡ロ]エマア 冬期農閑夜話 第卅四編 農事教師の日記より 一九〇九 □”(n, は47頁) 北海  
道大  
学蔵
- “// (8) リンク // 第八十四編 植物肥料の價值と利用 一九〇八 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “七一(1) ハーバーノル 農業教科書 農業簿記法 一九〇八 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵
- “// (2) フンク // 農業沿革 一九一〇 □”(n, n) 北海  
道大  
学蔵

- “II(3-4) コンラデイ // 牧畜法 一九〇六 同二[冊]”(n, n)
- “II(5-6) ロート // 農業經營法 一九〇九 同二[冊]”(n, n)
- “II(7-11) ベトリ // 農業會計法 一九〇三 同五[冊]”(n, n)
- “II(12) フンク // 經濟一斑 一九一〇 □”(n, n)
- “七一(1) ストレツカア テール文庫 農事器具器械 一九〇六 □”(n, n)
- “II(2) ステブラア // 合理的牧草栽培 一九〇九 □”(n, n)
- “II(3) ノワツキ // クローバ栽培法 // □”(n, n)
- “II(4) ウエルナア // 馬鈴薯栽培法 一九〇六 □”(n, n)
- “II(5-6) // // ウオルフの肥料學 一九〇四 同二[冊]”(n, は48頁)
- “七一三 リユムカア 農業と科學 一九〇五 □”(n, n)
- “七一四 クール 農學校讀本 一九〇七 □”(n, n)
- “七一五 シュリツプ 農業提要 一九〇八 □”(n, n)
- “七一六 ワイツェル モエルリン農家の一年 一九〇六 □”(n, n)
- “七一七 ハーン 耕耘沿革 一九〇九 □”(n, n)
- “七一八 // 農事作業の濫觴 一九〇八 □”(n, n)
- “七一九 キースリング 穀物乾燥検査 一九〇六 □”(n, n)
- “七二〇 クラウス 大麥藁・燕麥藁の區分 一九〇五 □”(n, n)
- “七二一 シューマツヒヤア 小作權 一九〇一 □”(n, n)
- “七二二 ギユンゲリヒ 農業簿記法 一九〇八 □”(n, n)
- “七二三 ホーワルド 農業簿記 第一卷 一九〇三 □”(n, n)
- “七二四 イーネ ヘツセン農業地圖 一九一一 □”(n, は49頁)
- “七二五 ワイネク 近代農業に對する荒蕪地の價値 一九〇三 □”(n, n)
- “七二六 ワグナア 耕地の検査 一九一三 □”(n, n)
- “七二七 デムトシンスキ 苗地耕耘法 一九一一 □”(n, n)
- “七二八 ゴラウア 園藝植物生理學 一八九一 □”(n, n)
- “七二九 シェルレ 中部歐羅巴の非落葉針葉樹 一九〇九 □”(n, n)
- “七三〇 ベルガア 肉厚大戟 一九〇七 □”(n, n)
- “七三一 ツリンクワルタア 外國有用栽培植物 一九一〇 □”(n, n)
- “七三二 ゴエツェ カンドイユ栽培植物の起源 一八八四 □”(n, n)
- “七三三 □ ケーニヒスベルグ大學農科大學報告 □ □”(n, n)
- “七三四 ウルリヒ 果樹栽培の棠 一九〇九 □”(n, n)
- “七三五 ゴエシユケ 生産的獨活栽培法 一九〇四 □”(n, n)
- “七三六 フェスカ 熱帶及亞熱帶に於ける植物栽培 第三卷 一九一一 □”(n, は50頁)
- “七三七 ヨハンゼン 一般種及純粹種に於ける形態遺傳 一九〇三 □”(n, n)
- “七三八 デユンケルベルヒ 牧草耕作及利用 一九〇五 □”(n, n)
- “一〇六四 ブラウンガルト 印度ゲルマニア全民族農業の故郷 一九一二 □”(n, n)
- “一〇六五 バツハマン 國民經濟原理 第一編 一般經濟 一八九七 □”(n, n)
- “一〇六六 // // 第二編 農業と農業政策 一八九六 □”(n, n)
- “一〇六七 ミュルラート 農學校用法律學 一九〇九 □”(n, n)
- “一〇六八 アウハーゲン 西伯利亞移住に就て 一九〇二 □”(n, n)
- “ナジ ~~一〇六九~~ ~~一~~ ~~一~~ 裏高架索の農業 一九〇五 □”<sup>19)</sup>(n, n)
- “一〇七〇 ワイン 作物としての大豆 一八八一 □”(n, n)
- “一〇七一 ランゲンメツク 農業と植物栽培法 一九〇四 □”(n, n)
- “一〇七二 キツスリング 煙草學と煙草栽培及煙草工業 一九〇五 □”(n, n)
- “一〇七六 ラウル 農業に於ける評價記帳計算法 一九一一 □”(n, は51頁)

<sup>19)</sup> 下線[原本では傍線]は赤鉛筆なるも、“ナジ”・“一”[消線]は、共に洋筆[赤]

- “二〇七八 フアルケ 牧場及草地に於ける施肥影響の試験 第一部 一九〇四 〇”(n, n)
- “二〇七九 フアルケ エーレンベルグの牧場組合 〇 〇”(n, n)
- “一〇八〇 フランケ 牧畜問答 一九一〇 〇”(n, n)
- “一〇八一 プロエドニアン グネニグンドルッ 牧畜基本 一九〇二 〇”(n, n)
- “一〇八二 フアルケ 持久牧畜 一九〇七 〇”(n, n)
- “一〇八三 ストレーベル 幼牛飼養法 一九〇八 〇”(n, n)
- “一〇八四 バツソン 慣用的滋養飼料の利用 一九〇五 〇”(n, n)
- “一〇八六 シュワーブ 齒牙に據る馬匹年齢鑑定法 〇 〇”(n, n)
- “一〇八七 クニスベル 牧畜業組合の組織と管理 一九〇二 〇”(n, n)
- “七三九 ケーニヒ 牧場 一九〇六 〇”(n, n)
- “七四〇 モムゼン ビーデンコップ 飼草論 一九〇六 〇”(n, n)
- “七四一 メツツ 近代人造肥料 一九〇八 〇”(n, は52頁)
- “七四二 ヒンク 受胎と遺傳 一九〇五 〇”(n, n)
- “七四三 ブランケ 有用家禽飼養法 一九〇五 〇”(n, n)
- “七四四 〃 家禽第一編 大家禽第二卷 一九〇八 〇”(n, n)
- “七四五 ベーク 家禽飼養法 第一卷 養雞法 一九〇八 〇”(n, n)
- “七四六 グリユンハルト 工藝的養禽法 一九〇九 〇”(n, n)
- “七四七 ツアンダア 養蜂 第三卷 密[蜜]蜂の形態 一九一一 〇”(n, n)
- “七四八 ワグナア 牧畜篇 〇 〇”(n, n)
- “七四九 〃 牧牛篇 〇 〇”(n, n)
- “七五〇 クラフト 農業 第三卷 牧畜論 一九〇六 〇”(n, n)
- “七五一 グロース 農事有用動物 第七卷 東フリースランド種馬匹 一九〇八 〇”(n, n)
- “七五二 ラウ 獨逸牧馬の急務 一九〇七 〇”(n, n)
- “七五三 ノエルナア 瑞西の斑牛 一八九二 〇”(n, は53頁)
- “七五四 ボルヒヤルト フキンランドの農業 一九〇八 〇”(n, n)
- “七五五 スカルワイト 英國の果樹栽培 一九〇七 〇”(n, n)
- “七五六 フロスト 丁抹・佛蘭・和蘭に於ける牛酪取引 一九〇六 〇”(n, n)
- “七五七 メツツガア 丁抹の山毛櫨苗床用器具 一九〇六 〇”(n, n)
- “七五八 ノイダム 林務官試験準備書 一九〇八 〇”(n, n)
- “七五九 コットマイヤ 農學校林業教科書 一九〇三 〇”(n, n)
- “七六〇 ティム 街路樹 一九〇六 〇”(n, n)
- “七六一 ガオヒヤア 樹木の改良 一九〇九 〇”(n, n)
- “一九四 シュワツツパツハ 森林論 一八九四 〇”(n, n)
- “四六九 エンドレス 森林論 一九〇五 〇”(n, n)
- “一三四 ハイヤア 養林一九〇六 〇”(n, n)
- “四二〇 マイル 養林 一九〇九 〇”(n, は54頁)
- “三七七 ヘツス 「ハイヤア」養林(一名)森林産業 第二卷 一九〇九 〇”(n, n)
- “四七〇 ノイマイスタア 「ユードアイヒ」森林整理 一九〇四 〇”(n, n)
- “三九六 ストエツツアー 森林整理 一九〇八 〇”(n, n)
- “九〇(1-2) シュワツツパツハ 獨逸森林竝に狩獵沿革 卷一・卷二 二六六六 二[冊]”(n, n)
- “四八九 〃 「ノイダンマア」林務員必携 一九〇八 〇”(n, n)
- “五九一 マイル 「ガリヤー」森林利用法 一九〇九 〇”(n, n)
- “五五一 ウキムマア 外國種樹木の試植(バーデン大公國官林) 一九〇九 〇”(n, n)
- “四八八 エツクシユタイン 野獸に對する森林防護法 一九〇四 〇”(n, n)
- “四七九 グルンドイヤア 森林生木數計算法 一九〇七 〇”(n, n)
- “四六八 エンドレス 森林價格計算法及林業經濟學 一九一一 〇”(n, n)
- “四六四 ニユツスリン 森林昆蟲學葉 一九〇五 〇”(n, n)

北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大
海	海
大	大
陸	陸
軍	軍
經理	經理
校	校
〇	〇
北	北
海	海
大	大</

“一〇八八 シュワツプバツハ 養林學 一九〇八 〇”(n, 155頁) 〇・〇

“一〇八九 ラリス 有用木材の種類 一九一〇 〇”(n, n) 〇・〇

“一〇九〇 ヨエスチング 森 一八九八 〇”(n, n) 〇・〇

“一〇九二[三] グローテ 林業計算問題 一九〇八 〇”(n, n) 〇・〇

“一〇九二 クロデイ 養魚と養殖地[<sup>2</sup>地池<sup>2</sup>] 一九〇八 〇”(n, n) 〇・〇

“七六二(1-2) タウルケ 養魚法 一九〇八 同二[冊]”(n, n) 〇・〇

“四〇二 スコーワロネク 漁撈と養殖 一九〇四 〇”(n, n) 〇・〇

“九五二 デルブリユック 天然酵母培養法 一九〇三 〇”(n, n) 〇・〇

“五五九 リーゼンフェルト 銀行との取引に於ける農夫須知事項 一九〇六 〇”(n, n) 〇・〇

“二〇〇六<sup>1</sup> フォン・ゴルツ 農業全書 第一卷 農業經濟 一八九〇 √〇”(圖書題目1920.III., 50頁) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“<sup>2</sup>全二〇〇六<sup>2</sup> 全[フォン・ゴルツ] 全[農業全書] 第二卷 耕耘と栽培 一八八九 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇〇七 リンキイ 新時代の農業 一九〇八 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇〇八 シンドラア 小麦 一八九三 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇〇九 ボエマア 農産飼料 一九〇〇 〇”(n, n) 

陸	軍
種本	種本
大森大	大森大

“二〇一〇 ボエメ 農家必携「農業徒弟」 一九〇八 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇一一 リントナア 農事産業 一八九三 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇一二 ボエツトナア 實用果樹栽培法 一九一〇 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇一三 オエメ 沼地牧草栽培 一九〇八 〇”(n, n) 

陸	軍
種本	種本
大森大	大森大

“二〇一四 フロスト 白耳義の農業 一九〇九 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇一五 フロスト 阿蘭陀の農業 一九〇六 √〇”(n, 51頁) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇一六 プロエダーマン 英國の羊豚飼育 一九〇三 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇一七 エバースワルデ 我等が家禽 第二卷 鳩の種類 一九〇五 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇一八1-13 ケルナア ラキニガーリッ 農業研究書[書處]農事試験場 自第七七卷第一部 一九一三 至第八三卷第六部 一九一四 √<sup>4</sup>缺=七八・八〇卷 十三册”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇一九1〇-4 獨逸農業協會 獨逸農業協會年報 自第二十六卷第一編 一九一三 至第三十八卷第三編 一九一三 缺=二七卷、<sup>4</sup>十五册”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇二〇 栽培研究所會 栽培研究雜誌附録第四編 一九一四 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇二一 フ[ヲス]ツツアア 丁抹及瑞典農業の獨逸に對する競争 一九〇四 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇二二 エツガアス 穀物輪作法 一九〇五 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇二三 リユムカア 農事試験場と農事教育 一九一〇 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇二四 テイレ 玉蜀黍栽培法 一八九九 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇二五 プラットナア 家畜の短脚と其原因 一九一〇 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“二〇二六 エツツレ アルゴイの牛 一九一〇 √〇”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“<sup>4</sup>與リ二〇<sup>4</sup>二七 ラム 内外馬匹名産地 一九〇一 〇”(n, 52頁) 

陸	軍
種本	種本
大森大	大森大

付表②c《膠州圖書館藏書“XVII. Land. Forst und Hauswirtschaft. Vieh- und Pferdezzucht.”(農業・林業・家政・畜産・養馬の寄贈先及び現藏機關)》

“√88001 Davidis, Henriette, Der Küchen- und Blumengarten für Hausfrauen 1874.”(BvDKB 1920., S.184) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“√88002 Fahldieck, Der Praktische Gartenfreund.”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“√88003 Uslar, v., Der Gemüsebau. 1898.”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“√88004 Burmester, Das Gärtnerische Planzeichnen. a-b.”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“√88005 Dünkelberg, Der Wiesenbau. a-b.”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“√88006 Löffler, Das Chinesische Zuckerrohr. (Kao lien.) a-b.”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“√88007 Nielsen, Tafeln zur Bestimmung der Drainröhrenweite für zehn verschiedene Wasserführungen. a-b.”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“√88008 Wredows Gartenfreund. 18. Auflage.”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“√88009 Voges, Der Obstbau. 1906. A. N. u. G.”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大

“√88010 Lange, Unsere Salatkräuter, ihre Kultur und Zubereitung. 1890.”(n, n) 

北七海	北七海
大森大	大森大



㊦“ケーニヒスベルグ大學” (圖書・圖目1920.II., は49頁)

㊧“プロスカウ果實學校” (〃, 〃)

㊨“デイコプスホーフ農事試験場” (〃, は43頁)

㊩“伯林高等農業學校” (〃, 〃)

㊪“ガイゼンハイム葡萄果樹栽培學校” (〃, 〃)

㊫“獨逸農事協會” (〃, は44頁)

まず、上掲6機関の獨語名及び所在地は下記の如し。又、このうちの㊫獨逸農事協會 *Deutsche Landwirtschafts-Gesellschaft*

㊦ *Landwirtschaftliches Institut, KÖNIGL. ALBERTUS-UNIVERSITÄT (Königsberg, Tragheimer Kirchenfr. 83; Direktor Prof. Hanfen)*<sup>21</sup>

㊧ *Königliche Landwirtschaftliche Hochschule (1806; Berlin, N. 4. Invalidenstr. 42.)*<sup>22</sup>

㊨ *Königliches Pomologisches Institut zu Proskau in Schlefien*<sup>23</sup>

㊩ *Königliche Lehranstalt für Obst- und Weinbau zu Geifenheim a. Rh.*<sup>24</sup>

㊪ *Gutswirtschaft Dikopshof, KÖNIGL. LANDWIRTSCHAFTLICHE AKADEMIE [Bonn-Poppelsdorf] (bei Sechtem, 125 ha groß; Administrator Prof. Dr. A. Richardfen)*<sup>25</sup>

㊫ *Deutsche Landwirtschafts-Gesellschaft (juristische Person; begr.v. Max Eyth, 1884; Sitz i. Berlin; 14,700 Mitgliedern [1905])*<sup>26</sup>

は、“マックス=アイト”ことエデュアルト・フリードリッヒ・マクシミリアン=フォン・アイト *Eduard Friedrich Maximilian von Eyth (Ingenieur u. Schriftsteller; \*1836.V.6. Kirchheim unter Teck, Württ. Perforaladel 1896, †1906.VIII.25. Ulm Donau)*<sup>27</sup>が、1884年に當時の英國王立農事協會 *Royal Agricultural Society of England* を範としてベルリンに於て創設した法人組織で、その會員數は、1905年時點に於て14,700名の規模を擁していたとの由ながら、これを除く㊦ケーニヒスベルグ大學農科大學 *Landwirtschaftliches Institut, KÖNIGL. ALBERTUS-UNIVERSITÄT* から㊨デイコプスホーフ農事試験場 *Gutswirtschaft Dikopshof, KÖNIGL. LANDWIRTSCHAFTLICHE AKADEMIE [Bonn-Poppelsdorf]* に至る5機関は、孰れもプロイセン王國所屬の機關である。

その所在地のうち、ケーニヒスベルク *Königsberg (poln. Krolewiec, lat. Regiomontum; königlich preuß. Haupt- u. Residenzstadt; Hauptstadt, Prov. Ostpreußen u. Reg.-Bez. K. u. Stadtkreis sowie Festung; [1900]189,483 E.; ㊦ Kaliningrad, RF.)*<sup>28</sup>は、獨逸帝國北東部邊境を形成する東プロイセン州の州都にして、バルト海に注ぐプレーゲル川 *die Flüße Pregel* の河口付近に建設された要塞都市であり、プロスカウ *Proskau (Markt flecken, Reg.-Bez. u. Landkreis Oppeln, preuß. Prov. Schlefien; [1900]2244 E.; ㊦ Prószków, RP.)*<sup>29</sup>も、獨逸帝國の南東部邊境を形成する“高地シュレジア地方 *Oberfchlefien*”の最奥部を流れるオーデル川 *der Oder* 右岸に位置するオッペルン市 *Oppeln (Bezirks-)Haupt- u. Kreisstadt, preuß. Prov. Schlefien; ㊦ Opole, RP.)*<sup>30</sup>からオーデル川を西に渡って南々西約10kmの地點に位置している。これに對して、ガイゼンハイム *Geifenheim (Stadt, Kreis Rheingau, Reg.-Bez. Wiesbaden, preuß. Prov. Hessen-Nassau; [1900]3,773 E.)*<sup>31</sup>、及び“デイコプスホーフ農事試験場” (㊫) の所在地ゼヒテム *Sechtem (Dorf, Landkreis Bonn, Reg.-Bez. Köln, preuß. Rheinprov.; [1890]1025 E.)*<sup>32</sup>は、孰れも獨逸帝國西部を流れるライン川の中流域に位置しており、その校名 (㊫) 中に“葡萄”の語を含むことから判るように、プロイセン王國の領域内では溫暖の地に屬す。

就ては、MGK=LVI.1905.の“*Landwirtschaftliche Lehranstalten*”(Bd. 12., S. 145-7.)、及び“*Landwirtschaftliche Versuchstationen*”(〃, S. 156-7.)の項に手際よく紹介されているので、請参照。

<sup>21</sup> *MinervaXXII.f.1912-1913.*, S. 663.(後掲補録③-1.[後掲114頁]を請参照)

<sup>22</sup> *MinervaXXII.f.1912-1913.*, S. 116-8.(後掲補録③-2.[後掲114-7頁]を請参照)

<sup>23</sup> BKLXIV.1902., Bd. 7., S. 9-40.(後掲補録③-3.[後掲147頁]，“2”)を請参照)

<sup>24</sup> BKLXIV.1902., Bd. 7., S. 9-40.(後掲補録③-3.[後掲147頁]，“3”)を請参照)

<sup>25</sup> *MinervaXXII.f.1912-1913.*, S. 184-5.(後掲補録③-4.[後掲147-9頁]を請参照)

<sup>26</sup> MGK=LVI.1905., Bd. 12., S. 157., *MinervaXXII.f.1912-1913.*, S. 1525.(後掲補録③-5.[後掲149頁]を請参照)

<sup>27</sup> BK=LVI.1902., Bd. 6., S. 371-2., NDB 1959., Bd. 4, S. 714-5.

<sup>28</sup> BKLXIV.1902., Bd. 10., S. 548-51.

<sup>29</sup> BKLXIV.1903., Bd. 13., S. 469.

<sup>30</sup> RG-SLVIII.1895., Bd. II., S. 540.

<sup>31</sup> BKLXIV.1902., Bd. 7., S. 601.

<sup>32</sup> RG-SLVIII.1895., Bd. II., S. 739. 因に、Poppelsdorf (Dorf, Landkreis Bonn, Reg.-Bez. Köln, preuß. Rheinprov.; [1900]8562 E.; BKLXIV.1903., Bd. 13., S. 274-5.)



尙、「北海帝大」宛寄贈書籍の日語譯書名中に現れる他の高等研究・教育機関としては、ハムブルク市参事會 *Hamburgischer Senat* が主體となつて、ハムブルク學術財團 *Hamburgische wissenschaftliche Stiftung* の資金に人材とエドゥント・ユリウス・アルノルド=ズィーメルズ *Edmund Julius Arnold Siemers* (Kaufmann; \*1840.III.12.Hamburg, †1918.)<sup>33</sup> 寄贈の建物とをその基礎としつつ、帝國殖民省 *Reichskolonialamt* との合意に、*Reichsmarineamt* の賛同をも得て、1908年に創設した「漢堡殖民學校 *Hamburgisches Kolonialinstitut*」(圖書・圖目1920.II., 1271頁)が有る。<sup>34</sup> これは、獨逸保護領に赴かんとする官吏及び公務に携わる者並にその他の者達に對して、相同の事前教育を施してその向上に資すと共に、學術的・經濟的な殖民關聯の所有する希求を統合し得る一中樞機關を創設せんとする目的の下に設立された研究・教育・情報提供機關で、<sup>35</sup> その開校は1908年の10月20日とのことであつた。<sup>36</sup>

開校時には、ハムブルク市既設研究所由來の天文學 *Astronomie*、植物學 *Botanik*、地質學 *Geologie*、熱帯衛生學 *Tropenhygiene*、民族學 *Völkerkunde*、動物學 *Zoologie* の6講座、及びハムブルク市民講座 *Die Wissenschaftlichen Vorlesungen des Staates Hamburg* 由來の歴史學 *Gefchichte* (2名)並に國民經濟學 *Nationalökonomie* の2講座に加えて、<sup>37</sup> 地理學 *Geographie*、公法學 *Öffentliches Recht*、及び東洋の歴史・文化 *Gefchichte u. Kultur des Orients* の3講座が新設されたとのことで、<sup>38</sup> その初代地理學講座擔當者は、アフリカ地誌を専門とするズィークフリート=パッサルゲ *Siegfried Passarge* (Dr.; Prof.; *Geographie*; [1913.]Hamburg; \*1866.XI.28.Königsberg, †1958.VII.26.Bremen.)<sup>39</sup>、東洋の歴史・文化講座擔當者は、イスラム文化史研究者のカール・ハインリッヒ=ベッカー *Carl Heinrich Becker* (Dr. phil.; Prof.; *Kulturgefchichte d. islam. Völker*; [1913.]Bonn; \*1876.IV.12.Amsterdam, †1905.III.14.[m. Hedwig], †1933.)<sup>40</sup>であつた。<sup>41</sup> 開校時新設講座の公法學擔當者に就ては未精査故に不詳ながら、翌1909年の4月1日からは、クルト・フェルディナンド・ロタール=ペレルス *Kurt Ferdinand Lothar Perels* (Dr. jur.; Prof.; *öffentl. Recht*; [1913.]Hamburg 21, *Guftav Freytag-Str. 7.*; \*1878.III.9.Berlin, †1912.[m. *Utta Kirchhoff*], †1933.)<sup>42</sup>が擔當している。<sup>43</sup>

扱、最後に「北海帝大」宛寄贈の「獨租期青島所藏書籍」に遺された諸痕蹟に就き、これを如下5期(A.-E.)に區分したうえで、その代表的なものを圖示・簡介しておこう。

- A.「獨租期」青島在設圖書收藏機關を遡る時期      B.「獨租期」青島在設圖書收藏機關の時期  
C.「青守司」の時期      D.「北海帝大」の時期      E.「北大」時期

まず、A.「獨租期」青島在設圖書收藏機關を遡る時期に屬すものには、舊藏者の署名、取扱書店の商用小型紙票、並に價格表示などがあり、「北海帝大」宛寄贈書籍の場合、その舊藏者並にその取扱書店の痕蹟としては、例えば「插圖A④」-「插圖A⑤」の如き手筆並に商用小型紙票が遺されている。

このうちの「插圖A④」は、「青守司」が「ウキルヘルム・コーン叢書」と呼んだ叢書の寄贈者の漢語名とその獨語名を記したもので、「二〇五九 リンダア 譯 スタニスラウス・ヂュリアン 譯 桑樹栽培と養蠶 一八四四 □」(圖書・圖目1920.II., 1271頁)こと、「*Ueber Maulbeerbaumzucht und Erziehung der Seideraupen.*」[1844.]の遊紙天角部に赤鉛筆で記されている。同様の署名は、「東京帝大」宛寄贈書籍中の「一五〇二 □ 廣東漫錄 第三一八三一 (英文)」(p. 1197頁)の同一箇處にも見えていること、舊稿に於て紹介した如くで、<sup>44</sup> 聊か煩瑣なが

<sup>33</sup> *Wi's? VIII.1922.*, S. 1466, Gerhardt 2007., S. 64.

<sup>34</sup> *MinervaHdGW<sub>I</sub>1911.*, S. 44.(後掲補録③-6., 脚註<sup>304</sup>[後掲149-50頁]を請参照), *MGK=LVI.1912.*, Bd. 23. *Jahres-Supplement 1910-1911.*, S. 473-5.

<sup>35</sup> *MinervaHdGW<sub>I</sub>1911.*, S. 44.(後掲補録③-6., 脚註<sup>304</sup>[後掲149-50頁]を請参照)

<sup>36</sup> *MGK=LVI.1912.*, Bd. 23. *Jahres-Supplement 1910-1911.*, S. 473.

<sup>37</sup> *MGK=LVI.1912.*, Bd. 23. *Jahres-Supplement 1910-1911.*, S. 474.

<sup>38</sup> Gerhardt 2007., S. 19.

<sup>39</sup> *KDLK<sub>36</sub>1914.*, Sp. 1300-1, *Wi's? VIII.1922.*, S. 1152-3, *NDB2001.*, Bd. 20., S. 88-9. 尙、彼の誕生年月日に就ては *NDB2001.*に據つた。但、パッサルゲ本人は生前「1867.II.26.」と自書していたものと想われる。

<sup>40</sup> *KDLK<sub>36</sub>1914.*, Sp. 82, *Wi's? VIII.1922.*, S. 76-7, Füick 1955., S.318-9.[84.C. H. Becker].

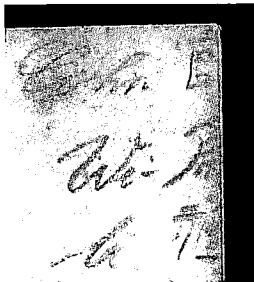
<sup>41</sup> パッサルゲ *Passarge* に就ては、*Wi's? VIII.1922.*, S. 1153, ベッカー *Becker* に就ては、Gerhardt 2007., S. 19. に據る。

<sup>42</sup> *KDLK<sub>36</sub>1914.*, Sp. 1310, *Wi's? VIII.1922.*, S. 1161, *NDB2001.*, Bd. 20., S. 181.

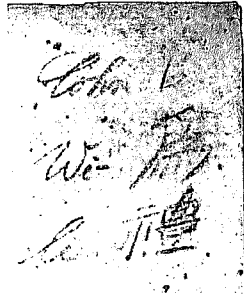
<sup>43</sup> *Wi's? VIII.1922.*, S. 1161.

<sup>44</sup> 持井・古市・Scherrmann 2008., 68-9頁。尙、當該稿以降、ヴィルヘルム=コーンその人に就ては、遺憾な

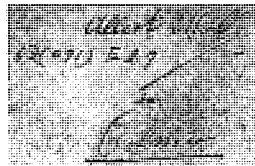
らも、その筆蹟の酷似を確認する意味で、それを「挿圖A①a」として再録しておいた。当該兩冊には、孰れも膠州總督府行政院圖書館藏書であることを示す藏書票が貼ってあり、<sup>45</sup> このうちの「東京帝大」宛寄贈「一五〇二」(「*n*」)の当該藏書票地央部には当該冊がヴィルヘルム・コーン寄贈書であることを明示する「Wilh. Cohn-Stiftung」の如き文字も併印されていて、これに據れば、「青守司」は当該書冊を“官有書籍(洋書)”に分類したものの、正しくは“ウキルヘルム・コーン叢書”の範疇に分類すべき書冊であったことは明らかである。「北海帝大」宛寄贈「二〇五九」(「*n*」, い271頁)の場合は、当該藏書票地央部に「北海帝大」の分類・整理紙票が覆貼されていて、現状では「Wilh. Cohn-Stiftung」の有無を確認し得ぬものの(後掲21頁「挿圖B①」を請併照)、「*W. Cohn*」の署名を併せ帯びることを考慮するなら、当該「北海帝大」宛寄贈書冊の場合も、原來はヴィルヘルム・コーン寄贈書籍であったものが、何らかの事情に因り、「青守司」は、これを“官有書籍(洋書)”として分類・処理したものと推定しておくのが、當面は最も自然なのではあるまいか。



「挿圖A①」(大約1/2)



「挿圖A①a」(大約1/2)



「挿圖A②」(大約2/5)  
“Albert Moll  
in  
Colmar”



「挿圖A③」  
(大約9/10)



「挿圖A④」(大約2/3)

「挿圖A②」は、“二〇六三 エルザスロートリンゲン冬期農業學校教科書第二卷 牧畜論 農業經營論 一九〇九 □”(農學雑誌 函書・圖目1920.II., い272頁)こと、“Lehrbuch für die landwirtschaftlichen Winterschulen Elsaß-Lothringens”<sup>1909.</sup>の見返遊紙天央部に洋筆で記された署名である。この署名のみでは、彼アルベルト=モル Albert Moll がコルマー市 Colmar (Hauptstadt d. Bezirks Oberelß, d. Kreifes C. u. d. Kanton C.)<sup>46</sup> 在住者なのか、それとも偶々コルマー市を訪れたのかということ判断出来ず、加えて彼アルベルト=モルその人に就ても未精査故に不詳ながら、このコルマー市は、獨逸帝國南西部に於て北流を開始するライン川西岸の高地エルザス縣の縣廳所在地故、如し彼が同市在住者であったのであれば、当該書冊“二〇六三”は、彼モルの在住する地域の牧畜及び農業經營に就て論じた書籍ということになる。

又、「挿圖A③」は、著名な漢學者で當時“ハムブルク殖民學校 Kolonialinstitut”教授であったオットー=フランケ Otto Franke (Dr. phil.; Sinologie, [1913.] Prof., Kolonialinstitut; [1913.] Hamburg, Wentzelsftr. 11.; \*1863.IX.27. Gernrode a. Harz, †1897. Dresden [m. Luife Niebuhr], Kais. Konfulatsdienst China 1888-1901, Prof., Kolonialinstitut, H. 1909.X.-1919., †, Uni. Hamburg 1919.-1923., †, Uni. Berlin 1923.-1931., †1946.VIII.5. Berlin)<sup>47</sup>の獨語譯巨冊“二〇六〇 フランケ 譯註

がら新獲知見は無い。又、持井・古市・Scherrmann 2007.(23-6頁)に於て、同一人物である可能性を指摘した W.コーン・アンテノリド Cohn=Antenorid (“Sinologe u. Kulturhistoriker; \*1867.VI.3., †1903.VIII. VIII<sup>2</sup>], Berlin-Schöneberg; DBA-NF., 232-158)に就ては、著名な東洋學誌“T'oung-pao 通報”の1900年前後の諸號に關聯記事を幾篇か遇見したので、何れ折を見て報告する豫定である。因に、科學技術の諸分野に關心の深かった W.コーン・アンテノリドと、桑樹栽培と養蠶技術という当該書籍の内容との關係に就ても、留意しておく可きではなからうか。

<sup>45</sup> 持井・古市・Scherrmann 2008., 69頁, 「挿圖1a.」を請参照。

<sup>46</sup> BKL<sub>XIV</sub>.1903., Bd. 4., S. 372-4.

<sup>47</sup> KDLK<sub>36</sub>.1914., Sp. 459., *Wi's? VIII.1922.*, S. 416-7., 近代來華1981., 151-2頁, NDB 1961., Bd. 5, S. 346-7.

尙, 1901-1909年間のこととして、近代來華1981.は“1901-1907年轉任中國駐柏林使館參贊”(151頁)の如く記すものの、NDB 1961.(執筆 Herbert Franke)ではこれに相當する記事を缺く。當時の大清帝國“使館”とは公使館の謂ながら、例えばその期間竝に“參贊”の意味する具體的内容などに就き、例えば Franke

漢堡殖民學機〔機校〕論說 第十一卷 耕織圖(支那の農耕と織染) 一九一三 □” (圖書・圖目 1920.11., 127頁) こと, “KÉNG TSCHI T’U 耕織圖”<sup>[1913.]</sup>の見返利紙天角部に貼られた橙色の商用小型紙票(約9.0 mm[縦] x 21.5 mm[横])で, 獨逸帝國北西部の北海Nordsee東部に注ぐヴェーゼル川Wefer下流に位置する港市ブレーメンBremen (Freie Hansestadt; Bundesstaat d. Deutschen Reichs)<sup>48</sup>の著名書店“G. A. v. HALEM”のものである。<sup>49</sup>

又, «挿圖A④»も, 19世紀後半以来の獨逸を代表する農業研究誌のひとつ“三三(1-64) 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 … 二九五三 □” (圖書・圖目 1920.11., 124頁), 即ち“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.”の第58卷(1903.)の後見返利紙地喉部に貼られた緑地に金字を配した商用小型紙票(約6 mm[縦] x 27 mm[横])で, 當時のオーストリア・ハンガリー帝國の首都ウィーンWienの所謂“リング Ring”から南出するウィーデナー大街Wiedener-Hauptstr.を800m程下った邊から東出するモーツァルト衞街Mozart-Gasseの半端

1954.や当該時期の“Gotha”などを始めとする關聯資料未見のため, 本稿ではその事實確認は避け, 当該記事の有ることを指摘するに止めおく。

因に, 義和團事件の善後處理の一環として1901年に行なわれた醇親王載灃をその特使とする大清帝國訪獨使節團の性格を清・獨兩國側資料に基づいて検討した小池2009.<sup>[55頁]</sup>は, バーゼル逗留中の醇親王一行の様子を紹介した文章の注<sup>(52)</sup>の中で, 下記の如く述べている。

“駐廈門領事館通譯官 فرانケ(當時, 休暇でドイツへの歸國の途上にあつた)は自身の回顧録の中で, 醇親王一行と同じ船に乗り合わせ, 彼らは「ジェノバまで航海の中で, 謁見儀禮問題が北京において一致をみるまでは, ドイツ國境を越えないと決めた」と記している。また, 彼はこの問題に關して助言を與えたと記しているが, 清朝・ドイツ側雙方の史料にはそのような記述はなく, 眞偽のほどは不明である。(Otto Franke, *Erinnerungen aus zwei Welten*, Berlin, 1954, S. 111) フランケは膠州灣租借に關する交渉の通譯をした際に, 蔭昌と知り合い, 一九〇三-〇七年まで駐獨清公使館參事官を務めた。… …”(引用に際し, 漢字は正字に, 句讀點は各々“.”, “,”の如くに改めた)。

又, 当該時期を可成り遡るものの, 遇見したGotha 1894.<sup>[p. 545]</sup>に下記の如き記事を見かけた。

“Chine. E[nvoyé]. e[xt]raordinaire. et M[in]istre. pl[én]ipotentiaire.: Hsü-Ching-chêng[許景澄]; secr[ét]aire des lég[ati]ons.: Pan-Hung[潘鴻], Tchung Shun[春順]; secr[ét]aire des lég[ati]ons. et drog[m]ann.: Kingintha[庚音泰], le Dr. C. T. Kreyer.”(Allemagne, Empire d’ (Deutsches Reich), Corps diplomatique à Berlin [et agents consulaires ayant reçu l’exéquateur de l’Empire.]; 引用文中の漢字は, 箱田2008., 134頁に據り補添)。

<sup>48</sup> BKL<sub>XIV</sub>.1901., Bd. 3., S. 450-6.

<sup>49</sup> この“G. A. v. HALEM”は, 北海に面してブレーメン市國にも西隣するオルデンプルク大公國Großherzogtum Oldenburg北部に位置するオイティン市Eutin (Hauptstadt, oldenburgifchen Fürstenthums Lübeck; MnK-L.11. 1863., Bd. 6., S. 484)出身のグスタフ・アドルフ=フォン・ハーレムGustav Adolf<sup>[ph’]</sup> von Halem (Verlagsbuchhändler, Bremen; \*1830.XI.1.Eutin, <sup>ol</sup>18xx.[m.Marie Dannemann], <sup>ol</sup>18xx.[m.Johanne Walter], †1896.VI.25.Bremen; *Wi’s? III.1908.*, S. 497., *viii.1922.*, S. 497, ML<sub>VII</sub>.1926., Bd. 5., S. 950, 電網頁«BhGs»; \*Adolf<sup>[Wi’s? VIII.1922.]</sup>, “Adolph<sup>[ML VII.1926.]</sup>)が1863年9月15日に創設した書店である。1908年用獨語圈名人録*Wi’s? III.1908.* [S. 497]では, 彼グスタフ・アドルフの息子オットー=フォン・ハーレムOtto von Halem (Buchhändler; Inhaber d. Firmen “G. A. v. Halem, Export u. Verlagsbuchhandlung” i. Bremen u. “Verlag d. Chemikerzeitung, Otto v. Halem” cöthen[Anh.]; \*1867.VIII.23.Bremen, <sup>ol</sup>1897.[m.Mollie Pflüger], *Gen. Direkt. d. deutsh. Verl.-Anst. Stuttgart* 1907.X., †1940.I.2.; [1922.] Stuttgart, Humboldtstr. 8.; *Wi’s? III.1908.*, S. 497, *Wi’s? VIII.1922.*, S. 497, 電網頁«BhGs»; \*電網頁«BhGs»)はオットーの母を“Walter”とするが, 自己申告に基づいて編纂された*Wi’s?*は“Dannemann”と記す)の項に, “G. A. v. Halem, Export u. Verlagsbuchhandlung”の所有者とある。1911年にはその組織形態を有限會社G. m. b. H.に變更したとの由で(ML<sub>VII</sub>.1926., Bd. 5., S. 950), 1922年用獨語圈名人録*Wi’s? VIII.1922.* [S. 565]でも, 彼オットーの項に“G. A. v. Halem, Export u. Verlagsbuchhandlung G. m. b. H.”の共同所有者Mitinhaberとある。

その書店名“G. A. v. Halem, Export u. Verlagsbuchhandlung”が創業時からのものか否かは未確認ながら, ハムブルクと並ぶ移民出國の據點港であったブレーメンでの營業故, 海外在住顧客を相手にした書籍の取扱いは可成り早くから行われていたものと看る可く, 又, “二〇六〇”<sup>[1913.]</sup>取扱い時の書店名は“G. A. v. Halem, Export u. Verlagsbuchhandlung G. m. b. H.”だった筈である。因に, 可成り後出のものながら, 遇見した獨逸書籍商住所録AdDBh 1936.[Abt. I., S. 216]には, “v. Halem Export- und Verlagsbuchhandlung A.-G., G. A., Bremen, Postfach 834. Schleifmühle 63. Seit 12/XII. 1921. Gegr. 15/IX. 1863. … …”と記す。

に位置するモーツァルト廣場Mozart-Platzに於て皮革製品並に製本Ledergalanteriewaaren-Fabrik u. Buchbindereiをその主たる内容とする工房を営んでいた“F. W. PAPKE”のものである。<sup>50</sup>

又、B. 獨租期青島在設圖書收藏機關の時期に屬す痕蹟としては、如下4機關(B①-B④)のものが有り、具體的には諸種の貼付紙票・印・書込・葉などから成る。

B① 帝國膠州總督府膠州行政院Landesverwaltung von Kiaufchou

B② 帝國海軍陸戰隊第3海兵大隊第1中隊1. Kompagnie, III. Seebataillon, Kaiserliche Marine

B③ 德華高等學堂圖書館Bibliothek der Deutsch-Chinesische Hochschule

B④ 膠州圖書館Kiaufchou Bibliothek:

このうちの「挿圖B①」は、前掲“二〇五九”の見返利紙の上部喉寄の部位に貼付された帝國膠州總督府膠州行政院Landesverwaltung von Kiaufchouの藏書整理票(框郭外寸: 大約96 mm[縦] x 73 mm[横])で、全行政院の整理番號が洋筆(藍黒インキ)で填記されている(本稿「挿圖A①」の説明[17-8頁]を併参照)。又、「挿圖B②」は、“二〇六一<sup>ab</sup> スパン 農藝代[代化]學入門 第一無機篇 一九一三 〇”(論書・圖目1920.II., 1272頁)こと、“Leitfaden der Agrikulturchemie”<sup>[1913.]</sup>の見返遊紙天角部に鈐された帝國海軍陸戰隊第3海兵大隊第1中隊1. Kompagnie, III. Seebataillon, Kaiserliche Marineの無框印(文字部分: 大約13 mm[縦] x 42 mm[横])で、「北海帝大」宛寄贈本では唯一當冊のみに鈐されている。

次に、德華高等學堂藏書に遺された痕蹟に就て云うと、「挿圖B③<sub>1</sub>」は、“二〇一五 フロスト 阿蘭陀の農業 一九〇六 〇”(論書・圖目 1920.III., 51頁)こと、“Agrarverfallung und Landwirtschaft in den Niederlanden.”<sup>[1906.]</sup>の背表紙央上部に貼付された横長紙票(約55.0 mm[縦] x 71.5 mm[横])で、その四隅は剪去されている。又、「挿圖B③<sub>2</sub>」は、“一八〇(1-2) ハンゼン デイク[ユコ]プスホーフ農事試驗場 第一報告・第二報告 二九〇八 二[冊]”(論書・圖目 1920.II., 43頁)の第一報告“Erster Bericht vom Dikopshof.”<sup>[1908.]</sup>の後見返遊紙前頁地角部に鈐された有框圓形藏書印(約39 mm[直徑])で、その下傍に“i2/2757”の如き數字を洋筆で添記してある。恐らく1912年受入書籍第2757番の謂なのであろう。又、「挿圖B③<sub>3</sub>」は、“三三六 フェスカ 日本農業一班[莠班] 第二卷 一八九三 〇”(全前)こと、“BEITRÄGE ZUR KENNTNISS DER JAPANISCHEN LANDWIRTSCHAFT”<sup>[1893.]</sup>の題扉天角部に鈐された紫色の無框方形印(文字部分: 約11 mm[縦] x 72 mm[横])で、恐らく受入帳簿乃至は資産臺帳での通し番號なのであろう、その通號 Laufende Nummer が“3544.”の如く洋筆(藍黒インキ)で填記されている。

又、「挿圖B③<sub>4</sub>」の[Otto Breustedt, Rittergutsbesitzer u. Saatgutzüchter in Schladen am Harz; 100kg Original Breustedt's Sp[pp]quarehead Weizen; O. B. No 1,800 kg; Station: №31]は、“七一七 ハーン 耕耘沿革 一九〇九 〇”(論書・圖目1920.II., 48頁)こと、“Die Entstehung der Pflugkultur”<sup>[1908.]</sup>の64/65頁間に葉として挟まれていた淡い橄欖綠色の印字を帯びた荷札(約52.5 mm[縦] x 11.8 mm[横])で、恐らく德華高等學堂農林科の實驗農場で使用するために輸入した種子袋に付されていたものと思われる。その荷主オットー・プロイシュテット Otto Breustedt (Rittergutsbesitzer u. Saatgutzüchter, Schladen)に就ては、未精査故にその生歿年是不詳ながら、例えば今次調査中遇見の“六五〇 獨乙農作獎勵會 農作講演錄 第一卷 一九一〇”(頁, 40頁)即ち“Beiträge zur Pflanzenzucht.”<sup>[1912.]</sup>所綴第2號<sup>[1912.]</sup>所録獨逸植物育種振興協會役員錄Mitgliederliste d. Gesellschaft zur Förderung deutscher Pflanzenzuchtに據ると、全協會馬鈴薯育種部門部長Vorfitzener, Abteilung für Kartoffelzuchtを務めており、<sup>51</sup> その種子用農場Saatgutの所在地シュラーデンSchladen (Dorf, Kreis Goslar, preuß. Reg.-Bez. Hildesheim; <sup>[1900.]</sup>2420 E.)<sup>52</sup>は、佛光現象Brockengefennで著名なハルツ山地Harzの北麓に廣がる肥沃で交通至便な一村落である。<sup>53</sup>

<sup>50</sup> この工房“F. W. PAPKE, Kammer Lieferant Sr. k. und k. Hoheit des durchl. Herrn Erzherzog Eugen Ledergalanteriewaaren-Fabrik und Buchbinderei, Wien, Wieden, Mozartgasse Nr. 7 (Mozartplatz) Gegründet 1841”は、1841年に彼F. W. パプケの父カール=パプケKarl Papke (aus Greifswald, Pommern)が創業し、少なくとも1914年迄は同地で營業していたとの由(電網頁«Wikipedia: F. W. Papke», 電網頁«ANNO»所載“Österreichs Illustrierte Zeitung”, 8. Dezember 1908, S. 17., Kaiser-

<sup>51</sup> BzPf1912., Heft. 2. S. 152.

<sup>52</sup> BKL<sub>XIV</sub>.1902., Bd. 14., S. 478.

<sup>53</sup> 尙, “Squarehead Weizen”の和名に就ても未確認ながら、此處では“方頭穗種小麥”と假稱しておく。この方頭穗種小麥は、今次調査中遇見の“六五〇 獨乙農作獎勵會 農作講演錄 第一卷 一九一〇”(論書・圖目 1920.II., 40頁)即ち“Beiträge zur Pflanzenzucht.”<sup>[1912.]</sup>所綴第2號のTafel IV. [S. 8/9]に“Nach Feststellungen von Prof. Dr. Gisevius, Gießen, vom Jahre 1902.”として掲載された“冬小麥 Winterweizen”の栽培種分布圖に據れば、獨逸帝國



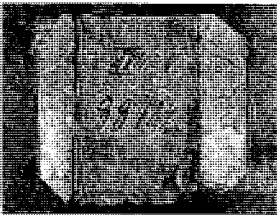
「挿圖B①」(大約1/2)

{Bücherei der Landesverwaltung von Kiautschou, Abt. XI, Nr. 22a}

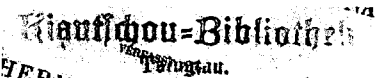


「挿圖B③-3」(大約3/5)

「Vereinnahmt unter lfd. No. 3544 des Katalogs」



「挿圖B④-1」(大約4/9)  
"XVII 88407."

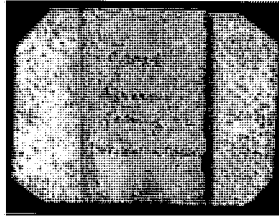


「挿圖B④-3」(大約5/8)

「Kiautschou-Bibliothek, Tsingtau」



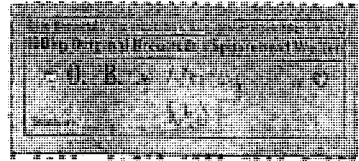
「挿圖B②」(大約7/10)  
{1. Kompanie, III. Seebataillon}



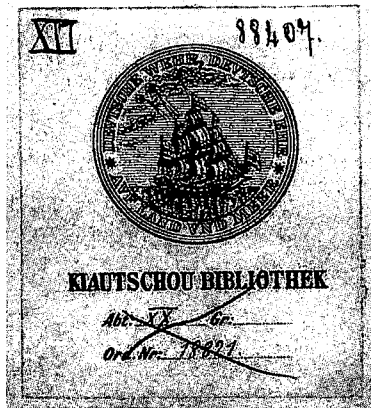
「挿圖B③-1」(大約1/2)  
{Frosch, Agrarverfassung der, Niederlanden}



12/2757  
「挿圖B③-2」(大約7/9)  
«\*Bibliothek der\*» TSINGTAU,  
Deutsch-Chin. Hochschule»



「挿圖B③-4」(大約2/5)  
[Otto Breustedt, Rittergutsbesitzer u. Saatgutzüchter in Schladen am Harz. 100kg Original Breustedt's Sp[?]quarehead Weizen O. B. No 1,800kg Station: N[?]31]

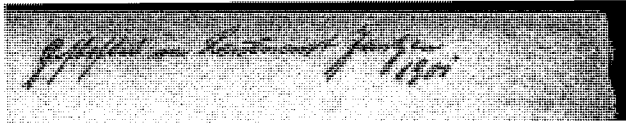


「挿圖B④-2」(大約3/5)  
{XVI 88407.  
DEUTSCHE WEHR,  
DEUTSCHE EHR  
\* AUF LAND UND MEER \*  
KIAUSCHOU BIBLIOTHEK  
Abt. XX, Ord. Nr. 18821-}

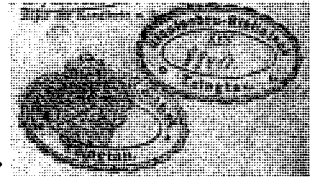
次に、膠州圖書館藏書に遺された痕蹟に就て云うと、「挿圖B④-1」は、「88406-07 Gassebner, Die Pferdezucht in [den im Reichsrathe vertretenen Königreichen und Ländern] der österreichisch-ungarischen Monarchie. Bd. 1-2.» (BVdKB1920-, S.184)の第2巻「88407」の背表紙中央上部に貼付された四隅を剪去した方形紙票(約58mm[縦]x63mm[横])で、分類・整理番號を洋筆(藍黒インキ)で手書してある。又、「挿圖B④-2」も、全「88407」見返利紙の地喉部に貼付された帆船柄方形藏書票(約89mm[縦]x75mm[横])で、この場合はその分類・整理番號を洋筆(藍黒インキ)で填記したものの、後に「X」印(鉛筆)で抹消し、その新番號を紙票天部の左・右に洋筆(藍黒インキ)で分書してあ

最北東部に位置する東プロイセン州を除く他の地域で最も好く栽培されていた普及種であったものの如くである。

る。尙,“XVI”の如く記された新號が正しくは“XVII”であること,云う迄もなからう。又,「挿圖B④-3.」も,全“88407”題扉の略中央部に稍々斜鈐された黒色の無框方形印(文字部分:約14mm[縦]x65mm[横])である。これ迄の調査中に懐いた印象に據ると,當印は,膠州圖書館藏書のなかでも早い時期の受入れ書冊に鈐されているとの感が強いものの,確證を得た譯ではないので,その可能性を指摘するに止めておく。



「挿圖B④-4.」(大約3/5)  
 “Gefügt von Leutnant Jantzen  
 1901”



「挿圖B④-5a<sup>5b</sup>」  
 (大約1/2) «Kiautschou-Bibliothek \* Tsingtau. \*»  
 «Kiautschou-Bibliothek \* Tsingtau. \*»

又,「挿圖B④-4.」は,膠州圖書館が“88406-7 Gassebner, Die Pferdezzucht in [den im Reichsrathe vertretenen Königreichen und Ländern] der österreichisch-ungarischen Monarchie. Bd. 1-2.”(BvDKB 1920-,s.184.)第1巻[88406]の題扉中央部に,その“少尉ヤンツェンからの寄贈 *Gefügt von Leutnant Jantzen*”圖書である旨を洋筆(藍黒インキ)で記したもので,同様の記載は全書第2巻[88406]の同一箇處にも見えており,寄贈年は,孰れも1901年である。この“少尉ヤンツェンからの寄贈圖書/1901年”と記された書冊は,「青守司」からの「北海帝大」宛寄贈書籍では前記1點2冊のみながら,全「東京帝大」宛及び全「京都帝大」宛寄贈書籍を併せると,既搜到書冊のみでも既に數10點に達している。既搜到書冊のなかには,戦史關係の書籍が多く含まれており[後編にて報告豫定],その中には皮革装の書籍も含まれている。

この書籍寄贈者“少尉ヤンツェン *Leutnant Jantzen*”が誰なのか,又,その生歿年,所屬,竝に出身地如何などの點に就ては,諸事未精査故に今のところ確定出來てはいないが,氣になる人物はいる。それは,膠州駐留海軍陸戰隊第三海兵大隊の歴史を簡介したHuguenin 1912.所録“將校名簿 *Ranglisten*”の1901年の項に記された“*Karl Jantzen*”と,<sup>54</sup> 1901年6月20日及び全27日付の“*AfdDKG 青島官報*”所載ホテル“プリンツ・ハインリッヒ”宿泊者名簿中に記された“*Herr Leutn. Jantzen*”であつて,<sup>55</sup> このふたりは同一人物ではないかと想うものの,<sup>56</sup> この點も未確認である。假に兩者同一人物だとしても,その彼が書籍寄贈者“少尉ヤンツェン”と同一人物か否かという點に就ては別途考證を要す可きこと,素り承知のことながら,今後に於る要精査対象人物として此處に付記しておく。

又,「挿圖B④-5a<sup>5b</sup>」は,“88410 Heydebrand, Die Behandlung des Pferdes. Berlin 1878.”(BvDKB 1920-,s.184.)題扉の下部(5a)及び中央小口部(5b)に鈐された有框二重橢圓形印(5a外徑:約27.5mm[縦]x44.5mm[横],内徑:約13.5

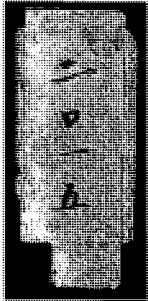
<sup>54</sup> Huguenin 1912., S. 163.

<sup>55</sup> *AfdDKG 青島官報* J.II.-Nr.29.1901.VI.20., S. 239., „-Nr.30.1901.VI.27., S. 248. 當該官報は週刊で,彼ヤンツェンの名は,管見の限り,その前後に見かけない。兩日の全欄載録者間には聊かの出入は有るものの顔觸は基本的に變っていないので,以下にはその6月20日のものを再録しておく。

“*Wohnungsliste des Hotels „Prinz Heinrich*”. Herr Berger, Herr Oertel, Herr Schmidt, Herr Siemssen, Herr Rabenhorst, Herr Kriese, Herr Ara, Herr Meyer, Herr Müller, Herr Dr. Böse u. Frau, Herr Reg.-Baum. Leibbrand, Herr Hauptm. Lettre, Herr Oberleutn. Seelmann-Eggebert, Herr Boas, Herr Ingenieur Schulte, Herr Reg. Rat Dr. Peters, Herr Ingenieur Hartmann, Herr Ing. Kiss, Herr Oberleutn. Velten, Herr Leutn. Jantzen, Herr Suyen[a]’ga, Herr Plate.”

<sup>56</sup> 周知の如く,1901年6月と云えば,義和團事件のために華北に派遣されていた獨軍諸部隊がその上海からの歸國を控えて青島に集結していた時期に當る。電網頁«*Ruhland 2006-2010.*»には,當該時期の東亞派遣軍の將校竝に全期在東亞活動艦船乗船將校達の名簿が纏められているが,當該兩名簿中に“少尉ヤンツェン”の名は管見の限り見かけなかった。兩名簿中に漏れが無いとすれば,當該兩名簿中に“少尉ヤンツェン”は,餘程のことが無い限り第三海兵大隊所屬“少尉ヤンツェン”と同一人物と看做しておくのが,當面は最も自然であろう。諸事未精査故に確言は避けるものの,作業假説のひとつとして提出しておく。

mm[縦]x30.0mm[横];<sup>5b</sup>外徑:約26.5mm[縦]x44.5mm[横], 内徑:約12.5mm[縦]x30.0mm[横])で, その大きさの違いは微妙ながら, その星印の形状並に配置部位は異っており, 兩印の使用時期に早晚の差が有ることに就ては, 舊稿に於て既に指摘した如くである。<sup>57</sup>



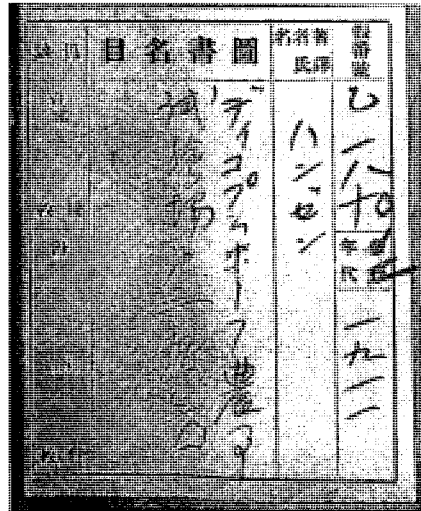
「挿圖C1a」  
(大約1/2)



「挿圖C1b」  
(大約1/2)



「挿圖C2」(大約9/10)  
“[2]706”



「挿圖C3」(大約2/3)

次に, c.「青守司」の時期に屬す痕蹟には, 「挿圖C1a」, 「挿圖C1b」, 「挿圖C2」, 及び「挿圖C3」の3種4類が有って, このうちの「挿圖C1a」は, 前掲“二〇一五”(本稿20頁「挿圖B3-1」の説明を請併照)の背表紙中央部に三度に亙って重貼した紙票のうちの最終整理紙票(約71.5mm[縦]x25.5mm[横])で,<sup>58</sup> 德華高等學堂藏書である旨を示す“乙”字<sup>[朱書]</sup>とその最終整理番號“二〇一五”<sup>[墨書]</sup>とが記されている. 又, 「挿圖C1b」も, 前掲“一八〇(1-2)”<sup>(本稿20頁「挿圖B3-2」の説明を請併照)</sup>の第二報告“Zweiter Bericht vom Dikopshof.”<sup>[1911.]</sup>の背表紙中央部に略々同大の紙票を三度に亙って重貼した最終整理票(約49.5mm[縦]x30.0mm[横])で, その“乙”字<sup>[朱書]</sup>の有無に就ては現状に於て確認出来ぬものの, その最終整理番號は“一八〇, 2”<sup>[墨書]</sup>の如く記されている. 因に, この兩類紙票の形状並に大小を比較してみれば, 「挿圖C1a」に於て最終整理紙票“乙二〇一五”下に見えている兩紙票は, 「挿圖C1b」所貼の最終整理紙票“一八〇, 2”を含む三紙票と略々同種のものとして推定して, 恐らく間違いないであろう.

又, 「挿圖C2」は, “<sup>v</sup>二七〇六<sup>1-72 28-30</sup> 伯林體育給組合 獨逸體操唱歌集 □ □”(圖書・圖目1920.II., i335頁)こと, “Deutsches Turn-Liederbuch.”全3冊中の1冊の背表紙地部に貼付されたミシン目縁(當票では下端剪去)の赤色子持野柶小型紙票(約1.5mm[縦]x2.5mm[横])で, そこに記された番號“[2]706”が, “官有書籍”に對して“青守司”が付した最終整理號であること, 舊稿に於て既に指摘の如くである。<sup>59</sup> 又, 「挿圖C3」は, 前掲“一八〇(1-2)”<sup>(本稿20頁「挿圖B3-2」並に當頁「挿圖C3」の説明を請併照)</sup>の第二報告“Zweiter Bericht vom Dikopshof.”<sup>[1911.]</sup>の見返利紙の地角部に貼付された整理紙票(框郭寸: 大約91mm[縦]x70mm[横])で, {<sup>2009</sup>乙一八〇, 二<sup>1911</sup>一九一<sup>1911</sup>ハンゼン<sup>1911</sup>ディコプスホーフ農事試驗場第二報告<sup>1911</sup>農事<sup>1911</sup>部<sup>1911</sup>冊<sup>1911</sup>枚計<sup>1911</sup>部<sup>1911</sup>冊<sup>1911</sup>枚}の如く, 洋筆(藍黒インキ)填記を基本とするが, “乙”字には赤インキを, 又, 訂正線及び訂記には青鉛筆を用いている.

扱, d.北海道帝國大學の時期に屬す(含假屬)痕蹟のうちの主なものは, 如下8種9類である.

まず, 「挿圖D1」は, “三三(1-64) <sup>ニルテ</sup>農業研究處農事試驗場 自卷一至卷七六 但し卷七八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二九三六 □”(圖書・圖目1920.II., は44頁), 即ち“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.”第28・第29卷[共に1883.]合冊本の背表紙地中央部に桃色の白墨で“!”印を手書したもので, 當該事例(「挿圖D1」)に於て青島守備軍所用紙票の表面を剝した上に追記されていることに據り, これを«北海帝大»に於る痕蹟と判断した(「挿圖D1\*」を請併照). 同様の“!”印を見かけたのは, 全

<sup>57</sup> 持井・古市・Scherrmann 2009., 9-11, 97-102頁.

<sup>58</sup> 當冊見返利紙の地角部所貼「青守司」整理票には, “<sup>假番號</sup>九六三”<sup>(墨書)</sup>とある.

<sup>59</sup> 持井・古市・Scherrmann 2009., 12頁.

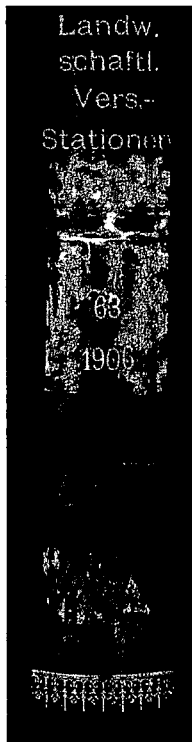
“三三(1-64)”として一括された諸冊と“六九二 テイル 農學年報 第三八卷 増刊第五號 一九〇九 〇” (圖書・圖目1920.II., は45頁), 即ち“Landwirtschaftliche JAHRBÜCHER.”の第38巻記念號第5冊[1909.]の1冊に於てのみである。恐らく冊數點檢時に付されたものと暫定しておく。

又, «挿圖D②a»も全前“三三(1-64)Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen”の第24・第25巻[共に1880.]合冊本の見返遊紙略 央部に白墨で手書されたもので, 當冊の場合は, 遊紙略央部にも二桁の數字が白墨で記されている。遊 紙略央部に記された一桁目に就ては鮮りせぬものの, 二桁目は“2”であり, 恐らくこれも“24”であったも のと想われる。同様の事例は如下の諸冊に見えており, このうちの“53” (第63巻)に就ては別途説明の要を 覚えるものの(第63巻に就ては«挿圖D②b»を請併照),<sup>60</sup> その他の事例に於ては, 當該數字は卷號と一致し ている。尚, 當痕蹟が«北海帝大»期のものか«青守司»期かに就ては未確認ながら, 白墨使用の緣で此 處に假屬させておく。

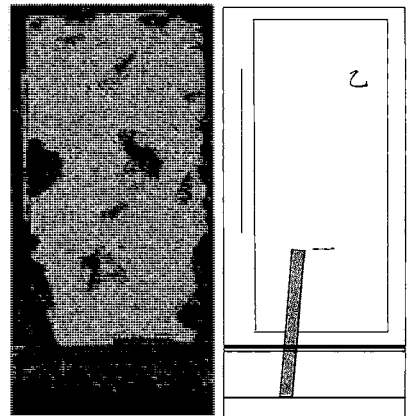
- “24”; “Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.”第24・第25巻[共に1880.]合冊本: 見返遊紙略央部
- “30”; 全第30[1884.]・第31巻[1885.]合冊本: 見返遊紙略央部
- “32”; 全第32[1886.]・第33巻[1887.]合冊本: 見返利紙天央部稍々角寄(“22”見返遊紙略央部喉寄)
- “34”; 全第34[1887.]・第35巻[1888.]合冊本: 見返遊紙略央部
- “37”; 全第37巻[1890.]: 見返遊紙央下部喉寄
- “38”; 全第38巻[1890.]: 見返遊紙央下部
- “39”; 全第39巻[1891.]: 見返遊紙略央部喉寄
- “...”; 全第42巻[1893.]: 見返遊紙ウラ地角部
- “53”; 全第63巻[1906.]: 見返遊紙央上部喉寄(“53”背表紙下部)



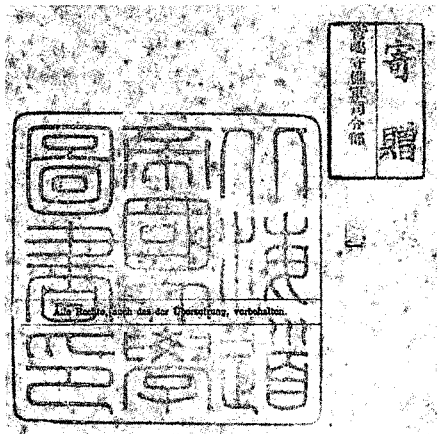
«挿圖D②a» (大約2/5)



«挿圖D②b» (大約3/5)



«挿圖D①» (大約4/5) «挿圖D②\*»



«挿圖D③» (大約1/2)



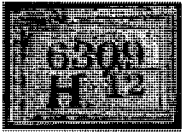
«挿圖D④» (大約8/9)



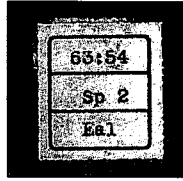
«挿圖D⑤» (大約3/5)

<sup>60</sup> 題扉での卷號表記は“LXIII.”の如くローマ數字故, これを誤讀した結果かと推測してみたが, 當冊背表紙には“63; 1906”の如きアラビア數字の刻印が有るので, «青守司»所貼整理票が如し先に刺されていたのであれば, その誤讀に氣づく筈。加えて“53”の白墨表記はその背表紙にもある。諸事, 後考に俟ちたい。





「挿圖D⑥」  
(大約8/9)



「挿圖D⑦」  
(大約5/8)



「挿圖D⑧」  
(大約1/1)

又、「挿圖D③」及び「挿圖D④」は、前掲“一八〇(1-2)”(本稿20頁「挿圖B③-2.」、並に23頁「挿圖C②」・「挿圖C③」の説明を併参照)の第二報告“Zweiter Bericht vom Dikopshof.”<sup>11911.1</sup>の題扉ウラに鈐された朱印兩顆(「挿圖D③」)並に赤印(「挿圖D④」)で、天喉部下に見える「寄贈」青嶋守備軍司令部は、有框方形朱印「寄贈」(框郭寸:約38.0 mm[縦] x 22.5 mm[横])と無框方形朱印「青嶋守備軍司令部」(文字部分:約29 mm[縦] x 3 mm[横])とを組合せた套印で、略中央には有框方形朱印「北海道帝國大學圖書印」(框郭寸:約75 mm[縦] x 73 mm[横])が鈐されている。地中央部稍々上に鈐された「北海道帝國大學★45044」OCT、5、'22、★附属圖書館も套印で、当該套印は、有框二重橢圓形赤印「北海道帝國大學★附属圖書館」(外径:約27.5 mm[縦] x 48.5 mm[横]、内径:約13 mm[縦] x 30 mm[横])、無框数字藍黒印「45044」(文字部分:約4 mm[縦] x 19 mm[横])、無框歐字赤印「OCT」(文字部分:約2.0 mm[縦] x 4.5 mm[横])、無框数字赤印「5」(文字部分:約2.0 mm[縦] x 1.5 mm[横])、及び無框数字赤印「22」(文字部分:約1.5 mm[縦] x 3.0 mm[横])の5顆から成る。

又、「挿圖D⑥」の{636./G21|北海道帝國大學|圖書館|N°45052}は、前掲“88406-07 Die Pferdezucht”第2卷“88407”(本稿21頁「挿圖B④-1.」及び「表2.」の説明を併参照)の見返利紙略中央部所貼の飾枠を帯びた橄欖綠色方形紙票(飾枠寸:約37 mm[縦] x 48 mm[横])で、「北海帝大」に於る圖書受入番號と分類・整理番號とを填鈐してある(“G”は黒印、その他は藍黒印;“636./”の追記“.I”は洋筆(藍黒インキ)。尙、当該紙票飾枠三角部に鈐された無框赤印「合」は、管見の限り略々当該紙票と共出しているの、これは恐らく当該紙票に關る照合時のものであろう。

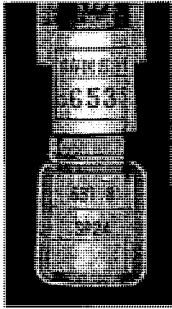
又、「挿圖D⑥」は、“七一八 農事作業の濫觴 一九〇八 □”(論書・圖目 1920.II. は48頁)こと、“Die Entstehung der wirtschaftlichen Arbeit”<sup>11908.1</sup>の表紙天喉部に貼られた分類・整理紙票{6309/H 12}(框郭[外]寸:約15.5 mm[縦] x 23.5 mm[横])で、「挿圖D⑥」も、前掲“二〇六一<sup>ab</sup> Leitfaden der Agrikulturchemie”(本稿20頁「挿圖B②」の説明を併参照)の表紙天喉部所貼分類・整理紙票{63:54/Sp 2/Eal}(框郭寸:約24 mm[縦] x 21 mm[横])である。このうちの“{6309/H 12}”(「挿圖D⑥」)の“6309”は、正しくは“630.9”の筈故、或は鉛筆で“.”を付してあるかと見てみはしたが、現状では確認出来なかった。尙、当該兩紙票は、今次調査中に見かけた他冊に於てはその背表紙地部に貼付され、その多くは「北大」期の諸紙票によって覆貼されていた。

又、「挿圖D⑧」は、前掲“88410 Die Behandlung des Pferdes”(本稿22頁「挿圖B④-5a<sup>5b</sup>」の説明を併参照)の99頁の地喉部に鈐された小型有框二重圓形赤印「北海道帝國大學[外]圖書之印[内]」(外径:約17 mm、内径:約10 mm)で、當冊の場合、当該印はその第9、第99、第159頁の同一部位に鈐され、他冊に於てもその鈐印形態は類似している。所謂盜難防止のために鈐されたのではとの印象が強い。

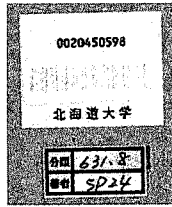
尙、此處で「挿圖D①」-「挿圖D③」として圖示した「北海帝大」期に所屬(含假屬)する諸痕蹟のうちの「挿圖D⑤」-「挿圖D⑧」として紹介した痕蹟に就ての報告は、紙幅の都合に因り、後掲“■北海道帝國大學宛寄贈「獨逸租借期青島所藏書籍」簡報”に於ては割愛した。

最後に、E北海道大學の時期に屬す(含假屬)痕蹟としては、如下「挿圖E①」-「挿圖E③」として圖示したものを主とするが、これに就ても、紙幅の都合に因り、後掲“■北海道帝國大學宛寄贈「獨逸租借期青島所藏書籍」簡報”に於ては割愛した。

このうちの「挿圖E①」、「挿圖E②」、及び「挿圖E③」は、前掲“二〇六一<sup>ab</sup> Leitfaden der Agrikulturchemie”(本稿20頁「挿圖B②」)並に當頁「挿圖D②」の説明を併参照)の背表紙地部(「挿圖E①」)、見返遊紙地中央部からその稍々上部にかけて(「挿圖E②」)、及び表紙地中央稍々上部(「挿圖E③」)に貼付されたもので、{保存図書番号/56535}紙票(框郭寸:約14.5 mm[縦] x 19.5 mm[横])、「挿圖E①」は、當冊が重複本番號56535として保存書庫に別置された書冊であることを示し、{分類631.8/著者SP24}紙票(框郭[外]寸:約13.5 mm[縦] x 28.5 mm[横])、「挿圖E②」に覆貼された赤印は、“二〇六四(I-IV) 殖民省 獨逸殖民地肥培試験 自第一號至第四號 一九一三 □”(論書・圖目 1920.II. は272頁)こと、“Düngungsversuche in



「挿圖E①」(大約2/3)



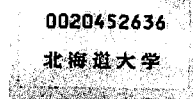
「挿圖E②」(大約4/9)



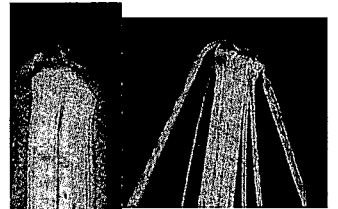
「挿圖E③」(大約3/5)



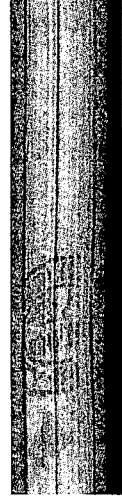
「挿圖E④」(大約2/5)



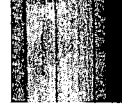
「挿圖E⑤」(大約2/3)



「挿圖E⑥」(大約5/9)



「挿圖E⑧」(大約3/4)



「挿圖E⑨」(大約1/1)

den Deutschen Kolonien”第3号<sup>[1913]</sup>の題扉地央部に鈐された有框方形赤印「NC登録済」(框部寸: 約6mm[縦]x32mm[横]; 「挿圖E③」)と同印である。又、その上方に貼られた電子番號票{0020450598; 電子條號; 北海道大学}(約34mm[縦]x41mm[横])では、所謂バーコード部分を別紙で覆隠しており、恐らく電子番號變更の結果であろう、新しい電子番號とその藏書簡處とを示した新票{0020450601[電子條號]; 本館・書庫・洋書}(約34.5mm[縦]x42.5mm[横]; 「挿圖E④」)が、表紙地央部の稍々上方に貼付されている。「北大」に於る電子番號票としては、他に、前掲“三三(1-64)Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen”第28・第29卷合冊本の(本稿23-4頁「挿圖D①」・「全②」の説明を請併照)の見返遊紙地央部稍々上方所貼{0020452636; 北海道大学}(約19.5mm[縦]x35.5mm[横]; 「挿圖E⑤」)の如きものも僅に見かけるものの、頻見のものは「挿圖E④」様電子番號票である。

又、「挿圖E⑥」も、前掲“二〇六一<sup>ab</sup> Leitfaden der Agrikulturchemie” (本稿20頁「挿圖B②」に25頁「挿圖D①」・「挿圖E①」・「全②」・「全④」の説明を請併照)の地部喉寄の部位に赤鉛筆で付された“一”印と全中央に鈐された小型有框二重圓形赤印「国立大学法人北海道大学附属図書館・<sup>[外]</sup>図書之印<sup>[内]</sup>」(外徑: 約17mm, 内徑: 約10mm)である。このうちの小型有框二重圓形赤印は「挿圖E⑧」の如きもので、當印が「北大期」に屬すことは明瞭だが、赤鉛筆の“一”印(他に例えば“一”[「挿圖E⑦」<sup>61</sup>]を始めとする諸形状アリ)が「北大期」に屬す痕蹟か、それとも「北海帝大」期に遡るものかという點に就ては未確認ながら、可成り鮮明な色調のものも見かけたので、ここに假屬させておく。

以上が、「北海帝大」宛寄贈「獨逸租借期青島所藏書籍」に就き、その調査以來數箇月間に氣づき、簡查し得たことの概容である。短期間での作業であるうえに、手許で利用し得る資料にも限りがあり、所用知識も多岐に互るなどのため、遺漏、誤解、説明不足(特に、■序に於る寄贈[受入]冊[點]數に関する説明文と付表①/②との關りに就て)、體裁の不統一、及び校正漏れなども多々有ろうかと懸念する。それらに就ては後日作成豫定の最終報告書に於て訂正することを約し、今は筆を擱く。

尙、本稿執筆時には、松尾貴博(北海道大學附属圖書館)、橋 洋平(金澤大學附属圖書館)、岩井茂樹(京都大學人文科學研究所)、三木 聰(北海道大學大學院文學研究科)、村松 伸(総合地球環境學研究所・東京大學生産技術研究所)、坂元ひろ子(一橋大學大學院社會學研究科)、佐竹保子(東北大學大學院文學研究科)、荻惠里子(金澤大學大學院人間社會環境研究科人間文化專攻國際文化コース<sup>博士前期課程</sup>)、飯塚友則・長野遙香(金澤大學文學部史學科東洋史學コース)、並に久保恵卿(日本電腦辭林會)の各位より格別の御協助・御高配を賜った。擱筆に當り、その旨を記し、上記各位に對して衷心より感謝の意を表したい。

(2010.XII.5.初稿, 2011.II.28.改稿)

本稿は、「獨逸租借期青島舊藏書籍上所見「書誌情報」の緊急採録と當該書籍に就ての總合的研究”  
[課題番號 22320140; 2010-13(平成22-25)年度科學研究費補助金「基盤研究(B)」]; 研究代表者 持井康孝]の成果の一部でもある。

<sup>61</sup> “一〇八五 チツペリユス”<sup>[多期典開夜話]</sup> 第二十八編 農家馬匹飼養法 一九一〇 □” (圖書・圖目 1920.II., は 46頁) こと“Die bäuerliche Pferdezucht und Pferdehaltung”<sup>[1910.]</sup>の地部喉寄。

● 所用略號・引用論著目録(箇々の章に於て使用した略號に就ては、當該所用箇處に於る説明をも併存)

青嶋守軍司令部: 青嶋守備軍司令部	電子條號: bar-code	獨租期: 獨逸租借期
附圖: 附屬圖書館, 附屬圖書館	一橋大: 一橋大學	北海帝大: 北海道帝國大學
北大: 北海道大學	九大: 九州大學	九州帝大: 九州帝國大學
京都帝大: 京都帝國大學	陸軍省糧秣本廠	陸軍省經理局建築課
(陸軍)教育總監部	陸軍經理學校	陸軍省醫務局醫事課
青守司: 青嶋守備軍司令部	四高: 第四高等學校	東北帝大: 東北帝國大學
東京帝大: 東京帝國大學	*: 出生[Geburt]	°: 結婚[Heirat]
‡: 改行	‡: 文末乃至段落末尾	†: 死亡[Tod]
{█}: 文字部分剝離	{ } : 貼付紙票	{█}: 大半剝離或は糊痕のみ
“ ”: 手書	[ ] : 葉(含端書片・廣告カード・荷札など)	< > : 無框印
█: 別紙覆貼に因り判讀不能	□/…(□…): 字種及字數不詳	
<b>I.K./III.SB:</b> 1. Kompagnie/III. See=Bataillon	I.K./III.Sb: 1. Kompagnie/ III. Seebataillon	
Bd* T  D.C.H.: Bibliothek der* TSINGTAU  Deutsch-Chin. Hochschule.		
BdLvVkt: Bücherei der Landesverwaltung von Kiautschou.	<b>D=CH:</b> Deutsch-Chinesische Hochschule <small>德華高等學堂</small>	
<b>KB:</b> Kiautschou=Bibliothek	KB  : KIAUTSCHOU BIBLIOTHEK	
K=B T.: Kiautschou=Bibliothek  Tsingtau.	K.B*T.: Kiautschou-Bibliothek* Tsingtau.	
K-B*T.: Kiautschou-Bibliothek* Tsingtau.	<b>LvK:</b> Landesverwaltung von Kiautschou	
RF.: Rossijskaja Fedelácija	RP.: Rzeczpospolita Polska	

以下の配列は、引用時使用略號のアルファベット順を基本とし、次に刊年の序に従った。その際、日語・漢語論著の場合は、基本として、引用略號發音の所謂ヘボン式日蘭・漢語拼音方案漢語に據るローマ字表記を念頭におき、その然るべき箇處に配列した。

- *AfdDKG 青島官報* 1.1900.-1909.; Adolf Haupt (verantwortlich<sub>[-1901.-]</sub>)/Kaiserliches Gouvernement Kiautschou (hrsg. von <sub>1.1904., 05., 07.-09.-</sub>): “Amtsblatt für das Deutsche Kiautschou-Gebiet. 青島官報”, 1900.-1909., Deutsche Druckerei und Verlagsanstalt<sub>[Druck: 1901.]</sub>/Missionsdruckerei<sub>[Druck: 1904., 05., 07.-09.]</sub>, Tsingtau.
- BVdKB 1911.; “Bücher-Verzeichnis der Kiautschou-Bibliothek August 1911.”, Tsingtau 1911., Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt, Walther Schmidt, Tsingtau.”, A5版, 全197頁.
- BVdKB 1920.; Paul Doenitz 編・青嶋守備軍參謀部 訂: “Bücher-Verzeichnis der Kiautschou-Bibliothek August 1911.”, 1920, 青島<sup>2</sup>, A5版, 全197頁.
- BzPf 1912.; “Beiträge zur Pflanzenzucht. Herausgegeben von der Gesellschaft zur Förderung deutscher Pflanzenzucht. Zweites Heft. Mit 17 Textabbildungen und 10 Tafeln. BERLIN VERLAGSBÜCHERHANDLUNG PAUL PAREY Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen SW. 11, Hedemannstraße 10 u 11 1911.”
- *DAW 德華彙報*, Corbach<sub>[Hrsg.(1900.-1903.)]</sub>/Victor Roehr<sub>[Hrsg. u. verantwortl. Redact.(-1904.-)]</sub>: “Deutsch-Asiatische Warte<sub>[-]</sub> Wochenblatt des Deutschen Kiautschou-Gebiets 德華彙報”, Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt, Tsingtau.<sup>62</sup>
- DBA-NF.; Willi Gorzny (hrsg. von): “Deutsches biographisches Archiv: neue Folge”, 1457 Mikrofiches, XIII S. [Booklet], 1989.-1993., K. G. Saur.

<sup>62</sup> “mit Beilage „Die Welt des Ostens””(DAW 德華彙報 6.-53.1904.XII.31., S. 7.). 又, “Schluss der Redaktion und Inseratenannahme: Freitag morgens 10 Uhr.”(ibid.), “Aus der Kolonie. Ein Jubiläum. Heute vor zehn Jahren, am 21. November 1898, ist zum ersten mal eine deutsche Zeitung in Tsingtau herausgegeben worden. Es war die erste Nummer der „Deutsch-Asiatischen Warte“ die als Wochenblatt bis zum 31. Dezember 1904 bestand. Am 1. November 1904 traten die „Tsingtauer Neuesten Nachrichten“ hervor, und seit dem 10. Oktober 1908 erscheint hier die „Kiautschou-Post””(KP 山東彙報 1.-7.1908.XI.21., S. 139.)の如く、日刊紙TNV 青島新報の發刊により停刊。

- 電網頁«ANNO»; “AustriaN Newspaper Online (Österreichische Nationalbibliothek)”  
[http://anno.onb.ac.at/ (2011.II.13.閲覧)]
- 電網頁«Antiquariat Inlibris»; “Antiquariat Inlibris, Gilhofer Nfg. GmbH, Österreich”  
[http://www.inlibris. (2011.II.12.閲覧)]
- 電網頁«BhGs»; “Buchhändlerische Geschäfts Rundschreiben”  
[http://bermudix.ddb.de/dbsm/cgi-bin/gr.pl (2011.II.12.閲覧)]
- 電網頁«Gerhardt 2007.»; Gerhardt: “Die Begründer der Hamburgischen Wissenschaftlichen Stiftung” [http://hup.sub.uni-hamburg.de/opus/volltexte/2008/17/pdf/HamburgUP\_MfW01.Begruender.pdf (2010.VII.3.閲覧)]
- 電網頁«北大OPAC»; “北海道大學藏書目錄” [http://opac.lib.hokudai.ac.jp/ (2010.VIII.22.-IX.10.閲覧)]
- 電網頁«Ruhland 2006-2010.»; Michael Ruhland: “義和團運動Boxeraufstand”  
[http://www.boxeraufstand.com/expeditionsteilnehmer/rangliste (2010.XII.18.閲覧)]
- 電網頁«Wikipedia: F. W. Papke»; “WIKIPEDIA Die Freie Enzyklopädie: «F. W. Papke»”  
[http://de.wikipedia.org/wiki/F.\_W.\_Papke (2011.II.13.閲覧)]
- Fück 1955.; “Die Arabischen Studien in Europa bis in den Anfang des 20. Jahrhunderts von Johann Fück. 1955 / Otto Harrassowitz, Leipzig.”
- Gerhardt 2007.; “Die Begründer der Hamburgischen Wissenschaftlichen Stiftung von Johannes Gerhardt Hamburgische Wissenschaftliche Stiftung gegründet 1907”, Mäzene für Wissenschaft hg. von Ekkehard Nümann, 2007, Hamburg University Press, Verlag der Staats- und Universitätsbibliothek Hamburg Carl von Ossietzky, Deutschland. [原本未見; 本稿ではその電網頁版を使用; 巻誌情報は電網頁版Gerhardt 2007.に據る]
- Gotha 1894.; “ALMANACH DE GOTHA. / ANNUAIRE GÉNÉALOGIQUE, DIPLOMATIQUE ET STATISTIQUE. 1894. CENT TRENTE ET UNIÈME ANNÉE. GOTHA JUSTUS PERTHES.”
- 箱田2008.; 箱田恵子: ‘清末公使館員表(1876-1894年)’, 岡本2008., 119-61頁.
- «北海帝大»附圖カード; “北海道帝國大學附屬圖書館所藏圖書圖書カード” [假題], 1922 [大正11]年 [假].
- «北海帝大»附圖受入簿 [和漢] 1922-23.; “和漢書受入原簿 [35001-40000] 北海道帝國大學圖書館”, 1922-23 [大正11-12]年.
- «北海帝大»附圖受入簿 [洋] 1922-23.; “洋書受入原簿 [45001-50000] 北海道帝國大學圖書館”, 1922-23 [大正11-12]年.
- «北大»青島資産一覽; “北海道大學現藏青島守備軍寄贈書籍資産登録作業簿” [假題], 2007年3月 [假].
- Huguenin 1912.; “Geschichte des III. See-Bataillons. Bearbeitet von C. Huguenin, Oberleutnant im III. See-Bataillon, Tsingtau. / Mit 63 Abbildungen nach Photographien, einer Übersichtskarte von China und 8 Karten-Skizzen. / Tsingtau 1912. Druck und Verlag von Adolf Haupt.”
- KDLK<sub>36</sub>. 1914.; “Kürfners Deutcher Literatur-Kalender auf das Jahr 1914 / Herausgegeben von Dr. Heinrich Klentz Sechsdreißigster Jahrgang Mit acht Bildnissen / Berlin u. Leipzig G. J. Gölfchen'sche Verlagshandlung G. m. b. H.”
- 金大文論集<sub>史地考</sub> 27, 28. 2007., 2008.; “金澤大學文學部論集: 史學・地理學・考古學篇”, 第27, 第28號, 2007, 2008年, 金澤大學文學部.
- 金大<sub>歴史</sub>論集<sub>史考</sub> 1, 2. 2009., 2010.; “金澤大學歷史言語文化學系論集: 史學・考古學篇”, 第1, 第2號, 2009, 2010年, 金澤大學歷史言語文化學系.
- 小池 2009.; 小池 求: ‘一九〇一年のドイツへの清朝「謝罪使」の派遣 — 「謝罪使」觀と謁見儀禮問題を中心に — ’, «研究ノート», 史學雜誌 118-9, 2009.IX., 36-59頁.
- 膠圖藏目補 1922.; 青島守備軍參謀部: “膠州圖書館藏書目錄 補遺”, 1922 [大正11]年以前, 全64頁, 油印本.
- Minerva<sub>XXII</sub>.f. 1912-1913.; “Minerva. Jahrbuch der gelehrten Welt. Begründet von Dr. K. Trübner. / Zweiundzwanzigster Jahrgang. 1912-1913. Mit dem Bildnis von Professor Dr. Henri Pirenne in Gent. / Strassburg. Verlag von Karl J. Trübner. 1913.”

- Minerva*<sub>XXIII</sub>f.1913-1914.; “Minerva. Jahrbuch der gelehrten Welt. Begründet von Dr. K. Trübner. / Dreiundzwanzigster Jahrgang. 1913-1914. Mit dem Bildnis von Exzellenz Professor Dr. Adolf Harnack, Generaldirektor der Königlichen Bibliothek in Berlin / Strassburg. Verlag von Karl J. Trübner. 1914.”
- MinervaHdGW*<sub>I</sub>1911.; “Minerva. Handbuch der Gelehrten Welt. Bearbeitet von Dr. G. Lütke und J. Beugel. / Erster Band: Die Universitäten und Hochschulen usw., ihre Geschichte und Organisation. / Mit dem Bildnis von Professor Dr. Eduard Suess, Präsidenten der Kaiserl. Akademie der Wissenschaften in Wien. / Strassburg. Verlag von Karl J. Trübner 1911.”
- MinervaHdGW*<sub>II</sub>1914.\*; “Minerva. Handbuch der Gelehrten Welt. Bearbeitet von Dr. G. Lütke und J. Beugel. / Zweiter Band: Die Universitäten und Hochschulen usw., ihre Geschichte und Organisation. / Mit dem Bildnis von .... / Strassburg. Verlag von Karl J. Trübner 1914.”<sup>63</sup>
- MnK-L<sub>II</sub>1863.; “Neues Konversations-Lexikon, ein Wörterbuch des allgemeinen Wissens. / Unter der Redaktion von H. Krause herausgegeben von Hermann J. Meyer. / Zweite, gänzlich umgearbeitete Auflage, mit geographischen Karten, wissenschaftlichen und technischen Illustrationen. / Sechster Band. Eifen-Französische Kirche. / Hildburghausen. Druck und Verlag vom Bibliographischen Institut. 1863.”
- ML<sub>VII</sub>1926.; “Meyers Lexikon Siebente Auflage In vollständig neuer Bearbeitung Mit etwa 5000 Textabbildungen und über 1000 Tafeln, Karten und Textbeilagen Fünfter Band Germanium-Hornbaum ◻ / Bibliographisches Institut, Leipzig 1926”.
- 持井2009.; 持井康孝編: “「青島函獲書籍」の復元と清末民初における獨逸の對中國文化接觸に関する比較研究”, 科學研究費補助金研究成果報告書, 2009年4月.
- 持井・古市・Scherrmann 2007.; 持井康孝・古市大輔・Sylke Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄: I’, *金大文論集史考*27, 2007., 1-160頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2008.; 持井康孝・古市大輔・Sylke Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄: I(結)’, *金大文論集史考*28, 2008., 21-76頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2009.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄: II, III’, *金大文論集史考*1, 2009., 1-104頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2009a.; 持井康孝, 古市大輔, Sylke U. Scherrmann<sub>圖</sub>: ‘獨逸租借期青島舊藏書籍在日現藏概況・豫備調査簡報’, 持井2009., 15-554頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2010.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄補遺: I’, *金大文論集史考*2, 2010., 1-100頁.
- NDB 1953.-; ◻“NEUE DEUTSCHE BIOGRAPHIE HERAUSGEGEBEN VON DER HISTORISCHEN KOMMISSION BEI DER BAYERISCHEN AKADEMIE DER WISSENSCHAFTEN ERSTER BAND AACHEN-BEHAIM DUNCKER & HUMBLOT / BERLIN”[Stichtag für den ersten Band: 31. Dezember 1952].<sup>64</sup>

<sup>63</sup> 原本不詳(未刊本ではなからうか)ながら, “Abkürzungen. Das Zeichen «*Minerva:HdGW*<sub>II</sub>1914.\*» verweist auf die Ergänzung zum Jahrbuch *Minerva*, das »Handbuch der Gelehrten Welt«, von dem der I. Band, der die Universitäten und Hochschulen (ihre Geschichte, Organisation, Verfassung, usw.) behandelt, im Jahre 1911 erschienen ist. Der II. Band, umfassend die Bibliotheken, Archive und Museen, ist in Vorbereitung und wird sobald als möglich folgen. ...” (*Minerva*<sub>XXIII</sub>f.1913-1914., S. VIII.)との記述に據り, 暫時假表示.

<sup>64</sup> NDB 1955.: ZWEITER BAND BEHAIM - BÜRCKEL, 31. Dezember 1953[Stichtag]. NDB 1957.: DRITTER BAND BÜRCKLEIN - DITMAR, 30. Juni 1956[Stichtag]. NDB 1959.: VIERTER BAND DITTEL - FALCK, 31. Dezember 1957[Stichtag]. NDB 1961.: FÜNFTER BAND FALCK - FYNER, 30. Juni 1960[Stichtag]. NDB 1964.: SECHSTER BAND GAÁL - GRASSMANN, 30. Juni 1963[Stichtag]. NDB 1966.: SIEBENTER BAND GRASSAUER - HARTMANN, 30. Juni 1965[Stichtag]. NDB 1969.: ACHTER BAND HARTMANN - HESKE, 30. Juni 1968[Stichtag]. NDB 1972.: NEUNTER BAND HESS - HÜTTIG, 31. Dezember 1971[Stichtag]. NDB 1972.: ZEHNTER BAND HUFELAND - KAFFSACK, 31. Juli 1974[Stichtag]. NDB 1977.: ELFTER BAND KAFKA - KLEINFERCHER, 30. Juli 1977[Stichtag]. NDB 1980.: ZWÖLFTER BAND KLEINHANS - KREILING, 30. Juni 1979[Stichtag]. NDB 1982.: DREIZEHNTER BAND KRELL - LAVEN, 30. Juni 1982 [Stichtag]. NDB 1985.: VIERZEHNTER BAND LAVERRENZ - LOCHER-FREULER, 31. Mai 1984[Stichtag]. NDB 1987.:

- 岡本 2008.; 岡本隆司: “中國近代外交史の基礎的研究 — 19 世紀後半期における出使日記の精査を中心として —”, 平成17-19年度科学研究費補助金基盤研究[C]研究成果報告書, 2008[平成20]年3月.
- 函書目訂表**1920<sub>II/III</sub>.; “**函獲書籍目録訂正表**(謄寫目録及歌文目録)”, 1922[大正11]年7月以前,<sup>65</sup> 全20頁, 油印本.
- 函書追目**1920<sub>III</sub>.; 青島守備軍參謀部: “大正九年三月**函獲書籍追加目録**”, 1920[大正9]年3月, 全64頁, 油印本.
- 函書・圖目**1920<sub>II</sub>.; 青島守備軍陸軍參謀部[編]: “**函獲書籍及圖面目録**”, 1920[大正9]年2月, 全1012頁, 油印本.
- 史學雜誌** 118-9, 2009.IX.; 史學雜誌第118編第9號, 2009年9月.
- 職員録** 1922.; 印刷局[編纂] “**職員録**大正十一年七月一日現在”, 1922[大正11]年11月, [印刷發行]印刷局[東京].
- 「大正八年以降函獲書籍」**; 陸軍省[所編]: “大正八年以降 青島 函獲書籍二關スル件”, 防衛省防衛研究所, 陸軍省/日獨戰役/T8-1/66.
- 大正九年度**「東北帝大」圖書受入原簿**詳・乙・三[1910.II.3.-1912.XII.25.]; “大正九年度圖書原簿 洋書之部 乙第三册 東北帝國大學附屬圖書館”[背表紙], 登記番號“5775”-“7831-32”, 1921[大正10].II.3.-XII.25.
- [大正九年度]**「東北帝大」圖書受入原簿**詳・乙・四[1912.XII.25.-1914.III.31.]; “[大正九年度]圖書原簿 洋書之部 乙第四册 東北帝國大學附屬圖書館第一册”[背表紙], 登記番號“7833”-“9338”, 1921[大正10].XII.25.-1923[大正14].III.31.
- Wi's? VIII. 1908.*; “*Wer ist's? Unsere Zeitgenossen* Zeitgenossenlexikon enthaltend Biographien nebst Bibliographien. Angaben über Herkunft, Familie, Lebenslauf, Werke, Lieblingsbeschäftigungen, Parteiangehörigkeit, Mitgliedschaft bei Gesellschaften, Adresse. Andere Mitteilungen von allgemeinem Interesse Zusammen gestellt und herausgegeben von Hermann A. L. Degener III. Ausgabe Vollkommen neu bearbeitet und wesentlich erweitert / Leipzig Verlag von H. A. Ludwig Degener 1908”
- Wi's? VIII. 1922.*; “*Unsere Zeitgenossen / Wer ist's? Biographien von rund 20 000 lebenden Zeitgenossen. Angaben über Herkunft, Familie, Lebenslauf, Veröffentlichungen und Werke, Lieblingsbeschäftigung, Parteiangehörigkeit, Mitgliedschaft bei Gesellschaften, Adresse. Andere Mitteilungen von allgemeinem Interesse Begründet, herausgegeben und unter Mitwirkung von R. Adé † redigiert von Hermann A. L. Degener VIII. Ausgabe Vollkommen neu bearbeitet und bedeutend erweitert / Leipzig Verlag von H. A. Ludwig Degener 1922*”

## ■凡例

1. 凡例は, “**「北海道帝國大學宛寄贈「獨逸租借期青島所藏書籍」簡報**”(後掲32-141頁)用の凡例である.
2. 所用略號に就ては, 前掲“**「所用略號・引用論著目録**”(前掲27-30頁)を請参照.
3. 収録書冊全305冊の配列は, 北海道帝國大學に於る受入番號順(詳, 和漢)とした.
4. 箇々の書冊に就ては, その然る可き内容を如下の順に記載した.
  - ◆ 青島守備軍所編接收書目(BVdKB1920., 函書・圖目1920.II., 函書追目1920.III., 膠圖綴目補1922.)
  - **「北海帝大」附圖受入簿**[詳]1922-23./**「北海帝大」附圖受入簿**[和漢]1922-23.(北海帝大附圖受入原簿[1922.X.5.])
  - **「北海帝大」附圖カード**(北海帝大附圖圖書カード1922.X.5.)
  - **「北大」青島資産一覽**(青島守備軍よりの寄附圖書 2007.III.)
  - 書誌情報

FÜNFZEHNTER BAND<sub>LOCHERER - MALTZA(H)N</sub>, 31. Dezember 1986[Stichtag]. NDB 1990.: SECHZEHNTER BAND<sub>MALY-MELANCHTON</sub>, 30. Juni 1990[Stichtag]. NDB 1994.: SIEBZEHNTER BAND<sub>MELANDER-MOLLER</sub>, 1. Juni 1993[Stichtag]. NDB 1997.: ACHTZEHNTER BAND<sub>MOLLER - NAUSEA</sub>, 1. Januar 1996[Stichtag]. NDB 1999.: NEUNZEHNTER BAND<sub>NAUWACH - PAGEL</sub>, 1. Juli 1998[Stichtag]. NDB 2001.: ZWANZIGSTER BAND<sub>PAGEN-STECHER-PÜTERICH</sub>, 1. Juli 2000 [Stichtag]. NDB 2003.: EINUNDZWANZIGSTER BAND<sub>PÜTTER-ROHLFS</sub>, MIT ADB & NDB-GESAMTREGISTER AUF CD-ROM, 1. Juli 2002[Stichtag].

<sup>65</sup> 第四高等學校宛添附書類(金澤大學附屬中央圖書館現藏)“**青參第二五三號**”(補綴①-2, [後掲142頁]を請参照)の表記に據る.

- 5.このうちの“書誌情報”に就ては、まず題扉や總扉などに表示された書誌情報<sup>[狭義]</sup>を提示したうえで、その來歴を識る際に必要な諸痕蹟を、紙幅の許す限り採録した。
- ・諸種の界線は、一括して“/”印で表示した。
  - ・編著者名に後付された肩書に就ては、紙幅の都合上、これを下付文字とした。
  - ・所謂獨逸文字はTimes New Romanフォントで採録し、ローマ字はArial Narrowフォントで採録した。典型的ローマ字フォントのひとつたるTimes New Romanを非ローマ字用に使うことには抵抗があり、GrafturとTimes New Romanでの採録も検討してみた。しかし、見易く區別もし易いという点を優先させ、本稿では敢えて如上兩フォントでの採録とした。
  - ・“ch”・“ck”・“ff”・“fi”・“fl”・“ft”・“ff”・“fi”・“ff”・“fi”・“ff”の如き合字は、孰れも“ch”・“ck”・“ff”・“fi”・“fl”・“ft”・“ff”・“fi”・“ff”・“fi”の如く分書し、“ß”のみ“β”とした。尙、“etc.”を表す“c”は、その儘用いた。
- 6.製本時の状態を識るうえで重要な天・地・小口に對する觀察は、簡查段階に止まるものの、塗青、塗茜、或は大埋紋<sup>[諸種]</sup>を認めたものうち諸種判斷に必要と認めたものに就ては、例えば“<sup>[天(塗青)]</sup>”<sup>(本稿78頁)</sup>、“<sup>[天・地・小口(塗茜)]</sup>”<sup>(全93頁)</sup>、及び“<sup>[天・地・小口(藍黒網狀大埋紋)]</sup>”<sup>(全38頁)</sup>の如く、その觀察結果を書誌情報<sup>[狭義]</sup>の末尾に簡記した。
- 7.日本への將來後に改装されたと認めたものに就ても、書誌情報<sup>[狭義]</sup>の末尾に、“<sup>[改装本]</sup>”<sup>(本稿132頁)</sup>の如く、その旨を付記した。
- 8.箇々の書冊の來歴を示す諸痕蹟のうちで、天・地・小口に對する觀察以外のものに就ては、獨租期青島在設圖書收藏機關期<sup>(例えば“K.B.”、“D-C.H.”)</sup>、青島守備軍期<sup>(“青島守軍”)</sup>、北海道帝國大學期<sup>(“北海道大”)</sup>の順で、書誌情報<sup>[狭義]</sup>の次行以降に、その痕蹟を各々改行のうえ記録することとし、獨租期青島在設圖書收藏機關を遡る時期<sup>(“□”)</sup>に遺されたと推定した舊藏者・取扱書店などの痕蹟に就ては、書誌情報<sup>[狭義]</sup>と獨租期青島在設圖書收藏機關との間に記録した。
- 9.斯る諸痕蹟の所屬時期に就て迷った場合は、その可能性が高いと現時點に於て推測する時期に、【 】印を付して假屬させておいた。
- 10.獨租期青島在設圖書收藏機關を遡る時期<sup>(“□”)</sup>に遺されたと認めた舊藏者・取扱書店・製本業者などの痕蹟に就ては、氣づいた限り採録した。<sup>(本稿圖序[17-20頁]を請併照)</sup>
- 11.獨租期青島在設圖書收藏機關期<sup>(例えば“K.B.”、“D-C.H.”)</sup>の諸痕蹟に就ても、讀書中に付したと想われる痕蹟(下線や書込など)の一部を除き、採録した。<sup>(本稿圖序[20-3頁]を請併照)</sup>
- 12.青島守備軍期<sup>(“青島守軍”)</sup>の痕蹟に就ても、氣づいた限り採録した。<sup>(本稿圖序[23頁]を請併照)</sup>
- 13.北海道帝國大學期<sup>(“北海道大”)</sup>の痕蹟に就ては、紙幅の都合上、「寄贈〈青嶋守軍司令部〉」、「北海道大圖書印」、及び例えば「北海道大☆45031×OCT×5×22」☆附圖の如き諸印の採録に止めることを基本とし、他の諸痕蹟に就ては基本的に割愛した。<sup>(本稿圖序[23-5頁]を請併照)</sup>
- 14.北海道帝國大學附屬圖書館圖書カード<sup>(北海道大附屬圖書館カード1922.X.5.)</sup>に就ては、必要時に限り採録した。
- 15.北海道大學期の痕蹟に就ても、紙幅の都合上、基本的に割愛した。<sup>(本稿圖序[25-6頁]を請併照)</sup>
- 16.“「北大」青島資産一覽”<sup>(青島守備軍よりの寄贈圖書 2007.III.)</sup>の再録に際しては、當該“一覽”に於る?<sub>10</sub>棒付を、ä, ö, ü, ß, ê, éの如く、その然る可き文字に復元したうえで下線を付しておいた。
- 17.手書に就ては、その筆記用具の別に關りなく、斜體字で表示した。
- 18.原本の書誌情報<sup>[狭義]</sup>は、原則としてその題扉に據ることとし、前扉、總扉、記念扉、或は後扉が有る場合には、その表示事項を付録した。又、印刷工房(者)・製本工房(者)に就ても、氣づいた限り、収録した。
- 19.その際、總扉、題扉、及び記念扉所示の書誌情報<sup>[狭義]</sup>は本文扱いとし、前扉・後扉所示の書誌情報、及び諸扉以外の頁に表示された印刷工房(者)・製本工房(者)に就ては、脚註として付録した。
- 20.表紙(含背表紙・裏表紙)に表示された書誌情報<sup>[狭義]</sup>は、原則として割愛したが、題扉を缺く書冊の場合には、これを本文扱いで収録した。又、他處に無い書誌情報が表示されている場合には、これを脚註として付録した。

◎北海道帝國大學宛寄贈「獨逸租借期青島所藏書籍」簡報

◆“88306-07<sup>4</sup> Beckmann, Die Rassen des Hundes. Bd. 1-2. a-b.” BVdKB1920-, S.184.

◆登録番号[450]27 部 門 59 番 号 B38 巻 数 □ 著 者 Beckmann, Ludwig 書 名 Geschichte u. Beschreibung der Roll[e]affen des Hundes. Band I 出版地及 Braunschweig, Friedrich Vieweg. 出版年 1894. 圖 版 面 □ 頁 数 □ 大 Q 裝 訂 1/2le. 所 属 □ 備 考 寄贈(青島守備軍司令部) ○ 304冊 北海道大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 2頁.

◆“項 番 1 BOOKID0020450270 登録 番号 45027 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS590 BANOB38 TRVOL Geschichte u. Beschreibung der Rollen des Hundes/ Beckmann Ludwig/ v. 1 VOLETcV.1” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 1頁.

○“Geschichte und Beschreibung der Rassen des Hundes. / Unter Mitwirkung der namhaftesten Züchter und Preisrichter und in Uebereinstimmung mit den officier auerkannten Rassezeichen der maßgebenden Vereine des In- und Auslandes, herausgegeben und illustriert von Ludwig Beckmann, Jagd und Thiermaler in Düsseldorf. / In Zwei Bänden. / Erfter Band. Mit zahlreichen Holzfischen und zwei farbigen Tafeln. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”<sup>1</sup>

K.B. {XV/III} 88306<sup>4</sup> (背表紙天夾) \* {KB} Abt: XVII Gr: □ Ord.Nr. 88306<sup>4</sup> (表紙ウラ地帳) \* (K=B) [T.] (前扉上[斜針], 題扉上[斜針])

青島守軍 {□…二二〇} [追記青島守軍] (背表紙略上[横貼])

北海帝大 «寄贈」(青島守軍司令部) (題扉ウラ天帳下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上) \* «北海帝大★(45027)<OCT><5><22>

★附圖» (題扉ウラ下夾)

◆“88306-07<sup>4</sup> Beckmann, Die Rassen des Hundes. Bd. 1-2. a-b.” BVdKB1920-, S.184.

◆登録番号[450]28 部 門 59 番 号 B38 巻 数 □ 著 者 Beckmann, Ludwig 書 名 Geschichte u. Beschreibung der Roll[e]affen des Hundes. Band II. 出版地及 Braunschweig, Friedrich Vieweg. 出版年 1895. 圖 版 面 □ 頁 数 □ 大 Q 裝 訂 1/2le. 所 属 □ 備 考 [寄贈] 北海道大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 2頁.

◆“項 番 2 BOOKID0020450281 登録 番号 45028 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS590 BANOB38 TRVOL Geschichte u. Beschreibung der Rollen des Hundes / Beckmann Ludwig/ v. 2 VOLETcV.2” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 1頁.

○“Geschichte und Beschreibung der Rassen des Hundes. / Unter Mitwirkung der namhaftesten Züchter und Preisrichter und in Uebereinstimmung mit den officier auerkannten Rassezeichen der maßgebenden Vereine des In- und Auslandes, herausgegeben und illustriert von Ludwig Beckmann, Jagd- und Thiermaler in Düsseldorf. / In Zwei Bänden. / Zweiter Band. Mit zahlreichen in den Text eingedrucketen Holzfischen. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1895.”<sup>2</sup>

K.B. {XVII} 88307<sup>4</sup> a (背表紙天夾) \* {KB} Abt: XVII Gr: □ Ord.Nr. 88307<sup>4</sup> (表紙ウラ地帳) \* «K-B \* T. \*」 □ (黒印; 前扉天夾, 遊紙[口繪オモテ] 上, 題扉天夾)

青島守軍 {□…二九<sup>2</sup>九<sup>2</sup>} [追記青島守軍] (背表紙略上[横貼])

北海帝大 «寄贈」(青島守軍司令部) (題扉ウラ天帳下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上) \* «北海帝大★(45028)<OCT><5><22>

★附圖» (題扉ウラ地夾稍上)

◆“三九(1-3) フォニツシク 瑞西アルプ産業 卷一・卷二・卷三 一八九九 三[冊]” 圖書・圖目 1920.II., は43頁.

◆登録番号[450]29 部 門 63(\*) 番 号 An1. 巻 数 □ 著 者 Anderegg, E[use]b[e]l 書 名 Schweizerische Alts[alp]wirtschaft. Teil I. 出版地及 Bern, Sturzenegger 出版年 1899 圖 版 面 1 fr. il. 2 map 頁 数 27+312 大 O 裝 訂 1/2le 所 属 □ 備 考 f...29/ [寄贈] 北海道大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 2頁.

◆“項 番 3 BOOKID0020450292 登録 番号 45029 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS600 BANOA1 TRVOL Schweizerische Alpwirtschaft: Illustriertes Lehrbuch / von Felix Ander/1. Teil VOLETc1. Teil” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 1頁.

○“Schweizerische Alpwirtschaft. Illustriertes Lehrbuch von Prof. Felix Anderegg in Bern / 1. Teil / Bern 1899. Verlag von C. Sturzenegger (vorm. Steiger & Cie.)” [天地・小口(散藍粒)]

D=C.H. «\* Bd \* | T| D.C.H.» (藍印; 遊紙[口繪オモテ]略上[倒針], 地圖“DAS SCHWEIZ. ALPENGEBIET nach seiner Ausdehnung & Gestaltung von F. ANDEREGG,

<sup>1</sup> “Geschichte und Beschreibung der Rassen des Hundes.”(前扉), “Holzfische aus den xylographischen Ateliers von R. Brend’amour & Co. in Düsseldorf und Friedr. Vieweg & Sohn in Braunschweig. / Papier aus der mechanischen Papier-Fabrik der Gebrüder Vieweg zu Wendhausen bei Braunschweig.”(前扉ウラ)

<sup>2</sup> “Geschichte und Beschreibung der Rassen des Hundes.”(前扉), “Holzfische aus den xylographischen Ateliers von R. Brend’amour & Co. in Düsseldorf und Friedr. Vieweg & Sohn in Braunschweig. / Papier aus der mechanischen Papier-Fabrik der Gebrüder Vieweg zu Wendhausen bei Braunschweig.”(前扉ウラ)



PROFR.”ウラ[倒鈔], 後見返遊紙ウラ略央[倒鈔]”<sup>“12/2999”</sup> (遊紙[口繪オモテ]天央[倒鈔])

青島守軍 { } (背表紙央下) \* { } 乙三九一 [消線・訂記背鉛筆] 一八九九 フェリックス・アンデレック 瑞西アルプ經濟産業 卷一 三冊 計 部 冊 (見返利紙地角)

北海帝大 □ (題扉ウラ天喚) □ (題扉ウラ上喚) □ (題扉ウラ下喚) \* {600 <An> <1>} 北海帝國大學 圖書 部 No (45029) [天右] 合 (見返利紙略央)

◆“三九(1-3) *Zeitschrift* 瑞西アルプ産業 卷一・卷二・卷三 一八九九 三[冊]” 圖書・圖目1920.II., は43頁.

◆“登録番 45030 部 門 // 63(\*) / 番 號 // An.I / 卷 數 □ 著 者 // [Anderegg, E] [Fe] [lix] 書 名 // [Schweizerische] // [Alss] [w] [irtschaft] // [Teil] II 出版地及 出版人 // [Bern,] // [Sturzenegger] 出版 年 // [1899] 圖版 // l. 頁 數 22+(313-702) 大 // [Q] 裝 釘 // [1/2] 所 屬 □ 備 考 // [寄贈] 受入原簿 [1922.X.5.], 2頁.

◆“項 番 4 BOOKID0020450304 登録 番 45030 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS600 BANOAN1 TRVOL Schweizerische Alpwirtschaft: Illustriertes Lehrbuch / von Felix Ander/ 2. Teil VOLETC2. Teil” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 1頁.

◆“Schweizerische Alpwirtschaft. Illustriertes Lehrbuch von Prof. Felix Anderegg in Bern / 2. Teil / Bern 1899. Verlag von C. Sturzenegger (vorm. Steiger & Cie.)” [天地]小口(散藍粒)

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.» (蓋印; 題扉略央小口, S.702略央) “12/2999” (S.702地央)

青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } 乙三九二 [消線・訂記背鉛筆] 一八九九 フェリックス・アンデレック 瑞西アルプ産業 卷二 三冊 計 部 冊 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天喚) «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央稍小口寄) «北海帝大☆45030» (OCT) <5>'22」☆附圖 (題扉ウラ央下小口寄) \* {600 <An> <1>} 北海帝國大學 圖書 部 No (45030) [天右] 合 (見返利紙略央)

◆“三九(1-3) *Zeitschrift* 瑞西アルプ産業 卷一・卷二・卷三 一八九九 三[冊]” 圖書・圖目1920.II., は43頁.

◆“登録番 45031 部 門 // 63(\*) / 番 號 // An.I / 卷 數 □ 著 者 // [Anderegg, E] [Fe] [lix] 書 名 // [Schweizerische] // [Alss] [w] [irtschaft] // [Teil] III. 出版地及 出版人 // [Bern,] // [Sturzenegger] 出版 年 // [1899] 圖版 // 41 pl. 頁 數 7+(708-969) 大 // [Q] 裝 釘 // [1/2] 所 屬 □ 備 考 // [寄贈] 受入原簿 [1922.X.5.], 2頁.

◆“項 番 5 BOOKID0020450315 登録 番 45031 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS600 BANOAN1 TRVOL Schweizerische Alpwirtschaft: Illustriertes Lehrbuch / von Felix Ander/ 3. Teil VOLETC3. Teil” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 1頁.

◆“Schweizerische Alpwirtschaft. Illustriertes Lehrbuch von Prof. Felix Anderegg in Bern / 3. Teil / Bern 1899. Verlag von C. Sturzenegger (vorm. Steiger & Cie.)” [天地]小口(散藍粒)

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.» (蓋印; 題扉略央小口, Taf.XXXX/XXXX.ウラ[後見返遊紙前頁]略央喚寄, 後見返遊紙ウラ略央) “12/2999” (後見返遊紙ウラ地央)

青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } 乙三九三 [消線・訂記背鉛筆] 一八九九 フェリックス・アンデレック 瑞西アルプ産業 卷三 三冊 計 部 冊 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天喚) «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央小口寄) «北海帝大☆45031» (OCT) <5>'22」☆附圖 (題扉ウラ央下小口寄) \* {600 <An> <1>} 北海帝國大學 圖書 部 No (45031) [天右] 合 (見返利紙略央)

◆“88306-07<sup>4</sup> Beckmann, Die Rassen des Hundes. Bd. 1-2. a-b.” Bv&KB 1920., S.184.

◆“登録番 45032 部 門 59 番 號 B38 卷 數 □ 著 者 Beckmann, Ludwig 書 名 Geschichte u. Beschreibung der Roll[ø]ffjen des Hundes. Bd. I. 出版地及 出版人 Braunschweig, Friedrich Vieweg 出版 年 1895 圖版 94ils. 46pls. 頁 數 14+386 大 Q 裝 釘 1/2 所 屬 □ 備 考 // [寄贈] 受入原簿 [1922.X.5.], 2頁.

◆“項 番 6 BOOKID0020450326 登録 番 45032 PLACENM 北大・資産 CLS □ BANO □ TRVOL □ VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 1頁.

◆“Geschichte und Beschreibung der Raffen des Hundes. / Unter Mitwirkung der namhaftesten Züchter und Preisrichter und in Uebereinstimmung mit den officier anerkannten Raffezeichen der maßgebenden Vereine des In- und Auslandes, herausgegeben und illuftrirt von Ludwig Beckmann, Jagd- und Thiermaler in Duffeldorf. / In Zwei Bänden. / Zweiter Band. Mit zahlreichen in den Text eingedrucketen Holzftichen. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1895.”<sup>3</sup>

K.B. {XVII; 88306 b} (背表紙天央) \* {KB| Abt.XVII Gr: □ Ord.Nr:88306<sup>4</sup>} (表紙ウラ地喚) \* {K=B| T.} (黒印; 前扉央上[斜鈔], 題扉央上[斜鈔])

青島守軍 { } (背表紙略央上[横貼])

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天喚下) «北海帝大圖書印» (題扉ウラ央上) «北海帝大☆45032» (OCT) <5>'22」☆附圖 (題扉ウラ下央)

<sup>3</sup> “Geschichte und Beschreibung der Raffen des Hundes.” (前扉), “Holzftiche aus den xylographischen Ateliers von R. Brend’amour & Co. in Duffeldorf und Friedr. Vieweg & Sohn in Braunschweig. / Papier aus der mechanischen Papier-Fabrik der Gebrüder Vieweg zu Wendhausen bei Braunschweig.” (前扉ウラ)

- ◆“88307<sup>b</sup> 7580<sup>b</sup> Beckmann: Die Rassen des Hundes II. 1895” 函書目録1920.III., 60頁。
- ◆“登録番450133 部 門 // [59] 番 號 // [B38] 卷 數 □ 著 者 // [Beckmann, Ludwig] 書 名 // [Geschichte u. Beschreibung] // [der RolffeWaffen des Hundes.] // [Bd.] II 出版地及 出版人 // [Braunschweig.] // [Friedrich Vieweg] 出版 年 1894. 圖版 1fr (95-165)il. (47-84)pl. 頁 數 12+351. 大 // [Q] 裝 釘 // [1ste] 所 屬 □ 備 考 [ // [寄贈] ]” 北海帝大附圖 受入原簿11922.X.5., 2頁。
- ◆“項 番 7 BOOKID0020450337 登録番45033 PLACENM 北大・資産 CLS □ BANO □ TRVOL □ VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 1頁。
- “Geschichte und Beschreibung der Raffen des Hundes. / Unter Mitwirkung der namhaftesten Züchter und Preisrichter und in Uebereinstimmung mit den officier anerkannten Raffezeichen der maßgebenden Vereine des In- und Auslandes, herausgegeben und illuftrirt von Ludwig Beckmann, Jagd- und Thiermaier in Düsseldorf. / In Zwei Bänden. / Zweiter Band. Mit zahlreichen in den Text eingedrucketen Holzftichen. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1895.”<sup>4</sup>
- K.B. {XVII; 88307<sup>b</sup>} (背表紙天夾) \* {KB; Abt: XVII Gr: □ Ord.Nr: 88307<sup>b</sup>} (表紙ウラ地夾) \* {K=B; T.} (前扉上上斜釘, 題扉上上斜釘)
- 青島守軍 {□} (背表紙略上)
- 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天帳下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上夾) \* «北海帝大 ☆ <45033> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖» (題扉ウラ地夾稍上)
- ◆“88004 Burmester, Das Gärtnerische Planzeichnen. a-b.” BVdKB 1920.7., S. 184.
- ◆“登録番450134 部 門 634 番 號 B92 卷 數 □ 著 者 Burmester; G. 書 名 Das Gärtnerische Planzeichnen 出版地及 出版人 // [Braunschweig.] // [Friedrich Vieweg] 出版 年 1900. 圖版 /pl. 頁 數 22. 大 Sq. O. 裝 釘 cl. 所 屬 □ 備 考 // [寄贈] ” 北海帝大附圖 受入原簿11922.X.5., 2頁。
- ◆“項 番 8 BOOKID0020450348 登録番45034 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS716 BANO B92 TRVOL Das Gärtnerische Planzeichnen: ein Leitfaden zum Selbstunterri/ G. Burmester VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 1頁。
- “Das Gärtnerische Planzeichnen / Ein Leitfaden zum Selbstunterricht für junge Gärtner sowie zum Unterricht in Gärtnerfchulen nebst einer Anleitung zur Ausführung von Gartenanlagen von G. Burmester Herzogl. Braunschweigischer Hofgärtner a. D. / Zweite vollständig neubearbeitete Auflage / Mit sieben Tafeln / Braunschweig Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn 1900”<sup>5</sup>
- KB □ (背表紙天夾) \* {KB; Abt: □ Gr: □ Ord.Nr: □} (見返利紙地帳) \* {K=B; T.} (題扉上上帳寄)
- 青島守軍 {□...□...} [追加寄贈簿] (背表紙上夾) \* { } (背表紙地夾)
- 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天帳下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上夾) \* «北海帝大 ☆ <45034> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖» (題扉ウラ地夾)
- ◆“88004 Burmester, Das Gärtnerische Planzeichnen. a-b.” BVdKB 1920.7., S. 184.
- ◆“登録番45035 部 門 // [634] 番 號 // [B92] 卷 數 □ 著 者 // [Burmester, G.] 書 名 // [Das Gärtneische] // [Planzeichnen] 出版地及 出版人 // [Braunschweig.] // [Friedrich Vieweg] 出版 年 // [1900.] 圖版 // [7pl.] 頁 數 // [22.] 大 // [Sq. O.] 裝 釘 // [cl.] 所 屬 □ 備 考 // [寄贈] ” 北海帝大附圖 受入原簿11922.X.5., 2頁。
- ◆“項 番 9 BOOKID0020450350 登録番45035 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS716 BANO B92 TRVOL Das Gärtnerische Planzeichnen: ein Leitfaden zum Selbstunterri/ G. Burmester VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 1頁。
- “Das Gärtnerische Planzeichnen / Ein Leitfaden zum Selbstunterricht für junge Gärtner sowie zum Unterricht in Gärtnerfchulen nebst einer Anleitung zur Ausführung von Gartenanlagen von G. Burmester Herzogl. Braunschweigischer Hofgärtner a. D. / Zweite vollständig neubearbeitete Auflage / Mit sieben Tafeln / Braunschweig Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn 1900”<sup>6</sup>
- KB {□; 8800□} (背表紙天夾) \* {KB; Abt: XVIII Gr: □ Ord.Nr: 88004<sup>a</sup>} (見返利紙地帳) \* {K=B; T.} (題扉上上帳寄)
- 青島守軍 {□...二二四□...} [追加寄贈簿] (背表紙上夾) \* { } (背表紙地夾)
- 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天帳下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上夾上帳寄) \* «北海帝大 ☆ <45035> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖» (題扉ウラ地夾)

<sup>4</sup> “Geschichte und Beschreibung der Raffen des Hundes.” (前扉); “Holzftiche aus den xylographifchen Ateliers von R. Brend’amour & Co. in Düsseldorf und Friedr. Vieweg & Sohn in Braunschweig. / Papier aus der mechanifchen Papier-Fabrik der Gebrüder Vieweg zu Wendhausen bei Braunschweig.” (前扉ウラ)

<sup>5</sup> “Das Gärtnerische Planzeichnen” (前扉)

<sup>6</sup> “Das Gärtnerische Planzeichnen” (前扉)







- ◆“登録番号45045 部 636 番 號 D86 卷 數 □ 著 者 Dünkelberg, F. W. 書 名 Das Englische Vollblutpferd. u. Seine Zuchtwo[oa]hl. 出版地及 出版人 Braunschweig, Friedrich Vieweg. 出版年 1902. 圖版 5tab. 頁 數 12+258. 大 10.1 裝 訂 cl. 所 屬 □ 備 考 // [寄贈] 北海帯大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 2頁.
- ◆“番 號 45045 45046 [藍黒印] 教室 寄贈 [未印] 注 先 青嶋守備軍司令部 [未印] 注 □ 受 日 OCT 5 '22 [赤印] 金額 □ 著 者 Dünkelberg: Friedr. Wilh. [カ一フ天右] 636 D86 書 名 Das Englische Vollblutpferd und Seine Zuchtwahl. Historisch Statistisch & Kritisch. 版 □ 頁 12+258 p. 5 tab. 大 5.0. 地 Braunschweig. 出版人 Friedrich Vieweg 年 1902 冊 2 裝 訂 cl. 概算 価格 □ 圖書 館長 □ 教室 主任 □ 請求日 □ [裏面] □ 北海帯大附圖 圖書カ一フ 1922.X.5.
- ◆“型 番 19 BOOKID0020450452 登録 番号 45045 PLACENM 北大・資産 CLS □ BANO □ TRVOL □ VOLETC □ “青島守備軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 1頁.

°2010.IX.10.現在 未搜到

- ◆“88408 Dünkelberg, Das englische Vollblutpferd und sein Zuchtwahl. a-b.” BVdKB 1920-, S.184.
- ◆“登録 番号 [450] 46 部 門 // [636] 番 號 // [D86] 卷 數 □ 著 者 // [Dünkelberg, F. W.] 書 名 // [Das Englische Vollblutpferd] // [u. Seine Zuchtwo[oa]hl.] 出版地及 出版人 // [Braunschweig,] // [Friedrich Vieweg] 出版年 // [1902.] 圖版 // [5tab.] 頁 數 // [12+258.] 大 // [10.] 裝 訂 // [cl.] 所 屬 □ 備 考 // [寄贈] 北海帯大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 2頁.
- ◆“番 號 45045 45046 教室 寄贈 [未印] 注 先 青嶋守備軍司令部 [未印] 注 □ 受 日 OCT 5 '22 金額 □ 著 者 Dünkelberg: Friedr. Wilh. [カ一フ天右] 636 D86 書 名 Das Englische Vollblutpferd und Seine Zuchtwahl. Historisch Statistisch & Kritisch. 版 □ 頁 12+258 p. 5 tab. 大 5.0. 地 Braunschweig. 出版人 Friedrich Vieweg 年 1902 冊 2 裝 訂 cl. 概算 価格 □ 圖書 館長 □ 教室 主任 □ 請求日 □ [裏面] □ 北海帯大附圖 圖書カ一フ 1922.X.5.
- ◆“型 番 20 BOOKID0020450463 登録 番号 45046 PLACENM 本館・東 1・洋書 CLS636 BANO D86 TRVOL Das Englische Vollblutpferde und seine Zuchtwahl/ historisch und kritisch bear VOLETC □ “青島守備軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 1頁.
- ◆“DAS ENGLISCHE VOLLBLUTPFERD UND SEINE ZUCHTWAHL / HISTORISCH STATISTISCH UND KRITISCH BEARBEITET VON PROF. DR. FRIEDR. WILH. DÜNKELBERG GEHEIMER REGIERUNGSRATH DIRECTOR A. D. DER KÖNIGL. LANDWIRTSCHAFTLICHEN AKADEMIE POPPELSDORF-BONN RITTER DES ROTHEN ADLERORDENS III. CLASSE MIT DER SCHLEIFE, DES KOMTHURKREUZES DES GROSSH. OLDENBURGISCHEN HAUS- UND VERDIENSTORDENS, DER ÖSTERR. EISERNEN KRÖNE III. CLASSE, DES GROSSH. HESSISCHEN ORDENS PHILIPPS DES GROSSMÜTHIGEN I. CLASSE, DES HERZOGL. SACHSEN-ERNESTINISCHEN HAUSORDENS I. CLASSE, DES HERZOGL. ANHALTIMISCHEN ORDENS ALBRECHT DES BÄREN I. CLASSE, DES FÜRSTLICH SCHAUMBURG-LIPPESCHEN HAUSORDENS II. CLASSE, DES RUSSISCHEN STANISLAUSORDENS II. CLASSE UND DES FRANZÖSISCHEN ORDENS MÉRITE AGRICOLE / BRAUNSCHWEIG DRUCK UND VERLAG VON FRIEDRICH VIEWEG UND SOHN 1902”<sup>17</sup> [天・地・小口(後綴)]  
**KB {XVII} 88408<sup>a</sup>** (背表紙天夾) \* {KB} Abt. XVII Gr. □ Ord.Nr. 88408<sup>a</sup> (見返利紙地職) \* <K=B} T. (黒印; 前扉略夾上, 題扉略夾上)  
 青島守軍 {四一八四〇〇…} (追船寄贈筆) (背表紙略夾)  
 北海帯大 «寄贈» (題扉ウラ天角下) \* «寄贈» (青嶋守軍司令部) (題扉ウラ天角下) \* «北海帯大圖書印» (題扉ウラ夾上) \* «北海帯大 45046» (OCT <5> <22> 附圖) (題扉ウラ地夾) \* {“B-408” (見返遊紙天職)}

- ◆“88005 Dünkelberg, Der Wiesenbau. a-b.” BVdKB 1920-, S.184.
- ◆“登録 番号 [450] 47 部 門 // [636] 番 號 // [D86] 卷 數 □ 著 者 // [Dünkelberg, F. W.] 書 名 Der Wiesenbau. 出版地及 出版人 // [Braunschweig,] // [Friedrich Vieweg] 年 1894 圖版 167ils. map tab. 頁 數 22+389. 大 O 裝 訂 cl 所 屬 □ 備 考 // [寄贈] 北海帯大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 2頁.
- ◆“型 番 21 BOOKID0020450474 登録 番号 45047 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS633 BANO D86 TRVOL Der Wissenbau: landwirtschaftlichen und technischen Grundz/ von friedrich W VOLETC □ “青島守備軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 1頁.
- ◆“Der Wiesenbau in feinen landwirthschaftlichen und technischen Grundzügen. Für Landwirthe, Techniker und Verwaltungs-Beamte sowie für Vorlesungen bearbeitet von Prof. Dr. Friedrich Wilhelm Dünkelberg, Geheimer Regierungsrath, Director der Königlichen landwirthschaftlichen Akademie Poppelsdorf. / Nebst drei Anhängen über Entwässerung (Drainage), die Technik der Bewässerung mit städtischem Canalwasser und das angewandte Nivelliren. / Dritte durchgeföhene und fehr vermehrte Auflage. / Mit 167 Abbildungen und vier farbigen Tafeln. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”<sup>18</sup> [天・地・小口(藍黒網狀大理紋)]  
**KB {XVII} 88005<sup>b</sup>** (背表紙上夾) \* {KB} Abt. XVII Gr. □ Ord.Nr. 88005<sup>b</sup> (見返利紙地職) \* “XVII” 88005<sup>b</sup> (見返遊紙天角) \* <K-B \* T. \* } □ »

<sup>17</sup> “DAS ENGLISCHE VOLLBLUTPFERD UND SEINE ZUCHTWAHL” (前扉), “SEINER MAJESTÄT DEM KÖNIG VON WÜRTEMBERG WILHELM II. EHRFURCHTSVOLL ZUGEEIGNET” (後扉)

<sup>18</sup> “Der Wiesenbau in feinen landwirthschaftlichen und technischen Grundzügen.” (前扉), “Holzftiche aus dem xylographischen Atelier von Friedrich Vieweg und Sohn in Braunschweig. / Papier aus der mechanischen Papierfabrik der Gebrüder Vieweg zu Wendhausen bei Braunschweig.” (前扉ウラ略夾)

(黒印: 前扉上央, 題扉略央小口寄)

青島守軍 {□…二四<sup>2</sup>四九<sup>2</sup>}<sub>[通記青鉛筆]</sub> (背表紙略央)

北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天職下) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ略央上) \* <北海帝大 ☆ <45047> <OCT> <5> <22>  
★附圖> (題扉ウラ下央)

◆“88005 Dünkelberg, Der Wiesenbau. a-b.” BvdkB 1920., S. 184.

●登録番号 [450]48 部 門 [636] 番 號 [D86] 巻 數 □ 著 者 [Dünkelberg, F. W.] 書 名 [Der Wiesenbau.] 出版地及 出版年 [1894] 年 [167] 頁 數 [22+389.] 大 [JO] 裝 釘 [cl] 所 屬 □ 備 考 [ ] [寄附] 出版人 [Braunschweig,] [Friedrich Vieweg] 受入原簿 [1922.X.5], 2頁.

○取番 22 BOOKID0020450485 登録番号 45048 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS633 BANOD86 TRVOL Der Wissenbau: landwirtschaftlichen und technischen Grundz/ von friedrich WVOLETC □ 寄贈図書 2007.III., 1頁.

○“Der Wiesenbau in feinen landwirthschaftlichen und technifchen Grundzügen. Für Landwirthe, Techniker und Verwaltungs=Beamte sowie für Vorlefungen bearbeitet von Prof. Dr. Friedrich Wilhelm Dünkelberg, Geheimer Regierungsrath, Director der Königlichen landwirthschaftlichen Akademie Poppelsdorf. / Nebst drei Anhängen über Entwässerung (Drainage), die Technik der Bewässerung mit fläditfchem Canalwasser und das angewandte Nivelliren. / Dritte durchgesehene und sehr vermehrte Auflage. / Mit 167 Abbildungen und vier farbigen Tafeln. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”<sup>19</sup>  
[天・地・小口(藍黒網状大埋紋)]

KB {□} (背表紙上央) \* {KB} Abt.XVII Gr. □ Ord.Nr.88005<sup>19</sup> (見返利紙地職) \* “XVII<sup>19</sup> 88005<sup>19</sup>” (見返遊紙天職) \* <K=B> T. (題扉略央上喉寄(倒斜))

青島守軍 {□…二四<sup>2</sup>四八<sup>2</sup>}<sub>[通記青鉛筆]</sub> (背表紙略央)

北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天職下) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ略央上) \* <北海帝大 ☆ <45048> <OCT> <5> <22>  
★附圖> (題扉ウラ下央)

◆“88409<sup>a</sup> 7589<sup>a</sup> Dunkelberg: Die Zuchtwahl des Pferdes” 總巻目録 1920.III., 60頁.

●登録番号 [450]49 部 門 [636] 番 號 [D86] 巻 數 □ 著 者 [Dünkelberg, F. W.] 書 名 [Die Zuchtwahl des p[pP]ferdes u. etc.] 出版地及 出版年 [1898.] 年 [15pl.] 頁 數 [10+263.] 大 [JO] 裝 釘 [cl] 所 屬 □ 備 考 [ ] [寄附] 出版人 [Braunschweig,] [Friedrich Vieweg] 受入原簿 [1922.X.5], 2頁.

○取番 23 BOOKID0020450496 登録番号 45049 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636.1 BANOD86 TRVOL Die Zuchtwahl des Pferdes im besondern das Englisch-Arabisch/ historisch und VOLETC □ 寄贈図書 2007.III., 1頁.

○“DIE ZUCHTWAHL DES PFERDES IM BESONDERN DAS ENGLISCH-ARABISCHE VOLLBLUT HISTORISCH UND KRITISCH BEARBEITET VON DR. FRIEDRICH WILHELM DÜNKEBERG GEHEIMER REGIERUNGSRATH DIRECTOR A. D. DER KÖNIGL. LANDWIRTSCHAFTLICHEN AKADEMIE POPPELSDORF-BONN ■ MIT 15 ORIGINALEN THIERBILDERN / BRAUSCHWEIG DRUCK UND VERLAG VON FRIEDRICH VIEWEG UND SOHN 1898”<sup>20</sup>

K.B. □ (背表紙天央) \* {KB} Abt.XVII Gr. □ Ord.Nr.88409<sup>19</sup> (見返利紙地職) \* <K=B> T. (題扉上央(倒斜))

青島守軍 □ (背表紙略央) \* { } (背表紙地央) { } (見返利紙地角|後別票(下端餘白大))

北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天職下) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ央上) \* <北海帝大 ☆ <45049> <OCT> <5> <22> ★ 附圖> (題扉ウラ地央稍上)

◆“88409 –[Dünkelberg,] Die Zuchtwahl des Pferdes. a-b.” BvdkB 1920., S.50.

●登録番号 [450]50 部 門 [636] 番 號 [D86] 巻 數 □ 著 者 [Dünkelberg, F. W.] 書 名 [Die Zuchtwahl des p[pP]ferdes] [u. etc.] 出版地及 出版年 [1898.] 年 [15pl.] 頁 數 [10+263.] 大 [JO] 裝 釘 [cl] 所 屬 □ 備 考 [ ] [寄附] 出版人 [Braunschweig,] [Friedrich Vieweg] 受入原簿 [1922.X.5], 2頁.

○取番 24 BOOKID0020450508 登録番号 45050 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636.1 BANOD86 TRVOL Die Zuchtwahl des Pferdes im besondern das Englisch-Arabisch/ historisch und VOLETC □ 寄贈図書 2007.III., 1頁.

○“DIE ZUCHTWAHL DES PFERDES IM BESONDERN DAS ENGLISCH-ARABISCHE VOLLBLUT HISTORISCH UND KRITISCH BEARBEITET VON DR. FRIEDRICH WILHELM DÜNKEBERG GEHEIMER REGIERUNGSRATH DIRECTOR A. D. DER KÖNIGL. LANDWIRTSCHAFTLICHEN AKADEMIE POPPELSDORF-BONN ■ MIT 15 ORIGINALEN THIERBILDERN / BRAUSCHWEIG DRUCK UND

<sup>19</sup> “Der Wiesenbau in feinen landwirthschaftlichen und technischen Grundzügen.” (前扉), “Holzfliche aus dem xylographischen Atelier von Friedrich Vieweg und Sohn in Braunschweig. / Papier aus der mechanischen Papierfabrik der Gebrüder Vieweg zu Wendhausen bei Braunschweig.” (前扉ウラ略央)

<sup>20</sup> “DIE ZUCHTWAHL DES PFERDES IM BESONDERN DAS ENGLISCH-ARABISCHE VOLLBLUT” (前扉).

VERLAG von FRIEDRICH VIEWEG UND SOHN 1898<sup>21</sup>

K.B. {XVII □; 88409<sup>b</sup>} (背表紙天夾) \* {KB; Abt. XVII Gr. □ Ord.Nr. 88409 b} (見返利紙地幔) “21.8.01 □” (見返遊紙ウラ天角) “12-□; M” (見返遊紙ウラ天幔) \* {K=B; T.} (題扉上夾[斜針])

青島守軍 {□…二二八四} [追記背鉛筆] (背表紙略夾) \* { } (背表紙地夾)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天幔下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ略夾上) \* «北海帝大 ☆45050» <OCT> <5> <22>  
☆附圖» (題扉ウラ地夾稍上)

◆“88406-07 Gassebner, Die Pferdezucht in [den im Reichsrathe vertretenen Königreichen und Ländern] der österreichisch-ungarischen Monarchie. Bd. 1-2.” BvdKB 1920.-, S. 184.

◆“登録 45051 部 門 636 番 號 G21 卷 數 □ 著 者 Gassebner, Hermann 書 名 Die Pferde Z[-z]ucht. Band I 出版地及 出版人 Wien, K. Hof- u. Staatsdruckerei 出版 年 1894 圖 版 3map. il. tab. 頁 數 11+569 大 Q 裝 釘 1/2cl 所 屬 □ 備 考 寄贈” 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 3頁.

◆“項 番 25 BOOKID0020450510 登録 番 號 45051 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636.1 BANOG21 TRVOL-Das Staatspferdezuchtswesen/ verfasst von He(Die Pferdezucht in den im Rei/ Bd. 1) VOLETC □ ” 青島守衛軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 1頁.

○“DIE PFERDZUCHT IN DEN IM REICHSRATHE VERTRETENEN KÖNIGREICHEN UND LÄNDERN DER ÖSTERREICH-SCH-UNGARISCHEN MONARCHIE. / VERFASST VON HERMANN GASSEBNER K. UND K. RITTMETTER I. R. / I. BAND. Das STAATSPFERDEZUCHTWESEN. / WIEN. DRUCK UND VERLAG DER K. K. HOF- UND STAATSDRUCKEREI. / ALLE RECHTE VORBEHALTEN.”

K.B. {XVII; 88406} (背表紙上夾) \* {KB; Abt. XX Gr. □ Ord.Nr. 18821} [天左] XVII [天右] 88406 (見返利紙地夾) \* “XVII; 88406” (見返遊紙天幔) \* “Gestiftet von Leutnant Jantzen; 1901” (題扉天夾) \* {K=B; T.} (題扉上夾[斜針])

青島守軍 {□…二二八四} [追記背鉛筆] (背表紙略夾)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天幔下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上夾) \* «北海帝大 ☆45051» <OCT> <5> <22>  
☆附圖» (題扉ウラ下夾)

◆“88406-07 Gassebner, Die Pferdezucht in [den im Reichsrathe vertretenen Königreichen und Ländern] der österreichisch-ungarischen Monarchie. Bd. 1-2.” BvdKB 1920.-, S. 184.

◆“登録 [450] 52 部 門 [636] 番 號 // [G21] 卷 數 □ 著 者 // [Gassebner, Hermann] 書 名 // [Die Pferde Z[-z]ucht.] // [Band] II. 出版地及 出版人 // [Wien, K. Hof. u. Staatsdruckerei] 出版 年 // [1894] 圖 版 // [3map. il. tab.] 頁 數 9+488. 大 // [Q] 裝 釘 // [1/2cl] 所 屬 □ 備 考 □ ” 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 3頁.

◆“項 番 26 BOOKID0020450521 登録 番 號 45052 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636.1 BANOG21 TRVOL Die landespferdezucht/ verfasst von He(Die Pferdezucht in den im Reichsra/ Bd. 2) VOLETC □ ” 青島守衛軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 1頁.

○“DIE PFERDZUCHT IN DEN IM REICHSRATHE VERTRETENEN KÖNIGREICHEN UNF LÄNDERN DER ÖSTERREICH-SCH-UNGARISCHEN MONARCHIE. / VERFASST VON HERMANN GASSEBNER K. UND K. RITTMETTER I. R. / II. BAND. DIE LANDESPFERDEZUCHT. MIT 14 HIPPOLOGISCHEN KARTEN. / WIEN 1894. DRUCK UND VERLAG DER K. K. HOF- UND STAATSDRUCKEREI. / ALLE RECHTE VORBEHALTEN.”

K.B. {XVII; 88407} (背表紙上夾) \* {KB; Abt. XX Gr. □ Ord.Nr. 18821} [天左] XVI [天右] 88407; (見返利紙地夾角寄) “XX 18821” (見返遊紙地角) \* “XVII; 88407” (見返遊紙天幔) \* “Gestiftet von Leutnant Jantzen; 1901” (題扉天夾) \* {K=B; T.} (題扉上夾[斜針])

青島守軍 {□…二二八四} [追記背鉛筆] (背表紙略夾)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天幔下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上夾) \* «北海帝大 ☆45052» <OCT> <5> <22>  
☆附圖» (題扉ウラ下夾)

◆“88006 Löffler, Das Chinesische Zuckerrohr. (Kao lien.) a-b.” BvdKB 1920.-, S. 184.

◆“登録 [450] 53 部 門 633. 番 號 L82 卷 數 □ 著 者 Löffler, Karl 書 名 Das Chinesische z[er]uckerrohr. 出版地及 出版人 Braunschweig, Friedrich Vieweg. 出版 年 1859. 圖 版 1 front. 頁 數 10+151. 大 D. 裝 釘 1/2cl 所 屬 □ 備 考 // [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 3頁.

◆“項 番 27 BOOKID0020450532 登録 番 號 45053 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS633.6 BANOL82 TRVOL-Das chinesisches Zuckerrohr(Kao-lien): ein Wundergewächs f/ von Karl L[ö]ffler VOLETC □ ” 青島守衛軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 1頁.

○“Das chinefische Zuckerrohr (Kao-lien). Ein Wundergewächs für Agricultur und Induftrie, in feiner Verwendung zur Zucker-, Alkohol-, Farben- und Papier-Fabrikation etc., fowie als Nahrungs-, Fütterungs- und Düngungsmittel. Nach den neuesten Quellen betrachtet von Dr. Karl Töffler, correspondtrem Mitglied der Société Impériale d'acclimation zu Paris, der Société

<sup>21</sup> “DIE ZUCHTWAHL DES PFERDES IM BESONDERN DAS ENGLISCH-ARABISCHE VOLLBLUT” (前扉).



Impériale zoologique zu Marfeille, des Herzoglichen Vereins Nassauischer Land- und Fortwirth, Mitglied der Märkischen öconomischen Gefellchaft u. f. w. / Mit einer colorirten Abbildung der Pflanze. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1859.”<sup>22</sup>

K.B. {XVII A. 88006<sup>a</sup>} (背表紙天央) \* {KB} Aht XVII Gr. A. Ord. Nr. 88006<sup>a</sup>} (見返利紙地帳) \* “XVII, 88006<sup>b</sup>” (前扉天角) \* “XVII 88006 a” (前扉央上) \* “K-B \* T. \*” □ (黒印; 題扉央下小口, 後扉央下小口寄)

青島守軍 {一一八五七二二四<sup>2</sup> O<sup>2</sup>} (追記背鉛筆) (背表紙上央) \* { } (背表紙地央)

北海帝大 <寄贈> (青嶋守軍司令部) (題扉ウラ天角下) \* <<北海帝大圖書印>> (題扉ウラ略央) \* <<北海帝大 ☆ <45053><OCT><5><'22> ☆附圖>> (題扉ウラ地央稍上)

◆“88006 Löffler, Das Chinesische Zuckerrohr. (Kao lien.) a-b.” BVdKB 1920., S. 184.

・“登録 4505 部 54 番 門 633 番 号 [L82] 巻 数 □ 著 者 [Löffler, Karl] 書 名 [Das Chinesische] [Zuckerrohr.] 出版地及 出版人 [Braunschweig.] [Friedrich Vieweg.] 出版 年 [1859.] 版 画 [front.] □ 頁 数 [10+151.] 大 [D.] 製 釘 [1/2cl] 所 属 □ 備 考 □ 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.S.], 3頁.

・“項 番 28 BOOKID0020450543 登録 45054 PLACENM 本館書庫・洋書 CL9633.6 BANOL82 TRVOL Das chinesische Zuckerrohr(Kao-lien): ein Wundergewächs f/ von Karl L[ö]ffler VOLETC □ 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 1頁.

・“Das chinefische Zuckerrohr (Kao-lien). Ein Wundergewächs für Agricultur und Industrie, in feiner Verwendung zur Zucker-, Alkohol-, Farben- und Papier-Fabrikation etc., sowie als Nahrungs-, Fütterungs- und Düngungsmittel. Nach den neuesten Quellen betrachtet von Dr. Karl Töffler, correspondtrem Mitglied der Société Impériale d'acclimation zu Paris, der Société Impériale zoologique zu Marfeille, des Herzoglichen Vereins Nassauischer Land- und Fortwirth, Mitglied der Märkischen öconomischen Gefellchaft u. f. w. / Mit einer colorirten Abbildung der Pflanze. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1859.”<sup>23</sup>

K.B. {XVII A. 88006<sup>b</sup>} (背表紙天央) \* {KB} Aht XVII Gr. A. Ord. Nr. 88006<sup>b</sup>} (見返利紙地帳) \* “XVII 88006<sup>b</sup>” (前扉央上) \* “XVII 88006<sup>b</sup>” (遊紙口繪オモテ天角) \* “K-B \* T. \*” □ (黒印; 前扉上央, 題扉天角下, 後扉央下小口)

青島守軍 {一一八五六二二〇<sup>2</sup> } (追記背鉛筆) (背表紙上央) \* { } (背表紙地央)

北海帝大 <寄贈> (青嶋守軍司令部) (題扉ウラ天角下) \* <<北海帝大圖書印>> (題扉ウラ略央) \* <<北海帝大 ☆ <45054><OCT><5><'22> ☆附圖>> (題扉ウラ地央稍上)

◆“二〇八〇(I-II) サージャント 新シイ[キク]知られたる北米の樹木 第三・第四 一九〇一 (英文)” 圖書・目録 1920.II., い274頁.

・“登録 45055 部 58 番 号 Sa7 巻 数 □ 著 者 Sargent, Ch. S. 書 名 New or Little Known North. 出版地及 出版人 Chicago, The University of Chicago Press. 出版 年 1901. 版 画 □ □ 頁 数 117-240. 大 O. 製 釘 □ 所 属 □ 備 考 □ 寄贈 □ 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.S.], 3頁.

・“項 番 29 BOOKID0020450554 登録 45055 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS580 BANOSA7 TRVOL New or little known north American trees/ C. S. Sargent VOLETC □ 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 1頁.

・“表紙 REPRINTED FROM THE BOTANICAL GAZETTE, VOL. XXXI, APRIL, 1901 / NEW OR LITTLE KNOWN NORTH AMERICAN TREES. III / CHARLES S. SARGENT/ Th[e University of Chicago Pr]ess [□...]”

□

青島守軍 {八一四〇} (背表紙略央[朱筆]) \* { } □ 一九〇一 サージャント 新しく知られたる北米の樹木 第三(英文) 第三 冊 数 □ 冊 計 □ 部 □ 冊 数 □ 枚 (表紙ウラ地角)

北海帝大 <寄贈> (青嶋守軍司令部) (初頁 [p.217] 地角上) \* <<北海帝大圖書印>> (初頁 [p.217] 天角) \* <<北海帝大 ☆ <45055><OCT><5><'22> ☆附圖>> (初頁 [p.217] 天角下)

◆“二〇八〇(I-II) サージャント 新シイ[キク]知られたる北米の樹木 第三・第四 一九〇一 (英文)” 圖書・目録 1920.II., い274頁.

<sup>22</sup> “Das chinefische Zuckerrohr (Kao-lien).” (前扉) “Sr. Hoheit dem regierenden Herzoge Auguft Ernst II. von Sachsen-Coburg-Gotha, dem großmüthigen Schützer und Förderer deurfcher Wissenschaft und Kunst in tiefster Ehrfurcht zugeeignet vom Verfasser.” (後扉)

<sup>23</sup> “Das chinefische Zuckerrohr (Kao-lien).” (前扉) “Sr. Hoheit dem regierenden Herzoge Auguft Ernst II. von Sachsen-Coburg-Gotha, dem großmüthigen Schützer und Förderer deurfcher Wissenschaft und Kunst in tiefster Ehrfurcht zugeeignet vom Verfasser.” (後扉)

◆“登録  
番號[450]56 部 門 // [sb.] 番 號 Sa. 卷 數 □ 著 者 Sargent, Ch. S. 書 名 New or Little known North American Tree[s<sup>2</sup>]. 出版地及 出版人 //  
[Chicago.] // [The University of Chicago Press.] 出版 年 □ 圖版 頁 數 (108-125). 大 Q. 裝 釘 Pa. 所 屬 □ 備 考 // [寄附] // 北海帝大附圖 出版人 //  
受入原簿[1922.X.5.], 3頁.

◆“項  
番 30 BOOKID0020450565 登録  
番 45056 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS580BANOSA7TRVOLNew or little known north American trees/  
C. S. Sargent VOLETC □ // 青島守備軍よりの 寄贈図書 2007.III., 1頁.

◆“[表紙] REPRINTED FROM THE BOTANICAL GAZETTE, VOL. XXXIII, FEBRUARY, 1903 / NEW OR LITTLE KNOWN  
NORTH AMERICAN TREES. IV / CHARLES S. SARGENT/ PR[INTED BY] The Univers[ity of Chicago Press] [□...]”

□ □

青島守軍 {□} (背表紙略央) \* {□} (表紙ウラ地角)

北海帝大 «寄贈」 (青嶋守軍司令部) >> (初頁[p.108]略央小口) \* «北海帝大圖書印» (初頁[p.108]天角) \* «北海帝大 ☆ <45056><OCT><5>  
<22> ☆ 附圖» (初頁[p.108]天角下稍央寄) \* «580 2a7» (初頁[p.108]天角)

◆“88015 Schmitthener, Weinbau u. Weinbereitung.” BvdKB 1920.-, S. 184.

◆“登録  
番號[450]57 部 門 633. 番 號 Sch5. 卷 數 □ 著 者 Schmitthem[ann]er, F. 書 名 Weinbau u. Weinbereitung. 出版地及 出版人 // [Lpz., B. G.  
Teubner. 出版 年 □ 圖版 34ils. 頁 數 5+138. 大 D. 裝 釘 cl 所 屬 □ 備 考 □ // 北海帝大附圖 出版人 //  
受入原簿[1922.X.5.], 3頁.

◆“項  
番 31 BOOKID0020450576 登録  
番 45057 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS634.8BANOSCH5TRVOLWeinbau und Weinbereitung/ F. Schmitt-  
henne[r] (Aus Natur und Geisteswelt:/ Bd. 332) VOLETC □ // 青島守備軍よりの 寄贈図書 2007.III., 1頁.

◆“Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich=gemeinverständlicher Darstellungen 332. Bändchen /  
Weinbau und Weinbereitung Von Dr. F. Schmitthener, in Geifenheim a. Rh. Mit 34 Abbildungen im Text □ Druck  
und Verlag von B. G. Teubner in Leipzig 1910”

K.B. {□...0i5□} (背表紙天央) \* {KB| Abt.XVII. Gr: □ Ord.Nr.88015<sup>h</sup>} (見返利紙地角) \* «K-B \* T. \* | XVII| 88015<sup>h</sup>} (藍印; 題扉略央小口) \*  
«K-B \* T. \* | □» (藍印; S.33略央小口, S.43略央小口, S.53略央小口, S.113略央小口)

青島守軍 {□...□...} [追加寄附] (背表紙略央)

北海帝大 «寄贈」 (青嶋守軍司令部) >> (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央寄) \* «北海帝大 ☆ <45057><OCT><5><22>  
☆ 附圖» (題扉ウラ下央)

◆“88015 Schmitthener, Weinbau u. Weinbereitung.” BvdKB 1920.-, S. 184.

◆“登録  
番號[450]58 部 門 // [633] 番 號 // [Sch5.] 卷 數 □ 著 者 // [Schmitthem[ann]er, F.] 書 名 // [Weinbau] // [u. Weinbereitung.] 出版地及 出版人 // [Lpz., B. G. Teubner]  
出版 年 □ 圖版 // [34ils.] 頁 數 // [5+138.] 大 // [D.] 裝 釘 // [cl] 所 屬 □ 備 考 // [寄附] // 北海帝大附圖 出版人 //  
受入原簿[1922.X.5.], 3頁.

◆“項  
番 32 BOOKID0020450587 登録  
番 45058 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS634.8BANOSCH5TRVOLWeinbau und Weinbereitung/ F. Schmitt-  
henne[r] (Aus Natur und Geisteswelt:/ Bd. 332) VOLETC □ // 青島守備軍よりの 寄贈図書 2007.III., 1頁.

◆“Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich=gemeinverständlicher Darstellungen 332. Bändchen /  
Weinbau und Weinbereitung Von Dr. F. Schmitthener, in Geifenheim a. Rh. Mit 34 Abbildungen im Text □ Druck  
und Verlag von B. G. Teubner in Leipzig 1910”

K.B. {XVII| 88015} (背表紙天央) \* {KB| Abt.XVII. Gr: □ Ord.Nr.88015} (見返利紙地角) \* «K-B \* T. \* | XVII| 88015» (藍印; 題扉央下小口) \*  
«K-B \* T. \* | □» (藍印; S.17地角, S.45地角, S.61地角, S.95地角)

青島守軍 {□...□...} [追加寄附] (背表紙略央[略同大二票中の上・下票])

北海帝大 «寄贈」 (青嶋守軍司令部) >> (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央) \* «北海帝大 ☆ <45058><OCT><5><22> ☆  
附圖» (題扉ウラ下央)

◆“二〇六一<sup>ab</sup> スパン 農藝代[代化]學入門 第一 無機篇 一九一三 □” 圖書目録1920.II., 1272頁.

◆“登録  
番號[450]59 部 門 63:54 番 號 Sp2. 卷 數 □ 著 者 Spann, Alexander 書 名 Leitfaden der Agrikulturchemie 出版地及 出版人 // Hannover,  
Schaper. 出版 年 1913. 圖版 il. 頁 數 144. 大 // [D.] 裝 釘 // [cl] 所 屬 □ 備 考 // [寄附] // 北海帝大附圖 出版人 //  
受入原簿[1922.X.5.], 3頁.

◆“項  
番 33 BOOKID0020450598 登録  
番 45059 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS63:54BANOSP2TRVOLLeitfaden der Agrikulturche/ Alexander  
Spann/ 1 Anorgani(Schaper's landwirt/ Bd. 5) VOLETC1 Anorganischer Teil // 青島守備軍よりの 寄贈図書 2007.III., 1頁.

◆“[総合(題扉對面)] Schaper's Landwirtschaftliche Unterrichts=Bibliothek. / Band V. Alexander Spann, Leitfaden der  
Agrikulturchemie. I. Anorganischer Teil. □ Hannover. Verlag von M. & H. Schaper. 1913. [題扉] Leitfaden  
der Agrikulturchemie I. Anorganischer Teil mit Abbildungen von Alexander Spann. / Hannover. Verlag von



◆“88305 Sta[ə]hmann, Milch- und Molkereiprodukte,] a-b.” BvdkB 1920.7, S. 184.

◆“登録  
番[450]62 部 門 番 号 巻 数 著 者 書 名 出版地及  
出版年 出版 国 版 数 大 装 釘 所 属 備 考 ” 北海帝大附圖  
受入原簿

[1922.X.5.], 3頁.

◆“項 36 BOOKID0020450623 登録  
番号 45062 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS637 BANOST6 TRVOL Die Milch- und Molkereiprodukte: ein Hand-  
buch für Milchtec/ von F. Stohmann VOLETC ” 青島守備軍よりの  
寄贈図書 2007.III., 1頁.

○“Die Milch- und Molkereiprodukte / Ein Handbuch für Milchtechniker und Nahrungsmittelchemiker von Dr. F. Stohmann Professor, Director des agriculturchem. und landw.-physiol. Inffitut der Univerfität Leipzig / Mit zahlreichen in den Text eingedruckten Abbildungen / Braunfchweig Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn 1898”<sup>27</sup> [天]地[小口(藍黒網状大理紋)]

K.B. {XVII; 88305; b} (背表紙上央) \* {KB| Abt. XVII. Gr. | Ord.Nr. 88305<sup>b</sup>} (見返利紙地角) \* (K=B| T.) (黒印; 前扉略央, 題扉上央略寄[斜的], 後扉上央略寄[斜的]) \* (K=B \* T. \* | 88305<sup>b</sup>) (藍印; 題扉上小口)

青島守軍 {四-□□□□-□□□□} (背表紙略央)

北海帝大 <寄贈> (青島守軍司令部) (題扉ウラ天角下) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ上央) \* <北海帝大 ☆ (45062) <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖> (題扉ウラ地央稍上)

◆“七一(1) ストレツカア テール文庫 農事器具器械 一九〇六 □” 圖書・圖目 1920.II., は 47頁.

◆“登録  
番[450]63 部 門 番 号 631.7 巻 数 著 者 St8. 著 者 Strech[sk]er, W. 書 名 Ratgeber bei P[PW]ahl u. Gebrauch landwirtschaft-  
lichen [er] Geräte u. Maschinenkunde[e]. 9 ed. 出版地及  
出版年 出版 国 版 数 8+272. 大 D 装 釘 cl. 所 属 本  
館. 備 考 寄贈.” 北海帝大附圖  
受入原簿 [1922.X.5.], 3頁.

◆“項 37 BOOKID0020450634 登録  
番号 45063 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS631.3 BANOST8 TRVOL Ratgeber bei Wahl und Gebrauch land-  
wirtschaftlicher G(Thaer-Bibliothek/ Bd. 21) VOLETC ” 青島守備軍よりの  
寄贈図書 2007.III., 1頁.

○“Ratgeber bei wahl und Gebrauch landwirtschaftlicher Geräte und Maschinen. Abriß der landwirtschaftlichen Geräte- und Maschinenkunde. Von Dr. W. Strecker, Professor an der Univerfität und technisches Mitglied, sowie Geschäftsführer der fächlichen Maschinen-Prüfungsstation zu Leipzig. Zugleich neunte, vollständig neubearbeitete Auflage des Perelschen Ratgebers. Mit 168 Textabbildungen. Berlin Verlagsbuchhandlung Paul Parey-Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forftwefen. SW., Hedemannftraße 10. 1906.”<sup>28</sup>

□ “2,50” (見返利紙天角)

D=C.H. « \* Bd \* | T | D.C.H. » (藍印; 前扉下央, 後見返遊紙ウラ下央) \* “09/973” (S.272 次葉!“Anzeigen.”)ウラ天角) \* “09/973/” (後見返遊紙ウラ天角) \* “\” (後見返利紙天角)

青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } 乙七一(一) 一九〇六 ストレッカー 圖書 名 テール文庫 農事器具器械  
章 部 冊 計 部 冊 枝 (見返利紙地角)

北海帝大 <寄贈> (青島守軍司令部) (題扉ウラ天角) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ上央) \* <北海帝大 ☆ (45063) <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖> (題扉ウラ地央稍上)

◆“ [七一(2) ステブラア [ ] | テール文庫: ] 合理的牧草栽培 一九〇九 □” 圖書・圖目 1920.II., は 47頁.

◆“登録  
番[450]64 部 門 番 号 633 巻 数 著 者 St3. 著 者 Stebler, G. 書 名 Der rationelle Futterbau. 6 ed. 出版地及  
出版年 出版 国 版 数 161il 大 装 釘 [cl.] 所 属 [ ] 本館 備 考 [ ] 寄贈.” 北海帝大附圖  
受入原簿 [1922.X.5.], 3頁.

◆“項 38 BOOKID0020450645 登録  
番号 45064 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS633.2 BANOST8 TRVOL Der rationelle Futterbau, praktische An-  
leitung für Landwirt/ von F. G. Steble VOLETC ” 青島守備軍よりの  
寄贈図書 2007.III., 1頁.

○“Der rationelle Futterbau. Praktifche Anleitung für Landwirte und für den Unterricht an landw. Lehranftalten. Von Dr. F. G. Stebler, Vorstand der fchweizerifchen Samenunterfuchungs- und Verfuchsanfalt in Zürich (Agrikulturbotanifche Anfalt). Sechfte, umgearbeitete Auflage. Mit 161 Textabbildungen. Berlin. Verlagsbuchhandlung Paul Parey-Verlag für Land-

<sup>27</sup> “Die Milch- und Molkereiprodukte” (前扉), “Herrn Landes-Oekonomierath Louis Hoffmeyer, in Zlotnik-Pofen in auf-  
richtiger Verehrung gewidmet vom Verfaffer” (後扉), “SPAMERSCHER BUCHBINDEREI LEIPZIG” (裏表紙地角).  
<sup>28</sup> “Thaer-Bibliothek / Band 21/ à Bd. 2 1/2 Mrk / STRECKER / Landwirtschaftliche Geräte und Maschinen Neunte Auflage /  
VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY IN BERLIN.” (表紙), “Ratgeber bei Wahl und Gebrauch landwirtschaft-  
licher Geräte und Maschinen. Neunte Auflage.” (前扉), “Druck von Fr. Stollberg, Merfeburg.” (S.272地央)

wirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1909.”<sup>29</sup>

□ “250” (見返利紙天角)

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.》(藍印; 題扉央下小口, 後見返遊紙前頁央上小口)「Verkleinerte Abbildung einer farbigen Kunstbeilage aus „Deutschen Landwirtschaftlichen Presse“ / Weisses Edelschwein.」(S.52/53間挿葉[二折灰色カード])“11/2061” (後見返遊紙前頁天角)

青島守軍 { } (背表紙略央[略同大二票を重貼]) \* { } ( ) 七一ノ二 一八九〇 フォン・ゴルトz. ステプラー [テ]ール文庫 合理的牧草栽培 査部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青島守軍司部》(題扉ウラ天角)\*«北海帝大圖書印》(題扉ウラ央上)\*«北海帝大☆45064»<OCT><5><22>☆ 附圖》(題扉ウラ地央稍上)

◆“二〇〇六<sup>1</sup> フォン・ゴルトz 農業全書 第一卷 農業經濟 一八九〇 □” 齒書追目1920.III., 50頁.

“登録 45065 部 冊 631-2630 番 號 G584 巻 數 □ 寄 者 Goltz, F. der. von u. etc. 書 名 Volkswirtschaftliche Grundlagen u. Oekonomie der Landwirtschaft. 出版地及 出版人 Tübingen, Laupp. 出版年 1890 圖版 圖 頁 數 12+670 大 Q 裝 釘 1/2Le 所 屬 “|本館| 考 “|寄贈|” 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 3頁.

“項 番 39 BOOKID0020450656 登録 番 號 45065 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS630 BANOG584 TRVOL Volkswirtschaftliche Grundlagen und O Bearbeitet von (Handbuch der gesamt/ Bd. 1) VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 2頁.

“總合原(題扉對面) Handbuch der Gefamten Landwirtschaft. In Verbindung mit Ingenieur H. Claffen in Ansbach. Geh. Regierungs=Rat, Professor Dr. C. Dammann in Hannover. Professor Dr. W. Detmer in Jena. Professor Dr. W. Fleischmann in Königsberg i./Pr. Professor Dr. Hugo Grahl in Berlin. Professor Dr. W. Kirchner in Leipzig. Professor Dr. A. Krämer in Zürich. Professor E. Lehnert in Weihenstephan. Geh. Regierungsrat u. Rittergutsbesitzer H. von Nathufius in Althaldensleben. K. K. öft.=ung. Truchfetz, Professor Dr. Eugen von Rodiczky in Kafchau Dr. Karl Rutz in Berlin. Professor Dr. Henry Settegaft in Leipzig. Dr. K. Stammer in Braunschweig. Professor Strebel in Hohenheim. Dr. A. Stutzer in Bonn. Professor Dr. H. Weiske in Breslau. Professor Dr. H. Werner in Berlin. Professor Dr. M. Wilckens in Wien. Dr. V. Wittelshöfer in Berlin. Professor Dr. A. Wüft in Halle. Herausgegeben von Dr. Theodor Freiherr von der Goltz, ord. öff. Professor und Direktor der Großherzogl. Sächf. Lehranstalt für Landwirte an der Univerfität Jena. Erfter Band. Volkswirtschaftliche Grundlagen und Oekonomie der Landwirtschaft. Tübingen, 1890. Verlag der H. Laupp'schen Buchhandlung. 題扉 Volkswirtschaftliche Grundlagen und Oekonomie der Landwirtschaft. Bearbeitet von Dr. Frhr. von der Goltz, Professor in Jena. Dr. Ad. Krämer, Professor in Zürich. Dr. W. Kirchner, Professor in Leipzig. Dr. H. Werner, Professor in Berlin. E. Lehnert, Professor in Weihenstephan. / Tübingen, 1890. Verlag der Laupp'schen Buchhandlung.”<sup>30</sup> [天地・小口(背背)]

□ “S<sup>2</sup>15835” (見返遊紙ウラ天角)

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.》(藍黑印; 題扉央下小口, S.670 地角)“12/72<sup>2</sup> 7227<sup>2</sup> J46” (S.670 地央角等)

青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } ( ) 九五四ノ一 一八九〇 フォン・ゴルトz. 農業全書 第一卷 農業經濟 査部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青島守軍司部》(題扉ウラ天角)\*«北海帝大圖書印》(題扉ウラ央上)\*«北海帝大☆45065»<OCT><5><22>☆ 附圖》(題扉ウラ略央下)

◆“全[二〇〇六]<sup>2</sup> 全[フォン・ゴルトz] 全[農業全書] 第二卷 耕耘と栽培 一八八九 □” 齒書追目1920.III., 50頁.

“登録 番 號 [450] 66 部 冊 631-2630 番 號 D48 G584 巻 數 □ 寄 者 Deton[am]er, W. etc. 書 名 Der Acker= und Pflanzenbau. 出版地及 出版人 [Tübingen, Laupp.] 出版年 1889. 圖版 圖 頁 數 149i. 頁 數 12+742 大 Q 裝 釘 1/2Le 所 屬 “|本館| 考 “|寄贈|” 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 3頁.

“項 番 40 BOOKID0020450667 登録 番 號 45066 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS630 BANOG584 TRVOL Der Acker= und Pflanzenbau/ bearbeitet von (Handbuch der gesamten landwir/ Bd. 2) VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 2頁.

“總合原(題扉對面) Handbuch der Gefamten Landwirtschaft. In Verbindung mit Ingenieur H. Claffen in Ansbach. Geh. Regierungs=Rat, Professor Dr. C. Dammann in Hannover. Professor Dr. W. Detmer in Jena. Professor Dr. W. Fleischmann in Königsberg i./Pr. Professor Dr. Hugo Grahl in Berlin. Professor Dr. W. Kirchner in Leipzig.

<sup>29</sup> “Thaer-Bibliothek / Band 101 / à Bd. 2 2½ Mrk. / Rationeller Futterbau von F. G. STEBLER / VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY IN BERLIN.” (表紙); “Druck von Fr. Stollberg, Merseburg.” (後見返遊紙前頁地央)

<sup>30</sup> “Druck von H. Laupp jr. in Tübingen.” (題扉ウラ地央)

Profeflor Dr. A. Krämer in Zürich. Profeflor E. Lehnert in Weihenstephan. Geh. Regierungsrat u. Rittergutsbesitzer H. von Nathufius in Althaldensleben. K. K. öft.=ung. Truchfetz, Profeflor Dr. Eugen von Rodiczky in Kafchau Dr. Karl Rutz in Berlin. Profeflor Dr. Henry Settegaft in Leipzig. Dr. K. Stammer in Braunschweig. Profeflor Strebel in Hohenheim. Dr. A. Stutzer in Bonn. Profeflor Dr. H. Weiske in Breslau. Profeflor Dr. H. Werner in Berlin. Profeflor Dr. M. Wilckens in Wien. Dr. V. Wittelshöfer in Berlin. Profeflor Dr. A. Wüft in Halle. Herausgegeben von Dr. Theodor Freiherr von der Goltz, ord. öff. Profeflor und Direktor der Großherzogl. Sächf. Lehranstalt für Landwirte an der Univerfität Jena. Zweiter Band. Der Acker= und Pflanzenbau. Tübingen, 1889. Verlag der H. Laupp'schen Buchhandlung. [題解] Der Acker= und Pflanzenbau. Bearbeitet von Dr. W. Detmer, Profeflor in Jena. Dr. Hugo Grahl, Profeflor in Berlin. Dr. A. Stutzer, in Bonn. Dr. Henry Settegaft, Profeflor in Leipzig. E. V. Strebel, Profeflor in Hohenheim. Dr. A. Wüft, Profeflor in Halle a/S. / Mit 149 Abbildungen. Tübingen, 1889. Verlag der Laupp'schen Buchhandlung.<sup>31</sup> [天地小口(違背)]

D=C.H. «\*Bd\*|T|D.C.H.»(藍黒印; 題解尖下小口, S.742 地角) \*12/27<sup>2</sup> 2772<sup>2</sup> j46<sup>2</sup> (S.742 地尖角寄)

青島守軍 { } (背表紙略央) \*九五九四, 二 一八八九 フォンゴルトツ 農業全書 第二卷 耕耘と栽培  
 査部 □冊 枚 計 □部 □冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青島守軍司令部» (題解ウラ天角) \*「北海帝大圖書印» (題解ウラ上尖) \*「北海帝大 ☆ <45066> <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖» (題解ウラ下尖)

◆「 [七-二] (4) ウエルナア // [テール文庫:] 馬鈴薯栽培法 一九〇六 □」 圖書・圖目 1920.II., は 47頁.

「登録[450] 67 部 633 番 號 W49. 巻 數 □ 著 者 Werner, H. 書 名 Der Kartoffelbau. 5 ed. 出版地及 出版人 Ber., Parey, 出版年 1906 圖版 16il 頁 231 大 D 裝 訂 cl 所 屬 // [本館] 備 考 // [寄附] 受入原簿[1922.X.5.], 3頁.

「取 番 41 BOOKID0020450678 登録 番号 45067 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS633.4 BANOW49 TRVOL Der Kartoffelbau: nach seinem jetzigen rationellen Standpun/ von Hugo Werner VOLETC □」 青島守軍軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 2頁.

◆「Der Kartoffelbau nach feinem jetzigen rationellen Standpunkte. Von Dr. Hugo Werner, Geheimer Regierungsrat und Profeflor der Landwirtschaft an der Kgl. landw. Hochschule zu Berlin. / Fünfre, neubearbeitete Auflage. 〇 Berlin. Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Fortwefen. SW., Hedemannstraße 10. 1906.»<sup>32</sup>

□ “2,50” (見返利紙天角)

D=C.H. «\*Bd\*|T|D.C.H.»(題印; 題解地角稍上, 後見返遊紙前頁下尖) [Ostfriesische Rinderherde auf der Domäne Lautenbach. Verkleinerte Reproduktion einer farbigen Kunstbeilage zur „Deutschen Landwirtschaftlichen Presse“.] (S.44/45 間挿葉[二折灰色カード]) \*09/1070 (後見返遊紙前頁天角) \*T<sup>2</sup> (後見返遊紙ウラ上小口) \*V (後見返利紙天角)

青島守軍 { } (背表紙略央; 略同大二票を重點) \*乙七-二, 四 一九〇六 ウエルナー テール文庫 馬鈴薯栽培法  
 査部 □冊 枚 計 □部 □冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青島守軍司令部» (題解ウラ天角) \*「北海帝大圖書印» (題解ウラ上尖) \*「北海帝大 ☆ <45067> <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖» (題解ウラ地角稍上)

◆「 [七-二] (5-6) // [ウエルナア] // [テール文庫:] ウォルフの肥料學 一九〇四 同二[冊]」 圖書・圖目 1920.II., は 48頁.

「登録[450] 68 部 631.6 番 號 W83 巻 數 □ 著 者 Wolff, 書 名 Düngerlehre. 14 ed. 出版地及 出版人 // [Ber., Parey,] 出版年 1904 圖版 □ 頁 數 177. 大 // [D] 裝 訂 // [cl] 所 屬 // [本館] 備 考 // [寄附] 受入原簿[1922.X.5.], 3頁.

「取 番 42 BOOKID0020450680 登録 番号 45068 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS631.8 BANOW83 TRVOL Wolffs Düngerlehre mit einer Einleitun/ von Emil Wolff (Thaer-Bibliothek/ Bd. 17) VOLETC □」 青島守軍軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 2頁.

◆「Wolffs Düngerlehre mit einer Einleitung über die allgemeinen Nährstoffe der Pflanzen und die Eigenschaften des Kulturbodens. / Gemeinverständlicher Leitfaden der Agrikultur=Chemie. / Vierzehnte Auflage, neu bearbeitet von Dr. H. C. Müller, Stellvertreter des Vorfehers der agrik.=chem. Verfuhsstation Halle a. S. 〇 Berlin Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Fortwefen. SW., Hedemannstraße 10. 1904.»<sup>33</sup>

<sup>31</sup> “Druck von H. Laupp jr. in Tübingen.” (題解ウラ地角)

<sup>32</sup> “Thaer-Bibliothek / Band 28 / à Bd. 2½ Mrk. / KARTOFFELBAU von H. WERNER / VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY IN BERLIN.” (表紙), “Altenburg. Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.” (後見返遊紙前頁略央)

<sup>33</sup> “Thaer-Bibliothek / Band 17 / WOLFF'S Düngerlehre [Vierzehnte Auflage] / à Bd. 2½Mrk. / VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY IN BERLIN.” (表紙), “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.” (S.177ウラ略央)

□ “2.50” (後見返利紙天角)

D=C.H. «\*Bd\*[T]D.C.H.»(藍黒印; 見返遊紙央下小口, 題扉央下小口, S.177ウラ下央) “09/224.” (後見返遊紙天角)

青島守軍 { } (背表紙略央[略々同大紙票を少くとも二票重貼]) \* { } 七二二五 一九〇四 ウ[ウミ] ユルラー ール  
文庫 ウォルフの肥料學 巻部 □ 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」(青島守軍司令部) (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ略央上) \* «北海帝大 ☆45068 <OCT> <5> <'22>  
☆附圖» (題扉ウラ地央)

◆ “ [七二二] (5-6) ” [ウエルナア] ” [テール文庫:] ウォルフの肥料學 一九〇四 同二[冊]” 圖書・圖目1920.II., は48頁.

◆ “登録 450 部 門 [631.6] 番 號 [W83] 巻 數 □ 著 者 [Wolff] 書 名 [Düngerlehre.] 15 ed. 出版地及 出版人 [Ber., Parey] 出版年 1910 圖版 面 □ 頁 數  
6+196 大 [D] 釘 [cl] 所 備 ” [本館] 考 ” [寄贈] ” 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.S.I], 3頁.

◆ “項 43 BOOKID0020450691 登録 45069 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS631.8 BANOW83 TRVOL Wolffs Düngerlehre mit einer Einleit/  
von Emil Wolff (Thaer-Bibliothek/ Bd. 17) VOLETC □ ” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 2頁.

◆ “Wolffs Düngerlehre mit einer Einleitung über die allgemeinen Nährstoffe der Pflanzen und die Eigenschaften  
des Kulturbodens. / Gemeinverständlicher Leitfaden der Agrikultur-Chemie. / Fünfzehnte Auflage, neu bearbei-  
tet von Dr. H. C. Müller, Vorsteher der agrik.-chem. Kontrollstation und der Versuchstation für pflanzenkrankheiten zu Halle a. S. 〇 Berlin  
Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße  
10. 1910.”<sup>34</sup>

D=C.H. □

青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } [乙] 七二二六 一九〇四 ウ[ウミ] ユルラー ール 文庫 ウォルフの肥  
料學 巻部 □ 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」(青島守軍司令部) (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ略央上) \* «北海帝大 ☆45069 <OCT> <5>  
<'22> ☆附圖» (題扉ウラ地央)

◆ “七二〇(1) ルカス 冬期農閑夜話 第二編 果樹栽培に就て 一九〇二 □” 圖書・圖目1920.II., は46頁.

◆ “登録 45070 部 門 634 番 號 L96 巻 數 □ 著 者 Lucas, Ed. 書 名 Unterhaltungen über Obstbau. 4 ed. 出版地及 出版人 Stuttgart. Ulmer,  
出版年 1902 圖版 29il 頁 數 4+135. 大 S 釘 1/2cl 所 備 ” [本館] 考 ” [寄贈] ” 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.S.I], 3頁.

◆ “項 44 BOOKID0020450703 登録 45070 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS634 BANOL96 TRVOL Unterhaltungen über Obstbau / E. Lucas  
(Des Landmanns Winterabende/ Bd. 2) VOLETC □ ” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 2頁.

◆ “Des Landmanns Winterabende. 2. Bändchen. / Unterhaltungen über Obstbau. Von Dr. Ed. Lucas. Vierte Auf-  
lage von Ökonomierat Friedrich Lucas, Direktor des Pomologischen Instituts in Reutlingen. / Mit 29 Abbildungen. 〇 Stuttgart  
1902. Verlagsbuchhandlung Eugen Ulmer. Verlag für Landwirtschaft, Obst- und Gartenbau.”<sup>35</sup>

D=C.H. «\*Bd\*[T]D.C.H.»(藍黒印; 見返遊紙略央下, 題扉央下小口, 後見返遊紙ウラ地角) “11/2033” (後見返遊紙ウラ天角)

青島守軍 { } (背表紙略央[略々同大紙票を重貼]) \* { } 一〇一 一九〇二 カス マン 冬期農閑夜話 第二  
編 果樹栽培に就て 巻部 □ 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」(青島守軍司令部) (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央喉寄) \* «北海帝大 ☆45070 <OCT> <5> <'22>  
☆附圖» (題扉ウラ地央稍上) \* { } “8” (表紙天喉)

◆ “ [七二〇] (2) ” [ルカス] ” [冬期農閑夜話] 第七編 野菜栽培に就て 一九一〇 □” 圖書・圖目1920.II., は46頁.

◆ “登録 450 部 門 [634] 番 號 [L96] 巻 數 □ 著 者 [Lucas, Ed.] 書 名 Unterhaltungen über Gemüsebau. 4 ed. 出版地及 出版人 [Stuttgart. Ulmer,]  
出版年 1910. 圖版 1fr. 17il. 頁 數 8+133 大 [S] 釘 [1/2cl] 所 備 ” [本館] 考 ” [寄贈] ” 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.S.I], 3頁.

◆ “項 45 BOOKID0020450714 登録 45071 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS634 BANOL96 TRVOL Unterhaltungen über Gemüsebau / E. Lucas  
(Des Landmanns Winterabende/ Bd. 7) VOLETC □ ” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 2頁.

◆ “Des Landmanns Winterabende. 7. Bändchen. / Unterhaltungen über Gemüsebau. Für den Landmann bearbei-  
tet von Dr. Ed. Lucas. Vierte Auflage, bearbeitet von Fr. Lucas, K. Ökonomierat, Direktor und Besitzer des Pomolog. Instituts in  
Reutlingen. / Mit 17 Abbildungen und 1 Plan. 〇 Stuttgart 1910. Verlagsbuchhandlung Eugen Ulmer. Verlag für Land-

<sup>34</sup> “Thaer-Bibliothek / Band 17 / WOLFF'S Düngerlehre Fünfzehnte Auflage / à Bd. 2½Mrk. / VERLAGSBUCHHANDLUNG  
PAUL PAREY IN BERLIN.” (表紙), “Altenburg Pierer'sche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.” (題扉ウラ地央)

<sup>35</sup> “K. Hofbuchdruckerei Ungeheuer & Ulmer in Ludwigsburg.” (題扉ウラ地央)

wirtschaft, Obft- und Gartenbau.<sup>36</sup>

D=C.H. < \*Bd \*|T| D.C.H.> (藍黒印; 見返遊紙略央下, 遊紙[口繪オモテ]略央, 題扉央下小口, 後見返遊紙ウラ略央小口) \*<sup>11/2034</sup> (後見返遊紙ウラ天角)  
青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } 九ノ二一九〇ス (冬期農閑夜話 [編] 野菜栽培に就  
て 農 部 冊 枚 計 部 冊 枚) (見返利紙地角)  
北海帝大 < 寄贈 | 青嶋守軍司令部 > (題扉ウラ天角) \* < 北海帝大圖書印 > (題扉ウラ上央喉寄) \* < 北海帝大 ☆ <45071> <OCT> <5> <'22>  
☆附圖 > (題扉ウラ地央稍上)

◆“一〇七四(1-2) ノイマン ” [冬期農閑夜話] 第十六編 獨逸農業組合制度 一九〇一 同二[冊] 函書・圖目1920.II., は46頁.  
\* “登録 番 450 部 72 門 334 番 號 N39. 卷 數 □ 著 者 Neumann, C. 書 名 Das landwirtschaftliche Genossenschaftswesen in Deutschland. 出版地及 出版人 // [Stuttgart. Ulmer.] 年 1901 圖版 □ 頁 數 8+222 大 // [JS] 製 釘 // [1/2cl] 所 屬 // [本館] 考 // [寄贈] 受入原簿 [1922.X.S.], 3頁.

◦ “項 番 46 BOOKID0020450725 登録 番号 45072 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS63:33 BANON39 TRVOL Das landwirtschaftliche Genossenschaft von C. Neumann (Des Landmanns Wint/ Bdchn.) VOLETC □ “青島守備軍よりの 寄贈 函 書 2007.III., 2頁.  
◦ “Des Landmanns Winterabende. 16. Bändchen. / Das landwirtschaftliche Genossenschaftswesen in Deutschland. Von Dr. phil. C. Neumann. Generalsekretär des Verbandes der heimischen landw. Genossenschaften zu Darmstadt. 函 Stuttgart 1901. Verlag von Eugen Ulmer.”<sup>37</sup>

D=C.H. < \*Bd \*|T| D.C.H.> (藍黒印; 見返遊紙略央, 題扉地角稍上, 後見返遊紙前頁略央小口) \*<sup>11/2115</sup> (後見返遊紙前頁天角)  
青島守軍 { } (背表紙略央|略同大二票を重貼) \* { } 四ノ二一九〇ノイマン (冬期農閑夜話 [第] 一六編  
獨逸農業組合制度 農 部 冊 枚 計 部 冊 枚) (見返利紙地角)  
北海帝大 < 寄贈 | 青嶋守軍司令部 > (題扉ウラ天角) \* < 北海帝大圖書印 > (題扉ウラ上央喉寄) \* < 北海帝大 ☆ <45072> <OCT> <5> <'22>  
☆附圖 > (題扉ウラ地央稍上)

◆“一〇七四(1-2) ノイマン ” [冬期農閑夜話] 第十六編 獨逸農業組合制度 一九〇一 同二[冊] 函書・圖目1920.II., は46頁.  
\* “登録 番 450 部 73 門 [334] 番 號 [N39]. 卷 數 □ 著 者 [Neumann, C.] 書 名 [Das landwirtschaftliche] // [Genossenschaftswesen] // [in Deutschland] 出版 地及 出版人 // [Stuttgart.] // [Ulmer.] 年 // [1901] 圖版 □ 頁 數 // [8+222] 大 // [JS] 製 釘 // [1/2cl] 所 屬 // [本館] 考 // [寄贈] 受入原簿 [1922.X.S.], 3頁.

◦ “項 番 47 BOOKID0020450736 登録 番号 45073 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS63:33 BANON39 TRVOL Das landwirtschaftliche Genossenschaft von C. Neumann (Des Landmanns Wint/ Bdchn.) VOLETC □ “青島守備軍よりの 寄贈 函 書 2007.III., 2頁.  
◦ “Das landwirtschaftliche Genossenschaftswesen in Deutschland. Von Dr. phil. C. Neumann. Generalsekretär des Verbandes der heimischen landw. Genossenschaften zu Darmstadt. 函 Stuttgart 1901. Verlag von Eugen Ulmer.”<sup>38</sup>

D=C.H. < \*Bd \*|T| D.C.H.> (藍黒印; 見返遊紙略央, 題扉地角稍上, 後見返遊紙ウラ略央小口寄) \*<sup>11/2169</sup> (後見返遊紙ウラ天角)  
青島守軍 { } (背表紙略央|略同大二票を重貼) \* { } 一〇七四ノ二一九〇ノイマン (冬期農閑夜話 第一六編  
獨逸農業組合制度 農 部 冊 枚 計 部 冊 枚) (見返遊紙ウラ地角)  
北海帝大 < 寄贈 | 青嶋守軍司令部 > (題扉ウラ天角) \* < 北海帝大圖書印 > (題扉ウラ上央) \* < 北海帝大 ☆ <45073> <OCT> <5> <'22> ☆  
附圖 > (題扉ウラ地央稍上)

◆“七一〇(3) ホップフ ” [冬期農閑夜話] 第十九編 鳥と農業 一九〇二 □ 函書・圖目1920.II., は46頁.  
\* “登録 番 450 部 74 門 630 番 號 H77. 卷 數 □ 著 者 Hopp, L. 書 名 Die Vögel und die Landwirtschaft. 2 ed. 出版地及 出版人 // [Stuttgart.] // [Ulmer.] 年 1902 圖版 1 tab. 27 il 頁 數 120 大 // [JS] 製 釘 // [1/2cl] 所 屬 // [本館] 考 // [寄贈] 受入原簿 [1922.X.S.], 3頁.

◦ “項 番 48 BOOKID0020450747 登録 番号 45074 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS63:59 BANOH77 TRVOL Die Vögel und die Landwirtschaft/ von Ludwig Hopf (Des Landmanns Wintera/ Bd. 19) VOLETC □ “青島守備軍よりの 寄贈 函 書 2007.III., 2頁.  
◦ “Des Landmanns Winterabende. 19. Bändchen. / Die Vögel und die Landwirtschaft. Eine kurze Belehrung über des Landmanns Freunde und Feinde unter den Vögeln, nebst Anführung der gesetzlichen Bestimmungen über den Vogelschutz. Von Dr. Ludwig Hopf. / Zweite Auflage. / Mit 27 Abbildungen und einer Übersichtstabelle über die wichtigsten in Deutschland und Europa heimischen nützlichen und schädlichen Vögel. 函

36 “Kgl. Hofbuchdruckerei Ungeheuer & Ulmer in Ludwigsburg.” (題扉ウラ地央)

37 “K. Hofbuchdruckerei Ungeheuer & Ulmer, Ludwigsburg.” (題扉ウラ地央)

38 “K. Hofbuchdruckerei Ungeheuer & Ulmer, Ludwigsburg.” (題扉ウラ地央)







für Landwirtschaft, Obst- und Gartenbau.

D=C.H. «\*Bd\*|T|D.C.H.»(監印:見返遊紙略央, 題扉央下小口, 後見返遊紙ウラ地角)\*“11/2036”(後見返遊紙ウラ天角)

青島守軍 { } (背表紙略央)\* { } 八五 一 九 一 〇 ッペリユス 期農閑夜話 第二八編 農業馬匹飼

養法 登部 冊 計 部 冊 枚 (見返利紙地角[後別票(下端餘白大)])

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司部»(題扉ウラ天角)\*«北海帝大圖書印»(題扉ウラ央上喉)\*«北海帝大 ☆(45080)<OCT><5>'22>

☆附圖»(題扉ウラ地央稍上)

◆“七一〇(7) コ[⇒ロ]エマア ”|多期農閑夜話| 冬期農閑夜話 第卅四編 農事教師の日記より 一九〇九 □” 函書

\* 函目1920.II., は47頁.

■“登録 番號[450]81 部 門63(07) 番 號 R62 卷 數 □ 著 者 Römer, K. 書 名 Aus dem Tagebuch eines Landwirtschaftslehrers. 2 ed. 出版 地及 版人 //Stutt., //Ulmer, 出版 年1909. 圖 版 □ 頁 數 138 大 //SI 裝 釘 //|%cl.| 所 屬 //|本館 考 //|寄贈| 寄 贈 函 書 2007.III., 2頁. 受入原簿[1922.X.5], 4頁.

□“項 番 55 BOOKID0020450816 登録 番 号 45081 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS63(07) BANOR62 TRVOL Aus dem Tagebuch eines landwirt-

schaftslehr/ K. Römer(Des Landmanns Win/ Bd. 34) VOLETC □”青島守軍軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 2頁.

○“Des Landmanns Winterabende. 34. Bändchen. / Aus dem Tagebuch eines Landwirtschaftslehrers. / Bele-

hrungen über Feldwirtschaft und Haustierhaltung von Karl Römer, GroBh. Bad. Landwirtschaftsinpektor. 2. Auflage. /

Stuttgart 1909. Verlagsbuchhandlung Eugen Ulmer. Verlag für Landwirtschaft, Obst- und Gartenbau. ” 45

D=C.H. «\*Bd\*|T|D.C.H.»(監印:見返遊紙略央下, 題扉央下小口, 後見返遊紙地角)\*“11/2119”(後見返遊紙天角)

青島守軍 { } (背表紙略央)\* { } 七 三 七 一 〇 七 一 九 〇 九 コエマー [冬]期農閑夜話 第三四編 農事

教師の日記より 登部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司部»(題扉ウラ天角)\*«北海帝大圖書印»(題扉ウラ央上喉)\*«北海帝大 ☆(45081)<OCT><5>'22>

☆附圖»(題扉ウラ地央稍上)

◆“二〇六二 シュライヤア 農家文書範例 一九〇一 □” 函書・函目1920.II., は272頁.

■“登録 番號[450]82 部 門63(04) 番 號 Sch3 卷 數 □ 著 者 Schleyer, A. 書 名 Der Schriftverkehr des Landwirts. 出版地及 出版人 //Stutt., //Ulmer, 出版 年1901 圖 版 □ 頁 數 4+146 大 //SI 裝 釘 //|%cl.| 所 屬 //|本館 考 //|寄贈| 寄 贈 函 書 2007.III., 2頁. 受入原簿[1922.X.5], 4頁.

□“項 番 56 BOOKID0020450827 登録 番 号 45082 PLACENM 北大・資産 CLS □ BANO □ TRVOL □ VOLETC □”青島守軍軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 2頁.

○“Des Landmanns Winterabende. 70. Bändchen. / Der Schriftverkehr des Landwirts. Anleitung zur Abfassung

schriftlicher Arbeiten unter besonderer Berücksichtigung des Bürgerlichen Gefetzbuches. Bearbeitet von

Auguft Schleyer, Kgl. landwirtschaftslehrer. Stuttgart. Verlag von Eugen Ulmer. 1901.” 46

□ “Rüdfolf Schenitzki.<sup>47)</sup> Für Fleiß und gute Führung von der Königlichen Regierung gespendet und vom

Lehrer überreicht.<sup>48)</sup> Lipinsken, den 10 Mai 1910. S□□□ K<sup>2</sup>a” (見返遊紙略央)

□ 【“Nr. 2.”】(紫鉛筆:見返遊紙天角)

青島守軍 { } (背表紙地央[横貼])\* { } 一 九 〇 一 ライヤア [家]文書範例 登部 冊 枚 計 部 冊 枚

(見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司部»(題扉ウラ天角)\*«北海帝大圖書印»(題扉ウラ央上)\*«北海帝大 ☆(45082)<OCT><5>'22> ☆

附圖»(題扉ウラ地央稍上)

◆“|七-〇|(8) リンク ”|多期農閑夜話| 第八十四編 植物肥料の價値と利用 一九〇八 □” 函書・函目1920.II., は47頁.

■“登録 番號[450]83 部 門631.6 番 號 L63 卷 數 □ 著 者 Linckh, G. 書 名 Bedeutung u. Anwendung der Gründüngung. 出版地及 出版人 //Stutt., //Ulmer, 出版 年1908 圖 版 □ 頁 數 7+174 大 //SI 裝 釘 //|%cl.| 所 屬 //|本館 考 //|寄贈| 寄 贈 函 書 2007.III., 2頁. 受入原簿[1922.X.5], 4頁.

□“項 番 56 BOOKID0020450827 登録 番 号 45082 PLACENM 北大・資産 CLS □ BANO □ TRVOL □ VOLETC □”青島守軍軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 2頁.

44 “Kgl. Hofbuchdruckerei Ungeheuer & Ulmer, Ludwigsburg.” (題扉ウラ地央)

45 “Kgl. Hofbuchdruckerei Ungeheuer & Ulmer, Ludwigsburg.” (題扉ウラ地央)

46 “K. Hofbuchdruckerei Ungeheuer & Ulmer, Ludwigsburg.” (題扉ウラ地央)

47 Schenitzki, Rüdfolf: 未精査に就き, 不詳.

48 RG-SLVIII.1895.(Bd. II., S. 70.)所録①Lipinsken (Lypiensken; Dorf, Kreis Lyck, Reg.=Bez. Gumbinen, Prov. Ostpreußen; 123 E.), 乃至②Lipinsken (Dorf, Kreis Johannisburg, Reg.=Bez. Gumbinen, Prov. Ostpreußen; 145 E.)の孰れかと想われるもの, 未精査故に不詳. 兩地の地圖上での確認も未着手ながら, その郡廳所在地リック市Lyckとその南西約60Kmに位置するヨハンニスブルク市Johannisburgは, ロシア帝國と國境を接する東プロイセン州の東南部國境から孰れも約15Km程の地點に位置している.

“57 BOOKID0020450838 登録番号45083 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS631.8 BANOL63 TRVOL Bedeutung und anwendung der Gründün/ In gemeinverst(Des Landmanns Wint/ Bd. 84) VOLETC □ “青島守備軍よりの 寄贈図書 2007.III., 2頁.

“Des Landmanns Winterabende. 84. Bändchen. / Bedeutung und Anwendung der Gründung. / In gemeinverfändlicher Form bearbeitet von G. Linckh, Generalsekretär der landwirtschaftlichen Zentralstelle für das Großherzogtum Sachfen, Weimar. Stuttgart 1908. Verlagsbuchhandlung Eugen Ulmer. Verlag für Landwirtschaft, Obst- und Gartenbau. ”<sup>49</sup>

D=C.H. «\*Bd\*[T] D.C.H.» (黒刷印: 見返遊紙略央下, 題扉央下小口, 後見返遊紙ウラ略央小口寄) “11/2164” (後見返遊紙ウラ天角)

青島守軍 {□} (背表紙略央[略同大二票を重點]) \* { 冊 計 冊 } (見返利紙地角)

肥料の價值と利用 農書部 □ 冊 計 □ 冊 枚 (見返利紙地角)  
北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天角) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ央上喉寄) \* <北海帝大 > <45083> <OCT> <5> <'22>  
☆附圖>> (題扉ウラ地央稍上)

“ [七—] (3-4) コンラディ // [農業教科書] 牧畜法 一九〇六 同二[冊] 農書・圖目1920.II., は47頁.

“登録番号450184 部 636 番 冊 C76 巻 冊 寄 者 Conradi, A. 書名 Tierzuchtlehre, 2 ed 出版地及 Ber., Parey. 出版年 1906 圖版 136il 頁 8+111 大 冊 [D] 釘 [cl] 所 備 // [本館] 寄 // [寄贈] 受入原簿[1922.X.5.], 4頁.

“58 BOOKID0020450840 登録番号45084 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636 BANOC76 TRVOL Tierzuchtlehre/ A. Conradi(Landwirtschaftliche Unterrichtsbücher) VOLETC □ “青島守備軍よりの 寄贈図書 2007.III., 2頁.

“Tierzuchtlehre. Von A. Conradi, Königl. Ökonomierat, Direktor der landw. Lehranstalt und der landw. Winterfchule zu Hohenwefedt in Holstein. / Zweite, neubearbeitete und vermehrte Auflage. Mit 136 Textabbildungen. Berlin Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1906.”<sup>50</sup>

D=C.H. □

青島守軍 {□} (背表紙略央[未半; 二票中の上票]) \* { 冊 計 冊 } (見返利紙地角)

北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天角) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ央上) \* <北海帝大 > <45084> <OCT> <5> <'22> ☆  
附圖>> (題扉ウラ地央稍上)

“ [七—] (3-4) コンラディ // [農業教科書] 牧畜法 一九〇六 同二[冊] 農書・圖目1920.II., は47頁.

“登録番号45085 部 636 番 冊 [C76] 巻 冊 寄 者 [Conradi, A.] 書名 [Tierzuchtlehre,] [2 ed] 出版地及 [Ber.,] [Parey.] 出版年 [1906] 圖版 [136il] 頁 8+111 大 冊 [D] 釘 [cl] 所 備 // [本館] 寄 // [寄贈] 受入原簿[1922.X.5.], 4頁.

“59 BOOKID0020450851 登録番号45085 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636 BANOC76 TRVOL Tierzuchtlehre/ A. Conradi (Landwirtschaftliche Unterrichtsbücher) VOLETC □ “青島守備軍よりの 寄贈図書 2007.III., 2頁.

“Tierzuchtlehre. Von A. Conradi, Königl. Ökonomierat, Direktor der landw. Lehranstalt und der landw. Winterfchule zu Hohenwefedt in Holstein. / Zweite, neubearbeitete und vermehrte Auflage. Mit 136 Textabbildungen. Berlin Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1906.”<sup>51</sup>

D=C.H. □

青島守軍 {□} (背表紙略央[未半; 二票中の上票]) \* { 冊 計 冊 } (見返利紙地角)

北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天角) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ央上) \* <北海帝大 > <45085> <OCT> <5> <'22> ☆  
附圖>> (題扉ウラ地央稍上小口寄)

“ [七—] (2) フンク // [農業教科書] 農業沿革 一九一〇 □ 農書・圖目1920.II., は47頁.

“登録番号450186 部 630.9 番 冊 F95 巻 冊 寄 者 Funk, V. 書名 Landwirtschaftsgeschichte. [2 ed.] 出版地及 [Ber.,] [Parey.] 出版年 1910 圖版 頁 98 大 冊 [D] 釘 [cl] 所 備 // [本館] 寄 // [寄贈] 受入原簿[1922.X.5.], 4頁.

“60 BOOKID0020450862 登録番号45086 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS63(02) BANOF95 TRVOL Landwirtschaftsgeschichte: kurze

<sup>49</sup> “K. Hofbuchdruckerei Ungeheuer & Ulmer, Ludwigsburg.” (題扉ウラ地央)

<sup>50</sup> “Landwirtschaftliche Unterrichtsbücher / Conradi Tierzuchtlehre Zweite Auflage Preis 1 Mark 10 Pf. / VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY IN BERLIN.” (表紙) “Druck von Fr. Stollberg, Merfeburg.” (後見返遊紙前頁略央)

<sup>51</sup> “Landwirtschaftliche Unterrichtsbücher / Conradi Tierzuchtlehre Zweite Auflage Preis 1 Mark 10 Pf. / VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY IN BERLIN.” (表紙) “Druck von Fr. Stollberg, Merfeburg.” (後見返遊紙前頁略央)





枚計 □部 □冊 } (見返利紙地角)

北海帝大 <寄贈 | 青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ天角) \* <北海帝大圖書印> (題頭ウラ央上小口寄) \* <北海帝大 ☆ <45091> <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖> (題頭ウラ地央稍上)

- ◆ “ [七—] (5-6) ロート ” [農業教科書] 農業經營法 一九〇九 同二 [冊] ” 函書・圖目1920.II., は47頁.
  - ◆ “ 登録 番號 [450] 92 部 門 63:33 番 號 R74 卷 數 □ 著 者 Roth, R. 著 名 Landwirtschaftliche Betriebslehre. 8 ed. 出版地及 出版人 ” [Ber.,] ” [Parey.] 出版 年 1909 圖版 圖 頁 數 11+132 大 ” [D] 裝 訂 ” [cl] 所 屬 ” [本館] 備 考 ” [寄贈] ” 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 4頁.
  - ◆ “ 番 號 45092 45093 [藍黒印] 教 室 寄贈 [朱印] 注 先 青嶋守備軍司令部 [朱印] 注 □ 受 日 OCT 5 '22 [赤印] 金 額 □ [カード地左旁] 裏面参照 [赤印] (縦長) 著 者 Richard Roth, [カード天右] 63:33 R74 著 名 Landwirtschaftliche Betriebslehre. zür mittlere u. niedere landwirtschaftliche Lehranstalten sowie zum Selbstunterricht. 版 8 頁 11+132 p. [カード略央右端旁] 0 [朱印] 大 さ D 地 Berlin 出版人 Paul Parey 年 1909 冊 2 裝 訂 cl. 概算 價格 □ 圖書 館長 □ 教室 主任 □ 請求日 □ [裏面] sowie Selbstunterricht. (landwirtschaftliche Unterrichtsbücher) ” 北海帝大附圖 圖書カード 1922.X.5.
  - ◆ “ 項 番 66 BOOKID0020450920 登録 番號 45092 PLACENM 北大・資産 CLS □ BANO □ TRVOL □ VOLETC □ ” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 2頁.
- ° 2010.IX.10 現在未搜到

- ◆ “ [七—] (5-6) ロート ” [農業教科書] 農業經營法 一九〇九 同二 [冊] ” 函書・圖目1920.II., は47頁.
- ◆ “ 登録 番號 [450] 93 部 門 [63:33] 番 號 [R74] 卷 數 □ 著 者 ” [Roth, R.] 著 名 ” [Landwirtschaftliche Betriebslehre.] ” [8 ed.] 出版地及 出版人 ” [Ber.,] ” [Parey.] 出版 年 [1909] 圖版 圖 頁 數 ” [11+132] 大 ” [D] 裝 訂 ” [cl] 所 屬 ” [本館] 備 考 ” [寄贈] ” 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 4頁.
- ◆ “ 番 號 45092 45093 [藍黒印] 教 室 寄贈 [朱印] 注 先 青嶋守備軍司令部 [朱印] 注 □ 受 日 OCT 5 '22 [赤印] 金 額 □ [カード地左旁] 裏面参照 [赤印] (縦長) 著 者 Richard Roth, [カード天右] 63:33 R74 著 名 Landwirtschaftliche Betriebslehre. zür mittlere u. niedere landwirtschaftliche Lehranstalten sowie zum Selbstunterricht. 版 8 頁 11+132 p. [カード略央右端旁] 0 [朱印] 大 さ D 地 Berlin 出版人 Paul Parey 年 1909 冊 2 裝 訂 cl. 概算 價格 □ 圖書 館長 □ 教室 主任 □ 請求日 □ [裏面] sowie Selbstunterricht. (landwirtschaftliche Unterrichtsbücher) ” 北海帝大附圖 圖書カード 1922.X.5.
- ◆ “ 項 番 67 BOOKID0020450931 登録 番號 45093 PLACENM 本館・東1・洋書 CLS 630 BANOR74 TRVOL Landwirtschaftliche Betriebslehre: für m/ bearb. von Ric(Landwirtschaftlich) VOLETC □ ” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 2頁.

° “Landwirtschaftliche Betriebslehre. / Für mittlere und niedere landwirtschaftliche Lehranstalten sowie zum Selbstunterricht bearbeitet von Professor Dr. Richard Roth, Direktor der landwirtschaftlichen Schule in Chemnitz. 〓 Achte, verbesserte Auflage. Berlin. Verlagsbuchhandlung Paul Parey-Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1909.”<sup>58</sup>

D=C.H. “B206” (見返遊紙天角) \* < \* Bd \* | T | D.C.H. > (藍印; 遊紙略央稍寄, 題頭地角, 後見返遊紙前頁地央稍上) \* “11/2142” (後見返遊紙前頁天角)

青島守軍 { } (背表紙略央) { } 七—, 五 一九〇九 青島守軍 ロート 農業教科書 農業經營法 冊 枚計 □部 □冊 枚 } (見返利紙地角)

北海帝大 <寄贈 | 青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ天角) \* <北海帝大圖書印> (題頭ウラ央上) \* <北海帝大 ☆ <45093> <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖> (題頭ウラ地央稍上)

- ◆ “ 七四四 ” [フランク] 家禽 第一編 大家禽 第二卷 一九〇八 □ ” 函書・圖目1920.II., は52頁.
- ◆ “ 登録 番號 [450] 94 部 門 636 番 號 B59 卷 數 Bd. 2. 著 者 Blancke, B. 著 名 Das Grossgeflügel. 2 ed. 出版地及 出版人 ” [Ber.,] ” [Pfenningstorff,] 出版 年 1908 圖版 pl. 240il 頁 數 8+451 大 O 裝 訂 ” [cl] 所 屬 ” [本館] 備 考 ” [寄贈] ” 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 4頁.
- ◆ “ 項 番 68 BOOKID0020450942 登録 番號 45094 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS 636 BANOB59 TRVOL Haltung, Pflege, Zucht und Verwertu/ bearbeitet von(Unser Hausgeflügel/ 1. T.) VOLETC □ ” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 2頁.
- ° “ [總合編] Unfer Hausgeflügel. / Ein ausführliches Handbuch über Zucht, Haltung und Pflege unseres Hausgeflügels. / Herausgegeben von Fritz Pfenningstorff. / Erfter Teil: Das Großgeflügel. Erfter Band: Raffenkunde. Zweiter Band: Haltung, Pflege, Zucht und Verwertung des Geflügels. Bearbeitet von Dr. B. Blancke unter Mitwirkung hervorragender Fachleute. / Zweiter Teil: Die Taubenraffen. Bearbeitet von Dr. A. Lavalle und Max Lietze unter Mitwirkung hervorragender Fachleute. / Fritz Pfenningstorff. Verlag für Sport und Naturliebhaberei. Berlin.

<sup>58</sup> “Landwirtschaftliche Unterrichtsbücher / Roth Betriebslehre Achte Auflage Preis 1 Mark 60 Pf. / VERLAGS- BUCHHANDLUNG PAUL PAREY IN BERLIN.” (表紙), “Druck von Hermann Beyer & Söhne (Beyer & Mann) in Langenfalza.” (S.132地央)

[題解] Das Grossgeflügel. / Zweite, vermehrte und verbesserte Auflage. / Zweiter Band: Haltung, Pflege, Zucht und Verwertung des Geflügels. Mit 240 Textabbildungen, 3 farbigen und 11 schwarzen Bildertafeln, sowie einer farbigen und 2 schwarzen Doppeltafeln nebst dem zerlegbaren Modell eines Brutapparates. Bearbeitet von Dr. B. Blancke unter Mitwirkung von: Dr. Bade, New-York; Beck=Corrodi, Hirzel; Becker, Bevenfen; Bergmann, Hittfeld; Bleidung, Aurich; Breuer, Altenrath; Frau Staatsminister von Bronsart, Marienhof; Croce, Ruhland; Dreves, Braunschweig; Ehlers, Hannover; Dackweiler, Birkesdorf; Grundmann, Oldenburg; Haas, Wiedersbach; Johannfen, Efsen; Landgrebe, Altenritte; Dr. Lavalle, Schiffmühle; Lentzche, Halle a. S.; Liebeskind, Weimar; Malch, Steinbach; Paulsen, Leck; Professor Regenbogen, Berlin; Rosfow, Weißenfee; Schaeerff, Salzfuffen; Bürgermeister Schetter, Wildeshausen; Schierloh, Habenhausen; Oekonomierat Schwarz, Grubschütz; Freifrau von Ulm=Erbach; Zollikofer, Hannover. / Fritz Pfenningstorff. Verlag für Sport und Naturliebhaberei. Berlin. 59

[天地・小口: 塗罫]

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.» (題印: 遊紙略央稍噴寄, 題扉地角, 後見返遊紙前頁地角) \*11/2142 (後見返遊紙前頁天角)

青島守軍 {乙七四四} (背表紙略央|朱筆: 同大三票中の最上票) \*{乙七四四 一九〇八} ブランケ 家禽 第一編 大家禽 第二卷 壹部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天噴下) \*北海帝大圖書印 (題扉ウラ上央) \*北海帝大 ☆ <45094> <OCT> <5> <22>

☆附圖 (題扉ウラ地角上)

◆ “二〇一七 エバースワルデ 我等が家禽 第二卷 鳩の種類 一九〇五 □” 圖書目録 1920.III., 51頁.

45095 部 // 1636 番 L38 冊 數 □ 冊 名 Lavalle, S. A. & Liess [est] je, E. M. 書 名 Die Taubenrassen. 出版地及 出版人 // [Ber.] // [Pfenningstorff,] 出版 年 1905 圖 號 pl. 281 i 頁 數 15+727 大 // 10] 裝 釘 [cl] 所 屬 // [本館 備 考] // [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 4頁.

69 BOOKID 0020450953 登錄 45095 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636 BANO138 TRV01 Die Taubenrassen: ein ausführliches/ bearbeitet von (Unser Hausgeflügel/ 2. T.) VOLETC □ 青島守軍司令部の 寄贈圖書 2007.III., 2頁.

〇 [總合扉] Unser Hausgeflügel. / Ein ausführliches Handbuch über Zucht, Haltung und Pflege unseres Hausgeflügels. / Herausgegeben von Fritz Pfenningstorff. / Erster Teil: Das Großgeflügel. Bearbeitet von Dr. B. Blancke unter Mitwirkung hervorragender Fachleute. / Zweiter Teil: Die Taubenrassen. Bearbeitet von Dr. A. Lavalle und Max Lietze unter Mitwirkung hervorragender Fachleute. / Fritz Pfenningstorff. Verlag für Sport und Naturliebhaberei. Berlin.

[題解] Die Taubenrassen. / Ein ausführliches Handbuch über Zucht, Haltung und Pflege der Tauben. / Mit 281 Textabbildungen, 16 farbigen und 66 schwarzen Bildertafeln, zumeist nach photographischen Aufnahmen lebender Tiere. / Bearbeitet von Dr. A. Lavalle, Schiffmühle und Max Lietze, Eberswalde unter Mitwirkung von Dr. Bade, Berlin, Hermann Becker-Caffel, Tierarzt Becker-Bevenfen, C. A. Bracklow-Danzig, Hermann Dittrich-Kohlfurt, Wilh. Dördelmann-Hannover-Linden, Robert Drews-Stralfund, Fr. Ecknig-Spremberg, Fr. Fricke-Gr. Salze, J. H. Gaspartz-Budapest, Paul Hahn-Chemnitz-Altendorf, Eugen Heyger-Berlin, P. Jügel-Dresden, Gustav Kämpfe-Leipzig, Ferdinand Körber-Gardelegen, H. Kohn-Berlin, Franz Kowalsky-Berlin, Gustav Leitz-Joachimsthal U.=M., Edm. Lützelberger-Sonneberg (S.-M.), P. Mahlich-Gleiwitz, Dr. Müller-Swinemüde, H. A. Mundt-Hamburg, M. Osborg-Halberstadt, Gustav Prütz-Stettin, S. G. Raufcher-Bamberg, Henry E. Rey-Haag (Holland), Rübesamen-Görlitz, Schapler-Frankfurt a. M., H. Schickedanz-Nürnberg, H. Schilgen-Schönigen, H. E. Schneider-KL. Kautzsch, Seltam-Gerdauen, Franz Siede-Magdeburg, Carl-Studti-Oliva, Alfons Sünm-Koln-Ehrenfeld, Dr. P. Trübenbach-Chemnitz, H. J. Vetter-Straßburg-Ruprechtsau, Georg Völlner-Berlin, Oscar Vorwerk-Hamburg, E. Will-Pofen, C. Wucherpennig-Hannover, H. Zaoralek-Wien. / Fritz Pfenningstorff. Verlag für Sport und Naturliebhaberei. Berlin. 60 [天地・小口: 塗罫]

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.» (題印: 遊紙[總合扉オモテ]略央, 總合扉次頁[口繪オモテ]略央, 後見返遊紙前頁地角) \*11/1142 (後見返遊紙前頁天角)

青島守軍 {乙七四四} (背表紙略央|二票中の下票) \*{乙二〇一七} (背表紙略央|圖) よりも縦長票(二票中の上票); 朱筆=二〇一七と墨筆) \*{九六五} 墨筆 一九〇五 エバースワルデ 我等が家禽 第二卷 鳩の種類 壹部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天噴) \*北海帝大圖書印 (題扉ウラ上小口寄) \*北海帝大 ☆ <45095> <OCT> <5>

59 “Dem hochverdienten Förderer der deutschen Rassegeflügelzucht Herrn Kommerzienrat Hugo du Roi in Braunschweig gewidmet.” (後扉), “Druck: Gustav Horn, Berlin S. W. 19.” (口繪[彩色]噴下部, S.46次頁[彩色]小口下部, S.74次頁[彩色]地噴, S.94次頁[彩色]地噴, S.116次頁[彩色]小口下部, S.156次頁[彩色]地噴), “A. W. Hayn’s Erben, Berlin und Poysdam.” (後見返遊紙前頁地角)

60 “Dem hochverdienten Förderer der deutschen Rassegeflügelzucht Herrn Kommerzienrat Hugo du Roi in Braunschweig gewidmet.” (後扉), “Druck: Gustav Horn, Berlin S. W. 19.” (口繪[彩色]噴下部, S.46次頁[彩色]小口下部, S.74次頁[彩色]地噴, S.94次頁[彩色]地噴, S.116次頁[彩色]小口下部, S.156次頁[彩色]地噴), “A. W. Hayn’s Erben, Berlin und Poysdam.” (後見返遊紙前頁地角)



〈22〉☆附圖(題頭ウラ央下小口寄)

◆“五五三 アウハーゲン 「シリキア」の地質及農業 一九〇七 □” 商書・圖目1920.II., は44頁.

◆“登録 番號[450]96 部 冊63(\*) 番 號 Au4. 卷 數 □ 著 者 Auhagen. 書 名 Beiträge z. Kenntnis d. landesnatur u. der Landwirtschaft Syriens. 出版地及 出版人 Berlin, Paul Parey 出版年 1907. 圖版 6pl. 頁 數 85. 大 装 1/2cl. 所 屬 // |本館| 備 考 // |寄贈| 受入原簿 [1922.X.5.], 4頁.

○“項 番 70 BOOKID0020450964 登録 番号 45096 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS630.9 BANOAU4 TRVOL Beiträge zur Kenntnis der Landesnat/ Hubert Auhagen(Berichte über Lan/ Stück)VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈 図書 2007.III., 2頁.

○“Beiträge zur Kenntnis der Landesnatur und der Landwirtschaft Syriens Von Hubert Auhagen 〇 /Mit 6 Kunsttafeln./ Berlin SW 11. Deutsche Landwirtschafts=Gesellschaft. Kommissionsverlag: Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1907.”

D=C.H. {H. Auhagen; Landwirtschaft Syriens} (背表紙上央[裏表紙ひら]) “Land- u. Forstwirtschaft im Auslande N. 16.”

(見返遊紙ウラ[題頭対面]上央) “\* Bd \* |T| D.C.H.” (監原印: 題頭央下小口寄, S.670 地角, 後見返遊紙前頁[S.85ウラ]略央下) “09/945” (後見返遊紙前頁[S.85ウラ]天角) “[{[...]/ / 10 / □... / [DEUTSCH]ESREICH} [切手] [LEIPZ]IG / □...-5N / □...-la[消印] □...| □...chine| □...| □...|[Kiautsch]ou.}|[宛名] | (S.54/55 間換葉[端書オモテ]) \* [Hochw□...; Dozen[t] □...; 1. d□...; in Da□...; nicht □...; darst□...; das w□...; zeich□...|[打字] 5<sup>2</sup>2<sup>3</sup>2<sup>3</sup> [鉛筆] Leip[z]ig □...; Windmü□... | (S.54/55 間換葉[端書ウラ]) \* “1” (S.54, L.15 末行[本文左側], S.55, 初行末行[右側])

青島守軍 {乙五五三} (背表紙略央[朱筆: 略同大二票中の上票]) { 〇〇〇〇〇〇 乙五五三 〇〇〇〇 一九〇七 〇〇〇〇 } アウハーゲン 〇〇〇〇 シリアの地質及農業 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈| 青嶋守軍司部» (題頭ウラ天眼下) «北海帝大圖書印» (題頭ウラ略央小口寄) «北海帝大 ☆ 45096 ☆ 附圖» (題頭ウラ略央下) «北海帝大 ☆ ☆ 附圖» (題頭ウラ略央下[倒斜]) «北海帝大 ☆ <OCT> <5> <22> ☆ 附圖» (題頭ウラ略央下喉寄)

◆“一〇六八 アウハーゲン 西伯利亞移住に就て 一九〇二 □” 商書・圖目1920.II., は50頁.

◆“登録 番號[450]97 部 冊325 番 號 Au4. 卷 數 □ 著 者 Auhagen. 書 名 Zur Besiedelung Sibiriens 出版地及 出版人 // |Berlin,| Deutsche Landwirtschafts=Gesellschaft. 出版年 1902. 圖版 □ 頁 數 59. 大 装 □ 所 屬 // |本館| 備 考 // |寄贈| 受入原簿[1922.X.5.], 4頁.

○“項 番 71 BOOKID0020450975 登録 番号 45097 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS325 BANOAU4 TRVOL Zur Besiedelung Sibiriens: Bericht des/ Dr. Auhagen (Berichte über Lan/ Buchaus)VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈 図書 2007.III., 2頁.

○“Berichte über Land= und Forstwirtschaft im Auslande. Mitgeteilt vom Auswärtigen Amt. Vierte Buchausgabe. / H. Befiedelung Sibiriens. / Bericht des Landwirtschaftlichen Sachverständigen für das öftliche Rußland beim Kaiserlichen Generalkonsulat in St. Petersburg: Profefor Dr. Auhagen. 〇 Berlin SW. 11. Deutsche Landwirtschafts=Gesellschaft. Deffauer Straße 14. 1902. Dezember 1902.”<sup>61</sup>

D=C.H. «\* Bd \* |T| D.C.H.» (監印: 題頭央上小口寄, S.59ウラ[裏表紙前頁]央下)

青島守軍 {〇} (背表紙略央[略同大二票を重點]) { 〇〇〇〇〇〇 一〇六八 〇〇〇〇 一九〇二 〇〇〇〇 } アウハーゲン 〇〇〇〇 西伯利亞移住に就て 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 (表紙ウラ地角)

北海帝大 «寄贈| 青嶋守軍司部» (題頭ウラ天眼下) «北海帝大圖書印» (題頭ウラ上央小口寄) «北海帝大 ☆ 45097 <OCT> <5> <22> ☆ 附圖» (題頭ウラ央下小口寄)

◆“五四四 アウハーゲン 外「カスピア」の農業 一九〇五 □” 商書・圖目1920.II., は43頁.

◆“登録 番號[450]98 部 冊63(\*) 番 號 // |Au4| 卷 數 □ 著 者 // |Auhagen.| 書 名 Die Landwirtschaft in Transkaspien. 出版地及 出版人 // |Berlin, Deutsche Landwirtschafts-Gesellschaft. 出版年 1905. 圖版 ab. 頁 數 68. 大 装 1/2cl. 所 屬 // |本館| 備 考 // |寄贈| 受入原簿[1922.X.5.], 4頁.

○“項 番 72 BOOKID0020450986 登録 番号 45098 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS630.9 BANOAU4 TRVOL Die Landwirtschaft in Transkaspien/ Dr. Auhagen (Berichte über Land- un/ Stück)VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈 図書 2007.III., 2頁.

○“Die Landwirtschaft in Transkaspien. / Von dem Landwirtschaftl. Sachverständigen bei dem Kaiserl. deutschen Generalkonsulat in St.=Petersburg. Profefor Dr. Auhagen. 〇 Berlin SW 11. Deutsche Landwirtschafts=Gesellschaft. Kommissionsverlag: Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1905.”<sup>62</sup>

D=C.H. {H. Auhagen; Landwirtschaft in Transkaspien.} (背表紙上央[裏表紙ひら]) “Land- u. Forstwirtschaft im Auslande

61 “Wilhelm Greve, Berlin SW. Ritterstraße 50.” (S.59ウラ[裏表紙前頁]略央)

62 “Wilhelm Greve, Kgl. Hofbuchdruckerei, Berlin SW. 68.” (S.68地央)

N. 8.”(見返遊紙ウラ[題扉対面]上央)◀\*Bd\*|T|D.C.H.》(藍黒印; 題扉央下小口寄, S.670 地角)◀“09/956” (S.68 天角)◀  
 青島守軍 {乙五四四}(背表紙略央|乙朱筆; 略同大二票中の上票)◀{<sup>1909</sup>乙五四四<sup>1917</sup>一九〇五<sup>1917</sup>アウハーゲン<sup>1917</sup>外カスピ  
 アの農業<sup>1917</sup> 巻部□冊 枚計□部□冊枚}(見返利紙地角)  
 北海帝大 ◀寄贈|◀青嶋守軍司令部》(題扉ウラ天線下)◀◀北海帝大圖書印》(題扉ウラ略央稍上)◀◀北海帝大☆◀45098)◀☆附圖》(題扉  
 ウラ下央)

◆“一〇六六 ”|バツハマン| ”|國民經濟原理| 第二編 農業と農業政策 一八九六 □” 函書◀圖目1920.II., は50頁。  
 ◀◀登録<sup>1917</sup> 部 63:35 番 號 B12 巻 數 □ 著 者 Bachmann, Hermann. 名 Agrarwesen u. Agrarpolitik 出版地及  
 Eugen Ulmer. 出版 1896. 圖版 □ 頁 數 6+68. 大 ”|O.] 裝 釘 ”|[%cl.] 所 屬 ”|本館 備 考 ”|寄贈” ◀◀北海帝大附圖 出版人  
 ◀◀項 73BOOKID0020450997 登録 45099 PLACENN 本館書庫◀洋書 CLS63:35BANOB12TRVOL-Agrarwesen und Agrarpolitik: ein Leit/ von  
 Hermann Bac(Grundlagen der Vol/T.2)VOLETC ◀◀青島守軍軍よりの 寄贈 函 書 2007.III., 2頁。

◀◀[綜合扉]Grundlagen der Volkswirtschaft. Von Hermann Bachmann. / Zweiter Teil: Agrarwesen und Agrarpolitik. ◀  
 Stuttgart. 1896. Verlag von Eugen Ulmer. |題扉|Agrarwesen und Agrarpolitik. / Ein Leitfaden für den Unterricht  
 in der Volkswirtschaft an landwirtschaftlichen und Schulen und zugleich ein kurzgefaßtes Hand- und Lehrbuch für  
 praktische Landwirte. Von Hermann Bachmann, Landwirtschafstlehrer in Gelnhausen. ◀ Stuttgart. 1896. Verlag von  
 Eugen Ulmer.”<sup>63</sup>

D=C.H. ◀\*Bd\*|T|D.C.H.》(藍印; 前扉下央, 後見返遊紙前頁地央, 後見返遊紙ウラ略央)◀“11/1980” (後見返遊紙ウラ天角)  
 青島守軍 {乙〇〇〇}(背表紙略央|乙朱筆; 略同大二票中の上票)◀{<sup>1909</sup>一〇六六<sup>1917</sup>一八九六<sup>1917</sup>バツハマン<sup>1917</sup>國民經濟原理  
 第二編 農業と農業政策<sup>1917</sup> 巻部□冊 枚計□部□冊枚}(見返利紙地角)  
 北海帝大 ◀寄贈|◀青嶋守軍司令部》(題扉ウラ天線)◀◀北海帝大圖書印》(題扉ウラ上央小口寄)◀◀北海帝大☆◀45099)◀OCT)◀5  
 ◀22)◀☆附圖》(題扉ウラ下央稍小口寄)

◆“一〇六五 ”|バツハマン| 國民經濟原理 第一編 一般經濟 一八九七 □” 函書◀圖目1920.II., は50頁。  
 ◀◀登録<sup>1917</sup> 部 330. 番 號 ”|B12] 巻 數 □ 著 者 ”|Bachmann, Hermann.] 名 Allgemeine Wirtschaftslehre. 出版地及  
 Ulmer.] 出版 1897. 圖版 □ 頁 數 8+66. 大 ”|O.] 裝 釘 ”|[%cl.] 所 屬 ”|本館 備 考 ”|寄贈” ◀◀北海帝大附圖 出版人 ”|Stuttgart.] ”|Eugen  
 ◀◀項 74BOOKID0020451008 登録 45100 PLACENN 本館書庫◀洋書 CLS330BANOB12TRVOL-Allgemeine Wirtschaftslehre: ein Leit/ von  
 Hermann Bac(Grundlagen der Vol/T.1)VOLETC ◀◀青島守軍軍よりの 寄贈 函 書 2007.III., 2頁。

◀◀[綜合扉]Grundlagen der Volkswirtschaft. Von Hermann Bachmann. / Erfter Teil: Allgemeine Wirtschaftslehre. ◀  
 Stuttgart. 1897. Verlag von Eugen Ulmer. |題扉|Allgemeine Wirtschaftslehre. / Ein Leitfaden für den Unterricht  
 in der Volkswirtschaft an landwirtschaftlichen und gewerblichen Schulen und zugleich ein kurzgefaßtes Hand-  
 und Lehrbuch für Landwirte und Gewerbetreibende. Von Hermann Bachmann, Landwirtschafstlehrer in Gelnhausen. ◀  
 Stuttgart. 1897. Verlag von Eugen Ulmer.”<sup>64</sup>

D=C.H. ◀\*Bd\*|T|D.C.H.》(藍印; 前扉下央, 題扉央下小口, 後見返遊紙ウラ略央)◀“11/1980” (後見返遊紙ウラ天角)  
 青島守軍 {乙〇〇〇}(背表紙略央|乙朱筆; 略同大二票中の上票)◀{<sup>1909</sup>一〇六五<sup>1917</sup>一八九七<sup>1917</sup>バツハマン<sup>1917</sup>國民經濟原理  
 第一編 一般經濟<sup>1917</sup> 巻部□冊 枚計□部□冊枚}(見返利紙地角)  
 北海帝大 ◀寄贈|◀青嶋守軍司令部》(題扉ウラ天線下)◀◀北海帝大圖書印》(題扉ウラ上央小口寄)◀◀北海帝大☆◀45100)◀OCT)◀5  
 ◀22)◀☆附圖》(題扉ウラ下央小口寄)

◆“88412 Bauer, Der Rennsport.” BVdKB 1920., S.185.  
 ◀◀登録<sup>1917</sup> 部 796 番 號 B32 巻 數 □ 著 者 Bauer, Erich 名 Der Rennsport. 出版地及  
 頁 230. 大 D. 裝 釘 cl. 所 屬 本館 備 考 寄贈” ◀◀北海帝大附圖 出版人 Leipzig, Grethlein 出版 年 1901. 圖版 32ils.  
 ◀◀項 75BOOKID0020451010 登録 45101 PLACENN 本館書庫◀洋書 CLS798BANOB32TRVOLDer Rennsport/ Erich Bauer(Bibliothek für

63 “Preis: M. 1.20.”(表紙地央), “Grundlagen der Volkswirtschaft. / Zweiter Teil: Agrarwesen und Agrarpolitik.”(前扉),  
 “Druck von Carl Hammer in Stuttgart.”(題扉ウラ地央)  
 64 “Allgemeine Wirtschaftslehre. / Ein Leitfaden für den Unterricht in der Volkswirtschaft an landwirtschaftlichen  
 und gewerblichen Schulen und zugleich ein kurzgefaßtes Hand- und Lehrbuch für Landwirte und Gewerbetreibende.  
 Von Hermann Bachmann, Landwirtschafstlehrer in Gelnhausen. ◀ Stuttgart. 1897. Verlag von Eugen  
 Ulmer. / Preis: M. 1.20.”(表紙), “Grundlagen der Volkswirtschaft. / Erfter Teil: Allgemeine Wirtschaftslehre.”(前扉),  
 “Druck von Carl Hammer in Stuttgart.”(題扉ウラ地央)







◆“五四〇 [ボルヒヤルド] 南部及中部露西亞の小麥作及其收益 一九〇二 □” 圖書・圖目1920.II., は43頁。  
 “登録番 45110 部 633 番 號 // [B64] 巻 數 □ 著 者 // [Borchardt, A.] 書 名 *Der Weizenbau im südwestlichen u. zentralen Russland u. seine Rentabilität.* 出版地及 出版年 1902. 圖版 圖 頁 數 34. 大 Q 裝 釘 // [%cl.] 所 屬 // [本館] 備 考 // [寄贈] 北海帝大 附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 5頁。

“項 84 BOOKID0020451101 登録番 45110 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS633.2 BANOB64 TRVOL *Der Weizenbau im südwestlichen und zent/ A. Borchardt (Berichte über Lan/ Bd. 3) VOLET* □” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 3頁。

“Berichte über Land- und Forstwirtschaft im Ruslande. Mitgeteilt vom Auswärtigen Amt. Dritte Buchausgabe. / *Der Weizenbau im südwestlichen und zentralen Rußland und seine Rentabilität.* / Bericht des Landwirtschaftlichen Sachverständigen beim Kaiserlichen Generalkonsulat in St. Petersburg A. Borchardt. Berlin SW. Deutsche Landwirtschafts=Gesellschaft. Kommissionsverlag: Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1902.”<sup>74</sup>

D=C.H. {Borchardt} *Weizenbau im Russland.* (背表紙上央[裏表紙ひら]) \* “[... Dritte Buchausgabe.] N. 3. [ / *Der Weizenbau*]” (題扉天角稍内) \* « \* Bd \* | T | D.C.H. » (藍印; 題扉央下小口寄, 後見返遊紙前頁央下) \* “09/962” (後見返遊紙前頁天角)

青島守軍 {乙五四〇} (背表紙略央[乙朱筆; 略同大二票中の上票]) \* { 乙五四〇 一九〇二 } 年 代 氏 名 ボルヒヤルド 氏 名 南部及中部 露西亞の小麥作及其收益 巻 數 部 □ 冊 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」 <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天帳下) \* «北海帝大圖書印」 (題扉ウラ上央) \* «北海帝大 ☆ <45110> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖» (題扉ウラ上央)

◆“五四二 [ボルヒヤルド] ヴォルガの東部流域より 一九〇四 □” 圖書・圖目1920.II., は43頁。

“登録番 [451] 11 部 63(●) 番 號 B64 巻 數 □ 著 者 // [Borchardt, A.] 書 名 *Aus dem östlichen Hinterlande der Wolga.* 出版地及 出版年 1904. 圖版 圖 頁 數 89. 大 Q 裝 釘 // [%cl.] 所 屬 // [本館] 備 考 // [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 5頁。

“項 85 BOOKID0020451112 登録番 45111 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS630.9 BANOB64 TRVOL *Aus dem östlichen Hinterlande der Wol/ A. Borchardt (Berichte über Lan/ Stück) VOLET* □” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 3頁。

“〔総合編〕 *Land- u. Forstwirtschaft im Auslande N. 7.* (題扉) *Aus dem östlichen Hinterlande der Wolga.* Von A. Borchardt Landwirtschaftlichem Sachverständigen für das Europäische Rußland bei dem Kaiserl. Generalkonsulat in St. Petersburg. Berlin. Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1904.”

D=C.H. {Borchardt} *Östl. Hinterland der Wolga.* (背表紙上央[裏表紙ひら]) \* « \* Bd \* | T | D.C.H. » (藍黒印; 題扉央下小口寄, 後見返遊紙前 頁ウラ下央稍喉寄) \* “09/955” (後見返遊紙前頁ウラ天角)

青島守軍 {乙五四二} (背表紙略央[乙朱筆; 略同大の少くとも二票中の上票]) \* { 乙五四二 一九〇四 } 年 代 氏 名 ボルヒヤルド 氏 名 ヴォルガ東部流域より 巻 數 部 □ 冊 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」 <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天帳下) \* «北海帝大圖書印」 (題扉ウラ略央上) \* «北海帝大 ☆ <45111> ☆ 附圖» (題扉ウラ下央)

◆“五四三 [ボルヒヤルド] 西南部及中部露西亞農民事情 一九〇二 □” 圖書・圖目1920.II., は43頁。

“登録番 [451] 12 部 63:33 番 號 // [B64] 巻 數 □ 著 者 // [Borchardt, A.] 書 名 *Die Bräuerlichen Verhältnisse im südwestlichen u. zentralen-Russland.* 出版地及 出版年 1902. 圖版 圖 頁 數 62. 大 Q 裝 釘 // [%cl.] 所 屬 // [本館] 備 考 // [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿

in Buchform erschienenen Berichte: Stück .... // [Stück] 9. Borchardt: Aus dem Kaukasus. Teil I.”とある。

“〔表紙〕 *Berichte über Land- und Forstwirtschaft im Auslande. Mitgeteilt vom Auswärtigen Amt. Buchausgabe Stück 14. / Aus dem Kaukasus. Teil II. Von dem Landwirtschaftl. Sachverständigen bei dem Kaiserl. Deutschen Generalkonsulat in St.=Petersburg. A. Borchardt. Berlin SW. 11. Deutsche Landwirtschafts=Gesellschaft. Delfauer Straße 14. Kommissionsverlag: Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1907. (題扉) *Aus dem Kaukasus. Teil II. Von dem Landwirtschaftl. Sachverständigen bei dem Kaiserl. Deutschen Generalkonsulat in St.=Petersburg A. Borchardt. Berlin SW. 11. Deutsche Landwirtschafts=Gesellschaft. Delfauer Straße 14. Kommissionsverlag: Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1907. Januar 1907. [裏表紙地央] Wilhelm Greve, Kgl. Hofbuchdruckerei, Berlin SW. 68.”**

因に、當冊は、「新渡戸稲造記念文庫」中の一冊で、「北海帝大 ☆ <116142> <DEG> <NOV> <30> <20> ☆ 附圖」\*、 {0021161421} 電子條號 北海道大学。

<sup>74</sup> “Druck von Gebr. Unger in Berlin, Bernburger Str. 30.” (S.34地央)



D=C.H. {Brödermann| Schaf- u. Schweine-Hochzuchten in England} (背表紙上尖[裏表紙ひら]) \* < \* Bd \* | T | D.C.H. > (藍黒印; 題  
扉尖下小口, S.20地尖稍上) “09/958” (S.20尖下小口寄)  
青島守軍 (背表紙略尖[略同大二票を重點]) \* {乙二〇一六} (背表紙略尖[乙朱筆; 〇より稍縦長(三票中の最上票)]) \* {〇九六四 一九〇三  
プロエダーマン 英國の羊豚飼育. 査部 〇冊 枚 計 〇部 〇冊 枚} (見返利紙地角)  
北海帝大 <寄贈> (青嶋守軍司部) (題扉ウラ上尖喉寄) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ略尖小口寄) \* <北海帝大☆45114> <OCT> <5>  
<22> ☆附圖 (題扉ウラ下尖小口寄)

◆“88105 Buesgen, Der deutsche Wald.” BvdkB 1920.-, S.184.

◆“登録45115 部 635 番 886 巻 〇 寄 者 Buesgen, M. 書名 Der Deutsche Wald. 出版地及 出版年  
番号 16 冊 頁 8+176. 大 O. 裝 釘 cl. 所 属 “|本館 考” |寄贈 備 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5], 5頁.  
〇 項 89 BOOKID0020451156 登録 45115 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS635(.) BANOB86 TRVOL Der deutsche Wald/ M. Buesgen (Natur-  
wissenschaftliche Bibliothek für Jugend un) VOLETC 〇 “青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 3頁.

“Naturwissenschaftliche Bibliothek für Jugend und Volk Herausgegeben von Konrad Höller und Georg Ulmer /  
Der deutche Wald Von Prof. Dr. M. Buesgen Mit zahlreichen Abbildungen und zwei Tafeln 〇 Leipzig  
Verlag von Quelle & Meyer”<sup>78</sup>

K.B. {〇...5} (背表紙天尖) \* {KB| Abt.XVII Gr. 〇 Ord.Nr.881045} (見返利紙地喉) \* <K.B \* T. \* | 〇 > (黒印; Taf.I. [題扉對面] 天角, S.38天角, S.46天角,

S.70天角, S.92尖上小口, S.123天角, S.130天角稍下, Taf.II. [S.144次葉] 地角稍上, S.169尖上小口) \* <K.B \* T. \* | XVII 881045 > (黒印; 題扉尖下小口寄)

青島守軍 {一四八五九二二〇〇} (背表紙略尖[追記留鉛筆])

北海帝大 <寄贈> (青嶋守軍司部) (題扉ウラ天喉下) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ尖上) \* <北海帝大☆45115> <OCT> <5> <22>

☆附圖 (題扉ウラ地尖稍上)

◆“七三二 ゴエツエ カンドイユ 栽培植物の起源 一八八四 〇” 調査・圖目1920.II., は49頁.

◆“登録[451]16 部 580 番 C16 巻 〇 寄 者 Candolle, A. De. 書名 Der Ursprung der Culturpflanzen. 出版地及 出版人 “|Leipzig|  
Brockhaus. 出版年 1884 圖版 〇 頁 10+590. 大 D. 裝 釘 1/2le. 所 属 “|本館 考” |寄贈 備 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5], 5頁.  
〇 項 90 BOOKID0020451167 登録 45116 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS633 BANOC16 TRVOL Der Ursprung der Culturpflanzen/  
Alphonse de Candolle VOLETC 〇 “青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 3頁.

“DER URSPRUNG DER CULTURPFLANZEN VON ALPHONSE DE CANDOLLE, CORRESPONDIRENDES MIT-  
GLIED DES INSTITUT DE FRANCE, DER KÖNIGL. GESELLSCHAFTEN ZU LONDON, EDINBURG UND DUBLIN, DER AKADEMIRN ZU BERLIN,  
MÜNCHEN, AMSTERDAM, BRÜSSEL, KOPENHAGEN, STOCKHOLM, ST. PETERSBURG, ROM, TURIN, MADRID, BOSTON ETC. / UEBER-  
SETZT VON DR. EDMUND GOEZE, KÖNIGLIVHER GARTENINSPECTOR IN GREISWALD. / AUTORISIRTE AUS-  
GABE. 〇 LEIPZIG: F. A. BROCKHAUS. / 1884.”<sup>79</sup>

D=C.H. < \* Bd \* | T | D.C.H. > (藍黒印; 題扉尖下小口, 後見返遊紙ウラ略尖) “12/3014” (後見返遊紙ウラ地尖)

青島守軍 {乙七三二} (背表紙略尖[乙朱筆; 略同大三票中の最上票]) \* {〇九六四 一八八四 乙七三二 ゴエツエ カンドイ  
ユ 栽培植物の起源. 査部 〇冊 枚 計 〇部 〇冊 枚} (見返利紙地角)

北海帝大 <寄贈> (青嶋守軍司部) (題扉ウラ天喉) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ略尖小口寄) \* <北海帝大☆45116> <OCT> <5>

<22> ☆附圖 (題扉ウラ地尖稍上)

◆“88011 Claassen, Die deutsche Landwirtschaft. A. N. u. G.” BvdkB 1920.-, S.184.

◆“登録[451]17 部 63(●) 番 C51 巻 〇 寄 者 Classen, Walter. 書名 Die deutsche Landwirtschaft. 出版地及 出版人 “|Leipzig| B. g. Teubner.  
番号 16 冊 頁 2+117. 大 “|D.| 裝 釘 cl. 所 属 “|本館 考” |寄贈 備 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5], 5頁.  
〇 項 91 BOOKID0020451178 登録 45117 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS63(.) BANOC51 TRVOL Die deutsche Landwirtschaft/ von Walter  
Claa (Aus Natur und Geisteswelt/ Bd. 215) VOLETC 〇 “青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 3頁.

“Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen 215. Bändchen /  
Die deutsche Landwirtschaft Von Dr. Walter Claassen Mit 15 Abbildungen und 1 Karte 〇 Druck und Verlag  
von B. G. Teubner in Leipzig 1908”.

<sup>78</sup> “M. Buesgen Der deutche Wald” (前扉), “Druck von Oscar Brandstetter in Leipzig.” (S.176地尖).

<sup>79</sup> “INTERNATIONALE WISSENSCHAFTLICHE BIBLIOTHEK. LXIV. BAND.” (前扉), “Druck von F. A. Brockhaus in Leipzig.” (S.590地尖)



K.B. {XVII 88011} (背表紙略央) \* {KB} Abt. XVII Gr. □ Ord. Nr. 88011 (見返利紙地角) \* «K.B \* T. \* | XVII 88011» (灰印; 題扉下央稍小口寄)

青島守軍 {一一九一〇二二〇〇} (追記背鉛筆) (背表紙上央)

北海帝大 «寄贈」青嶋守軍司令部 (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央) \* «北海帝大 ☆ (45117) <OCT> <5> <'22>

☆附圖 (題扉ウラ地央稍上)

◆“四二八 クラツ[ウ]ス 動物學 一八八七 □” 商標・圖目1920.II., は26頁.

■“登録 番號[451]18 部 頁 590 番 號 C57 巻 4 ed. 著 者 Claus, C. 書 名 Lehrbuch der Zoologie. 出版地及 版 人 Marburg, Elwert. 出版 年 1887. 圖 版 792ils. 頁 數 12+886. 大 O. 裝 釘 1/2cl. 所 属 “[本館] 備 “[寄贈] 寄 贈 圖書 2007.III., 3頁. 受入原簿[1922.X.5.], 5頁.

○“現 番 92 BOOKID0020451180 登録 番 45118 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS590.2 BANOC57 TRVOLGrundzüge der Zoologie: zum wissen- schaftlichen Gebrauch/ von Carl Claus/ Bd. 1 VOLETC Bd. 1 寄 贈 圖書 2007.III., 3頁.

○“LEHRBUCH DER ZOOLOGIE VON DR. C. CLAUS, o. ö. PROFESSOR DER ZOOLOGIE UND VERGL. ANATOMIE AN DER UNIVERSITÄT WIEN, DIRECTOR DER ZOOLOGISCHEN STATION IN TRIEST. VIERTE UMGEARBEITETE UND VERMEHRTE AUFLAGE. MIT 792 HOLZSCHNITTEN. / MARBURG UND LEIPZIG. N. G. ELWERT'SCHE VERLAGSBUCHHANDLUNG. 1887.”<sup>80</sup> [天・地・小口(背・蓋網大埋紋)]

D=C.H. «\* Bd \* | T | D.C.H.» (藍印; 見返遊紙略央, 前扉下央, 題扉下小口, 後見返遊紙ウラ央下) \* “ ” (S.298-9小口[背鉛筆]) \* “ ” (下線背鉛筆: S.298-9[頻出]) \* “11/2324” (後見返遊紙ウラ天角)

青島守軍 {乙四二八} (背表紙略央) \* {朱筆; 略同大二票中の上票) \* {“現 番 乙四二八 行 一八八七 冊 動物學 冊 計 □部 □冊 枚} (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」青嶋守軍司令部 (額封) (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央小口寄) \* «北海帝大 ☆ (45118) <OCT> <5> <'22> ☆附圖 (題扉ウラ下小口寄)

◆“88403 Ueber Wartung und Training des Rennpferdes.” BVdKB 1920.-, S. 184.

■“登録 番號[451]19 部 頁 636 番 號 D25 巻 〇 著 者 Darvill, Richard 書 名 Wartung u. Training des Renn=Pferdes 出版地及 版 人 Mü[n]ster, Copenrath 出版 年 1840 圖 版 □ 頁 數 6+152. 大 NarO 裝 釘 1/2cl. 所 属 “[本館] 備 “[寄贈] 寄 贈 圖書 2007.III., 3頁. 受入原簿[1922.X.5.], 5頁.

○“現 番 93 BOOKID0020451191 登録 番 45119 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636.1 BANOD25 TRVOLüber Wartung und Training des Renn- Pferdes/ Richard Darvill VOLETC □ 寄 贈 圖書 2007.III., 3頁.

○“Ueber Wartung und Training des Renn=Pferdes. / Zusammenge stellt nach englischen Werken, vorzüglich nach Richard Darvill's: „A treatise on the care, treatment and training of the english race horse.“ / Münfter, 1840. Copenrath'sche Buchhandlung.”<sup>81</sup>

K.B. {XVII 88403} (背表紙上央) \* {KB} Abt. XVII Gr. □ Ord. Nr. 88403 [天左] [天右] 88403 (見返利紙地角) \* “XVII 88403” (見返遊紙天角) \* «K=B | T.» (黒印; 題扉上央) \* «K.B \* T. \* | XVII. 88403.» (藍印; 題扉下央) \* “ ” (S.75, 1.20-25小口[背鉛筆])

青島守軍 {一一四七〇二二〇九} (追記背鉛筆) (背表紙略央) \* {“ ”} (背表紙地央)

北海帝大 «寄贈」青嶋守軍司令部 (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央略寄) \* «北海帝大 ☆ (45119) <OCT> <5> <'22> ☆附圖 (題扉ウラ地央稍上)

◆“88001 Davidis, Henriette, Der Küchen- und Blumengarten für Hausfrauen 1874.” BVdKB 1920.-, S. 184.

■“登録 番號[451]20 部 頁 634 番 號 D28 巻 9 ed. 著 者 Davidis, Henriette 書 名 Der Küchen- und Blumen Garten f. Hausfrauen. 出版 地 及 版 人 Iserlohn, I. Bädeker 出版 年 1874. 圖 版 □ 頁 數 17+393. 大 D. 裝 釘 cl. 所 属 “[本館] 備 “[寄贈] 寄 贈 圖書 2007.III., 3頁. 受入原簿[1922.X.5.], 5頁.

○“現 番 94 BOOKID0020451203 登録 番 45120 PLACENM 本館・東1・洋書 CLS634.9 BANOD24 TRVOLDer Küchen- und Blumen-Garten für Haus- frauen: Praktische/ von Henriette D VOLETC □ 寄 贈 圖書 2007.III., 3頁.

○“Der Küchen- und Blumen-Garten für Hausfrauen. / Praktische Anleitung zur möglichst vortheilhaften Kultur der bekannten Gewächle für Küche und Keller, nach den Monaten geordnet, und Anleitung zur Kultur des Blumen- Gartens. / Nebst einem Anhang: Bemerkungen über bewährte Heilkräfte verschiedener Gartengewächse als Haus- und Hilfsmittel. / Auf eigene und langjährige Erfahrungen praktischer Gartenfreunde gegründet von Hen- riette Davidis, Verfaßterin der bekannten Werke und Ehrenmitglied der praktischen Gartenbau-Gesellschaft in Bayern. / Neunte verbesserte

<sup>80</sup> “C. CLAUS LEHRBUCH DER ZOOLOGIE.” (前扉), “Druck von Adolf Holzhausen in Wien, k. k. Hof- und Universitäts-Buchdrucker.” (S.886

地央)  
<sup>81</sup> “Hamm, gedruckt in der Grote'schen Buchdruckerei.” (題扉ウラ地央)

und vermehrte Auflage. / Iferlohn. Verlag von J. Bädeker. 1874.”<sup>82</sup>

□ “1,10” (後見返遊紙オモチテ天角)

K.B. {} (背表紙天央) \* {XVII, 88001} (背表紙天央 {} より横短扉) \* {KB, Abt. XX-Gr. Ord.Nr. 18815} [天左] [天右] {} (見返利紙地帳) \* “XVII, 88001” (見返遊紙天帳) \* <K=B; T.> (黒印; 題扉上小口寄) \* “/” (S.76-80小口|類出)

青島守軍 {一一八七六〇} [追記青島守軍] (背表紙略央) \*

北海帝大 <寄贈|青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天角) \* <<北海帝大圖書印>> (題扉ウラ上央帳寄) \* <<北海帝大 ☆ 45120>> <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖 (題扉ウラ地央稍上) \* [“A-563”] (見返遊紙天帳 “XVII, 88001” 上覆杏)

◆ “88203 Davidis, Die Hausfrau. Praktische Anleitung zur selbständigen und sparsamen Führung von Haushaltungen. 18. Auflage.” BVdKB 1920., S. 184.

◆ “登録番 451] 21 部 64 番 號 D28 巻 数 □ 寄 者 // [Davidis, Henriette] 書 名 Die Hausfrau. 出版地及 1 front. 頁 数 21+465. 大 [D.] 製 訂 // [c.] 所 属 // [本館] 備 考 // [寄贈] 寄 贈 図 書 2007.III., 3頁. 受入原簿 1922.X.5.1, 5頁. 出版年 1907. 圖 版 62ils. 頁 数 79. 大 Q. 製 訂 1/2cl.

◆ “項 番 96 BOOKID 0020451214 登録 番 45121 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS647 BANOD25 TRVOL Die Hausfrau: Praktische Anleitung zur Z[zs]elb[s]tändigen und S[ss]parsam/ H. Davidis VOLETC □ ” 寄 贈 図 書 2007.III., 3頁. 寄 贈 図 書 2007.III., 3頁.

○ “Die Hausfrau / Eine Mitgabe für angehende Hausfrauen von Henriette Davidis Praktifche Anleitung zur selbständigen und sparsamen Führung von Stadt- und Landhaushaltungen / Nach dem Tode der Verfäßerin bearbeitet von Emma Heine / Achtzehnte vermehrte und verbesserte Auflage 〇 Leipzig, Verlag von Eugen Twietmeyer 1907”<sup>83</sup>

□ {DEUTSCH-CHINESISCHE; DRUCKEREI & VERLAGSANSTALT; WALTER SCHMIDT; =TSINGTAU=} (見返利紙天角|筋子紺地白抜文字) \* [“3/20”] (前扉天角)

K.B. □ (背表紙天央) \* {KB, Abt. XVII. Gr. Ord.Nr. 88203} (見返利紙地帳) \* <<K-B \* T. \* XVII, 88203>> (黒印; 題扉下央小口寄) \* <<K-B \* T. \* □>> (黒印; S.VIII次頁天央下, S.107央下小口, S.283央下, 遊紙|口繪オモチ) 略央上, 題扉天央)

青島守軍 {□...二九九} [追記青島守軍] (背表紙略央上)

北海帝大 <寄贈|青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天帳) \* <<北海帝大圖書印>> (題扉ウラ上央) \* <<北海帝大 ☆ 45121>> <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖 (題扉ウラ地央)

◆ “五五二 ブルーチュケ 北米合衆國の農事機械 一九〇四 □” 圖書目録 1920.II., は44頁.

◆ “登録番 451] 22 部 631.7 番 號 D48 巻 数 □ 寄 者 Deutsche Landwirtschaft Gesellschaft. 書 名 Die landwirtschaftlichen Maschinen in den Vereinigten Staaten von Amerika u. etc. 出版地及 Berlin, P. Parey. 出版年 1904. 圖 版 62ils. 頁 数 79. 大 Q. 製 訂 1/2cl. 所 属 // [本館] 備 考 // [寄贈] 寄 贈 図 書 2007.III., 3頁. 受入原簿 1922.X.5.1, 5頁.

◆ “項 番 96 BOOKID 0020451225 登録 番 45122 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS631.3 BANOD48 TRVOL Die landwirtschaftlichen Maschinen in den/ Brutschke (Berichte über Lan/ Stück) VOLETC □ ” 寄 贈 図 書 2007.III., 3頁.

○ “Berichte über Land- und Forfwirtschaft im Auslande. Mitgeteilt vom Auswärtigen Amt. Buchausgabe Stück 6. / Die landwirtschaftlichen Maschinen in den Vereinigten Staaten von Amerika und der Arbeiterersatz. / Bericht des zum Studium des nordamerikanischen landwirtschaftlichen Maschinenwesens entlandten Sachverständigen Ingenieur Brutschke-Berlin Geschäftsführer in der D. L. G. Mit 62 Textabbildungen. 〇 Berlin SW. Deutsche Landwirtschafts-Gesellschaft. Kommissionsverlag: Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forfwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1904.”<sup>84</sup>

D=C.H. {Brutschke; Landw. Maschinen in Verein. St. Amerika} (背表紙上央|裏表紙ひら) \* <<\* Bd \* |T| D.C.H.>> (黒印; 題扉下小口, S.79ウラ|後見返遊紙前頁|下央) \* “09/957” (S.79ウラ|後見返遊紙前頁|天角)

青島守軍 {乙五五二} (背表紙略央|朱筆; 略同大二票中の上票) \* {} 乙五五二 一九〇四 ブルーチュケ 北米合衆國の農事機械 壹部 □ 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 <寄贈|青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天帳下) \* <<北海帝大圖書印>> (題扉ウラ上央) \* <<北海帝大 ☆ 45122>> <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖 (題扉ウラ下央)

<sup>82</sup> “Druck von C. Grumbach in Leipzig.” (後見返遊紙前頁下央)

<sup>83</sup> “Die Hausfrau Von Henriette Davidis / Achtzehnte Auflage” (前扉)

<sup>84</sup> “Druck von Gebr. Unger in Berlin, Bernburger Str. 30.” (S.79地央)

◆[“六五〇” 獨逸農作獎勵會 農作講習錄 第四卷 一九一四 □” 圖書・圖目1920.II., は40頁.]

- “登録 番號[451]23 部 門634 番 號[D48] 卷 數 著 者 書 名 *Beiträge z. Pflanzenzucht. Heft 4.* 出版地及 出版人 [Berlin.] [P. Parey.] 出版 年1914. 圖版 24il. 1pl. 頁 數8+162. 大Q. 裝 訂 所 屬 [本館] 備考 [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 5頁.
- “番 號 45123 [藍黑印] 教室 寄贈 [未印] 注 先 青嶋守備軍司令部 [未印] 注 日 受 日 OCT 5 '22 [赤印] 金 額 著 者 [カード天右] 634 D48 書 名 *Beiträge zur Pflanzenzucht. (Herausg. von der Gesellschaft zur För[der]ung deutscher Pflanzenzucht.)* 版 頁 8+162 p. 24 il. 1 pl. 大 Q. 地 址 Berlin 出版人 Paul Parey. 年 1914 冊 裝 訂 概算 圖書 教室 請求日 [裏面] 北海 帝大附圖 圖書カード1922.X.5.
- “項 番 97 BOOKID0020451236 登錄 番 45123 PLACENM 北大・資産 CLS □ BANO □ TRVOL □ VOLETC □ ” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 3頁.

° 2010.IX.10 現在 未搜到

◆“六五〇 獨逸農作獎勵會 農作講習[碧演]錄 第一卷 一九一〇 □” 圖書・圖目1920.II., は40頁.

- “登録 番號[451]24 部 門 [634] 番 號 [D48] 卷 數 著 者 書 名 [Beiträge z. Pflanzenzucht.] 出版地及 出版人 [Berlin.] [P. Parey.] 出版 年1911. 圖版 il. 1pl. 頁 數4+132+5+152+216. 大O. 裝 訂 1/2cl. 所 屬 [本館] 備考 [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 5頁.
- “番 號 45124 [藍黑印] 教室 寄贈 [未印] 注 先 青嶋守備軍司令部 [未印] 注 日 受 日 OCT 5 '22 [赤印] 金 額 著 者 [裏面参照] [赤印(横長)] [カード天右] 634 D48 書 名 *Beiträge zur Pflanzenzucht* [下線鉛筆] 目録 heft (1-3) 合本 版 頁 4+132+5+152+216 p. il. Pl.map 大 O. [?] 〇〇〇. 地 址 Berlin. 出版人 Paul Parey. 年 1911. 冊 裝 訂 1/2cl. 概算 圖書 教室 請求日 [裏面] Herausgegeben von der *Gesellschaft zur Förderung deutscher Pflanzenzucht.* [下線洋筆] 北海帝大附圖 圖書カード1922.X.5.
- “項 番 98 BOOKID0020451247 登錄 番 45124 PLACENM 北大・資産 CLS □ BANO □ TRVOL □ VOLETC □ ” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 3頁.

° “Beiträge zur Pflanzenzucht. Herausgegeben von der Gesellschaft zur Förderung deutscher Pflanzenzucht. [ ] /Erster Heft./ Mit 5 Tafeln. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY.Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Fortwefen. SW., Hedemannstraße 10. 1911.

Beiträge zur Pflanzenzucht. Herausgegeben von der Gesellschaft zur Förderung deutscher Pflanzenzucht. [ ] /Zweites Heft./ Mit 17 Textabbildungen und 10 Tafeln. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY.Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Fortwefen. SW.11, Hedemannstraße 10 u 11 1912.

Beiträge zur Pflanzenzucht. Herausgegeben von der Gesellschaft zur Förderung deutscher Pflanzenzucht. [ ] /Drittes Heft./ Mit 45 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY.Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Fortwefen. SW.11, Hedemannstraße 10 u 11 1913.”<sup>85</sup>

D=C.H. «\*Bd\* [T] D-C.H.» (藍印; 題扉小口稍上, S.24地夾稍上) \* “09/980” (S.24地角稍上) \* “4” (S.24地喉稍上)

青島守軍 {乙六五〇} (背表紙略夾 [乙朱筆]) { 同時 乙六五〇 年 一 九 一 一 寄 贈 名 獨 逸 農 作 獎 勵 會 寄 贈 名 農 作 講 演 錄 第 一 卷 冊 數

壹部 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈 [青嶋守軍司令部]» (題扉ウラ天喉稍下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ略夾上) \* «北海帝大 ☆ 45124 > (OCT) < 5 > < 22 > ☆ 附圖» (題扉ウラ下夾)

◆“六五一(1) [獨逸農事協會] 獨逸農事協會事業 第二百二十八卷 牧畜に關する新經驗 一九〇七 □” 圖書・圖目1920.II., は44頁.

- “登録 番號 45125 部 門 636 番 號 [D48] 卷 數 著 者 書 名 *Neuere Erfahrungen auf dem Gebiete der Tierzucht.* 出版地及 出版人 [Berlin.] [P. Parey.] 出版 年 1907 圖版 il. 頁 數 8+435+7. 大Q. 裝 訂 [1/2cl.] 所 屬 [本館] 備考 [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 5頁.
- “項 番 99 BOOKID0020451258 登錄 番 45125 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS 636 BANOD 48 TRVOL Neuere Erfahrungen auf dem Gebiete der Tier-zucht:(Arbeiten der Deuts/ Heft 12) VOLETC □ ” 青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 3頁.

“ [總合扉(題扉對面)] Arbeiten der Deutschen landwirtschafts=Gefellchaft. Herausgegeben vom Vorftande. Heft. 128. Neuere Erfahrungen auf dem Gebiete der Tierzucht. / Berlin SW. 11. Deutsche Landwirtschafts=Gefellchaft. Deßauer Straße 14. 1907. [題扉] Neuere Erfahrungen auf dem Gebiete der Tierzucht. Zwölf Vorträge gehalten auf dem VI. Lehrgang der Deutschen Landwirtschafts=Gefellchaft für Wanderlehrer zu Eifenach vom 4. bis 10. April 1907. [ ] Berlin SW. 11. Deutsche Landwirtschafts=Gefellchaft, Deßauer Straße 14. Kommissionsverlag: Verlagsbuchhandlung Paul Parey.Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Fortwefen. SW., Hedemannstraße 10. 1907. August 1907.”

<sup>85</sup> “Druck von Hermann Beyer & Söhne (Beyer & Mann) in Langenfalza.” (Erster Heft.S.132地夾, Zweites Heft.S.152地夾, Drittes Heft.S.216地夾)



- der Vögel für all Freunde d/ C. E. Eiben 青島守備軍よりの寄贈図書 2007.III., 3頁.
- “Praktische Anweisung zum Ausstopfen der Vögel für alle Freunde der Ornithologie von C. E. Eiben, Seminarlehrer, Verfasser der praktischen Schulnaturgeschichte des Tier- und Pflanzenreichs. / 3. verbesserte Auflage. / Leipzig. Verlag der Ernst’schen Buchhandlung.”<sup>87</sup>
- K.B. {88103} (背表紙天央) \* {KB| Abt. XX Cr. Ord.Nr. 18817 } (天左) | {天右} | {見返利紙下央} \* “XX 48817” (見返遊紙地角) \* “XVII, 88103” (見返遊紙天喉) \* “K.B \* T. \* | XVII | □” (黒印; 題扉下央) \* “41” (題扉地央小口寄)
- 青島守軍 {□...ニ□...} (追記青鉛筆) (背表紙地央) \* {□ / XVII-1} (背表紙地央)
- 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央) \* «北海帝大 ☆ <45128> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖» (題扉ウラ地央)
- ◆ “二〇六三 エルザス ロートリンゲン 冬期農業學校教科書 第二卷 牧畜論 農業經營論 一九〇九 □” 圖書・圖目 1920.II., い272頁.
- “登録番 45129 部 門 63(071) 番 號 E17. 卷 數 2 Bd. 著 者 □ 書 名 *Lehrbuch f. die landwirtschaftlichen Winterschulen Elsass=Lothringens.* 出版地及 出版人 *Gebweiler, Boltzeschen Buchhandlung* 出版年 1909. 國版 圖 107ils. 頁 數 8+391. 大D. 裝 釘 cl. 所 屬 “本館備考” | 寄贈 受入原簿 [1922.X.S.], 6頁.
- “項 番 103 BOOKID 0020451293 登録番 45129 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS 63(071) BANOE L7 TRVOL Allgemeine und spezielle Tierzuchtlehre im weitesten (Lehrbuch für die/ Bd. 2) VOLETC □” 青島守備軍よりの寄贈図書 2007.III., 3頁.
- “Lehrbuch für die landwirtschaftlichen Winterschulen Elsass=Lothringens. / Vollständig in drei Bänden. / Herausgegeben vonder Redaktion der landw. Zeitschrift für Elß=Lothringen, im Auftrage des Kaiserl. Ministeriums, Abteilung für Landwirtschaft und öffentliche Arbeiten. / Band II enthaltend Allgemeine und spezielle Tierzuchtlehre im weitesten Sinne des Wortes. Landwirtschaftliche Betriebslehre und verwandte Fächer. / Gebweiler. Verlag der J. Boltzeschen Buchhandlung. 1909.” [天\*地\*小口(藍黒網狀大理石紋)]
- “Moll” (見返利紙天角) \* “Albert Moll | in | Colmer” (見返遊紙天央)
- D=C.H. « \* Bd \* | T | D.C.H. » (黒印; 遊紙略央, 後見返遊紙ウラ略央) \* “11/2130” (後見返遊紙ウラ天角)
- 青島守軍 {三四七} (背表紙略央(朱筆; 略同大二票中の上票(殆ど割離)上に覆書)) \* {一九〇九} (天左) | {天右} | {見返利紙下央} \* “エルザス ロートリンゲン 農業雜誌社” (天左) | “エルザス ロートリンゲン 冬期農業學校教科書 第二卷 牧畜論 農業經濟論” (天右) | “部 冊 計” (見返利紙略央)
- 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天喉稍央寄) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央小口寄) \* «北海帝大 ☆ <45129> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖» (題扉ウラ上央小口寄)
- ◆ “88002 Fahldieck, Der Praktische Gartenfreund.” BVdKB 1920.-, S. 184.
- “登録番 45130 部 門 634 番 號 F14 卷 數 □ 著 者 *Fahldieck, August.* 書 名 *Der Praktische Gartenfreund.* 出版地及 出版人 *Halberstadt, Ernsteche Verlagsbuchhandlung.* 出版年 □ 國版 □ 頁 數 7+351. 大D. 裝 釘 1/2le. 所 屬 “本館備考” | 寄贈 受入原簿 [1922.X.S.], 6頁.
- “項 番 104 BOOKID 0020451305 登録番 45130 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS 634.9 BANOF 14 TRVOL Der praktische Gartenfreund/ A. Fahldieck VOLETC □” 青島守備軍よりの寄贈図書 2007.III., 3頁.
- “Der Gartenfreund oder gründliche Anleitung zur Erziehung fämtlicher Blumen und Gemüfe; Obftbaumzucht, Weinbau u. Fruchtfräucher; Kultur der Topfpflanzen in Gewächshäufem, Wohnzimmern und Mistbeeten; Vermehrung (Fortpflanzung) durch Stecklinge, Senker, Ableger u., ferner vollftändige Anweisung zur Gemüfe- und Blumensamenzucht, nebst Abhandlung über künstliche befruchtung, sowie über Gemüfe-, Champignons-, Erdbeer- u. Ananas-Treiberei etc. nebst einem Anhang über Zier-Gehölze, einem Garten-Kalender, Maaße und Gewichte, Linnés Pflanzenfytem, die Verwendung des Salzes in der Obft- und Gartenkultur, Landwirtschaftliches, Witterungs-Tabelle u. a. m. / Ein sehr nützlich Buch für Gärtner und Gartenbesitzer, bearbeitet von August Fahldieck, Obergärtner in Quedlinburg. / Vierte sehr verbesserte und vermehrte Auflage. / Halberstadt u. Leipzig Ernst’sche Verlagsbuchhandlung.”<sup>88</sup>
- K.B. {XVII, 88002} (背表紙天央) \* {KB| Abt. XX Cr. Ord.Nr. 18819 } (天左) | XVII | {天右} | {見返利紙下央} \* “XX 48819A” (見返遊紙地角)

<sup>87</sup> “Druck von J. Hoerling’s Ww. (Herm. Bäfer), Halberstadt.” (後見返遊紙前頁地央)

<sup>88</sup> “Gefertigt in eigener Buchdruckerei.” (S.351ウラ頁地央)

“XVII, 88002” (見返遊紙天喉) \*K=B<sub>1</sub> T.> (題扉上央喉寄, 題扉下央小口寄) “88002” (題扉地角) “41” (題扉地央稍上小口寄) “August Fahl-dieck,” (題扉下央[下線紫鉛筆])

青島守軍 {一〇一八五五二〇四〇} (通記青鉛筆) (背表紙略央[略同大二票中の上票]) \* (背表紙下央)

北海帝大 «寄贈」 <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ央上喉寄) \* «北海帝大 ☆ <45130><OCT><5><22>

☆附圖 (題扉ウラ地央稍上)

- ◆ “一〇七八 フアルケ 牧場及草地に於ける施肥影響の試験 第一部 一九〇四 □” 函書・圖目1920.II., は51頁。  
\* “登録番号[451]31 部 631.6 番 號 F18 卷 數 □ 著 者 Falke, Friedrich. 書 名 Untersuchungen ü. den einfluss d. düngung auf Weiden Wiesen. 出版地及 出版人 Hannover, Schaper. 出版年 □ 圖版 □ 頁 數 37. 大 O. 裝 釘 □ 所 屬 // [本館] 備 考 // [寄附] 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 6頁.  
\* “項 番 105 BOOKID0020451316 登録番号 45131 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS631.8 BANOF18 TRVOL Untersuchungen über den Eingluss der Düngung auf Wei/ von Friedrich F/ Heft 1 VOLETC Heft 1” 青島守備軍よりの 寄贈 函 書 2007.III., 3頁.  
\* “Untersuchungen über den Einfluss der Düngung auf Weiden und Wiesen. Von Dr. Friedrich Falke Professor der Landwirtschaft an der Universität Leipzig. - Heft I. - □ Hannover. □ {Verlagsbuchhandlung von M. & H. Schaper.}”<sup>89</sup>  
D=C.H. “□...17” (表紙天喉) \* «\* Bd \* | T | D-C.H.» (藍印; 題扉下小口, 裏表紙前頁略央) “11/2222” (裏表紙前頁天角)  
青島守軍 {一〇七八} (背表紙略央[上朱筆]) \* {一〇七八 年 代 一九〇四 年 代 □ フアルケ 牧場及草地に於ける施肥 影響の試験 第一部 □ 冊 數 □ 冊 計 □ 部 □ 冊 枝} (表紙ウラ地角)  
北海帝大 «寄贈」 <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天喉下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ央上) \* «北海帝大 ☆ <45131><OCT><5><22>

☆附圖 (題扉ウラ地央稍上)

- ◆ “一〇七九 フアルケ エーレンベルグの牧場組合 □ □” 函書・圖目1920.II., は51頁。  
\* “登録番号[451]32 部 636 番 號 // [F18] 卷 2 ed. 著 者 // [Falke, Friedrich.] 書 名 Die Weidegenossenschaft. 出版地及 出版人 // [Hannover,] // [Schaper.] 出版年 1905. 圖版 // [11ils.] 頁 數 91. 大 // [o.] 裝 釘 1/2 cl. 所 屬 // [本館] 備 考 // [寄附] 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 6頁.  
\* “項 番 106 BOOKID0020451327 登録番号 45132 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636 BANOF18 TRVOLDie Weidegenossenschaft Ehrenberg, ihre Ziele und Betriebseinrichtungen/ Falke VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈 函 書 2007.III., 3頁.  
\* “Die Weidegenossenschaft Ehrenberg, ihre Ziele und Betriebseinrichtungen sowie die Ergebnisse des ersten Wirtschaftsjahres. / Von Prof. Dr. Falke, Leipzig. □ {Hannover. Verlagsbuchhandlung von M. & H. Schaper.}”  
D=C.H. {11/2058} (背表紙天央) \* «\* Bd \* | T | D.C.H.» (藍印; 表紙下小口寄, 題扉下小口, S.52地喉稍上) “11/2058” (S.52地角)  
青島守軍 {一〇七九} (背表紙略央[略同大三票中の最上票]) \* {一〇七九 年 代 □ フアルケ エーレンベルグの牧場組 合 □ 冊 數 □ 冊 枝 □ 冊 計 □ 部 □ 冊 枝} (見返利紙地角)  
北海帝大 «寄贈」 <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天喉下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央小口寄) \* «北海帝大 ☆ <45132><OCT><5><22> ☆ 附圖 (題扉ウラ下小口寄)

- ◆ “[六五-(2)] [獨逸農事協會] 全[獨逸農事協會事業] 第十一卷 フアルケ 乾草 一九〇五 □” 函書・圖目1920.II., は44頁。  
\* “登録番号[451]33 部 633 番 號 // [F18] 卷 2 ed. 著 者 // [Falke, Friedrich.] 書 名 Die Braunheubereitung zugleich eine Schilderung der Gebräuchlichssn Heubereitungsarten. 出版地及 出版人 Berlin, P. Parey. 出版年 // [1905.] 圖版 // [11ils.] 頁 數 91. 大 O 裝 釘 // [1/2 cl.] 所 屬 // [本館] 備 考 // [寄附] 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 6頁.  
\* “項 番 107 BOOKID0020451338 登録番号 45133 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS633.2 BANOF18 TRVOLDie Braunheubereitung zugleich eine/ von Friedrich F(Arbeiten der Deuts/ Heft 11) VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈 函 書 2007.III., 3頁.  
\* “[總合扉] Arbeiten der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft. Herausgegeben vom Vorstande. Heft 111. Die Braunheubereitung. Zweite Auflage. / Berlin. Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forttwefen. SW., Hedemannstraße 10. 1905. [題扉] Die Braunheubereitung zugleich eine Schilderung der gebräuchlichften Heubereitungsarten. Von Dr. Friedrich Falke, Professor der Landwirtschaft an der Universität Leipzig. Anhang: Über die Selbsterhitzung des Heues. Von Dr. Hugo Wiehe. / Zweite Auflage. / Mit 11 Abbildungen. / Berlin. Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forttwefen. SW., Hedemannstraße 10. 1905. Oktober 1905.”<sup>90</sup>  
D=C.H. «\* Bd \* | T | D.C.H.» (藍印; 遊紙下央, 題扉下小口寄, 後見返遊紙前頁下央) “11/2012” (後見返遊紙前頁地角)

<sup>89</sup> “Anhaltliche Buchdruckerei Gutenberg, e. G. m. b. H., Dessau.” (題扉ウラ地央)

<sup>90</sup> “Druck von Gebr. Unger in Berlin, Bernburger Str. 30.” (S.34地央)















- 〃登録番 45150 部 631.9 番 號 H24 巻 數 □ 著 者 Harz, T. D. 書 名 *Landwirtschaftliche Samenkunde. Bd. I.* 出版地及 出版人 Berlin, Paul Parey 出版年 1885 圖版 201ils. 頁 數 9+1362. 大 〃10.1 裝 釘 cl. 所 屬 〃1本館 備 考 〃1寄贈 〃北海帝大附圖 受入原簿(1922.X.5.), 6頁.
- 〃項 番 124 BOOKID0020451500 登録番 45150 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS631.6BANOH24 TRVOL Landwirtschaftliche Samenkunde: Handbuch für [u]j Botaniker, / von C. O. Harz/ Bd. 1 VOLETCD. 1 〃青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 4頁.
- 〃“Landwirthschaftliche Samenkunde. Handbuch für Botaniker, Landwirthe, Gärtner, Droguiften, Hygieniker von Dr. C. D. Harz, Professor an der Kgl. Centralthierarzneischule und Privatdocent der Botanik an der technischen Hochschule zu München. 〓 Mit 201 in den Text gedruckten Originalholzschnitten. / Erfter Band. / Berlin. Verlag von Paul Parey. Verlagshandlung für Landwirthschaft, Gartenbau und Fortwefen. 1885.”<sup>107</sup>
- Landwirthschaftliche Samenkunde. Handbuch für Botaniker, Landwirthe, Gärtner, Droguiften, Hygieniker von Dr. C. D. Harz, Professor an der Kgl. Centralthierarzneischule und Privatdocent der Botanik an der technischen Hochschule zu München. 〓 Mit 201 in den Text gedruckten Originalholzschnitten. / Zweiter Band. / Berlin. Verlag von Paul Parey. Verlagshandlung für Landwirthschaft, Gartenbau und Fortwefen. 1885.”<sup>108</sup>
- [天]地[小]口(細網・淡墨填大眼紋)
- D=C.H. «\* Bd \* | | D.C.H.» (監印; 題扉地角稍上, S.1362地角) \* “09/1062” (後見返遊紙天角) \* “\” (後見返利紙天角)
- 青島守軍 {乙四三四} (背表紙略夾) 〃朱筆; 略々同大二票中の上票) \* {〃〃〃〃 乙四三四} 〃一八八五 〃氏 名 ハルツ 〃書 農事種子論 〃目 農務 〃目 農務
- 第一巻 〃頁 數 □ 冊 枚 □ 冊 枚 (見返利紙地角)
- 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司部» (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上尖小口寄) \* «北海帝大 ☆ <45154> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖» (題扉ウラ略夾下小口寄)
- ◆“88301 Haubner, Die inneren und äusseren Krankheiten der landwirtschaftlichen Haussäugetiere.” BVdKB 1920.-, S. 184.
- 〃登録番 45151 部 619 番 號 H29 巻 數 □ 著 者 Haubner, G. C. 書 名 *Die inneren äugsseren Krankheiten. u. etc.* 出版地及 出版人 Anclam, W. Diesze 出版年 1858 圖版 □ 頁 數 15+684 \* O. 裝 釘 1/16 所 屬 本館 備 考 寄贈 〃北海帝大附圖 受入原簿(1922.X.5.), 7頁.
- 〃項 番 125 BOOKID0020451511 登録番 45151 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS619BANOH29 TRVOL Die inneren und äusseren Krankheiten der landwirtschaftlichen H/ G. C. Haubner VOLETCD 〃青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 4頁.
- 〃“Die inneren und äußeren Krankheiten der landwirthschaftlichen Hausfäugethiere. Ein Lehrbuch zum Gebrauche bei Vorlesungen und zum Selbstunterrichte für Thierärzte und Landwirthe. Von Dr. G. C. Haubner, Professor an der Königlichen Thierarzneischule zu Dresden und Landesthierarzte. Dritte neubearbeitete Auflage. / Anclam, 1858. Druck und Verlag von W. Dietze.”<sup>110</sup>
- {Gsellius'sche Buchhandl.; Berlin, Kurstr. 51.; Lager 100,000 Bände.} (見返利紙天角)
- K.B. {XVII; 88301} (背表紙天尖) \* {KB; ~~Abt. XX-GK~~ Ord.Nr. 8825} [天左] [XVII] [天右] 88301 (見返利紙地角稍夾寄) \* “XVII; 88301” (見返遊紙天角) \* «K.B \* T. \* | XVII; 88301.» (黒印; 題扉下尖) \* «K.B \* T. \* | □» (黒印; Vorwort天尖)
- 青島守軍 {四〇八〇...二二〇} [追記青鉛筆] (背表紙略夾) 〃略同大二票中の上票)
- 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司部» (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ上尖) \* «北海帝大 ☆ <45151> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖» (題扉ウラ地角稍上)
- ◆“二〇八一 ヘルマン 普魯西林學圖 一八九八 □” 圖書目録 1920.II., い274頁.
- 〃登録番 45152 部 635 番 號 H43 巻 數 □ 著 者 Herrmann, E. 書 名 *Die Preussischen Forstkarten.* 出版地及 出版人 Neudamm, Neumann 出版年 1898 圖版 □ 頁 數 49 \* Q. 裝 釘 1/16 所 屬 〃1本館 備 考 〃1寄贈 〃北海帝大附圖 受入原簿(1922.X.5.), 7頁.
- 〃項 番 126 BOOKID0020451522 登録番 45152 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS635BANOH43 TRVOL Die preussischen Forstkarten: Zusammenstellung der für die preu/ E. Hermann VOLETCD 〃青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 4頁.
- 〃“Die Preussischen Forstkarten. Zusammenstellung der für die Preussische Staatsforstverwaltung geltenden Bestimmungen über Anfertigung, Aufbewahrung und Versendung, sowie Fortführung der Forstkarten. Mit 10 meist farbigen Tafeln und einem Anhang über die Darstellung der Nivellementsprofile und die Führung der handrisse zu den Vermessungsmanualen. Von E. Herrmann, Königl. Forstassessor, zur Zeit beauftragt mit dem Unterricht im Planzeichnen an der Königlichen Forstakademie zu Eberswalde.

<sup>107</sup> “Seiner Königlichen Hoheit dem durchlauchtigsten Fürsten Carl Anton von Hohenzollern in unwandelbarer Treue und Ergebenheit ehrfurchtsvollft gewidmet vom Verfasser.” (後扉)

<sup>108</sup> “Berlin, Druck von W. Büxenstein.” (S.1362地夾)

<sup>109</sup> 乙四三四; 書寫材料, 未精査.

<sup>110</sup> “Spamersche Buchdruckerei, Leipzig.” (前扉略夾)

Neudamm 1898. Verlag von J. Neumann, Verlagsbuchhandlung für Landwirtschaft, Fischerei, Gartenbau, Forst- und Jagdwesen. 111

□ □

青島守軍 {EBO三 四八八 四} (背表紙略央(訂記未卒)) \* {09080 0 0 一八九八 00000 ヘルマン 00000 普魯西林學圖 00000 書部 00000 冊

枚 計 □部 □冊 (見返紙地角)

北海帝大 <寄贈| 青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ天喉下) \* <北海帝大圖書印> (題頭ウラ央上) \* <北海帝大 ☆ <45152> <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖>> (題頭ウラ下央)

◆“88410 Heydebrand, Die Behandlung des Pferdes. Berlin 1878.” BVdKB 1920.-, S. 184.

“登録 番 53 部 636 番 51 巻 □ 著 者 Heydebrand, L. 書 名 Die Behandlung des Pferdes u. etc. 出版地及 版 人 Berlin, Sporn-Bureau. 出版 年 1878 版 数 7+165. 大 D. 装 釘 1/1cl. 所 属 1/本館 考 1/寄贈 1/北海帝大附圖 受入原簿 1922.X.S.I., 7頁.

“取 番 127 BOOKID 0020451533 登録 番 45153 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636.1BANOH51TRVOL Die Behandlung des Pferdes und seine Vorbereitung für den H/L von Heydebra VOLETC □ 青島守軍軍上りの 寄贈圖書 2007.III., 4頁.

“Behandlung des Pferdes und seine Vorbereitung für den Herrensport. / Eine Anleitung zum Selbst-Trainiren der Pferde für Flach-Rennen, Steeple-Chases und für die Jagd. / Von L. von Heydebrand und der Lasa, Major der Kavallerie z. D. Berlin 1878. Verlag des Sporn-Bureau. Neustädtische Kirchstrasse 6a. 112

K.B. {XVII 88410} (背表紙天央) \* {KB| Abt. XVII Gr. A. Ord. Nr. 88410} (見返紙地喉) \* <K.B \* T. \* | □ > (黒印; 題頭下央) \* <K.B \* T. \* | XVII 88410. > (黒印; 題頭下小口) \* <XVII 88410 > (題頭天央) \* 【讀者による書込(鉛筆・青鉛筆[その殆どは下線]) 頻出】

青島守軍 {E 一 一 八 七 五} (背表紙略央) \* (背表紙地央にシシ目線子持刺(赤)込)

北海帝大 <寄贈| 青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ天角) \* <北海帝大圖書印> (題頭ウラ央上) \* <北海帝大 ☆ <45153> <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖>> (題頭ウラ地央)

◆“四三〇 ヒルマン 獨逸農業の植物改良 一九一一 佛” 圖書・圖目 1920.II., は42頁.

“登録 番 54 部 631.9 番 55 巻 □ 著 者 Hillmann, P. 書 名 L'Amélioration des Plantes dans l'Agriculture Allemande. 出版地及 版 人 Berlin, Société Allemande d'Agriculture 出版 年 1911 版 数 1map, 332ils. 頁 数 38+622 大 Q 装 釘 cl. 所 属 1/本館 考 1/寄贈 1/北海帝大附圖 受入原簿 1922.X.S.I., 7頁.

“取 番 128 BOOKID 0020451544 登録 番 45154 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS631.5BANOH55TRVOL L'amélioration des plantes dans l' par P. Hillmann (Travaux de la Soci/ Fasc. 1) VOLETC □ 青島守軍軍上りの 寄贈圖書 2007.III., 4頁.

“[總合] Travaux de la Société Allemande d'Agriculture publiés par la Direction. Fasc. 168. L'Amélioration des Plantes dans l'Agriculture Allemande. Berlin SW. 11 Société Allemande d'Agriculture Dessauer Strasse 14 1911 [題頭] L'Amélioration des Plantes dans l'Agriculture Allemande. Publication effectuée sous les auspices de la Direction de la Société Allemande d'Agriculture par P. Hillmann, Dr, de Berlin, Chef de la Section pour l'amélioration des semences à la Société Allemande d'Agriculture. Avec une planche en couleurs, une carte et 346 reproductions. Berlin SW. 11 Soci'ete Allemande d'Agriculture Dessauer Strasse 14 1911” 113 [天(壁背)]

D=C.H. <\* Bd \* | T| D-C.H.> (黒印; 遊紙[總合扉オモテ]略央・題頭央下小口寄x2, 後見返遊紙前頁央下) \* “11/2029” (S.141ウラ天角)

青島守軍 {E 四 三 〇} (背表紙略央|乙朱笺; 略々同大二票中の上取) \* {09080 0 乙四三〇 一八九一 00000 ヒルマン 00000 獨乙農業の 植物改良 00000 書部 00000 冊 枚 計 □部 □冊 (見返紙地角)

北海帝大 <寄贈| 青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ天喉) \* <北海帝大圖書印> (題頭ウラ略上央稍小口寄) \* <北海帝大 ☆ <45154> <OCT> <5> <'22> ☆ 附圖>> (題頭ウラ下央稍小口寄)

◆“五四六 ホフマン 丁抹・英國・愛蘭に於ける牧草及「クローバア」種子の栽培及取引 一九〇九 □” 圖書・圖目 1920.II., は44頁.

“登録 番 45155 部 63(\*) 番 67 巻 □ 著 者 Hoffmann, u. Skalweit. 書 名 Gas= u. Kleesaaten, Gemeinnung und etc. 出版地及 版 人 Berlin, Paul Parey 出版 年 1909 版 数 52. 大 1/1cl. 所 属 1/本館 考 1/寄贈 1/北海帝大附圖 受入原簿 1922.X.S.I., 7頁.

“取 番 129 BOOKID 0020451555 登録 番 45155 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS633.2BANOH67TRVOL Gras- und Kleesaaten, Gewinnung und/ Hollmann und Sk(Berichte über Lan/ Stück) VOLETC □ 青島守軍軍上りの 寄贈圖書 2007.III., 4頁.

111 “Druck: J. Neumann, Neudamm.” (S.49ウラ略央)

112 “Druck der Union-Druckerei (C. Borgmann), Berlin, Schiffbauerdamm 16.” (S.165ウラ略央)

113 “Imprimerie Gebr. Unger, Berlin, Bernburger Straße 30.” (後見返遊紙前頁略央)







von Stanislaus Julien. Auf Befehl Seiner Majestät des Königs von Württemberg aus dem Franzöfischen über-  
setzt und bearbeitet von Fr. Ludwig Lindner. / Zweite Auflage vermehrt mit Zufätzen und Anmerkungen von  
Theodor Mögling. / Stuttgart und Tübingen. J. G. Cotta'scher Verlag. 1844.”<sup>119</sup>

□ “Cohn 官<sub>1</sub> Wi. 爲<sub>1</sub> li 禮<sub>1</sub>” (遊紙天角(赤鉛頭)) \* { “.../a. Dr. Bretschneider, Chinese<sub>1</sub> silk worm trees<sub>1</sub> (North Chine Herald 1881)” }  
(遊紙ウラ天角) \* { 讀者 (或はWilhelm Cohn?) による書込 (鉛筆・赤鉛頭) 頻出 } <sup>120</sup>

Lv. { Abt. ■ Nr. ■ } (背表紙下央) \* { BdLvVKt<sub>1</sub> Abt. LX<sub>1</sub> Nr. 20 } (見返利紙上央) \* “12/289” (S.68 地央)

青島守軍 { 五九八六七六九 (上六九朱筆) } \* { 〇一八四四 (年代) リンダア譯 (書名) スタニスラウス・デュリエン譯 (書名)  
桑植栽培と養蠶 (書名) 〇冊 枚計 〇部 〇冊 枚 } (見返利紙地角)

北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司部>> (題願ウラ天角) \* <北海帝大圖書印> (題願ウラ上央小口寄) \* <北海帝大 ☆45160> <OCT> <5>  
<'22> ☆附圖> (題願ウラ下央小口寄)

◆ “一〇七二 キツスリング 煙草學と煙草栽培及煙草工業 一九〇五 〇” 書目・圖目1920.II., は50頁。

■ “登録  
番號[451]61 部 門 633 番 號 K64 巻 數 [12ed] 著 者 Kissling, R. 書 名 Handbuch der Tabakkunde, des Tabakbaues u. etc. 出版地及  
Berlin, Paul Parey 出版年 1905 圖版 〇 頁 數 7+368 大 O. 裝 釘 cl. 所 屬 [本館 備 考] [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 7頁。

□ “項 番 135BOOKID0020451613 登録 番號 45161 PLACEN 本館書庫・洋書 CLS633.7BANOK64 TRVOL Handbuch der Tabakkunde, des Tabak-  
baues und der Tabakfabrika/ von Richard Kus VOLETC 〇” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 4頁。

□ “Handbuch der Tabakkunde, des Tabakbaues und der Tabakfabrikation in kurzer Fassung. Von Dr. Richard Kiß-  
ling in Bremen. / Zweite, wefentlich vermehrte Auflage. 〇 Mit 96 Textabbildungen. Berlin. Verlagsbuchhand-  
lung Paul Parey-Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Fortwefen. SW., Hedemannstraße 10. 1905.”<sup>121</sup> [天・地小口(藍黒網狀大理石紋)]

D=C.H. < \*Bd \* | T | D.C.H. > (監印; 題願央下小口, S.368地央) \* “09/1072” (後見返遊紙天角) \* “〇” (後見返利紙天角)

青島守軍 { 〇一〇七二 } (背表紙略央) < 〇朱筆; 略同大二票中の上票 ) \* { 〇一〇七二 (年代) 一九〇五 (年代) キツスリング (書名) 煙草  
學と煙草栽培及煙草工業 (書名) 〇冊 枚計 〇部 〇冊 枚 } (見返利紙地角(後刷票(下端餘白大)))

北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司部>> (題願ウラ天角下) \* <北海帝大圖書印> (題願ウラ略央小口) \* <北海帝大 ☆45161> <OCT> <5>  
<'22> ☆附圖> (題願ウラ地央稍上)

◆ “一〇八七 クニスperl 牧畜業組合の組織と管理 一九〇二 〇” 書目・圖目1920.II., は51頁。

■ “登録  
番號[451]62 部 門 636 番 號 K74 巻 數 〇 著 者 Knispel. 書 名 Anleitung für Einrichtung u. Verwaltung von Züchter-Vereinun-  
gen. 出版地及 Berlin, Wlmf. Greve 出版年 1902. 圖版 〇 頁 數 93. 大 ND. 裝 釘 1/2cl 所 屬 [本館 備 考] [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 7頁。

□ “項 番 136BOOKID0020451624 登録 番號 45162 PLACEN 本館書庫・洋書 CLS636BANOK74 TRVOL Anleitung für Einrichtung und Verw! im Auf-  
trage des (Anleitungen für d/ Der Sam) VOLETC 〇” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 4頁。

□ “[總合扉] Anleitungen für den praktischen Landwirt. Herausgegeben vom Direktorium der Deutschen Landwirt-  
schafts-Gesellschaft. Der Sammlung Nr. 12. Züchter-Vereinungen. / Berlin SW. 1902. Deffauer Str. 14.  
[題願] Anleitung für Einrichtung und Verwaltung von Züchter-Vereinungen. / Im Auftrage des Direktoriums der  
Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft nach Beratungen in der Tierzucht-Abteilung zusammengestellt von  
Bureau-Vorsteher Knispel, mit einem Vorwort von Landesökonomierat Wölbling Hauptgeschäftsführer der Deutschen Land-  
wirtschafts-Gesellschaft. / Berlin SW. 1902. Deffauer-Str. 14.”<sup>122</sup>

D=C.H. < \*Bd \* | T | D.C.H. > (監印; 表紙天角, 題願央下小口, 裏表紙地央)

青島守軍 { 〇一〇〇七 } (背表紙略央) < 〇朱筆; 略同大二票中の上票 ) \* { 〇一〇八七 (年代) 一九〇二 (年代) クニスperl (書名) 牧畜業組  
合の組織と管理 (書名) 〇冊 枚計 〇部 〇冊 枚 } (見返利紙地角(後刷票(下端餘白大)))

北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司部>> (題願ウラ天角下) \* <北海帝大圖書印> (題願ウラ上小口) \* <北海帝大 ☆45162> <OCT> <5>  
<'22> ☆附圖> (題願ウラ央下小口寄)

<sup>119</sup> “Ueber maulbeerbaumzucht und Erziehung der Seideraupen.” (前編), “Buchdruckerei der G. Cotta'schen Buch-  
handlung in Stuttgart.” (題願ウラ地央)

<sup>120</sup> 書體同一の如し。尚, 當欄記載事項(含“Cohn 官<sub>1</sub> Wi. 爲<sub>1</sub> li 禮<sub>1</sub>”)のうち, その奇數頁所録事項は, その末尾を  
小口裁ちに際して剪去されしもの, 頻出。

<sup>121</sup> “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.” (題願ウラ地央)

<sup>122</sup> “Wilhelm Greve, Berlin S.W.” (S.93ウラ略央)

◆“七三九 ケーニヒ 牧場 一九〇六 □” 函書・圖目1920.II., は51頁。  
 ●“登録番 451163 部 門 1636 番 號 K81 巻 数 2 ed. 著 者 König, J. 書 名 Die Pflege der Wiesen und Weiden 出版地及 出版人 [Berlin,] Paul Parey  
 出版年 1906. 圖版 1 pl. 頁 数 6+183. 大 O. 裝 釘 [1/3cl] 所 属 [本館] 備考 [1寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 7頁.  
 ○“項 番 137 BOOKID0020451635 登録番 45163 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636 BANOK81 TRVOL Die Pflege der Wiesen und Weiden/ J. König VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 4頁.

○“Die Pflege der Wiesen und Weiden. Von Dr. J. König, Geh. Reg.-Rat, o. Professor an der Königl. Universität und Vorsteher der Landwirtschaftl. Versuchstation Münster i. W. / Zweite, neuarbeitete Auflage. 〓 Mit einer Tafel. Berlin. Verlagsbuchhandlung Paul Parey-Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1906.”<sup>123</sup>

D=C.H. «\*Bd\*|T|D-C.H.» (監印: 見返遊紙略央下, 後見返遊紙ウラ略央下) \*09/1053\* (後見返遊紙ウラ天角)

青島守軍 {乙七三九} (背表紙略央 [乙朱筆: 略同大三票中の最上票]) \* ( 乙七三九 年代 氏 名 牧場 ケーニヒ 牧場 巻 数 部 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 ) (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」〈青嶋守軍司部〉 (題扉ウラ天角下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ央上) \* «北海帝大 ☆ <45163><OCT><5>'22> ☆ 附圖» (題扉ウラ央下小口寄)

◆“七三三 □ ケーニヒスベルグ大學農科大學報告 □ □” 函書・圖目1920.II., は49頁。  
 ●“登録番 451164 部 門 6,3(071) 番 號 [K81] 巻 数 □ 著 者 Mitscherlich, E. A. Königsberg. 書 名 Das Gesetz des Minimums u. etc. 出版地及 □ 出版年 □ 圖版 (9-13) pl. (40-60) il. 頁 数 (537-713). 大 Q. 裝 釘 [1/3cl] 所 属 [本館] 備考 [1寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 7頁.  
 ○“項 番 138 BOOKID0020451646 登録番 45164 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS63(071) BANOK81 TRVOL Das Gesetz des Minimums und das Gesetz des abnehmenden Boden/ von Eilhard Alf VOLETC □” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 4頁.

○“[第1篇冒頭] Arbeiten aus dem landwirtschaftlichen Institut der Universität Königsberg i. Pr., Abteilung für Pflanzenbau. Dritte Mitteilung. / Das Gesetz des Minimums und das Gesetz des abnehmenden Bodenertrages. Von Eilhard Alfred Mitscherlich-Königsberg i. Pr. (Hierzu 2 Textabbildungen.)<sup>124</sup>

[第2篇冒頭] Aus dem zootechnischen Institut der Königl. landw. Hochschule zu Berlin. / Studien über den Stoffwechsel des Haushuhnes. Fütterungsversuche mit Kartoffeln, Roggen und Hafer. Unter Mitwirkung von Dr. G. YAKUWA von W. Völtz.<sup>125</sup>

[第3篇冒頭] Einiges über die Beziehungen zwischen den äusseren und inneren Brustmansen und den im Brusttraume eingeschlossenen Organen. Von Privatdozent Dr. Max Müller. (Hierzu Tafel IX und 4 Textabbildungen.)<sup>126</sup>

[第4篇冒頭] Arbeiten aus der wissenschaftlichen Abteilung der Rebenveredlungsstation Geisenheim a. Rh. (Vorstand: Prof. Dr. K. KROEMER.) / Untersuchungen über das Reifen des Rebenholzes und die Erziehung der amerikanischen Unterlagsreben. Von Dr. F. Schmitthener, Geisenheim a. Rh. (Hierzu Tafel X-XIII und 5 Textabbildungen.)<sup>127</sup>

[第5篇冒頭] Die Lage des Schulterblattes und ihr Einfluss auf Stellung und Bewegung des Pferdes. Ein Beitrag zur Statik und Mechanik des Vorderschenkels. Von Professor Dr. Möller-Karlshorst. (Mit 10 Textsbbildungen.)<sup>128,129</sup>

D=C.H. «\*Bd\*|T|D-C.H.» (監印: 第1篇初頁地角, 後見返遊紙前頁地央稍上小口寄) \*12/2889\* (後見返遊紙前頁地央角寄)

青島守軍 {乙七三三} (背表紙略央 [略同大三票中の最上票]) \* ( 乙七三三 年代 氏 名 青島守軍 報告 部 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 ) (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」〈青嶋守軍司部〉 (第1篇初頁央上小口) \* «北海帝大圖書印» (第1篇初頁天角) \* «北海帝大 ☆ <45164><OCT><5>'22> ☆ 附圖» (第1篇初頁天角)

◆“七五九 コットマイヤ 農學校林業教科書 一九〇三 □” 函書・圖目1920.II., は53頁。  
 ●“登録番 451165 部 門 635 番 號 K84 巻 数 3 ed. 著 者 Kottmeier, H. 書 名 Kurzer Leitfaden zum Forstlichen Unterricht. 出版地及 出版人 Han-

123 “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.” (S.183ウラ略央)  
 124 S. [537]-52.; “Landw. Jahrbücher. XXXVIII.” (s.[537]地角)  
 125 S. [553]-92.; “Landw. Jahrbücher. XXXVIII.” (s.[553]地角)  
 126 S. [593]-627.  
 127 S. [629]-96.  
 128 S. [697]-713.; “Landw. Jahrbücher. XXXVIII.” (s.[697]地角, S.713地角)  
 129 “Landwirtschaftlicher Jahrbücher. 1909.” (第1篇初頁, Taf.IX.天角, Taf.XIII.天角等々), “Verlag von PAUL PAREY in Berlin SW.” (Taf.IX.地央, Taf.XIII.地央). 尙, 當冊と“Landwirtschaftl. Jahrbücher XXXVIII”との關係に就ては, 未確認。



<'22> ☆附圖> (題頭ウラ略央下) \* ["A-365"] (見返遊紙天喉)

◆“七一四 クール 農學校讀本 一九〇七 □” 函書・圖目1920.II., は48頁。

◆登録番号[451]68 部 門63(02) 番 號K95. 卷 數5 ed. 著 者Kühr, J. und Löser, J. 書 名Lesebuch für landwirtschaftliche Schulen. 出版地及版入 Stuttgart, Eugen Ulmer 出版年1907. 圖版63ils 頁 數8+309 大O. 裝 釘[1/2le] 所 屬[1本館] 備 考[1寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5], 7頁。

◆項 番 142 BOOKID0020451681 登録番号 45168 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS63(02) BANOK95 TRVOL Lesebuch für landwirtschaftliche Schulen und ländliche Fort/ J. Kühr & J. L. VOLETC □ 寄贈 函 書 2007.III., 4頁。

○“Lesebuch für landwirtschaftliche Schulen und ländliche Fortbildungsschulen sowie zur Unterhaltung und Belehrung angehender Landwirte. / Im Auftrage der Wiesbadener Konferenz der Direktoren und ordentlichen Lehrer der landwirtschaftlichen Schulen Deutschlands herausgegeben von J. Kühr Königl. Ökonomierat, Dirigent der landwirtschaftlichen Winterchule in Wehlau. und J. Löser weil. Gymnasial-Oberlehrer a. D., früherer Lehrer an der landw. Kreiswinterchule in Ladenburg. Fünfte, sorgfältig bearbeitete Auflage. / Mit 63 Abbildungen. Stuttgart 1907. Verlagsbuchhandlung Eugen Ulmer, Verlag für Landwirtschaft und Naturwissenschaften. ”<sup>133</sup>

D=C.H. « \* Bd \* [T] D.C.H. » (紫印; 見返遊紙略央, 題頭央下小口, 後見返遊紙ウラ央下小口) \* “11/2175” (後見返遊紙ウラ天角)

青島守軍 { } (背表紙略央[略同大二票を重貼]) \* { “乙七-一四” “一九〇七” “クール” “農學校讀本” 冊 數 查部 □ 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 } (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈| <青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ天喉) \* «北海帝大圖書印» (題頭ウラ央下小口寄) \* «北海帝大 ☆ <45168> <OCT> <5> <'22> ☆附圖» (題頭ウラ央下小口寄)

◆“88430 Kürchhoff, Die Viehzucht in Afrika. 1907.” BvdkB 1920., S. 185.

◆登録番号[451]69 部 門636 番 號[K95] 卷 數 □ 著 者Kürchhoff, D. 書 名Die Viezucht in Afrika. 出版地及版入 Berlin, Wlm/. Cusserott 出版年 [1907.] 圖版 □ 頁 數38 大 [O.] 裝 釘 [1/2le] 所 屬 [1本館] 備 考 [1寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5], 7頁。

◆項 番 143 BOOKID0020451692 登録番号 45169 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636 BANOK95 TRVOL Die Viehzucht in Afrika/ D. K. Kürchhoff (Koloniale Abhandlungen/ Heft 11) VOLETC □ 寄贈 函 書 2007.III., 4頁。

○“Koloniale Abhandlungen. Heft 11. Preis 40 Pfennige. Die Viehzucht in Afrika von D. Kürchhoff. Wilhelm Süsserott Hofbuchhändler Seiner Königlichen Hoheit des Großherzog von Mecklenburg-Schwerin Berlin 1907.”<sup>134</sup>

K.B. { X 88430. } (背表紙天央) \* { KB | Abt. XVII, Gr. □ Ord.Nr. 88430. } (見返利紙地喉) \* «K-B \* T. \* | XVII | 88430» (紫印; 題頭下央) \* «K-B \* T. \* | □ » (紫印; S.[1]天央)

青島守軍 { □ ··· } (背表紙上央) \* { □ } (背表紙地央) \* { “乙七-一四” “一九〇七” “クール” “農學校讀本” 冊 數 查部 □ 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 } (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈| > (S.[1]天角下) \* «寄贈| <青嶋守軍司令部>> (S.[1]地角) \* «北海帝大圖書印» (S.[1]天喉) \* «北海帝大 ☆ <45169> <OCT> <5> <'22> ☆附圖» (S.[1]天角)

◆“二〇八八 ランペ 養蜂 一八九九 □” 函書・圖目1920.II., い275頁。

◆登録番号45170 部 門638.1 番 號L19 卷 數 □ 著 者Lampe. 書 名Bienenzucht 出版地及版入 Lpz., R. Wiest Nacht 出版年1899 圖版69ils. 2pl. 頁 數228. 大Q. 裝 釘cl. 所 屬 [1本館] 備 考 [1寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5], 7頁。

◆項 番 144 BOOKID0020451704 登録番号 45170 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS638.1 BANOL19 TRVOL Bienenzucht: Populäres Handbuch der Anatomie, Zucht, Pflege u/ [M. A.] Lampe VOLETC □ 寄贈 函 書 2007.III., 4頁。

○“Anhang zu Dr. Lampe’s Illuftrierter Tierheilkunde: [I.] Bienenzucht. Populäres Handbuch der Anatomie, Zucht, Pflege und lämtlicher Krankheiten der Bienen, sowie ein ausführliches Nachschlagewerk aller die Imkerei betreffenden Verrichtungen. / Mit zahlreichen Illustrationen und 2 zerlegbaren Modellen von Drohne und Königin. Leipzig Verlag von Ernst Wiest nachf. 1899.”<sup>135</sup>

[天・地・小口(藍黒網狀大埋紋)]

青島守軍 { } (背表紙略央) \* { “一八九九” “ランペ” “養蜂” 冊 數 查部 □ 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 } (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈| <青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ天喉稍央寄) \* «北海帝大圖書印» (題頭ウラ上央) \* «北海帝大 ☆ <45170> <OCT> <5>

133 “Kgl. Hofbuchdruckerei Ungeheuer & Ulmer, Ludwigsburg.” (題頭ウラ地央)

134 “Druck von Edmund Stein in Potsdam.” (後見返遊紙前頁地央)

135 “Druck von Oskar Fürftenau, Leipzig” (S.228地央)



キ一 新時代の農業 査部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返紙地角)

北海帝大 <寄贈|青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ天映) \* <北海帝大圖書印> (題頭ウラ地上) \* <北海帝大☆(45173)> (OCT)<5><22> ☆  
附圖>> (題頭ウラ下尖)

◆“二〇一— リントナー 農事産業 一八九三 □” 函書目録1920.III., 50頁.

◆“登録 45174 部 門 63(02) 番 號 L65 巻 數 2 ed. 著 者 Lintner, C. D. 書 名 Handbuch der Landwirtschaftlichen Gewerbe. 出版地及 Ber- lin, Paul Parey 出版 年 1893. 圖版 2pl. 256ils 頁 數 7+590. 大 10. 裝 釘 1/2cl. 所 屬 本館 備 考 寄贈 北海帝大附圖 受入原簿1922.X.5., 7頁.

◆“項 番 148 BOOKID0020451748 登録 番 45174 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS630 BANOL65 TRVOL-Handbuch der Landwirtschaftlichen Ge- werbe/ von C. J. Lintner VOLETC □” 青嶋守軍司令部より 寄贈 函 書 2007.III., 4頁.

“Handbuch der Landwirtschaftlichen Gewerbe. Von Dr. C. J. Lintner, a. o. Professor an der Kgl. Technischen Hochschule in München. 10 Mit 256 Textabbildungen und zwei Tafeln. Berlin. Verlag von Paul Parey Verlagshandlung für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., 10 Hedemannstraße. 1893.”<sup>139</sup> [天・地・小口(藍黒・罫網状大埋紋)]

D=C.H. < \* Bd \* | T | D.C.H. > (藍黒印; 題頭尖下小口, 後見返遊紙略尖下) \* “\09/987” (後見返遊紙天角) \* “\” (後見返紙天角)

青嶋守軍 {九[五九]} (背表紙略尖[略同大二票中の上票]) \* {二〇一—} (背表紙略尖[九[五九]票より稍縦長で三票中の最上票]) \* {〇〇〇〇 九五九 年 代 一 八 九 三} リントナー 農事産業 査部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返紙地角)

北海帝大 <寄贈|青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ天映) \* <北海帝大圖書印> (題頭ウラ地上) \* <北海帝大☆(45174)> (OCT)<5><22> ☆  
附圖>> (題頭ウラ地尖稍上)

◆“三九七 マイヤーボーデ 冬期農學校讀本 一九〇七 □” 函書目録1920.II., は46頁.

◆“登録 45175 部 門 63(02) 番 號 M28 巻 數 2 ed. 著 者 Maier-Bode. 書 名 Lesebuch f. Landwirtschaftliche Winterschulen u. etc. 出版地及 Stuttgart, Eugen Ulmer 出版 年 1907. 圖版 44ils. 頁 數 7+224. 大 10. 裝 釘 1/2cl. 所 屬 本館 備 考 寄贈 北海帝大附圖 受入原簿 1922.X.5., 7頁.

◆“項 番 149 BOOKID0020451750 登録 番 45175 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS63(07) BANOM28 TRVOL-Lesebuch für landwirtschaftliche Winterschulen und ähnliche/ Fr. Maier-Bode VOLETC □” 青嶋守軍司令部より 寄贈 函 書 2007.III., 4頁.

“Lesebuch für Landwirtschaftliche Winterfchulen und ähnliche Anstalten im Königreich Bayern. / Unter Mitwirkung mehrerer Schulmänner bearbeitet und herausgegeben von Fr. Maier-Bode, Vorstand der Kgl. Landwirtschaftlichen Winterfchule in Augsburg. / Ministeriell genehmigt. 2. Auflage. Mit 44 in den Text gedruckten Abbildungen. / Stuttgart 1907. Verlagsbuchhandlung von Eugen Ulmer Verlag für Landwirtschaft, Obst- und Gartenbau.”<sup>140</sup> [天・地・小口(藍黒・罫網状大埋紋)] □ “130” (見返紙天角)

D=C.H. < \* Bd \* | T | D.C.H. > (藍印; 見返遊紙略尖, 題頭尖下小口, 後見返遊紙ウラ尖下小口) \* “11/2174” (後見返遊紙ウラ天角)

青嶋守軍 {乙〇〇七} (背表紙略尖[乙朱筆; 略同大三票中の最上票]) \* {〇〇〇〇 乙三九七三九七 年 代 一 九 〇 七} マイヤーボーデ 冬期農學校讀本 査部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返紙地角)

北海帝大 <寄贈|青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ天映) \* <北海帝大圖書印> (題頭ウラ地上) \* <北海帝大☆(45175)> (OCT)<5><22> ☆  
附圖>> (題頭ウラ下尖小口寄)

◆“88401 Guitard, Der Huf des Pferdes und dessen fehlerfreie Erhaltung.” BVdKB 1920.-, S. 184.

◆“登録 45176 部 門 636 番 號 M48 巻 數 3 ed. 著 者 Miles, W. G. 書 名 Der Huf des Pferdes u. etc. 出版地及 Frankfurt am Main, Carl Jügel 出版 年 1876. 圖版 26pl. il. 頁 數 23+123 大 D 裝 釘 1/2cl. 所 屬 本館 備 考 寄贈 北海帝大附圖 受入原簿1922.X.5., 8頁.

◆“項 番 150 BOOKID0020451761 登録 番 45176 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636.1 BANOM48 TRVOL-Der Hut des Pferdes und dessen fehler- freie Erhaltung: nebst e/ William Miles VOLETC □” 青嶋守軍司令部より 寄贈 函 書 2007.III., 4頁.

“Der Huf des Pferdes und dessen fehlerfreie Erhaltung. / Nebst einem Anhang über den praktischen Hufbefschlag von WILLIAM MILES, ESQ. Aus dem Englischen ins Deutsche übertragen von Guitard, Königlich Preumfcher Cavalle- rie-Major a. D. Mit 12 erläuternden Tafeln, und in den Text eingedruckten Holzschnitten. Dritte durchgeföhene Auflage. / Frankfurt am Main. Carl Jügel’s Verlag. 1876.”<sup>141</sup>

<sup>139</sup> “Berlin, Druck von W. Büxenstein.” (S.590地尖)

<sup>140</sup> “Kgl. Hofbuchdruckerei Ungeheuer & Ulmer, Ludwigsburg.” (題頭ウラ地尖)

<sup>141</sup> “Der Huf des Pferdes und dessen fehlerfreie Erhaltung von WILLIAM MILES, ESQ.” (前扉), “Druck von Krebs- Schmitt Nachf. Gebr. Weisbrod.” (題頭下尖)







weite für zehn verschied/ Chr. Nielsen VOLETC □ 青島守備軍よりの  
寄贈図書 2007.III., 5頁。

“Tafeln zur Bestimmung der Drainröhrenweite für zehn verschiedene Wasserführungen nebst kurzgefaßter Anleitung zur Röhrendrainage für Culturtechniker und Landwirthe von Chr. Nielsen Diplom-Ingenieur, Oberlehrer der Großherzogl. Landwirthschafts- und Ackerbauschule in Varel a. d. Jade / Mit drei Tafeln / Braunschweig Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn 1901”<sup>147</sup>

K.B. {XVII; 88} (背表紙天央[表紙側]) \* {KB; Abt. XVII Gr. □ Ord.Nr. 88007<sup>b</sup>} (表紙ウラ地角) \* “XVII; 88007<sup>b</sup>” (遊紙天角) \* «K.B \* T. \* ; □»  
(黒印; 遊紙天央, 題扉尖下小口寄)

青島守軍 {一三四四一} (背表紙略央[表紙]) \* (背表紙地央)

北海帝大 «寄贈」〈青嶋守軍司部〉 (題扉ウラ天喉) \* «北海帝大圖書印」 (題扉ウラ尖上) \* «北海帝大 ☆ <45182> <OCT> <5> <22>  
☆ 附圖 (題扉ウラ地央稍上)

◆ “七五三 ノエルナア 瑞西の斑牛 一八九二 □” 図書・目録1920.II., は53頁。

登録番号 [451] 83 部 636 番 668 巻 2 ed. 著者 Noerner, C. 書名 Das Schweizer Fleckvieh. 出版地及 出版人 Neudamm, Neumann 出版年 1822.  
題版頁 206. 大 10. 釘 1/2 cl. 所 本館 備 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 8頁。

157 BOOKID 0020451830 登録番号 45183 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636.2 BANON68 TRVOL Das Schweizer Fleckvieh/ C. Noerner VOLETC □ 青島守備軍よりの  
寄贈図書 2007.III., 5頁。

“Das Schweizer Fleckvieh von Dr. C. Noerner Gutsbesitzer auf Dorotheenthal bei Vogelhang (Schleswig). / Zweite wohlfeile Auflage mit zwölf Abbildungen und einer Vorrede von Professor Fefer=München. / Neudamm. Verlag von J. Neumann, Verlagsbuchhandlung für Landwirtschaft, Fischerei, Gartenbau, Forst- und Jagdwesen.”<sup>148</sup>

D=C.H. « \* Bd \* T | D.C.H. » (藍黒印; 題扉地角稍上, 後見返遊紙ウラ略央) “12/2777” (後見返遊紙ウラ地角稍央寄)

青島守軍 {乙〇〇〇〇} (背表紙略央[朱筆; 略同大三票中の最上票]) \* {〇七五三 一八九二} ノエルナア 瑞西の斑牛  
書部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」〈青嶋守軍司部〉 (題扉ウラ天喉) \* «北海帝大圖書印」 (題扉ウラ尖上小口寄) \* «北海帝大 ☆ <45183> <OCT> <5>  
<22> ☆ 附圖 (題扉ウラ下尖小口寄)

◆ “四九二 アルニ[ニ]シユタツト 模範農夫「フランツ・ノツ[ツワク] 一九〇九 □” 図書・目録1920.II., は43頁。

登録番号 [451] 84 部 63 (04). 番 886. 巻 9 [ed.] 著者 Arnstadt, A. 書名 Franz Nowak. 出版地及 出版人 Leipzig, Hugo Voigt. 出版年 1909.  
題版頁 43ils. 頁 361. 大 10. 釘 1/2 cl. 所 本館 備 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 8頁。

158 BOOKID 0020451841 登録番号 45184 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS63(04) BANON86 TRVOL Franz Nowak Der Landmann, wie er sein Sollte/ von Albert Arnstadt VOLETC □ 青島守備軍よりの  
寄贈図書 2007.III., 5頁。

“Franz Nowak Der Landmann, wie er fein follte von Albert Arnstadt Landwirt in Großvargula Mitglied des Reichstages / Neunte Auflage Mit 43 in den Text gedruckten Holzchnitten Leipzig Verlag von Hugo Voigt 1909”<sup>149</sup>

□ “3060” (見返利紙天角)

D=C.H. « \* Bd \* T | D.C.H. » (藍印; 見返遊紙略央, 題扉尖下小口, 後見返遊紙前頁略央小口) “11/2163” (後見返遊紙前頁天角)

青島守軍 {乙四九二} (背表紙略央[朱筆; 略同大二票中の上票]) \* {乙四九二 一九〇九} アルニシユタツト 模範  
農夫フランツ・ノツク 書部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」〈青嶋守軍司部〉 (題扉ウラ天喉) \* «北海帝大圖書印」 (題扉ウラ尖上) \* «北海帝大 ☆ <45184> <OCT> <5> <22> ☆  
附圖 (題扉ウラ下尖)

◆ “二〇二六 エツツレ アルゴイの牛 一九一〇 □” 図書・目録1920.III., 51頁。

登録番号 45185 部 636 番 0e8 巻 □ 著者 Oettle, X. 書名 Das Allgäuer Rind. 出版地及 出版人 Kempten, Kosel'schen Buchhandlung  
出版年 1910 題版頁 1fr. 4pl. 頁 80 大 10. 釘 1/2 cl. 所 本館 備 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 8頁。

<sup>147</sup> “Tafeln zur Bestimmung der Drainröhrenweite für zehn verschiedene Wasserführungen nebst kurzgefaßter Anleitung zur Röhrendrainage für Culturtechniker und Landwirthe” (前脚)

<sup>148</sup> “Preis geheftet 3,60 Mk., cartonnirt 4 Mk.” (表紙地央) “Druck von F. Heinicke, Berlin W., Königgrätzfr. 15.” (後見返遊

紙前頁略央)  
<sup>149</sup> “Druck der Spamerfchen Buchdruckerei in Leipzig.” (題扉ウラ地央)

◆“**項番** 159 **BOOKID**0020451852 **登録番号** 45185 **PLACENM** 本館書庫・洋書 **CLS**636.2 **BAN**O0E8 **TRVOL**Das Allgäuer Rind: dessen Beschaffenheit und Zucht in alter und/ X. Oettle **VOLETC** □” **青島守衛軍**よりの **寄贈図書** 2007.III., 5頁.

◆“Das Allgäuer Rind Dessen Beschaffenheit und Zucht in alter und neuer Zeit. Von Fr. X. Oettle, Kgl. Bezirks-tierarzt in Lindau. Mit 5 Tierbildern. Kempten und München. Verlag der Jos. Kösel'schen Buchhandlung. 1910.”<sup>150</sup>

**D=C.H.** «\*Bd\*|T|D-C.H.》(藍印; 題扉央下小口, S.80央下角寄) \***“12/2759”** (S.80下角寄)

**青島守軍** {一五二八八} (背表紙略央) \* {乙ニ〇[二]} (背表紙下央|朱筆; {一五二八八}より縦長票) \* {**昭和** 二〇二六 **発行** 一九一〇 **年** **エツレ** **アルゴイの牛** **巻部** □ **冊** **枚** **計** □ **部** □ **冊** **枚**} (見返利紙地角)

**北海帝大** «寄贈|青嶋守軍司部》(題扉ウラ天線下) \* «**北海帝大圖書印**》(題扉ウラ上央) \* «**北海帝大** ☆ <45185><OCT><5> <22> ☆ **附圖**》(題扉ウラ下央)

◆“一〇八四 **パツソン** 慣用的滋養飼料の利用 一九〇五 □” **図書**・**項目** 1920.II., は51頁.

◆“**登録** **番** 451186 **部** 633 **巻** P26 **巻** □ **寄** **者** **Passon, Max** **書** **名** *Die Bekömmlichkeit der gebräuchlichsten Kraftfuttermittel.* **出版地** **及** **出版人** *Leipzig, Heinsius Nachfolger* **出版** **年** 1905. **圖** **版** □ **頁** 5+186 **大** **D.** **装** **釘** // [1/2cl.] **所** **属** // [本館] **備** **考** // [寄贈] **受** **入** **原** **簿** [1922.X.5.], 8頁.

◆“**項番** 160 **BOOKID**0020451863 **登録番号** 45186 **PLACENM** 本館書庫・洋書 **CLS**633 **BAN**OP26 **TRVOL**Die Bekömmlichkeit der gebräuchlichsten Kraftfuttermittel/ M. Passon **VOLETC** □” **青島守衛軍**よりの **寄贈図書** 2007.III., 5頁.

◆“Die Bekömmlichkeit der gebräuchlichsten Kraftfuttermittel. Von Dr. Max Passon. / Leipzig, Verlag von M. Heinsius Nachfolger. 1905.”<sup>151</sup>

**D=C.H.** «\*Bd\*|T|D-C.H.》(藍印; 題扉央下小口, S.186下央) \***“11/2041”** (S.186地角)

**青島守軍** {乙□/…} (背表紙略央|朱筆; 略同大二票中の上票) \* {**昭和** 一〇八四 **発行** 一九〇五 **年** **パツソン** **慣用的滋養飼** **料の利用** **巻部** □ **冊** **枚** **計** □ **部** □ **冊** **枚**} (見返利紙地角)

**北海帝大** «寄贈|青嶋守軍司部》(題扉ウラ天角) \* «**北海帝大圖書印**》(題扉ウラ略央上線寄) \* «**北海帝大** ☆ <45186><OCT><5> <22> ☆ **附圖**》(題扉ウラ地央稍上)

◆“二〇二五 **プラットナア** 家畜の短脚と其原因 一九一〇 □” **図書**・**項目** 1920.III., 51頁.

◆“**登録** **番** 451187 **部** 590 **巻** P69 **巻** □ **寄** **者** **Plattner, E.** **書** **名** *Studien ü. die „Brachyma[æ]lie“ bei Haustieren u. deren Ursachen* **出版地** **及** **出版人** *Hannover, M. & H. Schaper* **出版** **年** 1911 **圖** **版** 10pl. 1tab **頁** 77+3 **大** **O.** **装** **釘** // [1/2cl.] **所** **属** // [本館] **備** **考** // [寄贈] **受** **入** **原** **簿** [1922.X.5.], 8頁.

◆“**項番** 161 **BOOKID**0020451874 **登録番号** 45187 **PLACENM** 本館書庫・洋書 **CLS**590.4 **BAN**OP69 **TRVOL**Studien über die “Brachymelie” bei Haustieren/ Emanuel Plattner **VOLETC** □” **青島守衛軍**よりの **寄贈図書** 2007.III., 5頁.

◆“Aus dem Zootechnischen Institut der Universität Bern. Vorstand: Prof. Dr. U. Duerst. / Studien über die “Brachymelie” bei Haustieren und deren Ursachen. / Inaugural-Dissertation zur Erlangung der Doktorwürde der Hohen Veterinär-Medizinischen Fakultät der Universität Bern vorgelegt von Emanuel Plattner **Tierarzt** in Basel. / Hannover M. & H. Schaper 1900.”<sup>152</sup>

**D=C.H.** «\*Bd\*|T|D-C.H.》(藍印; 題扉央下小口寄, Taf.VI.ウラ央下, Taf.VII.ウラ央下, Taf.VII.ウラ央下, Taf.IX.ウラ下央) \***“N<sup>2</sup>712”** (題扉天線) \***“9450”** (題扉天角) \***“(Inaugural-Dissertation [zur ... Fakultät] der Universität Bern)”** (題扉央下; 括弧下線鉛筆) \***“4”** (題扉地角) \***“12/2881”** (Taf.IX.ウラ地央)

**青島守軍** {□/[□]} (背表紙略央|略同大二票中の上票) \* {乙ニ〇} (背表紙下央|朱筆・ニ〇墨筆; {□/[□]}より稍縦長幅狭紙票) \* {**昭和** [二]〇 **年** **二五** **発行** 一九一〇 **年** **プラットナア** **家畜の短脚と其原因** **巻部** □ **冊** **枚** **計** □ **部** □ **冊** **枚**} (見返利紙地角|後刷票

(下端餘白大))

**北海帝大** «寄贈|青嶋守軍司部》(題扉ウラ天線) \* «**北海帝大圖書印**》(題扉ウラ上央) \* «**北海帝大** ☆ <45187><OCT><5><22> ☆ **附圖**》(題扉ウラ央下小口寄)

◆“二〇七〇 □ **プロスカウ** 果實學校報 一九〇三 □” **図書**・**項目** 1920.II., い273頁.

◆“**登録** **番** 451188 **部** 634 **巻** P94 **巻** □ **寄** **者** □ **書** **名** *Nachrichten ü. das Königlich preussische pomologische Institut zu Pros-*

150 “Druck von J. Kösel, Kempten.” (題扉ウラ下央)

151 “Oswald Schmidt, Leipzig.” (S.186地央)

152 “C. CLAUD LEHRBUCH DER ZOOLOGIE.” (前編), “Von der Fakultät auf Antrag von Herrn Prof. Dr. U. Duerst zum Drucke genehmigt.; Bern, den 20. Juli 1910.; Der Dekan: Dr. Noyer.” (前編).

ka. 出版地及 版人 Proskau, in Oppeln, Joseph Wolff 出版年 1903 版 頁 62. 大 10.1 装 釘 所 備 北海帝大附圖 受入原簿  
 [1922.X.5.], 8頁.  
 ●“<sup>登錄</sup>45188<sup>部</sup> [藍黑印] 教 室 寄贈 [朱印] 注 青嶋守備軍司令部 [朱印] 注 受 日 OCT 5 '22 [赤印] 金 額 寄 者 [カード天右] P94 書 名  
 Nachrichten über das K[ö]niglich preussische pomologische Institut zu Proskau 版 頁 62 p. v il. 大 10.1 地  
 Proskau. 出版人 Joseph Wolff in Oppeln 年 1903 冊 1 裝 釘 概算 價格 圖書 館長 教室 主任 請求日 [裏面] 北海帝大附圖 圖書カード 1922.X.5.  
 ○“<sup>項</sup> 162 BOOKID0020451885 登錄 45188 PLACENM 北大・資産 CLS 〇 BANO 〇 TRVOL 〇 VOLETC 〇 寄贈 圖書 2007.III., 5頁.

○2010.IX.10 現在 未 搜 到

◆“88012 Ranck, Geschichte der Gartenkunst. A. N. u. G.” BVdKB 1920., S.184.

●“<sup>登錄</sup>45189<sup>部</sup> 門 634 番 號 R15 卷 數 寄 者 Ranck, Thr. 書 名 Geschichte der Gartenkunst. 出版地及 Leipzig, B. G. Teubner  
 出版年 1909 版 頁 41ils. 數 2+100 大 10.1 裝 釘 cl. 所 備 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 8頁.

○“<sup>項</sup> 163 BOOKID0020451896 登錄 45189 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS634.09 BANOR15 TRVOL Geschichte der Gartenkunst/ von Chr.  
 Ranck (Aus Natur und Geisteswelt: S/ 274. B) VOLETC 〇 寄贈 圖書 2007.III., 5頁.

○“Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen 274. Bändchen /  
 Geschichte der Gartenbaukunst Von Chr. Ranck Regierungsbaumeister a. D. Mit 41 Abbildungen im Text Druck  
 und Verlag von B. G. Teubner in Leipzig 1909”

K.B. {XVII 880i2} (背表紙略央) \* {KB; Abt.XVII Gr. 〇 Ord.Nr.880i2} (見返利紙地喚) \* «K-B\* T. \* | XVII 88012» (黒印; 題扉略央)

青島守軍 {—〇九〇…二二四?/?} [追記寄贈筆] (背表紙上央) \* (背表紙地央)

北海帝大 «寄贈」 (青嶋守軍司令部) (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印」 (題扉ウラ上央喚寄) \* «北海帝大 ☆ (45189) <OCT> <5> <'22>

★附圖 (題扉ウラ下央)

◆“七五二 ラウ 獨逸牧馬の急務 一九〇七 〇” 圖書・圖目 1920.II., は 52頁.

●“<sup>登錄</sup>45190<sup>部</sup> 門 636 番 號 R19 卷 數 寄 者 Rau, Gustav 書 名 Die Not der deutschen Pferdezzucht. 出版地及 Stuttgart, Schick-  
 hardt 出版年 1907 版 頁 6+256 大 10.1 裝 釘 [cl.] 所 備 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 8頁.

○“<sup>項</sup> 164 BOOKID0020451908 登錄 45190 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636.1 BANOR19 TRVOL Die Not der deutschen Pferdezzucht: eine  
 kritische Darstellung der deutschen Pferdezzucht von Gustav Rau VOLETC 〇 寄贈 圖書 2007.III., 5頁.

○“Die Not der deutschen Pferdezzucht. Eine kritische Darstellung der bestehenden Verhältnisse und Vorschläge zu einer  
 Verbesserung von Gustav Rau. / Mit vielen Tabellen und Stammbäumen. Stuttgart 1907 Verlag von Schickhardt &  
 Ebner (Konrad Wittwer).”<sup>153</sup>

〇 【“480”】 (見返利紙天角) \* 【“M 361”】 (見返利紙天角)

D=C.H. «\* Bd \* | T | D-C.H.» (藍印; 前扉央下, 題扉央下小口, 後見返遊紙前頁略央) \* “11/2008” (後見返遊紙前頁天角)

青島守軍 {—三〇…} (背表紙央下 [略同大三票中の最下票]) \* {〇…五〇…} (背表紙央下 [略同大三票中の中票]) \* {〇…} (背表紙央下 [略同大三票中の最上  
 票]) \* {〇七五二 一九〇七 独逸牧馬の急務 寄贈 冊 計 冊 冊} (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」 (青嶋守軍司令部) (題扉ウラ天角) \* «北海帝大圖書印」 (題扉ウラ上央喚寄) \* «北海帝大 ☆ (45190) <OCT> <5> <'22>

★附圖 (題扉ウラ地央稍上)

◆“一〇七一 リンゲンベック 農業と植物栽培法 一九〇四 〇” 圖書・圖目 1920.II., は 50頁.

●“<sup>登錄</sup>45191<sup>部</sup> 門 634 番 號 R48 卷 數 寄 者 Rippert, P. L. 書 名 Ackerbau u. Pflanzenbaulehre. 出版地及 Lpz., G. I. Göschen  
 出版年 1904 版 頁 4+157 大 10.1 裝 釘 [cl.] 所 備 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 8頁.

○“<sup>項</sup> 165 BOOKID0020451910 登錄 45191 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS634 BANOR48 TRVOL Ackerbau- und p[fl]anzenbaulehre/ von  
 Paul Rippert und Ernst Langenbeck (Sammlung Göschen/ 232) VOLETC 〇 寄贈 圖書 2007.III., 5頁.

○“Sammlung Göschen / Ackerbau- und Pflanzenbaulehre von Dr. Paul Rippert in Berlin und Ernst Langenbeck in Bochum  
 / Leipzig G. J. Göschen'sche Verlagshandlung 1904”<sup>154</sup>

D=C.H. «\* Bd \* | T | D-C.H.» (藍印; 題扉地角稍上, S.157ウラ央下小口) \* “11/1709” (後見返遊紙ウラ天角)

青島守軍 {〇—〇七一} (背表紙略央) \* {〇七五二 一九〇四 独逸牧馬の急務 寄贈 冊 計 冊 冊} (見返利紙地角)

<sup>153</sup> “Gustav Rau Die Not der deutschen Pferdezzucht.” (前扉), “Druck von Carl Hammer, Kgl. Hofbuchdruckerei, Stuttgart.” (題  
 扉ウラ地央)

<sup>154</sup> “Spamerfche Buchdruckerei in Leipzig.” (題扉ウラ地央)







◆“登録 45201 部 63(02) 番 号 Sch3 巻 数 16 ed. 著 者 Schlipfs 書 名 Populäres Handbuch der Landwirtschaft. 出版地及 出版人 Berlin, D[er]Verlagsbuchhandlung Paul Parey 出版年 1908 図 版 20pl. 526il. 頁 数 8+662 大 O. 装 釘 cl. 所 属 本 館 備 考 寄 贈 北海 帝 大 附 圖 受 入 原 簿 [1922.X.5], 9 頁.

○“項 番 175 BOOKID0020452011 登録 45201 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS630 BANOSCH3 TRVOL-Schlipfs populäres Handbuch der Landwirtschaft: Ge[er]krönte Preisschrift VOLETC □”青島守備軍よりの 寄 贈 図 書 2007.III., 5 頁.

○“Schlipfs populäres Handbuch der Landwirtschaft. / Erkrönte Preisschrift. / Sechzehnte, neubearbeitete und vermehrte Auflage. 図 Mit 526 in den Text gedruckten Abbildungen und 20 Tafeln in Farbendruck. Berlin. Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1908.”<sup>163</sup>  
□ “7-” (後見返利紙地角) [天・地・小口(藍黒網状大紋)]

D=C.H. «\*Bd\*|T|D.C.H.»(藍黒印; 題扉地角, S.662 地央稍上) “09/1206” (後見返遊紙前頁天角下, 後見返遊紙下角下稍尖寄)

青島守軍 {□} (背表紙略尖[略同大二票を重貼]) \*{ 〇五七五 〇九〇八 シュリッ 農業提要 〇冊 〇冊 〇冊 } (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天喉) \*«北海帝大圖書印» (題扉ウラ上央稍小口寄) \*«北海帝大 ☆45201» (OCT) <5> <22> ☆附圖 (題扉ウラ略尖下稍小口寄)

◆“五五八 シュナイデウキント 窒素原料及窒素肥料の使用 一九〇八 □” 図書 〇目 1920.II., は 42 頁.

■“登録 番 号 [452]02 部 631.6 番 号 Shi 巻 数 □ 著 者 Schneidewind, W. 書 名 Die Stickstoffquellen u. die Stickstoffdüngung 出版地及 出版人 [Berlin,] Paul Parey 出版年 [1908] 図 版 □ 頁 数 7+139. 大 [10.] 装 釘 1/2cl. 所 属 [本館 備 考] [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5], 9 頁.

○“項 番 176 BOOKID0020452022 登録 45202 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS631.8 BANOSCH5 TRVOLDie Stickstoffquellen und die Stickstoffdüngung/ W. Schneidewind VOLETC □”青島守備軍よりの 寄 贈 図 書 2007.III., 5 頁.

○“Die Stickstoffquellen und die Stickstoffdüngung. Von Profeffor Dr. W. Schneidewind, Vorsteher der agritektur-chemischen Verfuhsstation Halle a. S. 〇 Berlin. Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1908.”<sup>164</sup>

D=C.H. {Schneidewind|Stickstoffdüngung} (背表紙尖下[裏表紙ひら]) «\*Bd\*|T|D.C.H.» (藍黒印; 題扉尖下小口, 後見返遊紙前頁略尖下) “09/1052” (後見返遊紙前頁天角) “7” (後見返遊紙前頁地央喉寄)

青島守軍 {四[四]□} (背表紙略尖[略同大二票中の上票]) \*{ 〇五八 〇九〇八 シュナイデウキント 窒素原料及窒素肥料の使用 〇冊 〇冊 〇冊 } (見返利紙地角) \*{ 〇〇〇〇〇 □ 〇〇〇〇 □ 〇〇〇〇 □ 〇〇〇〇 □ 〇〇〇〇 □ 〇〇〇〇 □ 〇〇〇〇 □ 〇〇〇〇 □ 〇〇〇〇 □ 〇〇〇〇 □ } (後見返利紙天角[側貼])

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天喉) \*«北海帝大圖書印» (題扉ウラ略尖上) \*«北海帝大 ☆45202» (OCT) <5> <22> <OCT> <5> <22> ☆附圖 (題扉ウラ地央稍上)

◆“五五七 [シユナイデウキント] 優良地に於ける加里施肥 一九〇五 □” 図書 〇目 1920.II., は 42 頁.

■“登録 番 号 [452]03 部 [631.6] 番 号 Sch5 巻 数 □ 著 者 Schneidewind, W. 書 名 Die Kalidüngung auf besserem Boden 出版地及 出版人 [Berlin,] [Paul Parey] 出版年 1905 図 版 4pl. 頁 数 71 大 [10.] 装 釘 [1/2cl.] 所 属 [本館 備 考] [寄贈] 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5], 9 頁.

○“項 番 177 BOOKID0020452033 登録 45203 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS631.8 BANOSCH5 TRVOLDie Kalidüngung auf besserem Boden / W. Schneidewind VOLETC □”青島守備軍よりの 寄 贈 図 書 2007.III., 5 頁.

○“Die Kalidüngung auf befferem Boden. Von Profeffor Dr. W. Schneidewund, Vorsteher der agritektur-chemischen Verfuhsstation Halle a. S. Zweite Auflage. 〇 Mit 4 farbigen Tafeln. Berlin. Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1905.”<sup>165</sup>

D=C.H. {Schneidewind|Kalidüngung} (背表紙上央[裏表紙ひら]) «\*Bd\*|T|D.C.H.» (藍黒印; 題扉尖下小口, Taf.IV.ウラ[後見返遊紙前頁]略尖下) “09/1005” (Taf.IV.ウラ[後見返遊紙前頁]天角)

青島守軍 {〇五五七} (背表紙略尖[△朱線; 略同大二票中の上票]) \*{ 〇五五七 〇九〇五 シュナイデウキント 優良地に於ける加里施肥 〇冊 〇冊 〇冊 } (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題扉ウラ天喉) \*«北海帝大圖書印» (題扉ウラ略尖上) \*«北海帝大 ☆45203» (OCT) <5> <22>

163 “Altenburg, S.=A. Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.” (題扉ウラ地央)

164 “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.” (後見返遊紙前頁略尖稍上)

165 “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.” (S.71ウラ略尖稍上)

☆附圖》(題扉ウラ地夾稍上)

◆“88404 Schoenbeck, Die Zäumung des Pferdes in Theorie und Praxis.” BvAKB1920., S.184.

“登録 45204 部 636 番 636 巻 〇 著者 Schoenbeck, R. 書名 Die Zäumung 出版地及 1883. 図版 1fro. 39il 頁 8+122. 大 〃10.1 製 釘 1/2cl. 所 属 〃1本館 備 考 〃1寄贈 〃北海帝大附圖 受入原簿1922.X.5.], 9頁.

“項 番 178 BOOKID0020452044 登録 45204 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636.1 BANOSCH6 TRVOLD[6D]Die Zäumung des Pferdes in Theorie und Praxis: eine Beiträ/ Richard Schoenb VOLETC 〃青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 5頁.

“Die Zäumung des Pferdes in Theorie und Praxis. / Ein Beitrag zur Frage und Lehre der Zäumung von Richard Schoenbeck. 〇 Mit 11 Zeichnungen von dem Verfasser und 28 Abbildungen nach alten Kupfern. / Berlin 1883. Ernst Siegfried Mittler und Sohn Königliche Hofbuchhandlung Kochstraße 69. 70.”<sup>166</sup>

K.B. {XVII 88404} (背表紙上央) \*{KB| Abt.XVII Gr. 〇 Ord.Nr. 88404} [天左] [天右] 88404 (見返利紙地喉) \*XVII 〇 (見返遊紙天喉) \*XVII 88404.” (見返遊紙天央) \*K-B| T. (黒印; 題扉上央) \*K-B \* T. \* | XVII. | 88404. (黒印; 題扉下小口寄)

青島守軍 {□・七二〇} (背表紙下央) \*{ } (背表紙下央)

北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天喉) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ上央) \* <北海帝大 ☆ <45204> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖》(題扉ウラ下央)

◆“88014 Schulz, Häusliche Blumenpflege.” BvAKB1920., S.184.

“登録 45205 部 634 番 634 巻 〇 著者 Schulz, Paul J. F. 書名 Häusliche Blumenpflege 出版地及 O[Q]uelle & Meyer. 出版 年 〇 図版 53il. 頁 7+216. 大 〃10.1 製 釘 cl. 所 属 〃1本館 備 考 〃1寄贈 〃北海帝大附圖 受入原簿1922.X.5.], 9頁.

“項 番 179 BOOKID0020452055 登録 45205 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS634.9 BANOSCH8 TRVOLHäusliche Blumenpflege: eine Anleitung zur P/ F. F. Schulz(Naturwissenschaftl) VOLETC 〃青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 5頁.

“Naturwissenschaftliche Bibliothek für Jugend und Volk Herausgegeben von Konrad Höller und Georg Ulmer / Häusliche Blumenpflege Eine Anleitung zur Pflege der dankbarsten Zimmer- und Balkon-Pflanzen Von Paul F. F. Schulz 〇 Leipzig Verlag von Quelle & Meyer”<sup>167</sup>

K.B. {XVII 88014} (背表紙天央) \*{KB| Abt.XVII Gr. 〇 Ord.Nr. 88014} (見返利紙地喉) \*K-B \* T. \* | XVII. | 88014 (黒印; 題扉下喉寄) \*K-B \* T. \* | 〇 (黒印; S.[1]天央)

青島守軍 {〇〇〇五八二二五七} (背表紙略央) \*{ } (見返利紙地角)

北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天喉) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ上央) \* <北海帝大 ☆ <45205> [正鈔] <OCT> [正鈔] <5> [正鈔] <22> [正鈔] ☆ 附圖》(倒鈔)(題扉ウラ地夾稍上)

◆“88431 Schultz, Die Schafwolle im Hinblick auf die Schaf- und Ziegenzucht in Deutsch-Südwestafrika. 1906.” BvAKB1920., S.185.

“登録 45206 部 636 番 636 巻 〇 著者 Schultz. 書名 Die Schafwolle 出版地及 Berlin, Wilhelm Süsseroff 出版 年 1906 図版 〇 頁 24. 大 〇 製 釘 1/2cl. 所 属 〃1本館 備 考 〃1寄贈 〃北海帝大附圖 受入原簿1922.X.5.], 9頁.

“項 番 180 BOOKID0020452066 登録 45206 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636 BANOSCH8 TRVOLDie Schafwolle in Hinblick auf die Schaf- und Ziegenzucht in Deutsch/ Schultz VOLETC 〃青島守備軍よりの 寄贈 圖書 2007.III., 5頁.

“Die Schafwolle in Hinblick auf die Schaf- und Ziegenzucht in Deutsch-Südwestsrika. Ein Beitrag zur Kenntnis unserer Kolonien von Dr. Schultz. / Berlin W. 30 Wilhelm Süsserott 1906.”

K.B. {XVII 88431} (背表紙天央|表紙ひら) \*{KB| Abt.XVII. Gr. 〇 Ord.Nr. 88431} (見返利紙地喉) \*K-B \* T. \* | XVII. | 88431 (黒印; 題扉下央) \*K-B \* T. \* | 〇 (黒印; S.[7]天央)

青島守軍 {□・〇} (背表紙略央) \*{ } (背表紙地央)

北海帝大 <寄贈> <青嶋守軍司令部>> (題扉ウラ天喉) \* <北海帝大圖書印> (題扉ウラ上央喉寄) \* <北海帝大 ☆ <45206> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖》(題扉ウラ地夾稍上)

<sup>166</sup> “Dem magdeburger Reiter-Verein in Erinnerung an die als Directions-Mitglied bei demselben verlebten, der Erweckung frischen, fröhlichen Reitergeistes und der Förderung ernsten Strebens geweihten Stunden in alter Anhänglichkeit gewidmet von seinen Ehrenmitgliede, dem Verfasser.” (後扉), “Gedruckt in der Königlichen Hofbuchdruckerei von E. S. Mittler und Sohn, Berlin, Kochstr. 69. 70.” (S.122地夾)

<sup>167</sup> “Paul F. F. Schulz Häusliche Blumenpflege” (前扉), “Druck von C. G. Naumann, G. m. b. H. in Leipzig.” (題扉ウラ地夾)





北海帝大 «寄贈〈青嶋守軍司令部〉〉(題扉ウラ天角)\*«北海帝大圖書印»(題扉ウラ上喉)\*«北海帝大☆45209»<OCT><5><'22>  
☆附圖»(題扉ウラ地央)

◆「一五九 ゼツテガスト 農業及其經營 一八八五 □」 函書・圖目1920.II., は42頁。  
\*「登録番号」45210 部 63:33 番 號 7 Se7 卷 數 "j3 ed.] 著 者 Settegast, H. 書 名 Die Landwirtschaft u. ihr Betrich. 出版地及 出版人 Breslau, Wilh. Gottl. Korn. 出版 年 1891 圖版 圖 頁 數 15+607 大 O. 裝 釘 1/2e 所 屬 "1本館 備 "1寄贈" 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5], 9頁。  
\*「項番」184 BOOKID0020452102 登録番号 45210 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS630 BANOSE7 TRVOL Die Landwirtschaft und ihr Betrieb/ H. Settegast VOLETC □ "青島守備軍よりの 寄贈 函書 2007.III., 5頁。

○「Die Landwirthschaft und ihr Betrieb. / Von H. Settegast. 圖 Dritte Auflage. / Breslau. Verlag von Wilh. Gottl. Korn. 1885.»<sup>171</sup> [天地]小口(袋頭)

D=C.H. «\*Bd\*|T|D-C.H.»(藍黑印; 題扉地角稍上, S.607ウラ下小口寄)\*«i2/2744» (S.607ウラ地央小口寄)

青島守軍 {乙一五九}(背表紙略央|乙朱筆; 略同大二票を重貼)\*{「登録番号」乙一五九 部 63:33 番 號 7 Se7 卷 數 "j3 ed.] 著 者 Settegast, H. 書 名 Die Landwirtschaft u. ihr Betrich. 出版地及 出版人 Breslau, Wilh. Gottl. Korn. 出版 年 1891 圖版 圖 頁 數 15+607 大 O. 裝 釘 1/2e 所 屬 "1本館 備 "1寄贈" 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5], 9頁。  
登 録 部 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈〈青嶋守軍司令部〉〉(題扉ウラ天喉)\*«北海帝大圖書印»(題扉ウラ上稍喉)\*«北海帝大☆45210»<OCT><5><'22> ☆附圖»(題扉ウラ地央稍上)

◆「七五五 スカルワイト 英國の果樹栽培 一九〇七 □」 函書・圖目1920.II., は53頁。  
\*「登録番号」45211 部 634 番 號 Sk1 卷 數 □ 著 者 Skalweit. 書 名 Der Obstbau England. 出版地及 出版人 Berlin, Paul Parey 出版 年 1907 圖版 圖 頁 數 23 大 "10.] 裝 釘 1/2cl 所 屬 "1本館 備 "1寄贈" 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5], 9頁。  
\*「項番」185 BOOKID0020452113 登録番号 45211 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS634 BANOSK1 TRVOL Der Obstbau in England/ Skalweit VOLETC □ "青島守備軍よりの 寄贈 函書 2007.III., 5頁。

○「[總合部] Land. u. Forstwirtschaft im Auslande. N. 15. [題扉] Der Obftbau in England. Von dem Landwirtschaftl. Sachverständigen bei dem Kaiserl. Deutschen Generalkonfulat in London Dr. Skalweit. 圖 Berlin SW. 11. Deutsche Landwirtschafts-Gesellschaft. Kommissionsverlag: Verlagsbuchhandlung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1907.»<sup>172</sup>

D=C.H. {Skalweit| Obstbau in England.} (背表紙上央[裏表紙ひら])\*«\*Bd\*|T| D-C.H.»(藍印; 題扉央下小口寄, 地圖「Kartenskizze der Hauptobstgebiete Englands.」)ウラ)\*«09/949» (地圖「Kartenskizze der Hauptobstgebiete Englands.」)ウラ)

青島守軍 {乙七五五}(背表紙略央|乙朱筆; 略同大二票中の上票)\*{「登録番号」乙七五五 部 634 番 號 Sk1 卷 數 □ 著 者 Skalweit. 書 名 Der Obstbau England. 出版地及 出版人 Berlin, Paul Parey 出版 年 1907 圖版 圖 頁 數 23 大 "10.] 裝 釘 1/2cl 所 屬 "1本館 備 "1寄贈" 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5], 9頁。  
登 録 部 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角[後別原(下端餘白大)])

北海帝大 «寄贈〈青嶋守軍司令部〉〉(題扉ウラ天喉下)\*«北海帝大圖書印»(題扉ウラ上央)\*«北海帝大☆45211»<OCT><5><'22> ☆附圖»(題扉ウラ地央稍上)

◆「七二八 ゴラウア 園藝植物生理學 一八九一 □」 函書・圖目1920.II., は49頁。  
\*「登録番号」45212 部 581 番 號 So6 卷 數 □ 著 者 Sorauer, Paul. 書 名 Populäre Pflanzenphysiologie f. Gärtner 出版地及 出版人 Stuttgart, Eugen Ulmer 出版 年 1891 圖版 33ils. 頁 數 6+247. 大 "10.] 裝 釘 1/2cl 所 屬 "1本館 備 "1寄贈" 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5], 9頁。  
\*「項番」186 BOOKID0020452124 登録番号 45212 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS581.1 BANOSO6 TRVOL Populäre Pflanzenphysiologie für Gärtner: Ein Ratgeber b/ von Paul Sorauer VOLETC □ "青島守備軍よりの 寄贈 函書 2007.III., 5頁。

○「Populäre Pflanzenphysiologie für Gärtner. / Ein Ratgeber bei Ausführung der praktischen Arbeiten wie auch ein Leitfaden für den Unterricht an Gärtnerlehranstalten. Von Dr. Paul Sorauer, Dirigent der pflanzenphysiologischen Versuchstation am Kgl. Pomolog. Institut zu Proskau (Schlesien). / Mit 33 in den Text gedruckten Abbildungen. 圖 Stuttgart, 1891. Verlag von Eugen Ulmer.»<sup>173</sup> [天・地]小口(藍・堅網狀大理紋)

□ «485» (見返利紙天角)  
D=C.H. «\*Bd\*|T|D-C.H.»(藍印; 見返遊紙略央, 題扉央下小口, 後見返遊紙ウラ略央)\*«11/2185» (後見返遊紙ウラ天角)

171 "Dem deutschen Dichter, dem Lehrer der Nation, dem treuen Arbeiter Gustav Freytag als Zeichen der Bewunderung und Verehrung gewidmet." (後扉), "Druck von W. G. Korn in Breslau." (S.607ウラ略央)

172 "Praktisches Lehrbuch des Obstbaues" (前扉), "September 1907." (題扉地喉), "Wilhelm Greve, Königl. Hofbuchdruckerei, Berlin SW. 68." (後見返遊紙[地圖「Kartenskizze der Hauptobstgebiete Englands.」]前頁略央)

173 "Hofbuchdruckerei Carl Liebich, Stuttgart." (題扉ウラ地央)

青島守軍 {乙七二八} (背表紙略央) 乙朱筆; 略同大二票中の上票) \* { 〇〇〇〇 乙七二八 一九〇一 〇〇〇〇 } ゾラウアー 園藝植物生理學 〇冊 〇枚 計 〇部 〇枚 (見返紙地角)  
 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題願ウラ天眼下) \* «北海帝大圖書印» (題願ウラ央上小口寄) \* «北海帝大 ☆45212 <OCT> <5> <'22> ☆附圖» (題願ウラ地央稍上)

◆“88405 Spohr, Die Bein- und Hufleiden der Pferde.” BvDKB 1920.7, S. 184.  
 \* 登録 番号 [452] 13 部 門 636 番 號 Sp6 巻 〇 著 者 Spohr. 書 名 Die Bein u. hufleiden der Pferde. 出版地及 出版人 Berlin, Richard Wilhelm [i]  
 出版 年 1883. 図版 〇 頁 數 D. 大 1/2le. 装 釘 〇 所 属 // 本館 備 〇 // 寄贈 〇 // 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.] 9頁.  
 \* 項 番 187BOOKID0020452135 登録 番号 45213 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS636.1 BANOSP6TRVOL Die Bein- und Hufleiden der Pferde: ihre Entstehung, Verhütung u/ von Spohr VOLETC 〇 // 青島守備軍よりの 寄贈 図書 2007.III., 5頁.  
 \* “Die Bein- und Hufleiden der Pferde ihre Entstehung, Verhütung und arzneilose Heilung nebst einem Anhang über arzneilose Heilung von Druckfchäden und Wunden von Spohr, Oberflieutenant z. D. / Berlin 1883 Verlag von Richard Wilhelm.”<sup>174</sup>  
 [天]地小口(塗背)  
 K.B. {XVII. | 88405} (背表紙天央) \* {KB| Abt.XVII. Gr. 〇 Ord.Nr.88405.} (見返紙地角) \* «K=B| T.» (題願央上) \* “XVII 88405” (題願天央) \* «K-B \* T. \* | XVII. | 88405» (監印; 題願下央)  
 青島守軍 {□・二二二八} (遺記寄鉛筆) (背表紙央下) \* (背表紙地央)  
 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題願ウラ天角下) \* «北海帝大圖書印» (題願ウラ央上) \* «北海帝大 ☆45213 <OCT> <5> <'22> ☆附圖» (題願ウラ地央)

◆“三九六 ストエツアア 森林整理 一九〇八 〇” 函書・圖目 1920.II., は 54頁.  
 \* 登録 番号 [452] 14 部 門 635 番 號 St6. 巻 4 ed. 著 者 Stoetzer, Hermann 書 名 Waldwertrechnung und Forstliche Statik. 出版地及 出版人 Frankfurt, Sauerländes. 出版 年 1908. 図版 5tab. 頁 數 8+243. 大 O. 装 釘 cl. 所 属 // 本館 備 〇 // 寄贈 〇 // 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.] 9頁.  
 \* 項 番 188BOOKID0020452146 登録 番号 45214 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS635.2 BANOST6TRVOL Waldwertrechnung und Forstliche Statik/ H. Stoetzer VOLETC 〇 // 青島守備軍よりの 寄贈 図書 2007.III., 5頁.  
 \* “WALDWERTRECHNUNG UND FORSTLICHE STATIK. / EIN LEHR- UND HANDBUCH VON PROF. DR. HERMANN STOETZER, GROSSHERZOGLICH SÄCHSISCHER OBERLANDFORSTMEISTER UND DIREKTOR DER FORSTAKADEMIE ZU EISENACH. VIERTE DURCHGESEHENE AUFLAGE. / FRANKFURT A. M. J. D. SAUERLÄNDERS VERLAG. 1908.”<sup>175</sup>  
 D=C.H. «\* Bd \* | T | D.C.H.» (監印; 前扉央下, Taf.V. | 後見返遊紙前頁[地角]) \* “12/2984” (Taf.V. | 後見返遊紙前頁[地央])  
 青島守軍 {一五五六四一九四九} (背表紙略央 | 一九四九朱筆) \* { 〇〇〇〇 〇 一九〇八 〇〇〇〇 } シトエツアア 森林價格計算法 附山林靜力學 〇冊 〇枚 計 〇部 〇枚 (見返紙地角)  
 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部» (題願ウラ天眼下) \* «北海帝大圖書印» (題願ウラ央上喉寄) \* «北海帝大 ☆45214 <OCT> <5> <'22> ☆附圖» (題願ウラ下央)

◆“四〇一 ストラウス 農事教授の理論と實際 一九〇三 〇” 函書・圖目 1920.II., は 46頁.  
 \* 登録 番号 45215 部 門 63(071) 番 號 St8. 巻 〇 著 者 Strauch, R. 書 名 Die Didaktik u. Methodik des Unterrichts. 出版地及 出版人 Lpz., Voigt, Hugo. 出版 年 1903. 図版 〇 頁 數 8+456. 大 // [o.] 装 釘 1/2le. 所 属 // 本館 備 〇 // 寄贈 〇 // 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.] 9頁.  
 \* 項 番 189BOOKID0020452157 登録 番号 45215 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS630.907 BANOST8TRVOL Die Didaktik und methodik des Unterrichts an landwirtschaftlichen/ R. Strauch VOLETC 〇 // 青島守備軍よりの 寄贈 図書 2007.III., 5頁.  
 \* “Die Didaktik und Methodik des Unterrichts an landwirtschaftlichen Schulen, mit besonderer Berücksichtigung des Herbart-Zillerechen Lehrverfahrens. Ein Handbuch für Fachlehrer an landwirtschaftlichen Lehranstalten von Ökonomierat R. Strauch, Direktor der landwirtschaftlichen Winterschule zu Neisse, Herausgeber der Landwirtschaftlichen Schulzeitung. / Leipzig. Verlag von Hugo Voigt Buchhandlung für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. 1903.”<sup>176</sup>  
 [天]地小口(黒・填圖大腹紋)  
 D=C.H. «\* Bd \* | T | D.C.H.» (監印; 遊紙略央, 題願地角稍上, 後見返遊紙ウラ略央) \* “11/2130” (後見返遊紙ウラ天角)  
 青島守軍 {乙四〇〇} (背表紙略央) 乙朱筆; 略同大二票中の上票) \* { 〇〇〇〇 乙四〇〇 一九〇三 〇〇〇〇 } ストラウス 農事教授ニ於ケル理論學及方法學ノ理論ト實際 〇冊 〇枚 計 〇部 〇枚 (見返紙地角; 消線・訂記詳赤[赤])

174 “Druck von A. Haack, Berlin NW., Dorotheenstraße 55” (S.132地央)  
 175 “Druck der Kgl. Universitätsdruckerei von H. Stürtz in Würzburg.” (題願ウラ地央)  
 176 “Herrosé & Ziemsen, Wittenberg.” (S.456地央)

北海帝大〈寄贈〉〈青嶋守軍司令部〉(題扉ウラ天喉下)・〈北海帝大圖書印〉(題扉ウラ略地上)・〈北海帝大☆45215〉〈OCT〉〈5〉〈'22〉  
☆附圖(題扉ウラ下央)

◆“四六八七 ストラウス 農業學講義法 一九〇四 □” 歯書目録1920.II., は42頁.

◆登録番[452]16部 門63(02)番 號〃[S18.]巻 2 ed. 著 者〃[Strauch, R.]書 名Der Landwirtschaftliche Vortrag. 出版地及 出版人〃[Lpz.] □ 出版年 1906. 圖版il. 頁 數8+278. 大〃[o.]裝 釘cl. 所 屬〃[本館]備 考〃[寄贈] 〃北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 9頁.

◆項番 190BOOKID0020452168登録番45216PLACENM 本館書庫・洋書CLS63(07)BANOST8TRVOLDer Landwirtschaftliche Vortrag: Entwürfe, Vorbereitungen und/ Rin StrauchVOLETC □ 〃青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 5頁.

○“Der Landwirtschaftliche Vortrag. Entwürfe, Vorbereitungen und Musterbeispiele zu landwirtschaftlichen Vorträgen. Wegweiser zur Einrichtung und Leitung landwirtschaftlicher Vereine. Ein Hilfsbuch für landwirtschaftliche Wanderlehrer, Vereinsvorsitzende, Vereinsmitglieder und Landwirte, welche in landwirtschaftlichen Versammlungen Fachvorträge halten, von Ökonomierat R. Strauch, Direktor der landwirtschaftlichen Winterchule in Neiß. Zweite verbesserte und erweiterte Auflage. / Leipzig 1906 Verlag von Hugo Voigt.”<sup>177</sup> [天地・小口(藍黒・西網状大紋)]

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.》(藍印; 題扉地角稍上[倒鈴], 後見返遊紙ウラ尖下小口寄)“12/278<sup>[2°0']</sup>” (後見返遊紙ウラ地角稍上)

青島守軍 {乙四八七} (背表紙略尖[朱筆; 略同大二票中の上票])・{乙四八七 一九〇六 ストラウス 農業講義法 農書部 冊 枚 計 □ 部 冊 枚} (見返利紙地角)

北海帝大〈寄贈〉〈青嶋守軍司令部〉(題扉ウラ天喉下)・〈北海帝大圖書印〉(題扉ウラ略地上)・〈北海帝大☆45216〉〈OCT〉〈5〉〈'22〉  
☆附圖(題扉ウラ下央喉寄)

◆“四七二 ストレツカア 耕作法 一九一〇 □” 歯書目録1920.II., は40頁.

◆登録番[452]17部 門631.2番 號〃[S18.]巻 □ 著 者Strecker, W. 書 名Die Bodenbearbeitung. 出版地及 出版人〃[Lpz.] Moritz Schäfer 出版年 1910. 圖版255ils. 頁 數7+200. 大〃[Q.]所 屬〃[本館]備 考〃[寄贈] 〃北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 9頁.

◆項番 191BOOKID0020452170登録番45217PLACENM 本館書庫・洋書CLS631.4BANOST8TRVOLDie Bodenbearbeitung/ W. StreckerVOLETC □ 〃青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 6頁.

○“Die Bodenbearbeitung von Dr. W. Strecker, Professor an der Universität zu Leipzig. / Mit 255 Abbildungen. / Leipzig. Verlag von Moritz Schäfer. 1910.”<sup>178</sup> [天地・小口(藍黒網状大紋)]

□ “4-” (見返利紙天角)

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.》(藍黒印; 題扉尖下小口寄, 後見返遊紙ウラ尖下)“12/2977” (後見返遊紙ウラ地角)

青島守軍 {一四〇〇〇} (背表紙略尖[略同大三票中の中票])・{四七二} (背表紙略尖[略同大三票中の最上票])・{乙四七二 一九一〇 ストレッカー 農書部 冊 枚 計 □ 部 冊 枚} (見返利紙地角)

北海帝大〈寄贈〉〈青嶋守軍司令部〉(題扉ウラ天喉稍下)・〈北海帝大圖書印〉(題扉ウラ略地上)・〈北海帝大☆45217〉〈OCT〉〈5〉〈'22〉☆附圖(題扉ウラ下央)

◆“二〇二一 フ[ヌス]ツツツアア 丁抹及瑞典農業の獨逸に對する競争 一九〇四 □” 歯書目録1920.III., 51頁.

◆登録番[452]18部 門63(\*)番 號St9. 巻 □ 著 者Stutzer, A. Gisevius, P. 書 名Der Wettbewerb der danischen u. der Schwedischen landwirte mit Deutschland. 出版地及 出版人〃[Stutt., Eugen Ulmer. 出版年1904. 圖版5ils. 頁 數112. 大〃[O.]所 屬〃[本館]備 考〃[寄贈] 〃北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 9頁.

◆項番 192BOOKID0020452181登録番45218PLACENM 本館書庫・洋書CLS63(.)BANOST9TRVOLDer Wettbewerb der danischen und der Schwedischen Landwirte/ von A. StutzerVOLETC □ 〃青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 6頁.

○“Der Wettbewerb der danischen und der schwedischen Landwirte mit Deutschland / Reise-Erinnerungen von Dr. A. Stutzer, Professor an der Universität Königsberg. und Dr. P. Gisevius, Professor an der Universität Giessen. Stuttgart 1904 Verlagsbuchhandlung Eugen Ulmer. Verlag für landwirtschaft und Naturwissenschaften.”<sup>179</sup>

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.》(藍印; 題扉尖下小口, S.112地角稍上)“11/2181” (S.112地角)

青島守軍 {二〇二一} (背表紙略尖)・{乙二〇二一} (背表紙略尖[朱筆・ニ〇二一基筆; 〃より稍縦長二票中の上票])・{二〇二一 一九〇四 ツツツアア 農書部 冊 枚 計 □ 部 冊 枚} (見返利紙地角[後刷票(下端餘白)])

177 “Satz und Druck der Spamerfchen Buchdruckerei in Leipzig.” (題扉ウラ地角)

178 “Richard Schmidt, Leipzig=R.” (S.200下央)

179 “K. Hofbuchdruckerei Ungeheuer & Ulmer, Ludwigsburg.” (題扉ウラ地角)



大))

北海帝大 «寄贈」(青嶋守軍司令部)»(題頭ウラ天喉下)\*«北海帝大圖書印»(題頭ウラ央上)\*«北海帝大☆45218»(OCT)〈5〉〈22〉  
☆附圖»(題頭ウラ地央稍上)

◆“二〇八五 テンネツカア 乗馬愛馬家飼馬法 一七九九 □” 函書・圖目1920.II., い274頁。  
●「登録番号1452」19部 門796番 號T25. 巻數□ 著者Tennecker, S. 書名Vereingte Wissenschaften der Pferdezzucht. 出版地及Lpz., Th. Seeger. 出版年1799. 圖版□ 頁數145+88. 大S. 裝釘Pa. 所屬「本館」備考「寄贈」北海帝大附圖 受入原簿1922.X.5.I., 9頁. 出版人  
○「項番」193BOOKID0020452192 登録番号45219 PLACENN本館・貴重資料室 CLS798 BANOT25 TRVOLVereingte Wissenschaften der Pferdezzucht für Liebhaber/ sehfert von Ten/ v. 2 VOLETCv. 2” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 6頁.

○“Vereingte Wiffenschaften der Pferdezzucht für Liebhaber der Pferde und der Reitkunft. Von Seyfert von Tennecker, Lieutenant bei der Churfürft. Sachf. Cavallerie. Ⅱ. Band. V-VIII. Heft. Mit illuminirten und schwarzen Kupfern. / Leipzig, bei Theodor Seeger 1799.”<sup>180</sup> [天\*地\*小口(塗線背)]

□ □



青島守軍 {7904ニ〇一五} (背表紙略央|ニ〇一五朱筆)\*{ 一七九九 氏名 [ア]  馬家 冊數 壹部 □ 冊 計 □ 冊 枚 } (見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」(青嶋守軍司令部)»(S.I3(本文初頁)天喉)\*«北海帝大圖書印»(題頭ウラ央上喉寄)\*«北海帝大☆45219»(OCT)〈5〉〈22〉  
☆附圖»(題頭ウラ地央)

◆“二〇二四 テイレ 玉蜀黍栽培法 一八九九 □” 函書追目1920.III., 51頁。  
●「登録番号45220」部 門633番 號Th34 巻數□ 著者Thiele, Paul. 書名Der Maisbau. 出版地及Stutt., Eugen Ulmer. 出版年1899. 圖版61ils. 頁數152 大O 裝釘1/2cl 所屬「本館」備考「寄贈」北海帝大附圖 受入原簿1922.X.5.I., 9頁. 出版人  
○「項番」194BOOKID0020452204 登録番号45220 PLACENN本館書庫・洋書 CLS633.1 BANOT34 TRVOLDer Maisbau: eine Anleitung zur Kulture, Pfgle und Züchtu/ von Paul Thiele VOLETC□” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 6頁.

○“Der Maisbau. Eine Anleitung zur Kultur, Pflege und Züchtung des Maises nebst Beschreibung und Abbildung anbauwürdiger Maissorten. Von Dr. Paul Thiele, Assistent des Versuchsfeldes der Landwirtschaftlichen Akademie Bonn a/Rhein. / Mit 61 in den Text gedruckten Abbildungen Ⅱ STUTTGART. Verlag von Eugen Ulmer. 1899.”<sup>181</sup>

D=C.H. «\*Bd\*[T] D.C.H.»(藍黒印; 題頭央下小口, S.152地央)\*“11/2194.”(S.152地角)



青島守軍 {ロ...} (背表紙略央|略同大二票を重貼)\*{乙ニ〇〇...} (背表紙下央|朱筆・ニ〇〇...朱筆; {ロ...}より稍縦長幅狭紙票)\*{ 二四  一八九九 氏名 イレ 玉蜀黍栽培法 冊數 壹部 □ 冊 計 □ 冊 枚 } (見返利紙地角|後別票(下端餘白大))

北海帝大 «寄贈」(青嶋守軍司令部)»(題頭ウラ天喉)\*«北海帝大圖書印»(題頭ウラ央上)\*«北海帝大☆45220»(OCT)〈5〉〈22〉  
☆附圖»(題頭ウラ地央稍上)

◆“七三一 ツリンクワルタア 外國有用栽培植物 一九一〇 □” 函書・圖目1920.II., は49頁。  
●「登録番号1452」21部 門580番 號T73 巻數□ 著者Trinkwalter, L. 書名Ausserdeutsche Kultur- und Nutzpflanz[en]. 出版地及Lpz., Quelle, Meyer 出版年1910. 圖版□ 頁數84. 大「10」 裝釘「1/2cl」 所屬「本館」備考「寄贈」北海帝大附圖 受入原簿1922.X.5.I., 9頁. 出版人  
○「項番」195BOOKID0020452215 登録番号45221 PLACENN本館書庫・洋書 CLS580.6 BANOT73 TRVOLAusserdeutsche Kultur- und Nusspflanzen/ L. Trinkwalter VOLETC□” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 6頁.

○“Ausserdeutsche Kultur- und Nutzpflanzen von L. Trinkwalter, Oberlehrer an der Städtlichen Oberrealschule in Bromberg Ⅱ 1910 Verlag von Quelle & Meyer in Leipzig 04285”<sup>182</sup> [天\*地\*小口(散藍「背粒」)]

D=C.H. «\*Bd\*[T] D.C.H.»(藍印; 題頭央下小口, 後見返遊紙地角上)\*“11/1822” (後見返遊紙ウラ天角)

青島守軍 {乙七三一} (背表紙略央|朱筆; 略同大三票中の最上票)\*{ 乙七三一  一九一〇 氏名 ツリンクワルター 外國高等有用栽培植物 冊數 壹部 □ 冊 計 □ 冊 枚 } (見返利紙地角)

180 “(Fortfetzung der äußern Pferdekenntniß.) / Von der Krone. Von der Huf. .... (Fortfetzung der niedern Reitkunft.) / Von der Pofitur. .... Anzeige.[Leipziger Ostermesse 1799. Theodor Seeger.] Druckfehler.”(S.I3-155ウラ) “Bruchstücke über die Kenntniß der Race und der Eigenthümlichkeiten des Hollfteinischen Pferdes.”(S.I1-88)

181 “Herrn Ministerialdirektor Wirklichen Geheimen-Ober-Regierungsrat Dr. H. Thiel als Zeichen grosser Dankbarkeit und Hochachtung ehrerbietigst gewidmet vom Verfasser.”(後頭), “Buchdruckerei Ungehauer & Ulmer, Ludwigsburg.”(題頭ウラ地央)

182 “Gruenauerfche Buchdruckerei Richard Krahl Bromberg.”(S.84地央)

北海帝大 <寄贈|青嶋守軍司令部>>(題頭ウラ天喉)\*<<北海帝大圖書印>>(題頭ウラ上央)\*<<北海帝大☆<45221><OCT><5><'22>☆  
附圖>>(題頭ウラ地央稍上)

- ◆“七三四 ウルリヒ 果樹栽培の葉 一九〇九 □” 函書・圖目1920.II., は49頁。  
\*“登録  
番號[452]22 部 門 634 番 號 U17. 卷 數 □ 著 者 Ulrich, Carl. 書 名 *Leitfaden f. den Unterricht im Obstbau* 出版地及  
Hübners, Emil. 出版年 1909. 圖版 24ils. 頁 數 6+103. 大 // 101 釘 cl. 所 屬 “[本館] 考 “[寄贈] 北海帝大附圖  
受入原簿[1922.X.5], 9頁。  
\*“項 196 BOOKID0020452226 登録 番號 45222 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS634 BANOU7 TRVOL Leitfaden für den Unterricht im Obstbau/  
C. Ulrich VOLETC □” 青島守備軍よりの  
寄贈圖書 2007.III., 6頁。  
\*“Leitfaden für Unterricht im Obstbau. / Bearbeitet für landwirtschaftliche Schulen, Baumwärterkurse, Lehrerseminare und für  
den Selbstunterricht von Carl Ulrich, Direktor der landw. Schule zu Lübz in Mecklbg. / Zweite verbesserte Auflage. / Bautzen.  
Emil Hübners Verlag. 1909.”<sup>183</sup>

□ □

青島守軍 {乙七三四} (背表紙略央|朱筆; 略同大二票中の上票)\*{~~乙七三四~~ 乙七三四 一九〇九 ウルリヒ 果樹栽培の葉  
冊 章部 □ 冊 枝 計 □ 部 □ 冊 } (見返利紙地角|後別票(下端餘白大))

北海帝大 <寄贈|青嶋守軍司令部>>(題頭ウラ天喉)\*<<北海帝大圖書印>>(題頭ウラ上央)\*<<北海帝大☆<45222><OCT><5><'22>☆  
附圖>>(題頭ウラ地央稍上)

- ◆“88003 Uslar, v., Der Gemüsebau. 1898.” BVdKB 1920.-, S.184.  
\*“登録  
番號[452]23 部 門 // 1634 番 號 U5. 卷 數 □ 著 者 Uslar, B. von. 書 名 *Der Gemüsebau Anleitung z. Gebrauche an Lehranstalten  
u. zum Selbstunterricht* 出版地及  
Berlin, P. Parey. 出版年 1898. 圖版 14ils. 頁 數 188. 大 D. 釘 1/2le. 所 屬 “[本館] 備 考 “[寄贈] 北海  
帝大附圖  
受入原簿[1922.X.5], 9頁。  
\*“項 197 BOOKID0020452237 登録 番號 45223 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS634 BANOUS5 TRVOL Der Gemüsebau: Anleitung zum Ge-  
brauch/ bearb. von B. v.(Thaer-Bibliothek/ Bd. 14) VOLETC □” 青島守備軍よりの  
寄贈圖書 2007.III., 6頁。  
\*“Der Gemüsebau. Anleitung zum Gebrauche an Lehranstalten und zum Selbstunterricht. Bearbeitet von B. v.  
Uslar, Wanderlehrer für Obst- und Gartenbau, früher Kunst- und Handelsgärtner und Lehrer für Gartenbau an der landwirtschaftlichen Lehranstalt in  
Hildesheim. Dritte, verbesserte und vermehrte Auflage. Mit 114 Textabbildungen. Berlin. Verlagsbuchhand-  
lung Paul Parey. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstraße 10. 1898.”<sup>184</sup>

K.B. {□...} (背表紙天央)\*{KB| Abt. XX Gr. □ Ord.Nr. 88003 } [天左] 88003 (見返利紙地喉)\*{XX-18865} (見返遊紙地角稍央)\*“XVII|  
88003” (見返遊紙天喉)\*{K=B| T.} (黒印; 題頭上央)\*“41” (題頭地央上小口寄)

青島守軍 {一一八九六二二四<sup>2</sup>二<sup>2</sup>} [追記背鉛筆] (背表紙略央)\*{75□□} (背表紙地央)

北海帝大 <寄贈|青嶋守軍司令部>>青嶋守軍司令部>>(題頭ウラ天角)\*<<北海帝大圖書印>>(題頭ウラ上喉寄)\*<<北海帝大☆  
<45223><OCT><5><'22>☆ 附圖>>(題頭ウラ地央稍上)

- ◆“88009 Voges, Der Obstbau. 1906. A. N. u. G.” BVdKB 1920.-, S.184.  
\*“登録  
番號[452]24 部 門 // 1634 番 號 V86. 著 者 Voges, Ernst. 書 名 *Der Obstbau* 出版地及  
Lpz., B. G. Teubner 出版年 1906. 圖版 □ 頁 數 2+  
138. 大 // 101 釘 1/2cl. 所 屬 “[本館] 備 考 “[寄贈] 北海帝大附圖  
受入原簿[1922.X.5], 9頁。  
\*“項 198 BOOKID0020452248 登録 番號 45224 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS634 BANOV86 TRVOL Der Obstbau/ E. Voges(Aus Natur und  
Geisteswelt: Sammlung wissenschaftl/ Bd. 107) VOLETC □” 青島守備軍よりの  
寄贈圖書 2007.III., 6頁。

\*“Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen 107. Bändchen /  
Der Obstbau Von Dr. Ernst Voges Mit 13 Abbildungen im Text Druck und Verlag von B. G. Teubner in  
Leipzig 1906”<sup>185</sup>  
[天・地・小口(藍黒網狀大理紋)]

K.B. {XVII 88009} (背表紙天央)\*{KB| Abt. XVII Gr. □ Ord.Nr. 88009} (見返利紙地喉)\*{K=B\*T.\*| XVII 88009} (紫印; 題頭央下喉寄)

青島守軍 {□□八九二〇〇〇} [追記背鉛筆] (背表紙略央)

北海帝大 <寄贈|青嶋守軍司令部>>(題頭ウラ天角)\*<<北海帝大圖書印>>(題頭ウラ上央)\*<<北海帝大☆<45224><OCT><5><'22>☆  
附圖>>(題頭ウラ地央稍上)

183 “Druck der W. Delmanzofchen Buchdruckerei, Stolp i. Pom.” (s.103地央)

184 “Druck von Hermann Beyer & Söhne in Langenfalza.” (s.188地央)

185 “Druck von Theodor Hofmann in Gera.” (s.138地央)

◆“五七三(1-2) ウエヒタア 動物學教授法 第一編 脊索推椎動物 二八九八 二冊” 圖書・圖目1920.II., は26頁。  
 ●“登錄45225 部 門592 番 號W12. 卷 數4 ed. 著 者Wächter, Ch. 書 名Methodischen Leitfaden f. den Unterricht in den Tierkunde 出版地及 Braum[un]sch', Friedrich B[er]wieweg 出版 年1902 圖版 圖4pl. 185ils. 頁 數8+150. 大 O. 裝 釘 1/2cl 所 屬 1本館 備 考 1寄贈 1北海帝大附圖 受入原簿1922.X.5.), 9頁。

○“項 番 199BOOKID0020452250 登錄45225 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS596 BANOW12TRVOLDie Wirbeltiere/ von Christian W(Methodischer Leitfaden für den Unterricht/ T.1) VOLET□” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 6頁。

○“Methodischer Leitfaden für den Unterricht in der Tierkunde Von Christian Wächter<sup>erstem ord. Lehrer der städtischen höheren Mädchenschule und des Lehrerinnen-Seminars in Altona</sup> / Vierte verbesserte Auflage / Zweiter Teil Die wirbellosen Tiere / Mit 185 in den Text eingedruckten Abbildungen und 4 farbigen Schmetterlingstafeln / Braunschweig Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn 1902”<sup>186</sup>  
 [天地・小口(背・藍網狀大埋紋)]

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.»(藍印; 見返遊紙下央, 後見返遊紙ウラ央下) \*“(10/1634” (後見返利紙天角)

青島守軍 {乙五七三 2}(背表紙略央|朱筆; 略同大三票中の最上票)\*{(乙五七三) 一八九〇 ウエヒター 動物學教授法 第二編 無脊椎動物 圖 查部 □冊 枚 計 □部 □冊 枚}(見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司部»(題頭ウラ天喉央寄) \*“(北海帝大圖書印) (題頭ウラ上央小口寄) \*“(北海帝大 ☆(45225) <OCT> <5> <2> ☆附圖) (題頭ウラ央下小口寄)

◆“五七三(1-2) ウエヒタア 動物學教授法 第一編 脊索推椎動物 二八九八 二冊” 圖書・圖目1920.II., は26頁。  
 ●“登錄45226 部 門596 番 號W12. 卷 數4 ed. 著 者Wächter, Ch. 書 名Methodischen Leitfaden f. den Unterricht in den Tierkunde 出版地及 Braunsch., Friedrich Vieweg. 出版 年1898 圖版 圖194ils 頁 數6+204 大 O. 裝 釘 1/2cl 所 屬 本館 備 考 寄贈 1北海帝大附圖 受入原簿1922.X.5.), 10頁。

○“項 番 200BOOKID0020452261 登錄45226 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS596 BANOW12TRVOLDie Wirbellosen Tiere/ von Christian W(Methodischer Leitfaden für den Unte/ T.2) VOLET□” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 6頁。

○“Methodischer Leitfaden für den Unterricht in der Tierkunde Von Christian Wächter<sup>erstem ord. Lehrer der städtischen höheren Mädchenschule und des Lehrerinnen-Seminars in Altona</sup> / Vierte verbesserte Auflage / Erfter Teil Die Wirbeltiere / Mit 194 in den Text eingedruckten Abbildungen / Braunschweig Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn 1898”<sup>187</sup>  
 [天地・小口(背・藍網狀大埋紋)]

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.»(藍印; 見返遊紙下央, 後見返遊紙ウラ央下) \*“(10/1634” (後見返利紙天角)

青島守軍 {乙五七三 1}(背表紙略央|朱筆; 略同大三票中の上票(追記寄贈簿))\*{(乙五七三) 一八九八 ウエヒター 動物學教授法 第一編 脊索推椎動物 圖 查部 □冊 枚 計 □部 □冊 枚}(見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司部»(題頭ウラ天喉下稍央寄) \*“(北海帝大圖書印) (題頭ウラ略央小口寄) \*“(北海帝大 ☆(45226) <OCT> <5> <2> ☆附圖) (題頭ウラ下央稍小口寄)

◆“七二六 ワグナア 耕地の検査 一九一三 □” 圖書・圖目1920.II., は49頁。  
 ●“登錄(452)27 部 門631.2 番 號 1/1W12 卷 數 □ 著 者Wagner, W. 書 名Anleitung Landwirtschaftlichen Untersuchungen. Teil I. 出版地及 Tsingtan[un]g, Deutsch-Chinesischen Hochschule. 出版 年1913. 圖版 圖5tab. 頁 數4+121+8. 大 //10 裝 釘 1/2cl 所 屬 1本館 備 考 1寄贈 1北海帝大附圖 受入原簿1922.X.5.), 10頁。

○“項 番 201BOOKID0020452272 登錄45227 PLACENM 本館書庫・洋書 CLS631.4BANOW12TRVOLDie Untersuchung des Ackerbodens/ W. Wagner(Anleitung zu Landwirtschaftlic/ T. 1) VOLET□” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 6頁。

○“Anleitung zu Landwirtschaften Untersuchungen. I. Teil. Die Untersuchung des Ackerbodens. von Dr. W. Wagner. 1913.”<sup>188</sup>

D=C.H. □

青島守軍 {乙七二六}(背表紙略央|朱筆; 略同大三票中の最上票)\*{(乙七二六) 一九一三 ワグナア 耕地の検査 圖 查部 □冊 枚 計 □部 □冊 枚}(見返利紙地角)

<sup>186</sup> “Methodischer Leitfaden für den Unterricht in der Tierkunde / Zweiter Teil Die wirbellosen Tiere /” (前脚), “Abbildungen aus dem xylographischen Atelier von Friedrich Vieweg und Sohn in Braunschweig” (前脚ウラ央上)

<sup>187</sup> “Methodischer Leitfaden für den Unterricht in der Tierkunde / Erfter Teil Die Wirbeltiere /” (前脚), “Holzftiche aus dem xylographischen Atelier von Friedrich Vieweg und Sohn in Braunschweig” (前脚ウラ央上)

<sup>188</sup> “Tsingtau 1913. Verlag der Deutsch-Chinesischen Hochschule.” (表紙地角)















<45245><OCT><5><22> ☆附圖 (題頭ウラ地央稍上)

◆“三三(1-64) ノツベ  
ケルナア 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三  
五・四六・四七・五九・六〇缺本 二八五九  
二九一二 □” 密書・圖目1920.II., は44頁。

◆“登録  
番號[452]46 部 門 // [63(072)] 番 號 // [L23] 數 □ 著 者 □ 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及  
□ 大 口 數 □ 所 屬 // [本館] 考 // [青島守備司令部] 受入原簿[1922.X.5.], 10頁。 出版年 □ 圖版 □ 頁 數

◆“項 番 220 BOOKID0020452465 登録 番 45246 PLACENM 本館書庫・洋雜誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
Organ fu[ü]r Naturwissenschaftl/ 11/ 1869 VOLET C11” 青島守備軍よりの  
寄附圖書 2007.III., 6頁。

○“Die landwirthschaftlichen Verfuchs-Stationen. Organ für wiffenschaftliche Forfchungen auf dem Gebiete der  
Landwirthschaft. Unter Mitwirkung fämmtlicher Deutschen Verfuchs=Stationen sowie der Königl. Preußischen  
landw. Akademieen herausgegeben von Prof. Dr. Friedrich Nobbe. / Band XI. 1869. Mit einem Holzfnchnitt und  
einer lithographifchen Tafel. / Chemnitz. Verlag von Eduard Focke. 1869.”<sup>204</sup> [天・地・小口(散藍粒)]

D=C.H. « \*Bd \* [T] D-C.H. » (黒印; 題頭央下小口, 後見返遊紙ウラ下央) “i2/32i9.” (後見返遊紙ウラ地央)

青島守軍 (背表紙) { 乙丸五三三ノ九 (消線・訂記用鉛筆) 一八六九 ノツベ 農業研究處農事試験場 卷一  
一 冊 部 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 } (見返利紙地角)

北海帝大 “/” (背表紙地央[桃色白墨]) “寄贈 [青島守軍司令部] (題頭ウラ天眼下) “北海帝大圖書印” (題頭ウラ略央小口寄) “北海帝大 ☆  
<45246><OCT><5><22> ☆附圖 (題頭ウラ地央稍上)

◆“三三(1-64) ノツベ  
ケルナア 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三  
五・四六・四七・五九・六〇缺本 二八五九  
二九一二 □” 密書・圖目1920.II., は44頁。

◆“登録  
番號[452]47 部 門 // [63(072)] 番 號 // [L23] 數 □ 著 者 □ 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及  
□ 大 口 數 □ 所 屬 // [本館] 考 // [青島守備司令部] 受入原簿[1922.X.5.], 10頁。 出版年 □ 圖版 □ 頁 數

◆“項 番 221 BOOKID0020452476 登録 番 45247 PLACENM 本館書庫・洋雜誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
Organ fu[ü]r Naturwissenschaftl/ 12/ 1869 VOLET C12” 青島守備軍よりの  
寄附圖書 2007.III., 6頁。

○“Die landwirthschaftlichen Verfuchs-Stationen. Organ für wiffenschaftliche Forfchungen auf dem Gebiete der  
Landwirthschaft. Unter Mitwirkung fämmtlicher Deutschen Verfuchs=Stationen sowie der Königl. Preußischen  
landw. Akademieen herausgegeben von Prof. Dr. Friedrich Nobbe. / Band XII. 1869. Mit 21 Holzfnchnitten. /  
Chemnitz. Verlag von Eduard Focke. 1869.”<sup>205</sup> [天・地・小口(散藍粒)]

D=C.H. « \*Bd \* [T] D-C.H. » (黒印; 題頭央下小口, 後見返遊紙ウラ央下喉寄) “i2/32i9.” (後見返遊紙ウラ地央喉寄)

青島守軍 (背表紙) { 乙丸三三三ノ一〇 (消線・訂記用鉛筆) 一八六九 ノツベ 農業研究處農事試験場 卷  
一 冊 部 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 } (見返利紙地角)

北海帝大 “/” (背表紙地央[桃色白墨]) “寄贈 [青島守軍司令部] (題頭ウラ天眼下) “北海帝大圖書印” (題頭ウラ略央小口寄) “北海帝大 ☆  
<45247><OCT><5><22> ☆附圖 (題頭ウラ地央)

◆“三三(1-64) ノツベ  
ケルナア 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三  
五・四六・四七・五九・六〇缺本 二八五九  
二九一二 □” 密書・圖目1920.II., は44頁。

◆“登録  
番號[452]48 部 門 // [63(072)] 番 號 // [L23] 數 □ 著 者 □ 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及  
□ 大 口 數 □ 所 屬 // [本館] 考 // [青島守備司令部] 受入原簿[1922.X.5.], 10頁。 出版年 □ 圖版 □ 頁 數

◆“項 番 222 BOOKID0020452487 登録 番 45248 PLACENM 本館書庫・洋雜誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
Organ fu[ü]r Naturwissenschaftl/ 13/ 1871 [40?] VOLET C13” 青島守備軍よりの  
寄附圖書 2007.III., 6頁。

○“Die landwirthschaftlichen Verfuchs-Stationen. Organ für naturwissenschaftliche Forfchungen auf dem Gebiete der Land-  
wirthschaft. Unter Mitwirkung sämmtlicher Deutschen Versuchs=Stationen und landwirthschaftlichen Akademieen heraus-  
gegeben von Prof. Dr. Friedrich Nobbe. / Band XIII. 1869. Mit 4 Holzfnchnitten und einer lithographifchen Tafel. / Chemnitz.  
Verlag von Eduard Focke. 1871.”<sup>206</sup> [天・地・小口(散藍粒)]

D=C.H. « \*Bd \* [T] D-C.H. » (黒印; 題頭央下小口寄, 後見返遊紙ウラ下央) “i2/32i9” (後見返遊紙ウラ地央)

204 “Druck von Wilhelm Adam in Chemnitz.” (S.80地央, S.480地央)

205 “Druck von Wilhelm Adam in Chemnitz.” (S.484地央)

206 “Druck von W. Adam in Chemnitz.” (S.400地央); “Druck von Wilhelm Adam in Chemnitz.” (S.484地央)

青島守軍 (背表紙)\* { 〇三三三ノ一 } 消線訂記青鉛筆 一八七 農業研究處 農事試験場  
巻一三 章部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)  
北海帝大 “I” (背表紙地夾!桃色白蠟)\* «寄贈|〈青嶋守軍司令部〉» (題扉ウラ天喉下)\* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ夾下)\* «北海帝大★  
(45248)<OCT><5><22> ☆附圖» (題扉ウラ地夾)

◆“三三(1-64) ツルテア 農業研究處農事試験場 自巻一至巻七六 但シ巻七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二九五九 □” 圖書・圖目1920.II., は44頁.  
“登録45249 部 門 // 63(072) 番 號 // [L23] 巻 數 □ 著 者 □ 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 年 □ 圖版 □ 頁 數  
□ 大 □ 裝 釘 □ 所 屬 // [本館] 考 // [青島守備司令部] 受入原簿[1922.X.5.], 10頁.  
“項 番 223 BOOKID002045249 登録45249 PLACENN 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
Organ fu[üj]r Naturwissenschaftl/ 14/ 1871 VOLETC14” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 6頁.

“Die landwirtschaftlichen Verfuchs-Stationen. Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen und landwirtschaftlichen Akademien herausgegeben von Prof. Dr. Friedrich Nobbe. / Band XIV. 1871. Mit 8 Holzschnitten. / Chemnitz. Verlag von Eduard Focke. 1871.”<sup>207</sup>  
[天・地・小口(散藍粒)]

D=C.H. «\*Bd\*|T|D.C.H.» (藍黒印; 題扉地角稍上, 後見返遊紙ウラ下央喉寄) “i2/32i9” (後見返遊紙ウラ地夾喉寄)  
青島守軍 (背表紙)\* { 〇三三三ノ二 } 消線訂記青鉛筆 一八七 農業研究處 農事試験場  
巻一四 章部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)  
北海帝大 “I” (背表紙地夾!桃色白蠟)\* «寄贈|〈青嶋守軍司令部〉» (題扉ウラ天喉下)\* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ略夾)\* «北海帝大★  
(45249)<OCT><5><22> ☆附圖» (題扉ウラ地夾)

◆“三三(1-64) ツルテア 農業研究處農事試験場 自巻一至巻七六 但シ巻七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二九五九 □” 圖書・圖目1920.II., は44頁.  
“登録45250 部 門 // 63(072) 番 號 // [L23] 巻 數 □ 著 者 □ 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 年 □ 圖版 □ 頁 數  
□ 大 □ 裝 釘 □ 所 屬 // [本館] 考 // [青島守備司令部] 受入原簿[1922.X.5.], 10頁.  
“項 番 224 BOOKID002045250 登録45250 PLACENN 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
Organ fu[üj]r Naturwissenschaftl/ 15/ 1872 VOLETC15” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 6頁.

“Die landwirtschaftlichen Verfuchs-Stationen. Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen und landwirtschaftlichen Akademien herausgegeben von Prof. Dr. Friedrich Nobbe. / Band XV. 1872. Mit 5 Holzschnitten von Prof. H. Bürkner. / Chemnitz. Verlag von Eduard Focke. 1872.”<sup>208</sup>  
[天・地・小口(散藍粒)]

D=C.H. «\*Bd\*|T|D.C.H.» (藍黒印; 題扉地角稍上, 後見返遊紙ウラ下央喉寄) “i2/32i9” (後見返遊紙ウラ地夾)  
青島守軍 (背表紙)\* { 〇四三三ノ一 } 消線訂記青鉛筆 一八七 農業研究處 農事試験場  
巻一五 章部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)  
北海帝大 “I” (背表紙地夾!桃色白蠟)\* «寄贈|〈青嶋守軍司令部〉» (題扉ウラ天喉下)\* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ略夾)\* «北海帝大★  
(45250)<OCT><5><22> ☆附圖» (題扉ウラ地夾)

◆“三三(1-64) ツルテア 農業研究處農事試験場 自巻一至巻七六 但シ巻七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二九五九 □” 圖書・圖目1920.II., は44頁.  
“登録45251 部 門 // 63(072) 番 號 // [L23] 巻 數 □ 著 者 □ 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-s[SS]tationen.] 出版地及 出版 年 □  
圖版 □ 頁 數 □ 大 □ 裝 釘 □ 所 屬 本館 考 青島守備司令部” 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 11頁.  
“項 番 225 BOOKID002045251 登録45251 PLACENN 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
Organ fu[üj]r Naturwissenschaftl/ 16/ 1873 VOLETC16” 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 6頁.

“Die landwirtschaftlichen Verfuchs-Stationen. Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen und landwirtschaftlichen Akademien herausgegeben von Prof. Dr. Friedrich Nobbe. / Band XVI. 1873. Mit 2 Holzschnitten. / Chemnitz. Verlag von Eduard Focke.

207 “Druck von Breitkopf und Härtel in Leipzig.” (S.476地夾)  
208 “Druck von Breitkopf und Härtel in Leipzig.” (S.472地夾)







☆(45256)<OCT>(5)<'22>☆附圖(題願ウラ地央稍上)

◆“三三(1-64) ノッペ 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二八五九 □” 函書・目録1920.II., は44頁。

●“登録番[452]57 部 門 // [63(072)] 番 號 // [L23] 卷 數 □ 著 者 □ 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 年 □ 圖版 □ 頁 數 □ 大 口 釘 □ 所 属 // [本館 考] // [青島守備司令部] 受入原簿[1922.X.5.], 11頁。

●“項番 231 BOOKID0020452578 登録番 45257 PLACENN 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen: Organ fu[ü]r Naturwissenschaft/ 22/ 1879 VOLETC22” 青島守備軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 7頁。

●“[題願(記念扉対面)] Die landwirthschaftlichen Verluuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirthschaft. / Unter Mitwirkung sämmtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. Friedrich Nobbe, Professor an der Kgl. Akademie und Vorstand der physiologischen Versuchs- und Samencontrol-Station zu Tharand. Band XXII. Entwicklung und Thätigkeit der land- und forstwirthschaftlichen Versuchs-Stationen in der ersten fünfundzwanzig Jahren ihres Bestehens. □ Berlin. Verlag von Wiegandt, Hempel & Parey. Verlagsbuchhandlung für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. 1877. [記念扉] Entwicklung und Thätigkeit der land- und forstwirthschaftlichen Versuchs-Stationen in den ersten 25 Jahren ihres Bestehens. / Festschrift zur Feier des 25 jährigen Jubiläums der Versuchs-Station Möckern. □ Berlin. Verlag von Wiegandt, Hempel & Parey. Verlagsbuchhandlung für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. 1877.”<sup>215</sup> [天・地・小口(散置粒)]

D=C.H. <\*Bd\* |T| D.C.H. (黒印: 記念扉下小口寄, 裏表紙前頁下央稍喉寄) “12/32i9” (裏表紙前頁地央稍喉寄)

青島守軍 (背表紙) \*{乙丸丸三三ノ二〇} 消線・訂記再鉛筆 一八七七 氏名 ノッペ 農業研究處 農事試験場 卷二二 (記念扉) 表部 □ 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 (表紙ウラ地角)

北海帝大 “P” (背表紙地央|桃色白磁) \*{寄贈|青島守軍司令部} (題願ウラ天喉下) \*{北海帝大圖書印} (題願ウラ略央小口寄) \*{北海帝大☆(45257)<OCT>(5)<'22>☆附圖} (題願ウラ地央稍上)

◆“三三(1-64) ノッペ 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二八五九 □” 函書・目録1920.II., は44頁。

●“登録番[452]58 部 門 // [63(072)] 番 號 // [L23] 卷 數 □ 著 者 □ 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 年 □ 圖版 □ 頁 數 □ 大 口 釘 □ 所 属 // [本館 考] // [青島守備司令部] 受入原簿[1922.X.5.], 11頁。

●“項番 232 BOOKID0020452580 登録番 45258 PLACENN 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen: Organ fu[ü]r Naturwissenschaft/ 23/ 1879 VOLETC23” 青島守備軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 7頁。

●“Die landwirthschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirthschaft. / Unter Mitwirkung sämmtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. Friedrich Nobbe, Professor an der Kgl. Akademie und Vorstand der physiologischen Versuchs- und Samencontrol-Station zu Tharand. □ Band XXIII. 1879. Mit 3 Tafeln und 8 Holzschnitten. Berlin. Verlag von Wiegandt, Hempel & Parey. Verlagsbuchhandlung für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen.”<sup>217</sup> [天・地・小口(散置粒)]

D=C.H. <\*Bd\* |T| D.C.H. (黒印: 題願央下小口, 裏表紙前頁略央下) “12/32i9” (裏表紙前頁地央)

青島守軍 (背表紙) \*{乙丸四三三ノ二一} 消線・訂記再鉛筆 一八七九 氏名 ノッペ 農業研究處 農事試験場 卷二三 (表紙ウラ地角)

北海帝大 “P” (背表紙地央|桃色白磁) \*{寄贈|青島守軍司令部} (題願ウラ天喉下) \*{北海帝大圖書印} (題願ウラ略央) \*{北海帝大☆(45258)<OCT>(5)<'22>☆附圖} (題願ウラ地央稍上) 【“逐次刊行物”】 (表紙ウラ天喉)

◆“三三(1-64) ノッペ 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二八五九 □” 函書・目録1920.II., は44頁。

●“登録番[452]59 部 門 // [63(072)] 番 號 // [L23] 卷 數 □ 著 者 □ 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 年 □ 圖版 □ 頁 數 □ 大 口 釘 □ 所 属 // [本館 考] // [青島守備司令部] 受入原簿[1922.X.5.], 11頁。

●“項番 233 BOOKID0020452591 登録番 45259 PLACENN 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen: Organ fu[ü]r Naturwissenschaft/ 24-25/ 1880 VOLETC24-25” 青島守備軍よりの 寄 贈 函 書 2007.III., 7頁。

●“Die landwirthschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Land-

215 “Druck von Gebr. Unger (Th. Grim) in Berlin SW., Schönebergerstr. 17a.” (S.449地央)

216 “J” 赤印

217 “Druck von Gebr. Unger (Th. Grim) in Berlin SW., Schönebergerstr. 17a.” (S.472地央)







□大□装□所 備 考 // 青島守備司令部 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 11頁。  
 項 番 240 BOOKID0020452660 登錄 番 45266 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
 Organ fu[ü]r Naturwissenschaft/ 37/ 1890 VOLETC37 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 7頁。  
 “Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Land-  
 wirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. Friedrich Nobbe, Geheimer  
 Hofrat, Professor an der Kgl. Akademie und Vorstand der physiologischen Versuchs- und Samencontrol-Station zu Tharand. 圖 Band XXXVII. BERLIN.  
 VERLAG VON PAUL PAREY. Verlagshandlung für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. 1890.”<sup>224</sup> [天・地・小口(縹網狀大埋紋)]  
 D=C.H. «\*Bd\*|T|D-C.H.» (藍黒印; 題扉天角, S.480地角上) “12/3219” (S.480地角央寄, 後見返遊紙ウラ地央)  
 青島守軍 { } (背表紙略央下[略同大二票を重點]) \* { } (背表紙地央稍上) \* { } 乙 = 〇 九 三 三 / 二 九 [消線・訂記青鉛筆] 發行 一八九〇 氏 名  
 ノッペ 農業研究處 農事試験場 卷三七 冊 部 計 〇 冊 部 〇 冊 部 (見返紙地角)  
 北海帝大 “ ” (背表紙地央! 桃色白墨) \* [“37”] (見返遊紙央下! 白墨) \* “寄贈 | 青島守軍司令部” (題扉ウラ天帳下) \* “北海帝大圖書印” (題  
 扉ウラ略央) \* “北海帝大 ☆ <45266> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖” (題扉ウラ地央稍上)

◆ “三三(1-64) ツンペ 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三  
 五・四六・四七・五九・六〇 缺本 二八五九 〇” 圖書・圖目 1920.II., は 44頁。  
 “登録 番 [452] 67 部 門 // 63(072) 番 號 // [L23] 數 〇 著 〇 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 〇 出版 〇 年 〇 圖 〇 頁 數  
 □大□装□所 備 考 // 青島守備司令部 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 11頁。  
 項 番 241 BOOKID0020452671 登錄 番 45267 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
 Organ fu[ü]r Naturwissenschaft/ 38/ 1891 VOLETC38 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 7頁。  
 “Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Land-  
 wirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. Friedrich Nobbe, Geheimer  
 Hofrat, Professor an der Kgl. Akademie und Vorstand der physiologischen Versuchs- und Samencontrol-Station zu Tharand. 圖 XXXVIII. Band. Mit 2 lithographi-  
 schen Tafeln. BERLIN. VERLAG VON PAUL PAREY. Verlagshandlung für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., 10 Hedemann-  
 strasse. 1890.”<sup>225</sup> [天・地・小口(縹網狀大埋紋)]  
 D=C.H. «\*Bd\*|T|D-C.H.» (黒印; 題扉央下小口, 後見返遊紙ウラ下央噴寄) “12/3219” (後見返遊紙ウラ地央)  
 青島守軍 { } (背表紙略央下[略同大二票を重點]) \* { } (背表紙地央稍上) \* { } 乙 = 三 三 三 / 三 〇 [消線・訂記青鉛筆] 發行 一八九一 氏 名  
 ノッペ 農業研究處 農事試験場 卷三八 冊 部 計 〇 冊 部 〇 冊 部 (見返紙地角)  
 北海帝大 “ ” (背表紙地央! 桃色白墨) \* [“38”] (見返遊紙央下! 白墨) \* “寄贈 | 青島守軍司令部” (題扉ウラ天帳下) \* “北海帝大圖書印” (題扉  
 ウラ略央) \* “北海帝大 ☆ <45267> <OCT> <5> <22> ☆ 附圖” (題扉ウラ地央)

◆ “三三(1-64) ツンペ 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三  
 五・四六・四七・五九・六〇 缺本 二八五九 〇” 圖書・圖目 1920.II., は 44頁。  
 “登録 番 [452] 68 部 門 // 63(072) 番 號 // [L23] 數 〇 著 〇 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 〇 出版 〇 年 〇 圖 〇 頁 數  
 □大□装□所 備 考 // 青島守備司令部 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 11頁。  
 項 番 242 BOOKID0020452682 登錄 番 45268 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
 Organ fu[ü]r Naturwissenschaft/ 39/ 1891 VOLETC39 青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 7頁。  
 “Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Land-  
 wirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. Friedrich Nobbe, Geheimer  
 Hofrat, Professor an der Kgl. Akademie und Vorstand der physiologischen Versuchs- und Samencontrol-Station zu Tharand. 圖 Band XXXIX. 1891. Mit 11  
 Tafeln. BERLIN. VERLAG VON PAUL PAREY. Verlagshandlung für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., 10 Hedemannstrasse.  
 1891.”<sup>226</sup> [天・地・小口(縹網狀大埋紋)]  
 D=C.H. «\*Bd\*|T|D-C.H.» (藍印; 題扉天角, S.480地角, 後見返遊紙ウラ略央稍下)  
 青島守軍 { } (背表紙央下) \* { } 乙 = 三 三 三 / 三 一 [消線・訂記青鉛筆] 發行 一八九一 氏 名 ノッペ 農業研究處 農事試  
 験場 卷三九 冊 部 計 〇 冊 部 〇 冊 部 (見返紙地角)

224 “Druck von Friedrich Stollberg in Merseburg.” (S.480地央)  
 225 “Druck von Fr. Stollberg in Merseburg.” (S.480地央)  
 226 “Druck von Fr. Stollberg in Merseburg.” (S.480地央)















○“<sup>登録</sup>項番 258 BOOKID0020452842 <sup>登録</sup>番号 45284 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen: Organ fu[ujü]r Naturwissenschaft/ 56/ 1902 VOLETC56” <sup>青島守備軍上りの</sup>寄贈図書 2007.III., 7頁.

○“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. Friedrich Nobbe, Geheimer Hofrat, Professor an der Kgl. Akademie und Vorstand der physiologischen Versuchs und Samenkontroll-Station zu Tharand. 田 Band LVI. Mit 9 Tafeln, 1 Bildnis und 25 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstrasse 10. 1902.”<sup>242</sup>

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.» (黒印: 題扉央下小口, 後見返遊紙ウラ下央) “12/32i9” (後見返遊紙ウラ地央)

青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } (背表紙地央稍上) \* { } (背表紙地央稍上) \* 乙 三三三四六 [消線訂記青鉛筆] 一九〇二 ノッペ 農業研究處 農事試験場 卷五六 査部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 “/” (背表紙地央|桃色白墨) \* “寄贈” (青嶋守軍司令部) (題扉ウラ天喉下) \* “北海帝大圖書印” (題扉ウラ略央) \* “北海帝大 ☆ <45284><OCT><5><22> ☆ 附圖” (題扉ウラ地央)

◆“三三(1-64) ケルチア 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二八五九 □” 寄贈・圖目1920.II., は44頁.

“<sup>登録</sup>項番 45285 部 門 // [63(072)] 番 號 // [L23] 數 □ 著 □ 者 □ 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 □ 年 □ 圖版 □ 頁 數 □ 大 □ 裝 □ 釘 □ 所 備 〃 [本館] 考 // [青島守備司令部] 〃 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 12頁.

○“<sup>登録</sup>項番 259 BOOKID0020452853 <sup>登録</sup>番号 45285 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen: Organ fu[ujü]r Naturwissenschaft/ 57/ 1902 VOLETC57” <sup>青島守備軍上りの</sup>寄贈図書 2007.III., 7頁.

○“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. Friedrich Nobbe, Geheimer Hofrat, Professor an der Kgl. Akademie und Vorstand der physiologischen Versuchs und Samenkontroll-Station zu Tharand. 田 Band LVII. Mit 12 Tafeln und 2 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstrasse 10. 1902.”<sup>243</sup>

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.» (黒印: 題扉央下小口寄, 後見返遊紙ウラ下央喉寄) “12/32i9” (後見返遊紙ウラ地央)

青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } (背表紙地央稍上) \* { } (背表紙地央稍上) \* 乙 三三三四七 [消線訂記青鉛筆] 一九〇二 ノッペ 農業研究處 農事試験場 卷五七 査部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 “/” (背表紙地央|桃色白墨) \* “寄贈” (青嶋守軍司令部) (題扉ウラ天喉下) \* “北海帝大圖書印” (題扉ウラ略央) \* “北海帝大 ☆ <45285><OCT><5><22> ☆ 附圖” (題扉ウラ地央)

◆“三三(1-64) ケルチア 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二八五九 □” 寄贈・圖目1920.II., は44頁.

“<sup>登録</sup>項番 [452]86 部 門 // [63(072)] 番 號 // [L23] 數 □ 著 □ 者 □ 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 □ 年 □ 圖版 □ 頁 數 □ 大 □ 裝 □ 釘 □ 所 備 〃 [本館] 考 // [青島守備司令部] 〃 北海帝大附圖 受入原簿 [1922.X.5.], 12頁.

○“<sup>登録</sup>項番 260 BOOKID0020452864 <sup>登録</sup>番号 45286 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen: Organ fu[ujü]r Naturwissenschaft/ 58/ 1903 VOLETC58” <sup>青島守備軍上りの</sup>寄贈図書 2007.III., 7頁.

○“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. Friedrich Nobbe, Geheimer Hofrat, Professor an der Kgl. Akademie und Vorstand der physiologischen Versuchs und Samenkontroll-Station zu Tharand. 田 Band LVIII. Mit 47 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstrasse 10. 1903.”<sup>244</sup>

□ {FW/PAPKE|WIEN MOZARTPLATZ} (後見返利紙地喉|線地|\*)

D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.» (黒印: 題扉央下小口寄, 後見返遊紙ウラ下央喉寄) “12/32i9” (後見返遊紙ウラ地央)

青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } (背表紙地央稍上) \* { } (背表紙地央稍上) \* 乙 六七三三三四八 [消線訂記青鉛筆] 一九〇三 ノッペ 農業研

242 “Druck von Friedrich Stollberg in Merseburg.” (S.480地央)

243 “Druck von Friedrich Stollberg in Merseburg.” (S.480地央)

244 “Druck von Friedrich Stollberg in Merseburg.” (S.479ウラ|後見返遊紙前頁|地央)









登録番号 45295 部 門 // [63(072)] 番 号 // [L23] 巻 数 □ 寄 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 年 □ 版 数 □ 頁 数  
 □ 大 □ 装 釘 □ 所 属 // [本館 考] // [青島守備司令部] 寄贈図書 2007.III., 8頁.  
 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 12頁.

登録番号 269 BOOKID 0020452955 登録番号 45295 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
 Organ fu[üj]r Naturwissenschaft/ 69/ 1908 VOLETC69 寄贈図書 2007.III., 8頁.

Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. O. Kellner, Geh. Hofrat und Professor, Vorstand der Königl. landw. Versuchsstation Möckern. ⑨ Band LXIX. Mit 1 Tafel und 10 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstrasse 10. 1908.<sup>253</sup>  
 [天・地・小口(製網狀大埋紋)]

D=C.H. «\*Bd \*|T| D.C.H.» (黒印: 題扉央下小口, 後見返遊紙ウラ央下喉寄) \*i2/32i9 (後見返遊紙ウラ地央)  
 青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } (背表紙地央稍上) \* { } (乙七三三三、五七) (消線訂記青鉛筆) 一九〇八 ケルナー 農業  
 研究處 農事試験場 卷六九 壹部 □ 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 “/” (背表紙地央|桃色白墨) \* 寄贈 | 青嶋守軍司令部 >>> (題扉ウラ天喉下) \* 北海帝大圖書印 (題扉ウラ略央) \* 北海帝大 ☆  
 <45295><OCT><5><22> ☆ 附圖 (題扉ウラ地央)

三三(1-64) ツツベ ケルナア 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇 缺本 二八五九 □ 遊書・圖目 1920.II., は 44頁.

登録番号 45296 部 門 // [63(072)] 番 号 // [L23] 巻 数 □ 寄 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 年 □ 版 数 □ 頁 数  
 □ 大 □ 装 釘 □ 所 属 // [本館 考] // [青島守備司令部] 寄贈図書 2007.III., 8頁.  
 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 12頁.

登録番号 270 BOOKID 0020452966 登録番号 45296 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
 Organ fu[üj]r Naturwissenschaft/ 70/ 1909 VOLETC70 寄贈図書 2007.III., 8頁.

Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. O. Kellner, Geh. Hofrat und Professor, Vorstand der Königl. landw. Versuchsstation Möckern. ⑩ Band LXX. Mit 4 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstrasse 10. 1909.<sup>254</sup>  
 [天・地・小口(製網狀大埋紋)]

D=C.H. «\*Bd \*|T| D.C.H.» (黒印: 題扉央下小口, 後見返遊紙ウラ央下小口寄) \*i2/32i9 (後見返遊紙ウラ地央角寄)  
 青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } (乙七五三三、五八) (消線訂記青鉛筆) 一九〇五 ケルナー 農業研究處 農事試験  
 場 卷七〇 壹部 □ 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 “/” (背表紙地央|桃色白墨) \* 寄贈 | 青嶋守軍司令部 >>> (題扉ウラ天喉下) \* 北海帝大圖書印 (題扉ウラ略央) \* 北海帝大 ☆  
 <45296><OCT><5><22> ☆ 附圖 (題扉ウラ地央稍上)

三三(1-64) ツツベ ケルナア 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇 缺本 二八五九 □ 遊書・圖目 1920.II., は 44頁.

登録番号 45297 部 門 // [63(072)] 番 号 // [L23] 巻 数 □ 寄 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 年 □ 版 数 □ 頁 数  
 □ 大 □ 装 釘 □ 所 属 // [本館 考] // [青島守備司令部] 寄贈図書 2007.III., 8頁.  
 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 12頁.

登録番号 271 BOOKID 0020452977 登録番号 45297 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
 Organ fu[üj]r Naturwissenschaft/ 71/ 1909 VOLETC71 寄贈図書 2007.III., 8頁.

Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. O. Kellner, Geh. Hofrat und Professor, Vorstand der Königl. landw. Versuchsstation Möckern. ⑪ Band LXXI. Mit 1 Tafel und 1 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstrasse 10. 1909.<sup>255</sup>  
 [天・地・小口(製網狀大埋紋)]

D=C.H. «\*Bd \*|T| D.C.H.» (黒印: 題扉央下小口, 後見返遊紙ウラ央下喉寄) \*12/32i9 (後見返遊紙ウラ地央)  
 青島守軍 { } (背表紙略央) \* { } (背表紙地央稍上) \* { } (乙五九三三三、五九) (消線訂記青鉛筆) 一九〇九 ケルナー 農  
 業研究處 農事試験場 卷七一 壹部 □ 冊 枚 計 □ 部 □ 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 “/” (背表紙地央|桃色白墨) \* 寄贈 | 青嶋守軍司令部 >>> (題扉ウラ天喉下) \* 北海帝大圖書印 (題扉ウラ略央) \* 北海帝大 ☆

253 “Druck von Fr. Stollberg, Merseburg.” (S.482地央)  
 254 “Druck von Fr. Stollberg, Merseburg.” (S.480地央)  
 255 “Druck von Fr. Stollberg, Merseburg.” (S.482地央)

<45297><OCT><5><'22> ☆附圖>>(題頭ウラ地央稍上)

◆“三三(1-64) *ケルナー* 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二八五九 〇” 書名・項目1920.II., は44頁.

◆“登録番号[452]98 部 門 // [63(072)] 番 号 // [L23] 巻 数 〇 著 者 〇 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 年 〇 圖版 〇 頁 数 〇 大 〇 装 釘 〇 所 属 // [本館 備 考 // 青島守備司令部] 〇 寄贈 〇 書 〇 受入原簿[1922.X.5.], 12頁.

◆“項 番 272 BOOKID0020452988 登録番号45298 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS 〇 BANO 〇 TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen: Organ fu[ü]r Naturwissenschaft/ 72/ 1910 VOLETC72” 青島守備軍よりの 寄贈 図 書 2007.III., 8頁.

◆“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. O. Kellner, Geh. Hofrat und Professor, Vorstand der Königl. landw. Versuchsstation Möckern. 〇 Band LXXII. Mit 17 Tafel und 3 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstrasse 10. 1910.”<sup>256</sup> [天・地・小口(罫網状大埋紋)]

D=C.H. < \*Bd \* | T | D-C.H. > (黒印: 題頭央下小口・後見返遊紙ウラ央下限寄) \* “12/3219” (後見返遊紙ウラ地央)

青島守軍 [ ] (背表紙略央) \* [ ] (背表紙地央稍上) \* { } (追記青鉛筆) 年 代 一 九 一 〇 氏 名 ケルナー 氏 名 農業研究 處 農事試験場 卷 七 二 〇 冊 計 〇 冊 計 〇 冊 計 (見返利紙地角)

北海帝大 “I” (背表紙地央!桃色白墨) \* “寄贈 | 青嶋守軍司令部” (題頭ウラ天限下) \* “北海帝大圖書印” (題頭ウラ略央) \* “北海帝大” <45298><OCT><5><'22> ☆附圖>>(題頭ウラ地央稍上)

◆“三三(1-64) *ケルナー* 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二八五九 〇” 書名・項目1920.II., は44頁.

◆“登録番号[452]99 部 門 // [63(072)] 番 号 // [L23] 巻 数 〇 著 者 〇 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 年 〇 圖版 〇 頁 数 〇 大 〇 装 釘 〇 所 属 // [本館 備 考 // 青島守備司令部] 〇 寄贈 〇 書 〇 受入原簿[1922.X.5.], 12頁.

◆“項 番 273 BOOKID0020452990 登録番号45299 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS 〇 BANO 〇 TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen: Organ fu[ü]r Naturwissenschaft/ 73/ 1910 VOLETC73” 青島守備軍よりの 寄贈 図 書 2007.III., 8頁.

◆“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. O. Kellner, Geh. Hofrat und Professor, Vorstand der Königl. landw. Versuchsstation Möckern. 〇 Band LXXIII. Mit 2 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstrasse 10. 1910.”<sup>257</sup> [天・地・小口(罫網状大埋紋)]

D=C.H. < \*Bd \* | T | D-C.H. > (黒印: 題頭央下小口・後見返遊紙ウラ略央) \* “12/3219” (後見返遊紙ウラ地央)

青島守軍 [ ] (背表紙略央) \* [ ] (背表紙地央稍上) \* { } (追記青鉛筆) 年 代 一 九 一 〇 氏 名 ケルナー 氏 名 農業研究 處 農事試験場 卷 七 三 〇 冊 計 〇 冊 計 〇 冊 計 (見返利紙地角)

北海帝大 “I” (背表紙地央!桃色白墨) \* “寄贈 | 青嶋守軍司令部” (題頭ウラ天限下) \* “北海帝大圖書印” (題頭ウラ央上小口寄) \* “北海帝大” <45299><OCT><5><'22> ☆附圖>>(題頭ウラ地央稍上)

◆“三三(1-64) *ケルナー* 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇缺本 二八五九 〇” 書名・項目1920.II., は44頁.

◆“登録番号45300 部 門 // [63(072)] 番 号 // [L23] 巻 数 〇 著 者 〇 書 名 // [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 年 〇 圖版 〇 頁 数 〇 大 〇 装 釘 〇 所 属 // [本館 備 考 // 青島守備司令部] 〇 寄贈 〇 書 〇 受入原簿[1922.X.5.], 12頁.

◆“項 番 274 BOOKID0020453001 登録番号45300 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS 〇 BANO 〇 TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen: Organ fu[ü]r Naturwissenschaft/ 74/ 1911 VOLETC74” 青島守備軍よりの 寄贈 図 書 2007.III., 8頁.

◆“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. O. Kellner, Geh. Hofrat und Professor, Vorstand der Königl. landw. Versuchsstation Möckern. 〇 Band LXXIV. Mit 1 Tafel und 6 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstrasse 10. 1911.”<sup>258</sup> [天・地・小口(罫網状大埋紋)]

D=C.H. < \*Bd \* | T | D-C.H. > (黒印: 題頭央下小口・後見返遊紙ウラ央下) \* “12/3219” (後見返遊紙ウラ地央)

256 “Druck von Fr. Stollberg, Merseburg.” (S.464地央)  
257 “Druck von Fr. Stollberg, Merseburg.” (S.478地央)  
258 “Druck von Fr. Stollberg, Merseburg.” (Taf.I.前頁地央)

青島守軍 { } (背表紙略央[略同大二票を重點]) \* { } (背表紙地央稍上) \* { } (背表紙乙三三三六二[追記青鉛筆] 一九一一年) ケルナー  
農業研究處 農事試験場 卷七四 壹部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)  
北海帝大 “ ” (背表紙地央[桃色白墨]) \* (寄贈) <青嶋守軍司令部> (題頭ウラ天喉下) \* (北海帝大圖書印) (題頭ウラ央上) \* (北海帝大 ☆  
45300) <OCT> <5> <22> ☆ 附圖 > (題頭ウラ地央稍上)

◆ “三三(1-64) <sup>ケルナア</sup> 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一

三三・三五・四六・四七・五九・六〇 缺本 二九五九 〇 ” 圖書・圖目 1920.II., は44頁.  
“登録 45301 部 門 63(072) 番 號 L23 卷 數 〇 著 者 〇 書 名 Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. 出版地及 出版 〇 圖版 〇 頁 〇 大 〇 裝 〇 釘 〇 所 〇 備 考 青島守備司令部 〇 北海帝大附圖 〇 年 〇 圖 〇 入 〇 受 入 原 簿 [1922.X.5.], 13頁.  
“項 目 275 BOOKID0020453012 登録 番 號 45301 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS 〇 BANO 〇 TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
Organ fu[eu]r Naturwissenschaft/ 75/ 1911 VOLETC75” 青島守備軍上りの 寄 贈 図 書 2007.III., 8頁.

“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. O. Kellner, Geh. Hofrat und Professor, Vorstand der Königl. landw. Versuchsstation Möckern. 〇 Band LXXV. Mit 6 Tafel und 1 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW., Hedemannstrasse 10. 1911.”<sup>259</sup> [天・地・小口(割網狀大腹紋)]

D=C.H. « \* Bd \* | T | D.C.H. » (黒印; 題頭央下小口・後見返紙ウラ下央) “i2/32i9” (後見返紙ウラ地央稍上)

青島守軍 { } (背表紙略央[略同大二票を重點]) \* { } (背表紙地央稍上) \* { } (背表紙乙三三三六三[追記青鉛筆] 一九一一年) ケルナー  
農業研究處 農事試験場 卷七五 壹部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)  
北海帝大 “ ” (背表紙地央[桃色白墨]) \* (寄贈) <青嶋守軍司令部> (題頭ウラ天喉下) \* (北海帝大圖書印) (題頭ウラ略央) \* (北海帝大 ☆  
45301) <OCT> <5> <22> ☆ 附圖 > (題頭ウラ地央稍上)

◆ “三三(1-64) <sup>ケルナア</sup> 農業研究處農事試験場 自卷一至卷七六 但シ卷七・八・二五・二七・二九・三一・三三・三五・四六・四七・五九・六〇 缺本 二九五九 〇 ” 圖書・圖目 1920.II., は44頁.

“登録 45302 部 門 63(072) 番 號 L23 卷 數 〇 著 者 〇 書 名 [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 〇 圖版 〇 頁 〇 大 〇 裝 〇 釘 〇 所 〇 備 考 〇 〇 [青島守備司令部] 〇 北海帝大附圖 〇 年 〇 圖 〇 入 〇 受 入 原 簿 [1922.X.5.], 13頁.  
“項 目 276 BOOKID0020453023 登録 番 號 45302 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS 〇 BANO 〇 TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:  
Organ fu[eu]r Naturwissenschaft/ 76/ 1912 VOLETC76” 青島守備軍上りの 寄 贈 図 書 2007.III., 8頁.

“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Dr. Oscar. Kellner, weil. Geh. Hofrat und Professor, Vorstand der Königl. landw. Versuchsstation Möckern. Nach dessen Tode Interimistisch redigiert von Professor Dr. F. Honcamp-Rostock. 〇 Band LXXVI. Mit 2 Tafeln, 16 Textabbildungen und einem Bildnis. BERLIN. VERLAGSBUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW. 11, Hedemannstraße 10 u. 11 1912.”<sup>260</sup> [天・地・小口(割網狀大腹紋)]

D=C.H. « \* Bd \* | T | D.C.H. » (黒印; 題頭央下小口・後見返紙ウラ略央喉寄) “i2/32i9” (後見返紙ウラ地央角寄)

青島守軍 { } (背表紙略央[略同大二票を重點]) \* { } (背表紙地央稍上) \* { } (背表紙乙七三三三五九[消線・訂記青鉛筆] 一九一二年) ケルナー  
農業研究處 農事試験場 卷七六 壹部 冊 枚 計 部 冊 枚 (見返利紙地角)  
北海帝大 “ ” (背表紙地央[桃色白墨]) \* (寄贈) <青嶋守軍司令部> (題頭ウラ天喉下) \* (北海帝大圖書印) (題頭ウラ略央小口寄) \* (北海帝大 ☆  
45302) <OCT> <5> <22> ☆ 附圖 > (題頭ウラ地央稍上)

◆ “二〇一八<sup>1-13</sup> <sup>ケルナア</sup> フレンガーリング 農業研究書[書處]農事試験場 自第七七卷第一部 二九一二 缺=七八・八〇卷” 圖書・圖目 1920.III., 51頁.

“登録 45303 部 門 63(072) 番 號 L23 卷 數 〇 著 者 〇 書 名 [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版 〇 圖版 〇 頁 〇 大 〇 裝 〇 釘 〇 所 〇 備 考 〇 〇 [青島守備司令部] 〇 北海帝大附圖 〇 年 〇 圖 〇 入 〇 受 入 原 簿 [1922.X.5.], 13頁.  
“項 目 277 BOOKID0020453034 登録 番 號 45303 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS 〇 BANO 〇 TRVOL Landwirtschaftlichen Versuchsstationen:

259 “Druck von Fr. Stollberg, Merseburg.” (S.484[Taf.I.前頁]地央)  
260 “Nachruf. / Herr Geh. Hofrat Professor Dr. O. KELLNER, ... Karlsruhe, XXXI. Hauptversammlung, 23. September 1911. Im Namen des Verbandes landw. Versuchs-Stationen im Deutschen Reiche: Der Vorstand. Dr. H. Fresenius, stellvertretender Vorsitzender.” (S.II.), “Oscar Kellner. Ein Rückblick auf sein Leben und sein Forschen. Von F. HONCAMP-Rostock. (Mit einem Bildnis).” (S.III., XLIV.), “Druck von Fr. Stollberg, Merseburg.” (Taf.I.前頁地央)



□ 大 □ 裝 □ 釘 □ 所 備 北海帝大附圖  
〇“**280**BOOKID0020453067 登録番号 45306 PLACENN 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaflichen Versuchsstationen:  
Organ fu[ü]r Naturwissenschaft/ 82/ 1913 VOLETC82” 青島守備軍よりの  
寄贈圖書 2007.III., 8頁。

〇“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Professor Dr. G. Fingerling, Vorstand der Königl. landwirtschaftlichen Versuchsstation Möckern. 圖 Band LXXXII. Mit 2 Tafeln und 19 Textabbildungen. BERLIN. VERLAGS-  
BUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW. 11, Hedemannstraße 10 u. 11 1913.”<sup>264</sup> [改裝本]  
D=C.H. □

青島守軍 □ (背表紙略央) \* [□] (背表紙地央稍上) \* □ (見返利紙地角)

北海帝大 □ (背表紙地央[桃色白磁]) \* □ (題扉ウラ天帳下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ略央小口寄) \* «北海帝大 ☆ <45306> <OCT> <5> <'22>」  
鈔 <5>」 [鈔鈔] <'22>」 [鈔鈔] <OCT> <5> <'22>」 ☆ 附圖 \* (題扉ウラ地央稍上)

\* 當賽印を構成する題印中, «北海帝大 ☆ 附圖» 及び <45306> は, 當該他書通見のものとは稍々異なる。

◆ “二〇一八<sup>1-13</sup> ケルナア フキシカガールンク 農業研究[書處]農事試験場 自第七七卷第一節部 二九一二 缺=七八・八〇  
卷” 圖書目録 1920.III., 51頁。

〇“**453**07 部部 門門 [63(072)] 番 號 [L23] 卷 數 □ 著 者 □ 書 名 [Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen.] 出版地及 出版年 □ 圖 版 □ 頁 數  
□ 大 □ 裝 □ 釘 □ 所 備 北海帝大附圖  
〇“**281**BOOKID0020453078 登録番号 45307 PLACENN 本館書庫・洋雑誌 CLS □ BANO □ TRVOL Landwirtschaflichen Versuchsstationen:  
Organ fu[ü]r Naturwissenschaft/ 83/ 1913 VOLETC83” 青島守備軍よりの  
寄贈圖書 2007.III., 8頁。

〇“Die landwirtschaftlichen Versuchs-Stationen. / Organ für naturwissenschaftliche Forschungen auf dem Gebiete der Landwirtschaft. / Unter Mitwirkung sämtlicher Deutschen Versuchs-Stationen herausgegeben von Professor Dr. G. Fingerling, Vorstand der Königl. landwirtschaftlichen Versuchsstation Möckern. 圖 Band LXXXIII. Mit einer Tafel und einer Textabbildung. BERLIN. VERLAGS-  
BUCHHANDLUNG PAUL PAREY. Verlag für Landwirtschaft, Gartenbau und Forstwesen. SW. 11, Hedemannstraße 10 u. 11 1914.”<sup>265</sup> [改裝本]  
D=C.H. <Vereinnahmt unter lfd. No. 3762 des Katalogs> (黒印; 題扉天角, s.111天角, s.1811天角) \* «\* Bd \* | T | D.C.H.» (黒印; 題扉央下  
小口寄, s.111略央小口寄, s.180下央, s.472下央, 後見返遊紙前頁下央)

青島守軍 □ (背表紙略央) \* [□] (背表紙地央稍上) \* □ (見返利紙地角)

北海帝大 □ (背表紙地央[桃色白磁]) \* □ (題扉ウラ天帳下) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ略央小口寄) \* «北海帝大 ☆ <45307> <OCT> <5> <'22>」  
☆ 附圖 \* (題扉ウラ地央稍上)

\* 當賽印を構成する題印中, «北海帝大 ☆ 附圖» 及び <45307> は, 當該他書通見のものとは稍々異なる。

◆ “二〇七五(I-VIII) 全 獨逸東亞非 全 [獨領東亞非利加農林事業報告] 第二卷 自第一號至[第]八號 二九〇四・一九〇五  
I-VIII” 圖書目録 1920.II., 1274頁。

〇“**453**08 部部 門門 635 番 號 D48 卷 數 □ 著 者 □ 書 名 Berichte über Land- u. Forstwirtschaft in Deutsch-Ostafrika. 出版地及 出版人  
□ 出版年 □ 圖 版 □ 頁 數 □ 大 □ 裝 □ 釘 □ 所 備 本館 青島守備司令部 北海帝大附圖  
〇“**282**BOOKID0020453080 登録番号 45308 PLACENN 本館・東1・洋書 CLS635 BANOD48 TRVOL Berichte über Land- und Forstwirtschaft  
vom Kaiserlichen Gouvernement von D VOLETC □ 青島守備軍よりの  
寄贈圖書 2007.III., 8頁。

〇“Berichte über Land- und Forstwirtschaft vom Kaiserlichen Gouvernement von Deutsch-Ostafrika Dar-es-Salâm / Zweiter  
Band/ Mit 16 Tafeln und 5 Textfiguren 圖 Heidelberg 1904-1906 Carl Winter's Universitätsbuchhandlung Verlags-Archiv Nr.  
116.”<sup>266</sup> [改裝本]  
□ □

青島守軍 □

北海帝大 □ (題扉ウラ天帳) \* «北海帝大圖書印» (題扉ウラ略央) \* «北海帝大 ☆ <45308> <OCT> <5> <'22>」 ☆ 附圖 (題扉ウラ地央稍上) \*  
【“A 49” (遊紙天帳)】

◆ “六六七(1-5) 獨逸農事協會 獨逸農事協會雜誌 皇卷三十二 二九〇六 五[册]” 圖書目録 1920.II., 144頁。  
〇“**453**09 部部 門門 63(06) 番 號 D48 卷 數 □ 著 者 □ 書 名 Mitteilungen der Deutschen Landwirtschaft-Gessellschaft. 出版地及 出版人

264 “Druck von Fr. Stollberg, Merseburg.” (s.475ウラ[後見返遊紙前頁]略央)

265 “Druck von Fr. Stollberg, Merseburg.” (s.476地央)

266 “C. F. Wintersche Buchdruckerei.” (Taf.1.前頁略央)

- 出版年1906 圖版 頁數 大 裝釘 所屬 <sup>備</sup> <sup>北海帝大附圖</sup> <sup>受入原簿</sup> [1922.X.5.] 13頁。
- ◆“<sup>登錄</sup> 番號 283 BOOKID0020453091 <sup>登錄</sup> 45309 PLACENN 本館書庫・洋雜誌 CLS  BANO  TRVOL Mitteilungen der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft/ 21(1-52)/ 1906 VOLETC21(1-52)” <sup>青島守備軍よりの</sup> <sup>寄贈圖書</sup> 2007.III., 8頁。
- “Mitteilungen der Deutschen Landwirtschafts=Gefellchaft. /Einundzwanzigster Jahrgang./ 1906. Stück 1 bis 52. Herausgegeben vom Vorfande. / Berlin Druck von Haafenstein & Vogler A. G. 1906.”<sup>267</sup>
- D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.》(藍黒印; 題扉略尖小口寄, S.90地角)
- 青島守軍  (背表紙略尖) <sup>同大同大三票中の最上票(墨筆)</sup> \* <sup>乙六六七</sup> <sup>一九〇六</sup> <sup>同協會</sup> <sup>獨乙農業協會雜誌</sup> 第二卷 <sup>冊</sup> <sup>計</sup> <sup>部</sup> <sup>枚</sup> (見返利紙地角)
- 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部》(題扉ウラ尖上喉) \* «北海帝大圖書印》(題扉ウラ略尖) \* «北海帝大 ☆ <45309><OCT><5><22> ☆附圖》(題扉ウラ下尖)
- ◆“六六七(1-5) 獨逸農事協會 獨逸農事協會雜誌皇卷三十五 二九〇六 五[冊]” <sup>圖書</sup>・<sup>目</sup>1920.II., は44頁。
- ◆“<sup>登錄</sup> 番號 45310 部 門 // [63(06)] 番 號 // [D48] 卷 數  著 者  書 名 // [Mitteilungen der Deutschen Landwirtschaft-Gessellschaft.] <sup>出版地及</sup> <sup>出版年</sup> 1907 圖版  頁 數  大  裝  釘  所 屬 <sup>備</sup> <sup>北海帝大附圖</sup> <sup>受入原簿</sup> [1922.X.5.] 13頁。
- “<sup>登錄</sup> 番號 284 BOOKID0020453103 <sup>登錄</sup> 45310 PLACENN 本館書庫・洋雜誌 CLS  BANO  TRVOL Mitteilungen der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft/ 22(1-52)/ 1907 VOLETC22(1-52)” <sup>青島守備軍よりの</sup> <sup>寄贈圖書</sup> 2007.III., 8頁。
- “Mitteilungen der Deutschen Landwirtschafts=Gefellchaft. /Zweiundzwanzigster Jahrgang./ 1907. Stück 1 bis 52. Herausgegeben vom Vorfande. / Berlin Druck von Beyer & Boehme. 1907.”<sup>268</sup>
- D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.》(藍黒印; 題扉略尖小口寄, S.168略尖)
- 青島守軍  (背表紙略尖) \* <sup>乙六六六</sup> <sup>一九〇七</sup> <sup>同協會</sup> <sup>獨乙農業協會雜誌</sup> 第二二卷 <sup>冊</sup> <sup>計</sup> <sup>部</sup> <sup>枚</sup> (見返利紙地角)
- 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部》(題扉ウラ尖上喉寄) \* «北海帝大圖書印》(題扉ウラ略尖) \* «北海帝大 ☆ <45310><OCT><5><22> ☆附圖》(題扉ウラ下尖)
- ◆“六六七(1-5) 獨逸農事協會 獨逸農事協會雜誌皇卷三十五 二九〇六 五[冊]” <sup>圖書</sup>・<sup>目</sup>1920.II., は44頁。
- ◆“<sup>登錄</sup> 番號 [453] 11 部 門 // [63(06)] 番 號 // [D48] 卷 數  著 者  書 名 // [Mitteilungen der Deutschen Landwirtschaft-Gessellschaft.] <sup>出版地及</sup> <sup>出版年</sup> 1908 圖版  頁 數  大  裝  釘  所 屬 <sup>備</sup> <sup>北海帝大附圖</sup> <sup>受入原簿</sup> [1922.X.5.] 13頁。
- “<sup>登錄</sup> 番號 285 BOOKID0020453114 <sup>登錄</sup> 45311 PLACENN 本館書庫・洋雜誌 CLS  BANO  TRVOL Mitteilungen der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft/ 23(1-52)/ 1908 VOLETC23(1-52)” <sup>青島守備軍よりの</sup> <sup>寄贈圖書</sup> 2007.III., 8頁。
- “Mitteilungen der Deutschen Landwirtschafts=Gefellchaft. /Dreiundzwanzigster Jahrgang./ 1908. Stück 1 bis 52. Herausgegeben vom Vorfande. / Berlin Druck von Beyer & Boehme, Berlin S. 42. 1908.”
- D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.》(藍黒印; 題扉略尖小口寄)
- 青島守軍  (背表紙略尖) \* <sup>乙六六五</sup> <sup>一九〇八</sup> <sup>同協會</sup> <sup>獨乙農業協會雜誌</sup> 第二三卷 <sup>冊</sup> <sup>計</sup> <sup>部</sup> <sup>枚</sup> (見返利紙地角)
- 北海帝大 «寄贈|青嶋守軍司令部》(題扉ウラ尖上喉寄) \* «北海帝大圖書印》(題扉ウラ略尖) \* «北海帝大 ☆ <45311><OCT><5><22> ☆附圖》(題扉ウラ下尖)
- ◆“六六七(1-5) 獨逸農事協會 獨逸農事協會雜誌皇卷三十五 二九〇六 五[冊]” <sup>圖書</sup>・<sup>目</sup>1920.II., は44頁。
- ◆“<sup>登錄</sup> 番號 [453] 12 部 門 // [63(06)] 番 號 // [D48] 卷 數  著 者  書 名 // [Mitteilungen der Deutschen Landwirtschaft-Gessellschaft.] <sup>出版地及</sup> <sup>出版年</sup> 1909 圖版  頁 數  大  裝  釘  所 屬 <sup>備</sup> <sup>北海帝大附圖</sup> <sup>受入原簿</sup> [1922.X.5.] 13頁。
- “<sup>登錄</sup> 番號 286 BOOKID0020453125 <sup>登錄</sup> 45312 PLACENN 本館書庫・洋雜誌 CLS  BANO  TRVOL Mitteilungen der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft/ 24(1-52)/ 1909 VOLETC24(1-52)” <sup>青島守備軍よりの</sup> <sup>寄贈圖書</sup> 2007.III., 8頁。
- “Mitteilungen der Deutschen Landwirtschafts=Gefellchaft. /Vierundzwanzigster Jahrgang./ 1909. Stück 1 bis 52. Herausgegeben vom Vorfande. / Berlin Druck von Beyer & Boehme, Berlin S. 42. 1909.”
- D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.》(藍黒印; 題扉略尖小口寄, 後見返遊紙前頁地角)
- 青島守軍  (七、4) (背表紙略尖) <sup>同大同大三票中の最上票(墨筆)</sup> \* <sup>乙六六四</sup> <sup>一九〇九</sup> <sup>同協會</sup> <sup>獨乙農業協會雜誌</sup>

267 “Druck von Haafenstein & Vogler A. G., Berlin S. 42.” (S.46地央, S.50地央, S.90地央)

268 “Druck von Beyer & Boehme, Berlin S. 42.” (S.51地央, S.168地央)

誌第二四卷 冊数 冊 枚 計 冊 冊 枚 (見返利紙地角)

北海帝大 <<寄贈|青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ央上喉寄) \* <<北海帝大圖書印>> (題頭ウラ略央) \* <<北海帝大>> 45312 <<OCT>> 5 <<22>>  
★附圖 (題頭ウラ下央)

◆“六六七(1-5) 獨逸農事協會 獨逸農事協會雜誌 皇卷三十一 二九〇六 五[冊]” 函書・圖目1920.II., は44頁。  
●“登録番号[453]13 部 門 “[63(06)] 番 號 “[D48] 卷 數 □ 著 者 □ 書 名 “[Mitteilungen der Deutschen Landwirtschaft-Gessellschaft.] 出版地及 出版年 1910 圖版  
□ 頁 數 □ 大 □ 裝 釘 □ 所 備 □ 考 □ ” 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 13頁。  
○“項 番 287BOOKID0020453136 登録番号 45313 PLACENM 本館書庫・洋雜誌 CLS □ BANO □ TRVOL Mitteilungen der Deutschen Landwirtschaf-Gesellschaft/ 25(1-52)/ 1910 VOLETC25(1-52) 青島守備軍よりの 寄贈 函 書 2007.III., 8頁。  
○“Mitteilungen der Deutichen Landwirtschafts=Gefellchaft. /Fünfundzwanzigster Jahrgang./ 1910. Stück 1 bis 52. Herausgegeben vom Vorfande. / Berlin Druck von Adolf Gertz G. m. b. H., Charlottenburg. 1910.”  
D=C.H. <<\* Bd \*|T| D.C.H.>> (藍黒印; 題頭略央小口寄, 後見返遊紙前頁地角)

青島守軍 (背表紙略央) \* { 冊 乙六六四 一 九 一 〇 同 協 會 獨 乙 農 業 協 會 雜 誌 第 二 五 卷 冊 數 冊 冊 枚 計 冊 冊 冊 枚 } (見返利紙地角)  
北海帝大 <<寄贈|青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ央上喉寄) \* <<北海帝大圖書印>> (題頭ウラ略央) \* <<北海帝大>> 45313 <<OCT>> 5 <<22>>  
★附圖 (題頭ウラ下央)

◆“三〇三(1-5) ” [獨逸農事協會] ” [獨逸農事協會] 年報 皇卷三十一 二九〇六<sup>269</sup> 五[冊]” 函書・圖目1920.II., は44頁。  
●“登録番号[453]14 部 門 “[63(06)] 番 號 “[D48] 卷 數 □ 著 者 □ 書 名 “[Mitteilungen der Deutschen Landwirtschaft-Gessellschaft.] 出版地及 出版年 □ 圖版  
□ 頁 數 □ 大 □ 裝 釘 □ 所 備 □ 考 □ ” 270 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 13頁。  
○“項 番 288BOOKID0020453147 登録番号 45314 PLACENM 本館書庫・洋雜誌 CLS □ BANO □ TRVOL Jahrbuch der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft/ 21/ 1906 VOLETC21 青島守備軍よりの 寄贈 函 書 2007.III., 8頁。  
○“Jahrbuch der Deutichen Landwirtschafts=Gefellchaft. Herausgegeben vom Vorfande. Band 21. /1906./ Berlin SW. 11. Deutsche Landwirtschafts=Gefellchaft. Deffauer Straße 14. 1906.”<sup>271</sup>  
D=C.H. <<\* Bd \*|T| D.C.H.>> (藍印; 前題天角, 題頭央下小口寄, S.422下央稍喉寄, 後見返遊紙ウラ略央)

青島守軍 { 一 四 □ } (背表紙略央|同大四票中の下から第二票) \* { 冊 三 〇 三 } (背表紙略央|同大四票中の最上票(墨筆)) \* { 冊 乙 三 〇 三 一 } (鉛筆) 一 九 〇 六 獨 乙 農 事 協 會 獨 乙 農 事 協 會 年 報 第 二 一 卷 冊 數 冊 冊 枚 計 冊 冊 冊 枚 } (見返利紙地角)  
北海帝大 <<寄贈|青嶋守軍司令部>> (題頭ウラ天喉下) \* <<北海帝大圖書印>> (題頭ウラ央下) \* <<北海帝大>> 45314 <<OCT>> 5 <<22>>  
★附圖 (題頭ウラ地央稍上)

◆“三〇三(1-5) ” [獨逸農事協會] ” [獨逸農事協會] 年報 皇卷三十一 二九〇六<sup>272</sup> 五[冊]” 函書・圖目1920.II., は44頁。  
●“登録番号45315 部 門 “[63(06)] 番 號 “[D48] 卷 數 □ 著 者 □ 書 名 “[Mitteilungen der Deutschen Landwirtschaft-Gessellschaft.] 出版地及 出版年 □ 圖版  
□ 頁 數 □ 大 □ 裝 釘 □ 所 備 □ 考 □ ” 273 北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 13頁。  
○“項 番 289BOOKID0020453158 登録番号 45315 PLACENM 本館書庫・洋雜誌 CLS □ BANO □ TRVOL Jahrbuch der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft/ 22/ 1907 VOLETC22 青島守備軍よりの 寄贈 函 書 2007.III., 8頁。  
○“Jahrbuch der Deutichen Landwirtschafts=Gefellchaft. Herausgegeben vom Vorfande. Band. 22. /1907./ Berlin SW. 11. Deutsche Landwirtschafts=Gefellchaft. Deffauer Straße 14. 1907.”<sup>274</sup>  
D=C.H. <<\* Bd \*|T| D.C.H.>> (藍印; 見返遊紙天角, 題頭央下小口寄, S.900央下喉寄, 後見返遊紙前頁央下喉寄)

青島守軍 { 三 〇 三 } (背表紙略央|三〇三ノ2基筆; 略同大四票中の最上票) \* { 冊 乙 三 〇 五 三 〇 三 一 二 } (鉛筆) 一 九 〇 七 獨 乙 農 事 協 會 年 報 獨 乙 農 事 協 會 年 報 第 二 二 卷 冊 數 冊 冊 冊 枚 計 冊 冊 冊 枚 } (見返利紙地角)

269 上行の原文は“一九一六”故, 正しくは“一九一[=〇]六”。  
270 “登録番号”のみで, “部門”から“備考”迄, 孰れも空欄。  
271 “Jahrbuch der Deutichen Landwirtschafts-Gefellchaft.” (前録), “Druck von Gebr. Unger in Berlin, Bernburger Str. 30.” (S.422地央)  
272 上行の原文は“一九一六”故, 正しくは“一九一[=〇]六”。  
273 “登録番号”のみで, “部門”から“備考”迄, 孰れも空欄。  
274 “Jahrbuch der Deutichen Landwirtschafts-Gefellchaft.” (前録), “Druck von Gebr. Unger in Berlin, Bernburger Str. 30.” (S.900地央)

北海帝大《寄贈》〈青嶋守軍司令部〉(題頭ウラ天線下)\*《北海帝大圖書印》(題頭ウラ略央)\*《北海帝大★〈45315〉〈OCT〉〈5〉〈22〉  
☆附圖》(題頭ウラ地央稍上)

◆“三〇三(1-5) ”[獨逸農事協會] ”[獨逸農事協會]年報自卷三十一 一九〇六<sup>275</sup> 五[册] 圖書・圖目1920.II., は44頁.  
“登録番號[453]16 部 ”[63(06)] 番 ”[D48] 卷 □ 著 □ 書 ”[Mitteilungen der Deutschen Landwirtschaft-Gesellschaft.] 出版地及 出版 □ 圖版  
□ 頁 □ 大 □ 數 □ 釘 □ 所 □ 備 □ 考 ”,276北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.I], 13頁.  
“項 番290BOOKID0020453160登録番號45316PLACENM本館書庫・洋雜誌CLS □ BANO □ TRVOLJahrbuch der Deutschen Landwirtschafts-  
Gesellschaft/ 23/ 1908VOLETC23”青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 8頁.  
“Jahrbuch der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft. Herausgegeben vom Vorstande. Band. 23. /1908./  
Berlin SW. 11. Deutsche Landwirtschafts-Gesellschaft. Delfauer Straße 14. 1908.”<sup>277</sup>  
D=C.H. 《\*Bd\* |T| D.C.H.》(監印; 見返遊紙央上小口寄, 題頭央下小口寄, 後見返遊紙ウラ略央線寄)

青島守軍 {三〇三, 3} (背表紙略央|三〇三/3基筆; 略同大三票中の最上票)\* {<sup>080808</sup>乙三〇三三〇三, 三 |消線・訂記(鉛筆)} 発行年一九〇八  
獨逸農事協會 獨逸農事協會年報 第二三卷 頁數 □ 冊 計 □ 部 □ 冊 枚} (見返利紙地角)  
北海帝大《寄贈》〈青嶋守軍司令部〉(題頭ウラ天線下)\*《北海帝大圖書印》(題頭ウラ略央)\*《北海帝大★〈45316〉〈OCT〉〈5〉〈22〉  
☆附圖》(題頭ウラ地央稍上)

◆“三〇三(1-5) ”[獨逸農事協會] ”[獨逸農事協會]年報自卷三十一 一九〇六<sup>278</sup> 五[册] 圖書・圖目1920.II., は44頁.  
“登録番號[453]17 部 ”[63(06)] 番 ”[D48] 卷 □ 著 □ 書 ”[Mitteilungen der Deutschen Landwirtschaft-Gesellschaft.] 出版地及 出版 □ 圖版  
□ 頁 □ 大 □ 數 □ 釘 □ 所 □ 備 □ 考 ”,279北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.I], 13頁.  
“項 番291BOOKID0020453171登録番號45317PLACENM本館書庫・洋雜誌CLS □ BANO □ TRVOLJahrbuch der Deutschen Landwirtschafts-  
Gesellschaft/ 24/ 1909VOLETC24”青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 8頁.  
“Jahrbuch der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft. Herausgegeben vom Vorstande. Band. 24. /1909./  
Berlin SW. 11. Deutsche Landwirtschafts-Gesellschaft. Delfauer Straße 14. 1909.”<sup>280</sup>  
D=C.H. 《\*Bd\* |T| D.C.H.》(監印; 見返遊紙略央, 題頭央下小口, 後見返遊紙前頁央下線寄, 後見返遊紙ウラ央下線寄)

青島守軍 {三〇三, 4} (背表紙略央|三〇三/4基筆; 略同大三票中の最上票)\* {<sup>080808</sup>乙三〇三三〇三, 四 |消線・訂記(鉛筆)} 発行年一九〇九  
獨逸農事協會 獨逸農事協會年報 第二四卷 頁數 □ 冊 計 □ 部 □ 冊 枚} (見返利紙地角)  
北海帝大《寄贈》〈青嶋守軍司令部〉(題頭ウラ天線下)\*《北海帝大圖書印》(題頭ウラ略央小口寄)\*《北海帝大★〈45317〉〈OCT〉〈5〉  
〈22〉☆附圖》(題頭ウラ下央小口寄)

◆“三〇三(1-5) ”[獨逸農事協會] ”[獨逸農事協會]年報自卷三十一 一九〇六<sup>281</sup> 五[册] 圖書・圖目1920.II., は44頁.  
“登録番號[453]18 部 ”[63(06)] 番 ”[D48] 卷 □ 著 □ 書 ”[Mitteilungen der Deutschen Landwirtschaft-Gesellschaft.] 出版地及 出版 □ 圖版  
□ 頁 □ 大 □ 數 □ 釘 □ 所 □ 備 □ 考 ”,282北海帝大附圖 受入原簿[1922.X.5.I], 13頁.  
“項 番292BOOKID0020453182登録番號45318PLACENM本館書庫・洋雜誌CLS □ BANO □ TRVOLJahrbuch der Deutschen Landwirtschafts-  
Gesellschaft/ 25/ 1910VOLETC25”青島守備軍よりの 寄贈圖書 2007.III., 8頁.  
“Jahrbuch der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft. Herausgegeben vom Vorstande. Band. 25. /1910./  
Berlin SW. 11. Deutsche Landwirtschafts-Gesellschaft. Delfauer Straße 14. 1910.”<sup>283</sup>

275 上行の原文は“一九一六”故, 正しくは“一九一[=〇]六”.

276 “登録番號”のみで, “部門”から“備考”迄, 孰れも空欄.

277 “Jahrbuch der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft.”(前扉), “Druck von Gebr. Unger in Berlin, Bernburger Str. 30.”(S.807地央)

278 上行の原文は“一九一六”故, 正しくは“一九一[=〇]六”.

279 “登録番號”のみで, “部門”から“備考”迄, 孰れも空欄.

280 “Jahrbuch der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft.”(前扉), “Druck von Gebr. Unger in Berlin, Bernburger Str. 30.”(S.1109地央)

281 上行の原文は“一九一六”故, 正しくは“一九一[=〇]六”.

282 “登録番號”のみで, “部門”から“備考”迄, 孰れも空欄.

283 “Jahrbuch der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft.”(前扉), “Druck von Gebr. Unger in Berlin, Bernburger Str. 30.”(S.231ウラ略央, S.727ウラ略央, 後付“Deutschlands Einfuhr und Bedarf landwirtschaftlicher Stoffe aus dem Auslande. Von Professor Dr. F. Wohltmann-Halle a. S., Kaiserlicher Geheimer Regierungsrat.”S.35ウラ略央); “Inhaltsverzeichnis der Veröffentlichungen der Deutschen Land-





備 北海帯大附圖  
 //本館 考 //青島守備司令部 受入原簿[1922.X.5.], 13頁.  
 295BOOKID0020453216 登録番号 45321 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS  BANO  TRVOL Tropenpflanzer/ 4/ 1900 VOLETC4 青島守備司令部  
 軍よりの 図書 2007.III., 8頁.

“Der Tropenpflanzer. Zeitschrift für Tropische Landwirtschaft. Organ des Kolonial-Wirtschaftlichen Komitees. / Herausgegeben von O. Warburg, Berlin F. Wohltmann, Bonn-Poppelsdorf. / IV. Jahrgang 1900./ 図”<sup>286</sup> [天・地・小口(藍・黒・褐網状大埋紋)]  
 D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.» (黒印; 題扉地角, 後見返遊紙ウラ略尖) “12/3229” (後見返遊紙ウラ地央稍角寄)  
 青島守軍 {一ノ2} (背表紙略尖[一ノ2星筆; 同大三票中の最上票]) { 乙二 発刊第四年一九〇〇年號 伯林ワルブルグ發行 殖民經濟會機關雜誌 熱帯農業雜誌 一冊 一冊 計 部 冊 } (見返利紙地角)  
 北海帯大 «寄贈」青島守軍司令部 (題扉ウラ天線下) «北海帯大圖書印」 (題扉ウラ略尖) «北海帯大 45321 <OCT> <5> <22> ☆附圖 (題扉ウラ地央稍上)

◆“1[一―](1-11) 伯林ワルブルグ 殖民經濟會機關雜誌 熱帯農業雜誌 第二卷一・[一―]第十五卷 皇二八九八 十一 [冊] 圖書・圖目1920.II., は45頁.  
 “登録番号[453]22 部 門 // [580] 番 号 // [T75] 数 登 [Bd] 5 著 者 書 名 // [Der Tropenpflanzer] 出版地及 出版年 1901 圖版 頁 数 大 装 釘 所 属  
 備 北海帯大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 13頁.  
 //本館 考 //青島守備司令部  
 296BOOKID0020453227 登録番号 45322 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS  BANO  TRVOL Tropenpflanzer/ 5/ 1901 VOLETC5 青島守備司令部  
 軍よりの 図書 2007.III., 8頁.

“Der Tropenpflanzer. Zeitschrift für Tropische Landwirtschaft. Organ des Kolonial-Wirtschaftlichen Komitees. / Herausgegeben von O. Warburg, Berlin F. Wohltmann, Bonn-Poppelsdorf. / V. Jahrgang 1901./ 図”<sup>287</sup> [天・地・小口(藍・黒・褐網状大埋紋)]  
 D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.» (黒印; 見返遊紙略尖, 題扉地角稍上, 後見返遊紙ウラ略尖) “12/3229” (後見返遊紙ウラ地央稍角寄)  
 青島守軍 {一ノ3} (背表紙略尖[一ノ3星筆; 同大三票中の最上票]) { 乙三 発刊第五年一九〇一年[號] 伯林ワルブルグ發行 殖民經濟會機關雜誌 熱帯農業雜誌 一冊 一冊 計 部 冊 } (見返利紙地角)  
 北海帯大 «寄贈」青島守軍司令部 (題扉ウラ央上線) «北海帯大圖書印」 (題扉ウラ略尖小口寄) «北海帯大 45322 <OCT> <5> <22> ☆附圖 (題扉ウラ地央稍上)

◆“1[一―](1-11) 伯林ワルブルグ 殖民經濟會機關雜誌 熱帯農業雜誌 第二卷一・[一―]第十五卷 皇二八九八 十一 [冊] 圖書・圖目1920.II., は45頁.  
 “登録番号[453]23 部 門 // [580] 番 号 // [T75] 数 登 [Bd] 6 著 者 書 名 // [Der Tropenpflanzer] 出版地及 出版年 1902 圖版 頁 数 大 装 釘 所 属  
 備 北海帯大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 13頁.  
 //本館 考 //青島守備司令部  
 297BOOKID0020453238 登録番号 45323 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS  BANO  TRVOL Tropenpflanzer/ 6/ 1902 VOLETC6 青島守備司令部  
 軍よりの 図書 2007.III., 8頁.

“Der Tropenpflanzer. Zeitschrift für Tropische Landwirtschaft. Organ des Kolonial-Wirtschaftlichen Komitees. / Herausgegeben von O. Warburg, Berlin F. Wohltmann, Bonn-Poppelsdorf. / VI. Jahrgang 1902./ 図”<sup>288</sup> [天・地・小口(藍・黒・褐網状大埋紋)]  
 D=C.H. «\*Bd\*|T| D.C.H.» (黒印; 題扉略尖上小口, 後見返遊紙ウラ略尖) “12 31767” (後見返遊紙ウラ地央)  
 青島守軍 {一ノ4} (背表紙略尖[乙朱筆; 略同大三票中の中票]) { 一ノ4 發刊第六年一九〇二年[號] 伯林ワルブルグ發行 殖民經濟會機關雜誌 熱帯農業雜誌 一冊 一冊 計 部 冊 } (見返利紙地角)  
 北海帯大 «寄贈」青島守軍司令部 (題扉ウラ天線下) «北海帯大圖書印」 (題扉ウラ略尖) «北海帯大 45323 <OCT> <5> <22> ☆附圖 (題扉ウラ地央稍上)

◆“1[一―](1-11) 伯林ワルブルグ 殖民經濟會機關雜誌 熱帯農業雜誌 第二卷一・[一―]第十五卷 皇二八九八 十一 [冊] 圖書・圖目1920.II., は45頁.  
 “登録番号[453]24 部 門 // [580] 番 号 // [T75] 数 登 [Bd] 7 著 者 書 名 // [Der Tropenpflanzer] 出版地及 出版年 1903 圖版 頁 数 大 装 釘 所 属  
 備 北海帯大附圖 受入原簿[1922.X.5.], 13頁.  
 //本館 考 //青島守備司令部  
 298BOOKID0020453249 登録番号 45324 PLACENM 本館書庫・洋雑誌 CLS  BANO  TRVOL Tropenpflanzer/ 7/ 1903 VOLETC7 青島守備司令部  
 軍よりの 図書 2007.III., 8頁.

286 “Gedruckt in der Königlichen Hofbuchdruckerei von E. S. Mittler & Sohn, Berlin SW., Kochstrasse 68-71.” (s.XXXI.ウラ略尖)  
 “Gedruckt und in Vertrieb bei E. S. Mittler & Sohn in Berlin SW<sub>12</sub>, Kochstrasse 68-71.” (s.474地央, s.578地央, s.634[後見返遊紙前頁]地央)  
 287 “Gedruckt und in Vertrieb bei E. S. Mittler & Sohn in Berlin SW<sub>12</sub>, Kochstr. 68-71.” (s.298地央, s.564地央, s.618地央)  
 288 “Gedruckt in der Königlichen Hofbuchdruckerei von E. S. Mittler & Sohn, Berlin SW., Kochstrasse 68-71.” (s.XXXXI.ウラ略尖)  
 “Gedruckt und in Vertrieb bei E. S. Mittler & Sohn in Berlin SW<sub>12</sub>, Kochstr. 68-71.” (s.600地央, s.652地央)



◦“<sup>301</sup>BOOKID0020453273<sup>登録番号</sup>45327<sup>PLACENM</sup>本館書庫・洋雑誌CLS□BANO□TRVOLTropfenpflanzer/ 12/ 1908 VOLETC12”<sup>青島寄</sup>  
守備軍よりの  
附圖書 2007.III., 8頁。

◦“Der Tropenpflanzer Zeitschrift für Tropische Landwirtschaft / Organ des Kolonial-Wirtschaftlichen Komitees<sup>Wirtschaftlicher</sup>  
Ausschufs der Deutschen Kolonialgesellschaft / Herausgegeben von O.WarburgBerlin F. WohltmannHalle a. s. /XII. Jahrgang 1908/ 〇”

[天地]小口(藍・黒・褐網状大理紋)

D=C.H. «\*Bd\*|T|D.C.H.》(黒印; 題扉地角稍上; 後見返遊紙ウラ略尖)“12/3229”(後見返遊紙ウラ地角寄)

青島守軍 {一ノ8}(背表紙略尖上[一ノ8基筆; 略同大三張中の最上張])・{<sup>1908</sup>乙八<sup>1908</sup>年<sup>1908</sup>第一二年一九〇八年號<sup>1908</sup>伯林ワルブルグ發行<sup>1908</sup>殖民經濟會機關雜誌<sup>1908</sup>熱帶農業雜誌<sup>1908</sup>一冊<sup>1908</sup>計<sup>1908</sup>部<sup>1908</sup>冊<sup>1908</sup>枚}(見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」〈青嶋守軍司令部〉(題扉ウラ天眼下)・«北海帝大圖書印」(題扉ウラ略尖)・«北海帝大 ☆(45327)〈OCT〉〈5〉〈22〉  
☆附圖(題扉ウラ地角稍上)

◆“1[一]”(1-11) 伯林ワルブルグ發行 殖民經濟會機關雜誌 熱帶農業雜誌 第二卷一・[一]第十五卷 自一八九八 至一九〇一 一[冊]”  
函書・圖目1920.II., は45頁。

◦“登録<sup>453</sup>番號[453]28 部 門 // [580] 番 號 // [T75] 數 卷 [Bd.] 13 冊 者 □ 書 名 // [Der Tropenpflanzer] 出版地及 出版年 1909 圖版 □ 頁 數 □ 大 □ 裝 釘 □  
所 備 〃 [本館] 考 〃 [青島守備司令部] 〃 北海帝大附圖 〃 受入原簿[1922.X.5.], 14頁。

◦“<sup>302</sup>BOOKID0020453284<sup>登録番号</sup>45328<sup>PLACENM</sup>本館書庫・洋雑誌CLS□BANO□TRVOLTropfenpflanzer/ 13/ 1909 VOLETC13”<sup>青島寄</sup>  
守備軍よりの  
附圖書 2007.III., 8頁。

◦“Der Tropenpflanzer Zeitschrift für Tropische Landwirtschaft / Organ des Kolonial-Wirtschaftlichen Komitees<sup>Wirtschaftlicher</sup>  
schufs der Deutschen Kolonialgesellschaft / Herausgegeben von O.WarburgBerlin F. WohltmannHalle a. s. /XIII. Jahrgang 1909/ 〇”<sup>292</sup>

[天地]小口(藍・黒・褐網状大理紋)

D=C.H. “L. 22149”(題扉天角)・«\*Bd\*|T|D.C.H.》(黒印; 見返遊紙略尖小口寄; 後見返遊紙ウラ略尖)“12/3205”(後見返遊紙ウラ地角)

青島守軍 {一ノ9}(背表紙略尖上[一ノ9基筆; 略同大三張中の最上張])・{<sup>1909</sup>乙九<sup>1909</sup>年<sup>1909</sup>第一三年一九〇九年號<sup>1909</sup>伯林ワルブルグ發行<sup>1909</sup>殖民經濟會機關雜誌<sup>1909</sup>熱帶農業雜誌<sup>1909</sup>一冊<sup>1909</sup>計<sup>1909</sup>部<sup>1909</sup>冊<sup>1909</sup>枚}(見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」〈青嶋守軍司令部〉(題扉ウラ天眼下)・«北海帝大圖書印」(題扉ウラ略尖小口寄)・«北海帝大 ☆(45328)〈OCT〉〈5〉  
〈22〉☆附圖(題扉ウラ地角稍上)

◆“1[一]”(1-11) 伯林ワルブルグ發行 殖民經濟會機關雜誌 熱帶農業雜誌 第二卷一・[一]第十五卷 自一八九八 至一九〇一 一[冊]”  
函書・圖目1920.II., は45頁。

◦“登録<sup>453</sup>番號[453]29 部 門 // [580] 番 號 // [T75] 數 卷 [Bd.] 14 冊 者 □ 書 名 // [Der Tropenpflanzer] 出版地及 出版年 1910 圖版 □ 頁 數 □ 大 □ 裝 釘 □  
所 備 〃 [本館] 考 〃 [青島守備司令部] 〃 北海帝大附圖 〃 受入原簿[1922.X.5.], 14頁。

◦“<sup>303</sup>BOOKID0020453295<sup>登録番号</sup>45329<sup>PLACENM</sup>本館書庫・洋雑誌CLS□BANO□TRVOLTropfenpflanzer/ 14/ 1910 VOLETC14”<sup>青島寄</sup>  
守備軍よりの  
附圖書 2007.III., 8頁。

◦“Der Tropenpflanzer Zeitschrift für Tropische Landwirtschaft / Organ des Kolonial-Wirtschaftlichen Komitees<sup>Wirtschaftlicher</sup>  
schufs der Deutschen Kolonialgesellschaft / Herausgegeben von O.WarburgBerlin F. WohltmannHalle a. s. /XIV. Jahrgang 1910/ 〇”<sup>293</sup>

[天地]小口(藍・黒・褐網状大理紋)

D=C.H. «\*Bd\*|T|D.C.H.》(黒印; 題扉天下小口; 後見返遊紙ウラ略尖)“12/3205”(後見返遊紙ウラ地角)

青島守軍 {一ノ10}(背表紙略尖上[一ノ10基筆; 略同大三張中の最上張])・{<sup>1910</sup>乙一〇<sup>1910</sup>年<sup>1910</sup>第一四年一九一〇年號<sup>1910</sup>伯林ワルブルグ發行<sup>1910</sup>殖民經濟會機關雜誌<sup>1910</sup>熱帶農業雜誌<sup>1910</sup>一冊<sup>1910</sup>計<sup>1910</sup>部<sup>1910</sup>冊<sup>1910</sup>枚}(見返利紙地角)

北海帝大 «寄贈」〈青嶋守軍司令部〉(題扉ウラ天眼下)・«北海帝大圖書印」(題扉ウラ天下略尖)・«北海帝大 ☆(45329)〈OCT〉〈5〉  
〈22〉☆附圖(題扉ウラ地角稍上)

◆“1[一]”(1-11) 伯林ワルブルグ發行 殖民經濟會機關雜誌 熱帶農業雜誌 第二卷一・[一]第十五卷 自一八九八 至一九〇一 一[冊]”  
函書・圖目1920.II., は45頁。

◦“登録<sup>453</sup>番號[45330] 部 門 // [580] 番 號 // [T75] 數 卷 [Bd.] 15 冊 者 □ 書 名 // [Der Tropenpflanzer] 出版地及 出版年 1911 圖版 □ 頁 數 □ 大 □ 裝 釘 □  
所 備 〃 [本館] 考 〃 [青島守備司令部] 〃 北海帝大附圖 〃 受入原簿[1922.X.5.], 14頁。

◦“<sup>304</sup>BOOKID0020453307<sup>登録番号</sup>45330<sup>PLACENM</sup>本館書庫・洋雑誌CLS□BANO□TRVOLTropfenpflanzer/ 15/ 1911 VOLETC15”<sup>青島寄</sup>

292 “Gedruckt in der Königlichen Hofbuchdruckerei von E. S. Mittler & Sohn, Berlin SW 68, Kochstr. 68-71” (S.L.VIII.地角)

293 “Gedruckt in der Königlichen Hofbuchdruckerei von E. S. Mittler & Sohn, Berlin SW 68, Kochstr. 68-71” (S.L.地角)



補録①-2.

“青參第二五三號

函獲書籍目錄訂正表送付ノ件通牒  
大正十一年八月一日 青島守備軍司令部  
第四高等學校御中

兼テ通牒致置候函獲書籍目錄訂正表一部 別冊ノ通及送付候也”\*[金澤大學附屬中央圖書館現藏]

\*“陸軍”用11行罫紙[16.5 x 24.5 cm]; 他に, 武藤<sup>#1</sup> [天部框柵外第2行, 楕圓形有框朱文]・高波<sup>#2</sup> [喉部框柵外下部, 圓形有框朱文]の認印有り;

#1: “陸軍省 … ◎大臣官房 陸軍省副官 … 秘魯官 … 大臣官房附 … 大臣官房附勤務 … / 參事官 … / 屬 … 技手 …

六 武藤求安 …”職員錄 1922., 129頁

#2: “青島守備軍司令部 … ◎陸軍部 … ○參謀部 … 參謀 … 騎兵少佐<sup>從五</sup> 高波祐二 …”全 1922., 264頁

補録①-3.

“東北帝國大學寄贈圖書 去月中東北帝國大學へ寄贈ノ圖書ハ 和漢書三百四十四冊・洋書四百三十九冊ニシテ 外ニ雜誌小冊子九十八種ナリ 其内主要ナルモノハ 青島守備軍司令部ヨリ日獨戰役紀念トシテ寄贈ノ函獲圖書中 理學ニ關スル洋書四百九冊 及法文學部備付ノタメ早井亞幹ヨリ寄贈ノ和漢書三百二十九冊ナリ(文部省)”(官報<sup>3066</sup>, 1922[大正11].X.19. [木], 463頁[彙報・學事]; 引用に際し, 原文の“、”は“・”に改め, 適宜空白を挿入した).

補録①-4.

“大正九年二月

北海道農科大學校宛(洋筆(赤))

函獲書籍及圖面目録

官有洋書 四九冊

學堂洋書 二四五冊

送附書籍ニハ其番號ニ 膠 圖 五二冊

赤ノ傍線ヲ一附シタリ(一赤鉛筆)

青島守備軍陸軍參謀部” (《北大》附屬圖書館現藏“函書・圖目1920II.”田本表紙).

補録②

“Tfingtau (Kiautschou, China).

DEUTSCH-CHINESISCHE HOCHSCHULE.

Eröffnet am 25. Oktober 1909. Geschichte, Organisation, Aufnahme, Studiendauer, Gebühren: (M)\*<sup>296</sup> Fakultä-

<sup>296</sup> MinervaHdGWII.1914.<sup>+</sup>(筆者未見). 尙, “China.¶ …¶ Tfingtau.¶ DEUTSCH-CHINESISCHE HOCHSCHULE.¶ Gegründet 1909. Die Hochschule wird von der deutschen und chinesischen Regierung gemeinsam betrieben. Zu den Einrichtungskosten trug China die Summe von 40000.//bei, zu den laufenden Ausgaben gibt es jährlich ebenfalls 40000.// für den Zeitraum von zehn Jahren. Nach Ablauf dieser Frist kann eine neue Vereinbarung getroffen werden. – Verwaltung durch einen Direktor, der von der deutschen Regierung ernannt wird. In der Anstalt befindet sich ein von der chinesischen Regierung ernannter Studieninspektor, der der chinesischen Unterrichtsbehörde über den Betrieb der Anstalt Bericht erstattet und die Leistungen der Schüler beobachtet; er ist dem Direktor nicht disziplinarisch unterstellt. Die Dozenten werden vom deutschen Reichsmarineamt angestellt, die chinesischen von der chinesischen Unterrichtsbehörde.¶ Die Anstalt gliedert sich in zwei Teile. Eine Untersufe mit sechs jährigem Lehrgang in den Fächern Deutsch, Geschichte und Geographie, Mathematik, Botanik, Zoologie, Physik, Chemie, in den chinesischen Klassikern, in der chinesischen Sprache, Ethik, Moral, usw. Nach Absolvierung dieser Abteilung Abgangsprüfung. – Die wissenschaftliche Oberstufe besteht aus zwei grossen Hauptabteilungen: 1. einer rechtswissenschaftlich-staatswissenschaftlichen Fakultät, 2. einer naturwissenschaftlich-technischen Fakultät. Der letzteren sind als Nebenabteilungen angegliedert eine forstwirtschaftliche und landwirtschaftliche Abteilung und eine Bauabteilung (Baukonstruktion, Hochbau und Tiefbau). – Eine medizinische Abteilung soll angegliedert werden.¶ AUFNAHME. Erforderlich sind die Kenntnisse, die an der Unterstufe der deutsch-chinesischen Hochschule verlangt werden. Wer die Unterstufe nicht besucht hat, muss eine Prüfung ablegen. Mindestalter 20 Jahre. – Die STUDIEN-

ten: 1. Rechtswissenschaftlich-staatswissenschaftliche, 2. Naturwissenschaftlich-technische, 3. Land- und forstwissenschaftliche, 4. Medizinische (im Juni 1911 angegliedert, Studiendauer: 4 Jahre). – Publ.: *Veröffentlichungen der D.-Ch. Hochschule*. \*Die Vergrößerung der Hochschule steht bevor.

Zahl der Studierenden inkl. Unterstufe (1913): 370.

*Direktor der Gesamtanstalten*: Prof. G. Keiper, Dipl.-Ing., Bergingenieur und Geolog, Dozent für *Bergbauwissenschaften u. Geologie*. – *Leiter d. Übersetzungsanstalt*: Prof. Dr. phil. H. Wirtz: *Einführung in die Philosophie*. – *Chinesischer Inspektor*: Touhsio Kuan.

DOZENTEN:

Landrichter Romberg: *Rechts- und Staatswissenschaften*.

Dr. E. Michelsen: *Rechts- und Staatswissenschaften*.

Prof. K. Baetz: *Maschinen-Ingenieurwesen u. grundlegende Fächer*.

Oberlehrer de Grahl: *Bauingenieurwesen inkl. Eisenbahnbau*.

Dr. phil. Wagner, Landwirtschaftslehrer: *Land- u. Forstwissenschaften*.

V. Präfcke, Marineoberstabsarzt: *Medizin*.

Dr. Drexler: *Mathematik*.

Dr. W. Othmer: *Geographie u. Geologie* (zugleich Leiter der Unterstufe).

5 akad. Lehrer; 6 Lehrer: Deutsche Sprache, Mathematik, Naturkunde, Geographie, Geschichte, Botanik und Zoologie, Zeichnen, Gesundheitslehre, Turnen, Stenogr., Musik, engl. Sprache; 7 chinesische Lehrer: Chines. Sprache u. Wissenschaft; 11 ao. Lehrkräfte und 8 Assistenten.

**BIBLIOTHEK** (ca. 15 000 europäische u. ca. 4 600 chinesische Bände). *Leiter*: Prof. Dr. H. Wirts. – *Assistent*: Lessing.

**SAMMLUNGEN UND LABORATORIEN**: Physik, Chemie, Physiologie, Maschinenbau und Elektrotechnik mit Lehrwerkstätte, Botanik, Zoologie, Forst- und Landwirtschaft inkl. Lehrställe, Mineralogie und Geologie, Feldmesskunde und Marktscheiderei, Probierkunde. Medizin und Tierarzneykunde im Entstehen. Modellsammlung. Eine grosse Lehrmaschinenhalle ist in Aufstellung begriffen.

**VERSUCHSANPFLANZUNGEN**: Versuche mit deutschen u. einheimischen Pflanzen unter Anwendung gemessener Mengen deutscher Düngsalze bei Litsun.

---

#### BIBLIOTHEKEN.

**BIBLIOTHEK DER LANDESVERWALTUNG**. Hervorgegangen aus der deutsch-chines. Bücherei des Rechtsanwaltes und Schriftstellers Willi Bohn (Berlin). Näheres: ①.<sup>297</sup> Bestand (1913): 1 410 Bde.; 120 Nrn. Veröffentlichungen des Seezollamts mit über 400 Bden, sowie etwa 60 Karten und 300 Bde. Zeitschriften. Für den Gebrauch des Gouvernements bestimmt; zu Studienzwecken auch Ausleihung an ausserhalb des Gouvernements stehende Personen. – Die Verwaltung und die Neuanschaffung von Büchern unterliegt der Landesverwaltung. Kontrolle und Verwaltung durch einen Dolmetscher; z. Z. Referendar Thilo.

**KIAUSCHOU-BIBLIOTHEK**. Gegr. 1898 (Stiftung). Bestand: 11 700 Bde. (meist belletristischen Inhalts). – *Bibliothekar* (seit 1904): Prof. Dr. Doenitz.

**GERICHTSBIBLIOTHEK** (im Gerichtsgebäude). Gegr. 1898. Bestand: ca. 2000 Bde., besonders praktische Rechtswissenschaften. – *Bibliothekar*: Sekretär des Kaiserl. Gerichts Tabbert.

---

DAUER in der rechtswissenschaftlichen Abteilung beträgt drei Jahre, in der forstwirtschaftlichen ebenfalls drei Jahren in der Bauabteilung zwei Jahre, in der naturwissenschaftlich-technischen vier Jahre. – Aufnahme in den Staatsdienst. – Die Schüler, die die Abgangsprüfung bestanden haben, können auf Wunsch in die kaiserliche chinesische Universität eintreten und erhalten dort nach Beendigung ihrer Studien wie die anderen Zöglinge der Universität literarische Grade.<sup>¶</sup> **GEBÜHREN**. Das Schulgeld beträgt für die Unterstufe 100  $\text{M}$  jährlich, für die Oberstufe 200  $\text{M}$  jährlich. – Für die vollständige Verpflegung sind von jedem Schüler monatlich 10  $\text{M}$  zu entrichten. Insgesamt hat also der Schüler der Unterstufe jährlich 220  $\text{M}$  einschliesslich Verpflegung, der Schüler der Oberstufe jährlich 320  $\text{M}$  einschliesslich Verpflegung zu bezahlen.<sup>¶</sup> (*MinervaHdGW*<sub>I</sub>1911., S. 552.)

<sup>297</sup> *MinervaHdGW*<sub>II</sub>1914.<sup>†</sup>(筆者未見)

## MUSEUMS DER SEEZOLLBEHÖRDE.

Gegr. 1910. Enthält charakteristische chinesische Erzeugnisse. – *Konservator*: Seezolldirektor E. Ohlmer.

### KAISERL. OBSERVATORIUM TSINGTAU. Mit Erdbebenstation.

Von 1898 bis 1909 astronomische u. meteorologische Station, seit 1909 durch die Stiftung der deutschen Flottenvereine im Auslande zum Observatorium ausgebaut. – *Ständiges Personal*: Direktor Dr. Meyer mann. – *Kommandiertes Personal*: 1 Obersteuermann, 2 Steuermannsmaate, 4 Mann.

ARBEITSGEBIETE: 1. *Meteorologie*. Beobachtungsstation I. Ordnung in Tsingtau und 8 Nebenstationen im Innern Chinas als Stationen II. und III. Ordnung. Tägliche Herausgabe einer Wetterkarte nach telegraphisch übermittelten Beobachtungen von 42 Stationen (einige Stationen, Seezollstation über Schanghai-Zikawei, japanische Station über Tokyo und über Tschimulpo); Sturmwarnungsdienst auf Grund der Wetterkarte. Sammlung meteorologischer Beobachtungen auf See durch S. M. Schiffe und Handelsdampfer. – 2. *Astronomie*. Zeitdienst. Regelmässige Kontrolle der Hauptuhren durch Zeitbestimmungen. Zeitball und Lichtsignale, funkentelegraphische Zeitsignale. Beobachtungen von Kometen und kleinen Planeten. Mitglied der astronomischen Telegramm-Zentrale in Kiel. – 3. *Erdmagnetismus*. Fortlaufende Registerung der drei erdmagnetischen Elemente, regelmässige absolute Beobachtungen. Kompensations- und Deviationsbestimmungen an Kompassen. Kompassuntersuchungen. – 4. *Seismologie*. Monatl. Veröffentlichung der Beobachtungen mit einem Wiechertschen Horizontalpendel. – 5. *Prüfungs- und Beglaubigungsstelle für nautische Instrumente jeder Art*. – 6. *Gezeitenbeobachtung*. – 7. *Sammlung* aller für die Seefahrt in den ostasiat. Gewässern wichtigen Daten.

**AIBLIOTHEK** (500 Bde.). *Bibliothekar*: Dr. Meyer mann.

### FORSTGARTEN (1904).

Hauptsächlich praktische Anbauversuche; Obstzucht und Obstveredelung. – *Direktor*: RR. Hass.”

(*Minerva xxii*f.1913-1914., S. 1435-7.)

### 補録③-1.

“Königsberg (Preussen, Deutschland).  
KÖNIGL. ALBERTUS-UNIVERSITÄT (1544).

Geschichte, Verfassung, Promotion, Habilitation, Gebühren, usw.: ⑩.<sup>298</sup>

### UNIVERSITÄTS-INSTITUTE.

Die Zahlen geben die sächlichen Ausgaben für das Etatsjahr 1912 an.

Landwirtsch. Institut (63841 ⚡\*)

(Trageheimer Kirchenstrasse 83).

Dir.: Prof. Hansen.

I. *Abteilung für Betriebslehre u. Tierzucht*. Vorst.: Prof. Hansen.

II. *Abteil. für Pflanzenbau*. Vorst.: Prof. Alf. Mitscherlich.

III. *Abteilung Versuchsgut Gutenfeld, Bes. Königsberg mit Haustierhaltung*. Leiter: Prof. Hansen.

IV. *Abteilung für Milchwirtschaft mit Versuchsmolkerei*. Vorst.: Prof. Hittcher.

V. *Abteilung für Veterinärwissenschaft mit Tierklinik*. Vorst.: Prof. Müller.” (*Minervaxxii*f.1912-1913., S. 663.)

### 補録③-2.

“KÖNIGLICHE LANDWIRTSCHAFTLICHE HOCHSCHULE (1806).

(N. 4. Invalidenstr. 42.)

<sup>298</sup> *MinervaHdGW*<sub>I</sub>1911., S. 29-30. [Deutschland.: Universitäten., III. Geschichte und besondere Organisation.]



Geschichte, Verfassung, Literatur, Aufnahme, Prüfungen, Gebühren, usw.: <sup>299</sup> 3 Abteilungen (s. unter Etatsmäss. Prof.). – JAHRESHAUSHALT nach dem Etat der landwirtschaftlichen Verwaltung für 1912: 560 255 *ℳ*.

Beginn der Studien-Semester: 15. April und 15. Oktober.

Hörerzahl W.-S. 1911/12: 561 Hörer, 186 Hosp., 32 Univ.-Stud., 23 Bergakademie, 3 Techn. Hochsch. = 805. – S.-S. 1912: 365 Hörer, 137 Hosp., 25 Univ.-Stud., 15 Bergakademie, 3 Techn. Hochsch. = 545. – Rektor (für 1. April 1912/14): Prof. Dr. Gustav Fischer mit dem Titel „Magnifizenz“.

ETATSMÄSSIGE PROFESSOREN (bilden das engere Lehrer-Kollegium)\*: \*Zum engeren Lehrerkollegium gehört auch GRR. Prof. Dr. A. Herzfeld (s. unter Honorar. und Privatdozenten).

Dr. Friedrich Aereboe, Landes-Ökon.-Rat: *Landw. Betriebslehre* (Voesther der landwirtschaftlichen Abteilung).

Dr. Otto Auhagen: *Rechts- und Staatswissenschaft*.

Dr. Erwin Bauer: *Botanik*.

Dr. Richard Börnstein, GRR.: *Physik*.

Dr. Max Delbrück, GRR.: *Technische Chemie* (Vorst. der landwirtsch.-techn. Abteil.).

Dr. Gustav Fischer: *Landwirtschaftliche Maschinenkunde*.

Ernst Hegemann: *Geodäsie*.

Dr. Richard Hesse: *Zoologie*.

Dr. G. Fliegel: *Geologie, Mineralogie und Petrographie*.

Prof. Dr. Fröhner, GRR.: *Veterinärkunde*.

Grobben, kgl. Gartenbaudirektor: *Obst- und Gemüsebau*.

Dr. Hahn: *Geographie und Geschichte der Bodenkultur*.

Prof. Dr. Alexander Herzfeld, GRR.: *Technische Chemie*.

Hetz, Amtsrichter a. D.: *Genossenschaftsrecht*.

Dr. Hillmann: *Ackerbau*.

Prof. Dr. Hoffmann: *Lagerung und Behandlung von Getreide*.

Jesse, Oberverwaltungsgerichtsrat: *Staatliche u. kommunale Verwaltungskunde*.

Dr. jur. Jost: *Genossenschaftliche Verwaltungstechnik*.

Dr. Klatt: *Übungen im Bestimmen von landw. nützlichen u. schädlichen wirbellosen Tieren*.

<sup>299</sup> “Berlin (Preussen).<sup>¶</sup> KÖNIGLICHE LANDWIRTSCHAFTLICHE HOCHSCHULE. (N., Invalidenstr. 42.)<sup>¶</sup> GESCHICHTE<sup>¶</sup> 1806 gründete Albrecht Thaer die »Königliche Akademische Lehranstalt des Ackerbaues zu Möglin« (7 Meilen östlich von Berlin). 1810 mit der neugegründeten Universität Berlin verbunden, las Thaer im Winter in Berlin und im Sommer in Möglin, legte aber im Jahre 1819 die Professur an der Universität nieder, um ausschliesslich in Möglin seine Lehrtätigkeit fortzusetzen. Sein Institut erhielt in diesem Jahre das Prädikat einer »Königlichen akademischen Lehranstalt des Landbaues«. Im Jahre 1859 wurde in Berlin auf Anregung des Privatdozenten Dr. Schulz-Fleeth ein Institut zur Bearbeitung agronomischer Fragen errichtet, in das nach Schliessung der Akademie des Landbaues im Jahre 1861 der gleichnamige Enkel Albrecht Thaers als Mitarbeiter eintrat. 1862 Begründung eines landwirtschaftlichen Lehrinstituts an der Berliner Universität, im Jahre 1867 die des »Landwirtschaftlichen Museums«. Durch Kabinettsorder wurde dem seit dem Jahre 1880 vereinigten Lehrinstitut und Museum unter dem 14. Februar 1881 der Titel »Landwirtschaftliche Hochschule« verliehen.<sup>¶</sup> VERFASSUNG. Die Hochschule ist dem Ministerium für Landwirtschaft, Domänen und Forsten unterstellt. nach dem provisorischen Statut vom 27. Mai 1881 sind die Organe für die Leitung der Hochschule: das Kuratorium, der Rektor, das engere und weitere Lehrerkollegium. Der Rektor wird alle zwei Jahre vom engeren Lehrerkollegium aus dessen Mitgliedern neu gewählt. Die Wahl unterliegt der Bestätigung des Königs. Durch Allerhöchste Kabinettsorder vom 27. Januar 1910 wurde dem Rektor für seine amtlichen Beziehungen der Titel »Magnifizenz« beigelegt. Das engere Lehrerkollegium besteht aus den vom König ernannten etatsmässigen Professoren und einigen vom Ministerium besonders dafür ernannten Dozenten. Die Institutsvorsteher haben in der Verwaltung ihrer Abteilungen volle Selbständigkeit.<sup>¶</sup> LITERATUR. *Die Königliche Landwirtschaftliche Hochschule zu Berlin. Ihre Begründung und Einrichtung*. Berlin 1891. »Post« 8<sup>o</sup>. – *Delbrück, Max, Die Königliche landwirtschaftliche Hochschule in der Zukunft*. Nebst Anhang: *Die deutsche Landwirtschaft an der Jahrhundertswende*. Berlin 1900. 8<sup>o</sup>. (Festrede gehalten zur Feier des Geburtstages Sr. Majestät des Kaisers am 26. Januar 1900). – *Rolley, Paul, L'école supérieure d'agriculture de Berlin*. Paris 1905. 8<sup>o</sup>. – *Wittmack, L., Die Königliche Landwirtschaftliche Hochschule in Berlin*. Berlin 1906. 8<sup>o</sup>. (Festschrift zur Feier des 25jährigen Bestehens.) – *Börnstein, Richard, Die Landwirtschaftliche Hochschule und der akademische Unterricht*. Berlin 1910. 8<sup>o</sup>. (Festrede zur Feier des Geburtstages Sr. Majestät des Kaisers und Königs gehalten in der Königlichen Landwirtschaftlichen Hochschule zu Berlin am 26. Januar 1910).<sup>¶</sup> ABTEILUNGEN: Landwirtschaft, Geodäsie und Kulturtechnik, Landwirtschaftlich-technische Gewerbe.<sup>¶</sup> INSTITUTE: Institut für Gärungsgewerbe mit Abteilungen für Brauerei, Brennerei, Stärke-, Hefe- und Essigfabrikation. – Institut für Zuckerindustrie. – Versuchsanstalt für Getreideverarbeitung. – Institut für landw. Versuchswesen und Bakteriologie. – Versuchsanstalt für Kartoffel-, Gerste- und Hopfenkultur, usw.<sup>¶</sup> AUFNAHME, Prüfungen, Gebühren siehe S. 87.”(*MinervaHdGW*<sub>1</sub>1911., S. 82-3. |Deutschland.: Landwirtschaftliche Hochschulen., I. Geschichte und Verfassung.)

Dr. Kurt Lehmann, GRR.: *Tiersucht*.  
 Dr. Otto Julius Lemmermann: *Landw. Versuchswesen*.  
 Dr. Jak. Meisenheimer: *Chem.*  
 Dr. Otto Reichel, GRR.: *Math.*  
 Dr. Kurt von Rümker: *Acker- und Pflanzenbau*.  
 Dr. Paulus Schiemenz: *Fischzucht*.  
 Dr. Dr.-Ing. h.c. August Vogler, GRR.: *Geodäsie* (Vorst. der geodät.-kulturtechn. Abteil.).  
 Dr. Hugo Werner,<sup>#</sup> GRR.: *Landwirtschaftliche Betriebslehre*.  
 Dr. Ludwig Wittmack, GRR.: *Landw. Botanik*.  
 Dr. Nath. Zuntz, GRR.: *Tierphysiologie*.

HONORAR- UND PRIVATDOZENTEN:

Dr. Augustin: *Ackerbau*.  
 Dr. Bornemann: *Landw. Betriebslehre, Pflanzenbau*.  
 Dr. Buchner: *Chemie*.  
 Dr. J. Buchwald: *Müllerei*.  
 Prof. Dr. W. Caspari: *Tierphys.*  
 Dr. Cronheim: *Fischzucht*.  
 Bruno Düringen: *Geflügelzucht*.  
 Prof. Dr. Rich. Eberlein: *Veterinärkunde*.  
 Prof. Albert Eggeling: *Veterinärkunde*.  
 Prof. Dr. Fassbender: *Landw. Genossenschaftswesen*.  
 Prof. Dr. Fleischer, WGORR.: *Moorkultur*.

Prof. Dr. Kolkwitz: *Botanik*.  
 Forstmeister Hermann Kottmeier: *Forstwirtschaft*.  
 Prof. Dr. Friedr. Krüger, k. techn. Rat: *Pflanzenkrankheiten und Pflanzenschutz*.  
 Prof. Dr. E. Less: *Witterungskunde*.  
 Dr. Frhr. v. Liebig, GRR.: *Versicherungswesen*.  
 Prof. Dr. Werner Magnus: *Bot.*  
 Dr. M. Müller: *Tierzucht*.  
 Carl von Münstermann, WGOBaR: *Kulturtechnik*.  
 Prof. Dr. Neuberg: *Tierchemie*.  
 Dr. M. P. Neumann: *Techn. Chemie, Brotbereitung*.  
 Noack, R. u. BaR.: *Landwirtschaftliche Baulehre*.  
 Carl Nolda, GOBaR.: *Erd-, Wasser-, Wege- u. Brückenbau*.  
 Peltzer, GORR.: *Rechtskunde*.  
 Prof. Dr. Reinh. Schmaltz, GRR.: *Anatomie der Haustiere*.  
 Dr. Schucht: *Geologisch-agronomische Bodenaufnahme u. Bodenkunde*.  
 Spangenberg, O. Verwaltungsgerichtsrat: *Reichs- u. Verwaltungskunde*.  
 Dr. Stölzel, OLGR.: *Bürgerl. Recht*.  
 Exz. Dr. Thiel, WGR.: *Landw. Verwaltungskunde*.  
 Prof. Dr. Toepper, Oberstabsveterinär: *Hufbeschlagslehre*.  
 Dr. Völtz: *Tierzucht*.  
 Ausserdem 34 wiss. Assistenten.

**WISSENSCHAFTLICHE INSTITUTE.** Näheres, Publ.: ④<sup>300</sup>

*Institut für Gärungsgewerbe und Stärkefabrikation.* Mit Abteilung für Brauerei, Brennerei, Hefe- u. Essigfabrikation (Seestrasse). Vorst.: Prof. Delbrück, GRR. – 78 wissenschaftl. Beamte.  
*Institut für Zuckerindustrie* (Amrummerstr.). ([ ]Unterhalten v. Verein d. Deutschen Zuckerindustr.). Direktor: Prof. Herzfeld, GRR. Analytische, Unterrichts- und elektrochemische Laboratorien. – 6 wissenschaftl. Beamte.  
*Institut für Versuchswesen und Bakteriologie.* Zugleich Agrikulturchemische Versuchsstation der Landwirtschaftskammer der Prov. Brandenburg. Dir.: Prof. Dr. Lemmermann. – 14 wiss. Assistenten.  
*Maschinenprüfungsamt der Landwirtschaftskammer.* Leiter: Prof. Dr. Fischer. – 2 wissenschaftl. Assistenten.  
*Versuchsanstalt für Getreideverarbeitung* (Seestr. 4<sup>a</sup>). Wissenschaftl. Direktoren: Dr. Buchwald, Dr. Neumann. Bo-

tanischbakteriolog., chemisch-bäckerei-wissenschaftliche, usw. Laboratorien, Lehranstalt für Getreidelagerung, Müllerei- und Bäckerei-wissenschaft. – 10 wissenschaftl. Assistenten und 3 Laboranten.  
*Versuchsanstalt für Kartoffel-, Gerst- und Hopfenkultur.*  
 Prof. v. Eckenbrecher.  
*Physikal. Institut mit meteorolog. Station:* GR. Börnstein.  
*Tierphysiol. Institut:* GR. Zuntz.  
*Zootechnisches Institut:* GR. Lehmann.  
*Zoologisches Institut* (Etat 4300 ⚡): Prof. Hesse.  
*Botanisches Institut* (Etat 3150 ⚡): Prof. Dr. E. Bauer.  
*Chemisches Laboratorium:* Prof. Meisenheimer.  
*Vegetabil. Institut:* GR. Wittmack.  
*Maschinentechn. Laboratorium.*  
*Staatswiss. Sem.:* Prof. Auhagen.

**BIBLIOTHEK** (ca. 58 000 Bände). Näheres, Kataloge: ④<sup>301</sup> Budget: 5870 ⚡ Überweisung zahlreicher Bücher und Zeitschriften durch das Ministerium für Landwirtschaft. – *Bibliothekar:* Dr. Georg Berju.

<sup>300</sup> 前掲脚註<sup>299</sup>を請参照.

<sup>301</sup> 前掲脚註<sup>299</sup>を請参照.

**MUSEUM.** Die Verwaltung der einzelnen Abteilungen des Museums ist den betreffenden Fachdozenten übertragen.  
 – Abteilungen: 1. Landwirtschaftliche Maschinen, Geräte und Modelle. 2. Modelle für landwirtschaftliches Bauwesen.  
 3. Zoologische Sammlung. 4. Zootechnische Samml. 5. Vegetabilische, pflanzenphysiologische und pflanzenpathologische Samml. 6. Agronomisch-pedologische Samml. 7. Geologisch-bodenkundliche Samml. mit den bodenbildenden Mineralien und Gesteinen. 8. Samml. für Süßwasser-Fischerei. – Besondere Spezialsammlungen besitzen die Institute für Gärungsgewerbe und für Zuckerindustrie.”(Minerva<sup>xxiiif.</sup>1912-1913., S. 116-8.; Berlin[Preussen, Deutschland])  
 #“[Nachträge und Berichtigungen. ....] s. 117. Berlin.] LANDWIRTSCHAFTL. HOCHSCHULE.] GRR. Prof. Dr. Hugo Werner ist gestorben.” (Minerva<sup>xxiiif.</sup>1912-1913., S. 1525.)

補錄③-3.

“**Gartenbaufchulen**, oder Gärtnerfchulen zerfallen in höhere und niedere. ....] Von den Höhern G. find folgende die bekanntesten: 1) Königliche Gärtnerlehranftalt mit Landesbaumschule zu Wildpark bei Potsdam für Schüler mit mindestens zweijähriger praktifcher Vorbildung und der Schuldildung für Oberfekunda; alle Zweige des Gartenbaues werdenn theoretifch und praktifch vorgeführt, jedoch wird der Landfchaftsgärtnerie die größte Sorgfalt zugewendet; der Kurfus ift zweijährig. (Vgl. Echtermeyer, Die königl. Gärtnerlehranftalt am Wildpark bei Potsdam 1824-99, Berl. 1899.) 2) Königliches Pomologifches Inftitut zu Proskau in Schlefien in Verbindung mit einer pflanzenphysiol. Verfuchsfation, bildet in erfter Linie tüchtige Obftgärtner aus; jedoch werden auch die andern Zweige des Gartenbaues gelehrt fowie die Züchtung, Anpflanzung und Verbreitung guter, dem Klima angemeffener Obftforten. 3) Königliche Lehranftalt für Obft- und Weinbau zu Geifenheim a. Rh. für Schüler mit zweijährigem Kurfus mit Tertianerfchulbildung; außerdem ift ein einjähriger Kurfus für Gartenfchüler fowie Sonderkurfe für Obft- und Weinbau, Reblausunterfuchungen u. f. w. eingerichtet. ... – ... .” (BKL<sup>xiv.</sup>1902., Bd. 7., S. 439-40.)

補錄③-4.

“Bon-Poppelsdorf (Preussen, Deutschland)

KÖNIGLI. LANDWIRTSCHAFTLICHE AKADEMIE (eröffnet 1847).

Geschichte, Verfassung, Lit., Aufnahme, Prüfungen, Gebühren: (M)<sup>302</sup> 2 Abteilungen: A. die landwirtschaftl., B. die

<sup>302</sup> “Bonn-Poppelsdorf (Preussen).] KÖNIGLICHE LANDWIRTSCHAFTLICHE AKADEMIE.] GESCHICHTE.] Gegründet 1846 auf Anregung des landwirtschaftlichen Vereins für Rheinpreussen als »höhere landwirtschaftliche Lehranstalt in Verbindung mit der Universität Bonn und unter Zuweisung der der Universität gehörigen ehemaligen kurfürstlichen Schweizerei nebst Ländereien (etwa 100 Morgen). letztere blieben Universitäts-Eigentum und wurden der neuen Anstalt für 800 Taler jährlich verpachtet. Eröffnung der Vorlesungen: 17. Mai 1857 Begründung einer landwirtschaftlichen Versuchsstation, 1858 Auflösung des Kuratoriums, 1860 Ankauf des Gutes Annaberg (ca. 800 Morgen) bei Bonn und Verwaltung desselben als Domäne unter Leitung des Direktors der Lehranstalt. Auf der Domäne Annaberg wurde eine Ackerbauschule und eine Landesbaumschule eingerichtet, die bis zum Verkauf der Domäne (1875) bestanden. 1861 Benennung der Anstalt als »landwirtschaftliche Akademie«. 1876 Einrichtung eines kulturtechnischen und 1880 eines geodätischen Lehrganges. 1884 Bestellung einer »Königlichen Prüfungskommission für Landmesser« an der Akademie. 1897 50jährige Jubelfeier. 12. Febr. 1900 neue »Satzungen« vom König. genehmigt. 1. März 1904 besitzantritt des neu angekauften Demonstrations-Versuchsgutes »Dikopshof« bei Sechtem (120 ha). 1908 durch Zukauf des »Marhofes« erweitert. Die vormalige akademische Gutswirtschaft zu Poppelsdorf 1905 aufgelöst.] VERFASSUNG UND EINRICHTUNG. Die Akademie gehört zum Ressort des Ministers für Landwirtschaft, Domänen und Forsten und steht in enger Verbindung mit der Universität Bonn, bei welcher die Akademiker – in der philosophischen Fakultät – immatrikuliert werden und damit das akademische Bürgerrecht sowie die Berechtigung erlangen, auch an der Universität Vorlesungen zu hören. Mehrere Universitätslehrer wirken nebenamtlich an der Akademie. Die etatsmäßigen Professoren sind den ordentlichen Universitäts-Professoren im Range gleichgestellt. – Die Akademie wird von einem Direktor geleitet. Das engere aus diesen und den Honorardozenten. Die Institutsvorsteher haben in der Verwaltung ihrer Abteilungen volle Selbständigkeit.] LITERATUR. *Denkschrift zur Feier des 25jähr. Bestehens von Dr. F. W. Dünkelberg.* 1872. – *Festschrift zur Feier des 50jähr. Bestehens von Dr. Frhr. v. d. Goltz, O. Koll, F. Künzel.* 1897. – *Erster Bericht vom Dikopshof von Dr. J. Hansen.* 1908. – *Jahresberichte* (seit 1900).]

geodätisch-kulturtechnische.

ETAT für 1912: Einnahmen.

Honorare, usw. •••••	₤61300.–
Prüfungsgebühren ••••	4400.–
Gutswirtschaft ••••••	107000.–
Vom Versuchsfelde •••	2000.–
A. d. Obst- u. Gemüsegart.	700.–
Wert der Emolumente d. Lehrer und Beamten	456.50
Verschiedene Einnahmen	127.50
Zuschuss des Staates	209579.–

Summe: ₤ 385563.–

Ausgaben.

Besoldungen •••••	₤87390.–
Wohnungsgeldzuschüsse	12530.–
Anteil der Lehrer an den aufkomm. Honoraren u. Stellenzulagen •••••	26650.–
Hilfslehr. u. Hilfsbeamte	41770.–
Prüfungs-Kommissionen	2000.–
Lehrmittel •••••	44970.–
Wirtschaftskosten •••••	46943.–
Gutswirtschaft •••••	106650.–
Unterhaltung d. Gebäude und Gärten	11900.–
Vermischte Ausgaben	4410.–
Überschuss Gutswirtsch.	350.–

Summe: ₤385563.–

Die wirklichen Einnahmen und Ausgaben sind höher.

*Beginn und Schluss der Studiensemester* fallen mit denen der Univ. Bonn zusammen. – Hörerzahl S.S. 1912 = 487+20 Hosp. = 507.¶

*Direktor*: GRR. Prof. Dr. Ulrich Kreuzler (Lehrer der Chemie und Technologie). – *Sekretär*: Paul Seehaus, Rechnungsrat.¶

ETATSMÄSSIGE PROFESSOREN:

Dr. Theodor Remy: *Landwirtschaft* (Vorsteher des Versuchsfeldes und des Instituts für Bodenlehre und Pflanzenbau).

Dr. August Richardsen: *Landwirtschaft* (Vorsteher des Instit. für Tierzucht u. Molkereiwesen sowie Administrator d. akadem. Gutswirtschaft Dikopshof).

Dr. Theodor Brinkmann: *Landwirtschaft*.

Dr. Eberh. Gieseler, GRR.: *Physik und Maschinenkunde*.

Dr. Max Körnicke: *Botanik* (Vorsteher des botan. Instituts).

Dr. Oskar Hagemann: *Tierphys.* (Vorsteher d. tierphys. Instituts).

Karl Huppertz, GRR., Kgl. Reg.-Baumeister: *Landw. Baukunde und Meliorationswesen, Fischzucht*.

Curtius Müller: *Geodäsie* (Vorsteher des geod. Instituts).

Georg Hillmer: *Geodäsie*.

Georg Ruhm: *Mathematik*.

HONORAR-DOZENTEN:

Ludwig Beissner, Kgl. Garten-Inspekt.: *Garten- und Obstbau*.

**INSTITUTE** für Bodenlehre und Pflanzenbau, Tierzucht und Molkereiwesen, landw. Betriebslehre; chem., physikal., botan. Institut; tierphysiolog. Institut mit Respirationskalorimeter; Institut für landw. Maschinenkunde, für garten- und Obstbau. – Zoologie und Mineralogie werden in den Instituten der Univ. Bonn gelehrt. – In Verbindung mit der Aka-

Prof. Dr. Reinh. Brauns, GBR., Univ. Bonn: *Mineralogie und Geognosie*.

Dr. Ludwig Brinck: *Hilfeleistung bei Unglücksfällen u. Gesundheitspflege*.

Dr. Friedrich Grebe, Kreis-Tierarzt: *Tierheilkunde*.

Prof. Constantin Hoffmann, Kgl. Forstmeister: *Forstwissenschaft*.

R. u. GBaR. Franz Künzel: *Kulturtechnik*.

Prof. Dr. Hub. Ludwig, GGR., Univ. Bonn: *Zoologie*.

Martin Oden, Hauptlehrer: *Bienezucht*.

Prof. Dr. Peter Polis, Direktor des meteorol. Observatoriums Aachen: *Witterungskunde*.

Prof. Dr. Johs. Schumacher, Amtsgerichtsrat: *Landwirtschafts- u. Verwaltungsrecht u. Landeskultugesetzgebung*.

Prof. Dr. Willy Wygodzinsky (PD. Univ. Bonn): *Volkswirtschaftslehre u. Landwirtsch. Genossenschaftswesen*.

PRIVAT-DOZENT:

Dr. Alfred Hecker: *Landwirtschaft*.

Ausserdem 20 wiss. Assistenten.

ABTEILUNGEN: 1. Landwirtschaftliche mit entsprechenden Zweiginstituten, 2. geodätisch-kulturtechnische; letztere dient im wesentlichen der Ausbildung von Landmessern.¶ AUFNAHME, Prüfungen, Gebühren siehe S. 87. (Minerva HdGW, 1911., S. 83-4. [Deutschland.: Landwirtschaftliche Hochschulen., I. Geschichte und Verfassung.])

demie: Gutswirtschaft DIKOPSHOF bei Sechtem, 125 ha gross. *Administrator:* Prof. Dr. A. Richardsen. – *Inspektor:* Karl Hofmann. Ausserdem 1 Assistent.“  
(*Minerva*<sub>xxv</sub>*f.1912-1913.*, S. 184-5.)

補錄③-5a.

“**Landwirtschafts-Gesellschaft, Deutsche**, eine nach dem Vorbilde der Royal Agricultural Society of England von Max Eyth 1884 zum Zwecke der technischen Förderung der Landwirtschaft begründete Gesellschaft, juristische Person und ins Handelsregister eingetragen, mit dem Sitz in Berlin und 1905 mit 14,700 Mitgliedern. Die Gesellschaft bezieht jährlich an Mitgliederbeiträgen rund 290,000 Mk., sie erzielt aus ihren Unternehmungen Betriebsüberschüsse in Höhe von jährlich etwa 150,000 Mk. und besitzt ein Vermögen von 2 Mill. Mk. Sie veranstaltet seit 1887 jährlich eine Wanderausstellung, die alle zwölf Jahre in demselben Gau stattfindet. Im Durchschnitt der letzten sechs Jahre mußte die Gesellschaft zur Veranstaltung dieser Ausstellungen jährlich 59,803 Mk. zugeben. Dreimal im Jahre finden Versammlungen statt, zwei in Berlin, die dritte im Gau der Ausstellung. Die Gesellschaft hat folgende Abteilungen gebildet: Düngerabteilung, Saatzucht-, Ackerbau-, Tierzucht-, Landeskultur-, Geräte-, Obst-, und Weinbauabteilung, Betriebsabteilung. Diesen Abteilungen gliedert sich eine größere Anzahl von Ausschüssen und Sonderausschüssen an. Die Gesellschaft gibt heraus wöchentliche »Mitteilungen«, »Berichte über Land- und Forstwirtschaft im Ausland«, ein »Jahrbuch« (bisher 19 Bde.), für Berichte über umfangreiche wissenschaftliche Untersuchungen die »Arbeiten der Deutschen Landwirtschaftsgesellschaft« (bisher 103 Hefte) und »Anleitungen für den praktischen Landwirt«. Die Verwaltung wird durch einzelne Geschäftsstellen geführt, die durch die Hauptgeschäftsstelle zusammengefaßt sind. Die Geschäftsstelle der Düngerabteilung vermittelte 1904: 2 Mil. dz. Kalifalze, 720,000 dz Thomasphosphatmehl, 480,000 dz andre Düngemittel. Die Buchstelle führt selbständig die Buchführung für Güter aus und ist Beraterin in allen Buchführungsangelegenheiten. Die Baustelle hat gleiche Tätigkeit auf dem Gebiete des landwirtschaftlichen Bauwesens und die Gerätestelle auf dem Gebiete des Gerätewesens. Vgl. »Werden und Wirken der Deutschen Landwirtschafts-Gesellschaft« (Berl. 1905).“ (MGK=L<sub>Vt</sub>1905., Bd. 12., S. 157.)

補錄③-5b.

“DEUTSCHE LANDWIRTSCHAFTS-GESELLSCHAFT (SW. 11, Dessauer Strasse 14). Gegründet 1885 von Max Eyth (Provisorium 1883/85). Mitgliederzahl: 18400. Keine Aufnahmegebühr. Jahresbeitrag: 20 ₰. – Publ.: 27 *Jahrbücher*; 230 Hefte »*Arbeiten*«; »*Berichte der landwirtschaftlichen Sachverständigen im Auslande*« (20 Buchausgaben); *Anleitungen für praktische Landwirte* (15); *Flugschriften* und 29 Jahrgänge *Mitteilungen*. – *Präsident* (1912/13): Se. Exz. der kaiserl. Statthalter in Elsass-Lothringen Karl Graf von Wedel, Strassburg i. E.; *Vorsitzender des Vorstandes*: Ritterschaftsrat Kammerherr von Freier auf Hoppenrade bei Garz (Brandenburg); *Hauptgeschäftsführer*: Ökonomierat Dr. Wiese.“ (*Minerva*<sub>xxii</sub>*f.1912-1913.*, S. 1525.; «Nachträge und Berichtigungen.», f.: s. 148. Berlin[Preussen, Deutschland])

補錄③-6.

“HAMBURGISCHES KOLONIALINSTITUT.<sup>303</sup>

<sup>303</sup> “Hamburg (Freie und Hansestadt). KOLONIALINSTITUT. Gründung s. S. 44.<sup>#</sup> – Leitung durch einen Kommissar des Senats. Die Interessen des Reichskolonialamts nimmt ein Kommissar des Reichskolonialamtes wahr. Die Interessen des Reichsmarineamts ein Kommissar des R.-M.-A. – Professorenrat, den zunächst die dem Professorenkonvent der Wissenschaftlichen Anstalten angehörenden dauernden Vertreter der Hauptfächer und der Leiter des Instituts für Schiffs- und Tropenkrankheiten bilden. AUFNAHME: 1. Abiturienten deutscher höherer Lehranstalten mit 9 jährigem Kurs; 2. seminaristisch gebildete Lehrer nach Bestehen der zweiten Prüfung; 3. Kaufleute, Industrielle, Landwirte und andere Personen mit der Berechtigung zum einjährig freiwilligen Militärdienst oder die Selektaner von Hamburger Volksschulen sind oder die andere gleichwertige Zeugnisse beibringen; 4. Ausländer auf Beschluss des Professorenrats, wenn sie eine gleichwertige Vorbildung nachweisen. – Hospitanten: Mindestalter 18 Jahre und genügende Vorbildung. LEHRPLAN: 2 Semester. Der vollständige Lehrplan kann auch in mehr als 2 Semestern durchgemacht werden. Auf Antrag wird beim Verlassen des Instituts ein Zeugnis über die Dauer des Aufenthaltes und die besuchten Vorlesungen aus den Hauptgebieten des Unterrichts gehört haben, können

Hochschule: Ausbildung von Beamten, Kaufleuten, Industriellen, Landwirten und anderen Personen, die in die deutschen oder andere Überseegebiete zu gehen beabsichtigen.

Zentralstelle: Mittelpunkt für alle wirtschaftlichen und wissenschaftlich-kolonialen Bestrebungen. Kostenlose Auskunftserteilung an jedermann über alle überseeischen insbesondere deutsch-kolonialen Fragen wirtschaftlicher und wissenschaftlicher Natur; Veranstaltung von Umfragen und Untersuchungen über Fragen von allgemeiner Bedeutung; Beschaffung von Studien- und Unterrichtsmaterial für Dozenten und wissenschaftliche Institute; *Archiv* von Zeitungs- ausschnitten über alle Länder der Erde, insbesondere die deutschen und fremdländischen Kolonien; grosse *Sammlung* von Jahresberichten, Drucksachen und sonstigem Informationsmaterial über wirtschaftliche, politische und gemeinnützige Unternehmungen und Gesellschaften, hauptsächlich solchen, die für den überseeischen Handel Deutschlands und koloniale Gebiete von Bedeutung sind; Literaturnachweis an Höher und Dozenten; Zentralkatalog für koloniale Literatur in den Hamburgischen Bibliotheken; Verarbeitung des gesammelten wissenschaftlichen Materials; *Öffentliches Lesezimmer*, wo auch das Archivmaterial zur Benutzung vorgelegt wird.

Jahresbudget: 54 345 ₡.

Die Kosten für die Hochschule und die Zentralstelle trägt der Staat Hamburg. Leitung durch einen Kommissar des Senates (z. Zt. Senator Dr. von Melle). Die Interessen des Reichskolonialamts nimmt ein Kommissar des Reichskolonialamtes wahr (z. Zt. GORR. Dr. Heinke), diejenigen des Reichsmarineamts ein Kommissar dieses Amtes (z. Zt. Wirkl. Admiralitätsrat Prof. Dr. Köbner).

PROFESSORENRAT: Mitglieder, die mit \*bezeichneten Professoren des Allgemeinen Vorlesungswesens, ausserdem Professor Dr. Bernhard Nocht (*Tropenhygiene*). Vorsitzender z. Zt. Professor Dr. Franke.

ZENTRALSTELLE: Generalsekretär GRR. Dr. F. Stuhlmann; Wissenschaftliche Mitarbeiter und Assistenten: RR. Zache; Dr. Waltz.

KAUFMÄNN. BEIRAT: 3 Mitglieder, von der Handelskammer erwählt.”

(*Minerva*, XXI, f. 1912-1913., S. 553.; Hamburg [Freie und Hansestadt, Deutschland])

---

Diplomprüfung ablegen. ¶ GEBÜHREN: Aufnahme 20 ₡ als Hörer für 6 Semester, als Hospitant für 1 Semester 5 ₡. Honorar für die ein- bis zweistündige Semestervorlesung oder Übung 10 ₡ pro Halbjahr, für jede weitere Vortragsstunde 5 M mehr. ¶ (*MinervaHdGW*, I, 1911., S. 45. [Deutschland.: Akademien, usw.])

#Das Kolonialinstitut (s. S. 45) wurde im Einvernehmen mit dem Reichskolonialamt errichtet zu dem Zwecke, die gemeinsame Vorbildung von Beamten und anderen Personen, die Deutschen Schutzgebiete zu gehen beabsichtigen, zu fördern und eine Zentralstelle zu schaffen, in der alle wissenschaftlichen und wirtschaftlichen kolonialen Bestrebungen konzentriert werden können. ¶ (*MinervaHdGW*, I, 1911., S. 44. [Deutschland.: Akademien, usw.])